お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社　　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

Sony Corporation Printed in Korea

SONY®

FWD-S42E1

4-160-338-**03**(1)

SONY®

Flat Wide Display Monitor

取扱説明書 — JP

Operating Instructions — GB

Mode d'emploi — FR

Bedienungsanleitung — DE

Manual de instrucciones — ES

Istruzioni per l'uso — IT

使用说明书 — CS

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、** にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

FWD-S42E1

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～8ページの注意事項をよくお読みください。
9ページの「本機の性能を保持するために」もあわせてお読みください。

定期点検をする

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします（有料）。点検の内容や費用については、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・煙が出たら ・異常な音、においがしたら ・内部に水、異物が入ったら ・製品を落としたりキャビネットを破損したときは	➡	❶ ディスプレイの電源を切る。 ❷ ディスプレイの電源コードや接続コードを抜く。 ❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意

火災

感電

高温

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

アース線を接続せよ

目次

警告 4
注意 5
電池についての安全上のご注意 7
その他の安全上のご注意 8
使用上のご注意（性能を保持するために） 9
設置するときのご注意 10

各部の名称と働き

前面 11
後面 12
リモコン 15
　ボタンの機能 15
　リモコンの特別ボタン 17
　　ワイド切換を使う 17
　　ID MODE ボタンを使う 18
オプションアダプター 19

接続

スピーカーの接続 21
電源コードの接続 21
ケーブルを処理する 22

メニューの設定

メニュー一覧 23
画質 / 音質メニュー 24
画面メニュー 26
設定メニュー 28

ネットワーク機能

ネットワーク機能を使う準備をする 32

その他の情報

故障かな？と思ったら 34
入力信号一覧表 36
仕様 38
索引 40

下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

規定の電源電圧で使う

この取扱説明書に記されている電源電圧でお使いください。
規定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。
この取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。次の項目を必ずお守りください。

・設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。

内部に水や異物をいれない

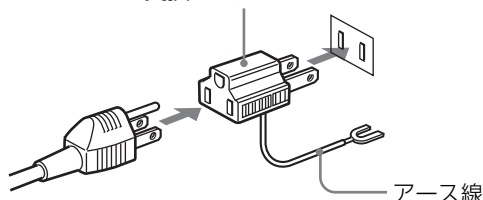
水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

設置・取り付けは確実に

不確実な設置を行うと、ディスプレイが転倒してけがや火災・感電の原因となります。設置の際は、以下の注意事項を必ずお守りください。
壁面・天井・台上への設置、または転倒防止のためディスプレイを固定するなど、特殊な設置を行う場合には、必ずお買い上げ店に工事を依頼してください。

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。次の方法でアースを接続してください。

・電源コンセントが３極の場合
付属の電源コードを使用することで、安全アースが接続されます。
・電源コンセントが２極の場合
付属の３極→２極の変換プラグアダプターを使用し、変換プラグアダプターから出ている緑色のアースを、建物に備えられているアース端子に接続する。
・アース接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

不明な点はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

高温部分に触れない

機器を使用中または使用直後には上面や側面が高温になっているため、やけどをすることがあります。
使用中および電源を切るまたはスタンバイした状態から10分間は触れないでください。

⚠注意

下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

重いディスプレイは、２人以上で開梱・運搬する

ディスプレイは見た目より重量があります。開梱・運搬は、けがや事故を防ぐため、必ず２人以上で行ってください。1人で行うと腰を痛めることがあります。

本体を持って運搬する

ディスプレイを運ぶときは、スピーカー部分を持たず、必ず本体または本体にある取っ手部分を持ってください。スピーカーがディスプレイからはずれて落下し、けがの原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

水のある場所に設置しない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、ディスプレイが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

接続の際は電源を切る

電源コードや接続ケーブルを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。

指定された電源コード、接続ケーブルを使う

付属の、あるいは取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。
ほかの電源コードや接続ケーブルを使用する場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 設置の項（10ページ）に従って設置してください。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや逆さまにしない。

設置時には転倒防止処置を行う

本機を据え置きする際には、万一の場合に備え、転倒防止処置を行ってください。

JP

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

禁止

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

指示

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く

注意

接続したまま移動させると、電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

定期的に内部の掃除を依頼する

注意

長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

人が通行するような場所に置かないコード類は正しく配置する

注意

電源コードや信号ケーブルは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っかけたりするような恐れのある場所を避け、十分注意して接続・配置してください。

コード類は正しく配置する

指示

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。
十分注意して接続・配置してください。

変換プラグアダプターのアースキャップは幼児の手の届かないところに保管する

指示

万一、誤って飲み込んだときは、窒息する恐れがありますので、ただちに医師にご相談ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、死亡や大けがなどの人身事故になることがあります。

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけがが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

使用済みの電池は、地域のルールに従って処分してください。

禁止

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。
万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

下記の注意事項を守らないと、破裂・液漏れにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
マンガン電池をお使いください。
電池の品番を確かめ、お使いください。

＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

指示

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。
マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

JP

その他の安全上のご注意

ご注意

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。

ご注意

日本国内で使用する電源コードセットは、電気用品安全法で定める基準を満足した承認品が要求されます。ソニー推奨の電源コードセットをご使用ください。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。
万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

使用上のご注意（性能を保持するために）

お手入れのしかた

お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

画面のお手入れについて

ディスプレイの表面が傷つくことがありますので、硬いものでこすったり、たたいたり、ものをぶつけたりしないでください。

また特殊な表面処理をしてあります。誤ったお手入れをした場合，性能を損なうことがありますので，以下のことをお守りください。

・ スクリーン表面についた汚れは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。
・ 汚れがひどいときは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布に水を少し含ませて、拭きとってください。
・ アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗浄液、アルカリ性洗浄液、研磨剤入り洗浄剤、化学ぞうきんなどはスクリーン表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。

外装のお手入れについて

・ 乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でから拭きしてください。
・ アルコールやベンジン、シンナー、殺虫剤をかけると、表面の仕上げを傷めたり、表示が消えてしまうことがあるので、使用しないでください。
・ 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
・ ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

液晶画面について

・ 液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
・ 液晶画面を強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
・ 寒い所でご使用になると、横縞が見えたり、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
・ 静止画を継続的に表示した場合、焼きつきや残像を生じることがあります。残像は時間の経過とともに元に戻ります。焼きつきが発生したときは、本機のスクリーンセーバー機能を使用するか、ビデオソフトなどの動きのある映像を映してください。焼きつきが軽度のときは、次第に目立たなくなることがありますが、一度発生した焼きつきは、完全には消えません。
・ 使用中に画面やキャビネット、フレームがあたたかくなることがありますが、故障ではありません。

液晶画面の輝点・滅点について

本機の液晶パネルは有効画素 99.99％以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面上に黒い点が現れたり（画素欠け）、常時点灯している輝点（赤、青、緑など）や滅点がある場合があります。また、液晶パネルの特性上、長期間ご使用の間に画素欠けが生じることもあります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。

設置についてのご注意

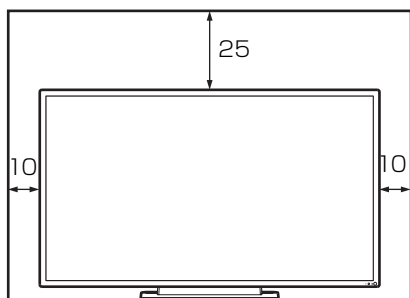
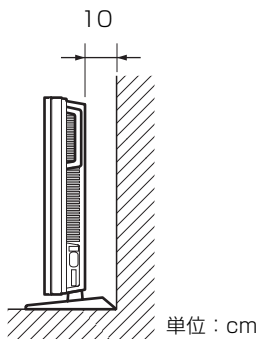
・ お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
・ ほかの機器と組み合わせて設置する場合、各機器の設置位置などにより、リモコンの誤動作や映像の乱れ、雑音などが起こることがあります。この場合は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

設置するときのご注意

周囲に充分なスペースをとる

- 内部の温度上昇を防ぐため、密閉状態にならないようにディスプレイの周囲に少なくとも下図に示す距離をあけて、通風を確保してください。
- 周囲の温度は0℃～40℃の範囲でご使用ください。天井付近に設置する場合、周囲の温度は室温より高くなることがありますのでご注意ください。
- スタンドを使用するときは、専用テーブルトップスタンドSU-S01（別売）をご使用ください。取り付け方法については、テーブルトップスタンドの取扱説明書をご覧ください。
- ブラケットやネジ、ボルトなどの設置機材について特定の製品を指定することはできません。実際の設置は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。設置についてはソニーのサービス窓口にご相談ください。
- 通電中は高温になる部分があり、やけどの原因となります。通電中やスタンバイにした直後は、本機の上面、後面には手を触れないでください。

テーブルトップスタンドを使用する場合

前面

側面

ご注意

- スタンド（別売）を取り付けたままの状態で、運搬や設置を行うときは、2人以上で作業してください。
- VESAマウント対応のスタンドなどを取り付ける場合、ネジの締め付けトルクの推奨値は2N・m (20kgf・cm) です。

水平方向で使用する場合

前面

側面

垂直方向で使用する場合

前面

側面

各部の名称と働き

前面

名称	説明
❶ ⏻（電源 / スタンバイ）インジケーター	・ 本機の電源を入れると緑色に点灯します。 ・ 本機がスタンバイ状態のとき、赤色に点灯します。また PC 入力のとき、パワーセービング状態になると、インジケーターがオレンジ色に点灯します。 ⏻ インジケーターが赤色で点滅したときは、34 ページをご覧ください。 **ご注意** 「マルチディスプレイ設定」の「LED」が「切」で、「ポジション設定」が右下以外の場合は、ディスプレイの電源が入っていてもインジケーターは緑点灯しません（無信号時 / 未対応信号時を除く）。
❷ 🅁リモコンセンサー	リモコンの受光部です。

JP

後面

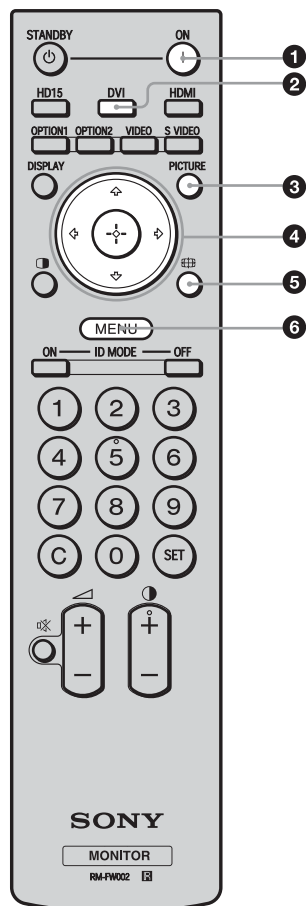
CONTROL S
OUT
REMOTE
(STRAIGHT)
HD15
RGB/COMPONENT
IN
AUDIO IN
DVI
IN
AUDIO IN
INPUT/
+
−
MENU/

名称	説明
❶ 主電源スイッチ	本機設置時には「入」（❙ 側を押す）にします。 「切」（◯ 側を押す）にすると、消費電力を 0W にすることができます。
❷ AC IN（電源入力）ソケット	付属の電源コードをこのソケットとコンセントに接続します。21 ページをご覧ください。 電源コードを接続し、主電源スイッチを「入」にすると、⏻ インジケーターが赤色に点灯し、本機はスタンバイ状態になります。
❸ SPEAKER（スピーカー）端子	スピーカー SS-SPG02（別売）をこの端子に接続します。スピーカーの接続について詳しくは、スピーカーに付属の取扱説明書をご覧の上、正しく接続してください。 また、スピーカーコードのまとめかたは、22 ページをご覧ください。
❹ スピーカー取り付け位置	専用スピーカー SS-SPG02 を取り付けます。
❺ スタンド取り付け用穴	VESA 規格に準拠したネジ穴です。（ピッチ：400mm × 400mm, ネジ：M6） **ご注意** VESA マウント対応のスタンドなどを取り付ける場合、ネジの締め付けトルクの推奨値は 2N・m (20kgf・cm) です。
❻ 専用テーブルトップスタンド取り付け用穴	テーブルトップスタンド SU-S01（別売）を取り付けるときに使用します。
❼ 専用テーブルトップスタンド装着穴カバー	テーブルトップスタンド SU-S01（別売）を取り付けるときに外します。
❽ ⏻（電源）	本機の電源を入 / 切（スタンバイ）します。 主電源スイッチが「入」（❙ 側）の状態で操作してください。
❾ INPUT/ ⊕（確定）	HD15 (RGB/COMPONENT) IN 端子、DVI IN 端子、または OPTION スロットに接続した機器からの入力信号を選びます。 →HD15→DVI→OPTION→（HD15 に戻る） の順に入力信号を切り換えます。 OPTION スロットに映像系のオプションアダプターがないときは、OPTION をスキップします。 また、メニューで設定した内容を確定するときに使用します。
❿ ◢（音量調節 / カーソル移動）+/-/⇧/⇩	スピーカーから出る音量を調節するときに使用します。また、メニューを表示しているときは、カーソルの移動や数値などの設定をするときに使用します。
⓫ MENU/↶（戻る）	画面にメニューを出すときに使用します。また、ひとつ前のメニュー画面に戻るときに使用します。
⓬ CONTROL S OUT（ミニジャック）	ディスプレイを含む他機器の CONTROL S IN 端子に接続すると、1 台のリモコンで複数の機器を操作できます。
⓭ REMOTE（D-sub 9 ピン）	RS-232C プロトコルを使って本機を遠隔操作するときに使います。 詳しくはお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。
⓮ HD15 (RGB/COMPONENT)（D-sub 15 ピン） AUDIO (ステレオミニジャック)	**HD15 (RGB/COMPONENT) IN：**映像機器や PC のアナログ RGB 信号出力端子、またはコンポーネント信号出力端子と接続します。39 ページをご覧ください。 **AUDIO IN：**音声信号を入力します。映像機器や PC の音声出力端子と接続します。 **ご注意** コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。
⓯ DVI (DVI-D 24 ピン) AUDIO (ステレオミニジャック)	**DVI IN：**映像機器や PC などのデジタル信号出力端子と接続します。 HDCP のコンテンツ保護に対応しています。 **AUDIO IN：**音声信号を入力します。映像機器などの音声出力端子と接続します。

JP

名称	説明
⓰ OPTION スロット （VIDEO/COM ポート）	映像信号および通信機能に対応したスロットです。オプションアダプター（BKM-FW シリーズなど）を装着すると、本機の機能を拡張することができます。19 ページをご覧ください。

リモコン

ボタンの機能

❶ ｜ON（電源入）ボタン
押すと電源が入ります。
本機後面にある主電源スイッチが「入」の状態で操作してください。

❷ DVI ボタン
DVI 端子に接続した機器からの入力信号を選びます。

❸ PICTURE ボタン
「画質モード」を切り換えます。ボタンを押すごとに、「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」、「カンファレンス」の順に切り換わります。

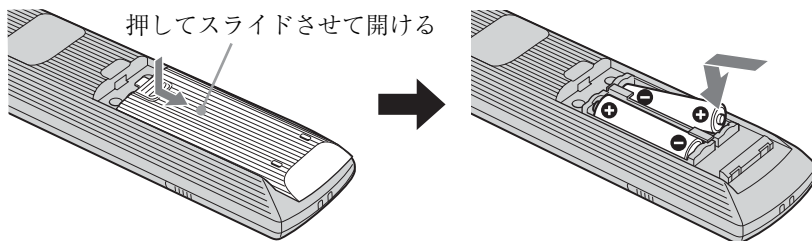
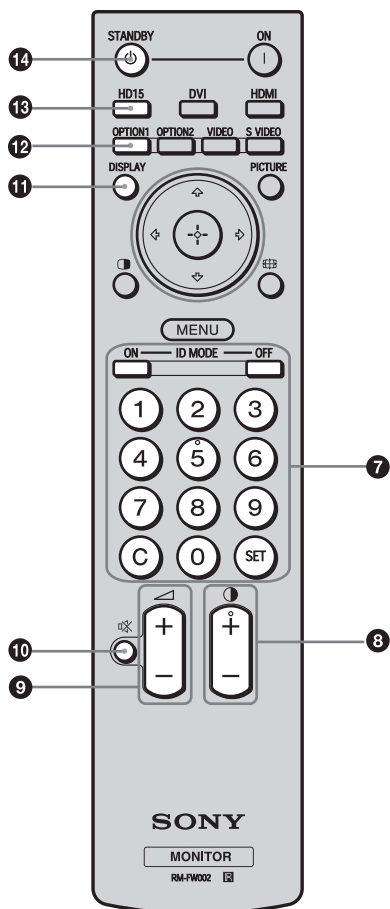
❹ ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕（矢印 / 確定）ボタン
⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンでメニューのカーソルを移動させたり、数値などを設定します。⊕ ボタンを押すと、選んだメニューや設定した内容を確定します。

❺ （ワイド切換）ボタン
画面のアスペクト比を変更します。17 ページをご覧ください。

❻ MENU ボタン
画面にメニューを出すときに使用します。もう一度押すとメニューが消えます。23 ページをご覧ください。

JP

ご注意

- 数字ボタンの「5」および ◑ +/- ボタンには、凸部（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。
- 付属の単 3 形マンガン乾電池 2 本を、リモコンの電池挿入部内部の図を確認しながら、⊕ 極と ⊖ 極を正しく入れてください。
- 指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

❼ **ID MODE（ON/0-9/SET/C/OFF）ボタン**

複数のディスプレイを使用しているとき、「インデックス番号」を指定して、特定のディスプレイのみを操作することができます。

- ON ボタン：「インデックス番号」を画面上に表示します。
- 0-9 ボタン：操作したいディスプレイの「インデックス番号」を入力します。
- SET ボタン：入力した「インデックス番号」を設定します。
- C ボタン：入力した「インデックス番号」をクリアします。
- OFF ボタン：通常の画面に戻ります。

18 ページをご覧ください。

❽ **◑（コントラスト）+/– ボタン**

画像のコントラストを調整します。

❾ **◺（音量調節）+/– ボタン**

音量を調節します。

❿ **🔇（消音）ボタン**

音を消します。もう一度押すと、音が出ます。

⓫ **DISPLAY ボタン**

現在選択されている入力、入力されている信号の種類および「アスペクト」設定を画面に表示します。もう一度押すと表示は消えます。表示された状態でしばらくたつと自動的に表示は消えます。

⓬ **OPTION 1 ボタン**

オプションアダプターを装着した際、そこに接続した機器からの入力信号を選びます。

装着したオプションアダプターに入力が複数ある場合は、ボタンを押すたびに入力が切り換わります。

⓭ **HD15 ボタン**

HD15 (RGB/COMPONENT) 端子に接続した機器からの入力信号を選びます。メニューの設定により RGB 信号かコンポーネント信号の自動選択またはマニュアル選択ができます。

⓮ **⏻ STANDBY ボタン**

押すとスタンバイ状態になります。

ご注意

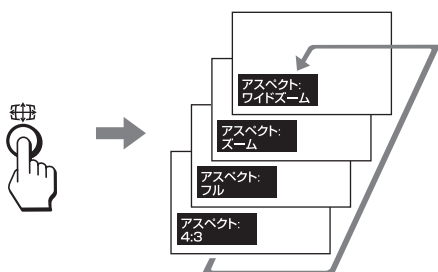
本機では HDMI ボタン、OPTION 2 ボタン、VIDEO ボタン、S VIDEO ボタン、◨ ボタンは使用しません。

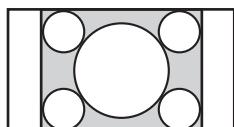
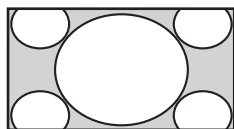
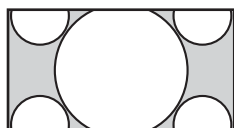
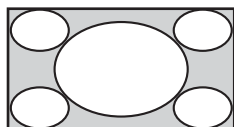
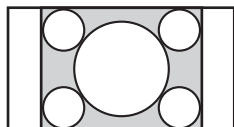
リモコンの特別ボタン

ワイド切換を使う

画面のアスペクト比を変更することができます。

ちょっと一言

「画面」メニューからも「アスペクト」を設定することができます。27 ページをご覧ください。

ビデオ、DVD などの映像機器からの入力の場合（PC 入力以外）

4:3 の映像ソース

ワイドズーム

ズーム

フル

4:3

16:9 の映像ソース

ワイドズーム

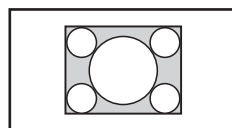
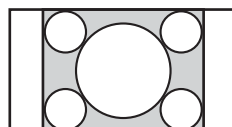
ズーム

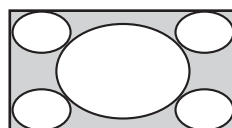
フル

4:3

PC 入力の場合

以下のイラストは解像度 1,024 × 768 の入力を行った場合です。

リアル

フル 1

フル 2

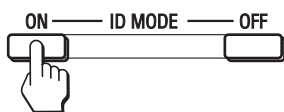
ご注意

パネル解像度（1,920 × 1,080）より高い解像度の信号を入力した場合、リアルはフル 1 と同じように表示します。

JP

ID MODE ボタンを使う

複数のディスプレイを使用しているとき、「インデックス番号」を指定して、特定のディスプレイのみを操作することができます。

1 ON ボタンを押す。

「インデックス番号」が、画面左下のメニューに黒い文字で表示されます（「インデックス番号」は、1 から 255 の範囲で、あらかじめ各ディスプレイに設定されています）。

2 リモコンの 0 から 9 のボタンで、操作したいディスプレイの「インデックス番号」を入力する。

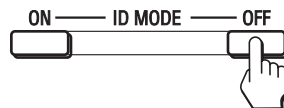
すべてのディスプレイの「インデックス番号」の右に、入力した数字が表示されます。

3 SET ボタンを押す。

選択したディスプレイの文字が緑色に変わり、その他のディスプレイの文字は赤色に変わります。

これで特定のディスプレイ（文字が緑色に変わったディスプレイ）のみを操作できます（| ON ボタン、⏻ STANDBY ボタン、および ID MODE-OFF ボタンの操作だけは、ほかのディスプレイにも有効です）。

4 設定変更などの操作が終了したら、OFF ボタンを押す。

ディスプレイは通常の画面に戻ります。

インデックス番号を訂正するには

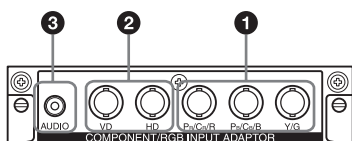
C ボタンを押して、現在入力されている「インデックス番号」を消去します。手順 2 に戻り、新しい「インデックス番号」を入力します。

ちょっと一言

ディスプレイの「インデックス番号」を変更するには、28 ページの「コントロール設定」の「インデックス番号」をご覧ください。

オプションアダプター

本機側面にある OPTION スロット ⓰（14 ページ）の端子部はスロットイン方式になっていて、以下のオプションアダプター（別売）に付け換えることができます。
各アダプターの取り付けかたについては、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。
機能拡張用オプションアダプターについては、それぞれの取扱説明書も合わせてご覧ください。

コンポーネント /RGB 入力アダプター BKM-FW11

❶ **Y/G, P_B/C_B/B, P_R/C_R/R 映像入力端子（BNC 型）：**映像機器や PC のコンポーネント信号出力端子またはアナログ RGB 信号出力端子と接続します。

❷ **HD, VD 同期信号入力端子（BNC 型）：**PC の同期信号出力端子と接続します。

ご注意

コンポーネント信号を入力する際は HD, VD に同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。

❸ **AUDIO（音声入力）端子（ステレオミニジャック）：**映像機器や PC の音声出力端子と接続します。

HDMI 入力アダプター BKM-FW15

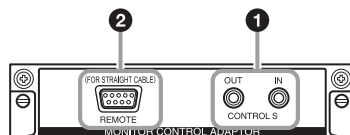
映像機器や PC の HDMI 出力端子と接続します。
高精細な映像と 2 チャンネルのデジタル音声をお楽しみいただけます。

ご注意

- HDMI ケーブル（別売）は、必ず HDMI ロゴの付いたケーブルをご使用ください。ソニー製の HDMI ケーブル（ハイスピードタイプ）を推奨します。
- HDMI 機器制御は、シリアルナンバー 7000001 より対応しています。

HD-SDI/SDI 入力アダプター BKM-FW16

映像機器の HD-SDI 信号出力端子と接続します。

モニターコントロールアダプター BKM-FW21

❶ **CONTROL S IN/OUT 端子（ミニジャック）：**ディスプレイを含む他機器の CONTROL S 端子に接続することで、1 台のリモコンで複数の機器を操作できます。

❷ **REMOTE 端子（D-sub 9 ピン）：**RS-232C プロトコルを使って本機を遠隔操作できます。詳しくはお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

ご注意

本機を装着した場合ディスプレイ本体の REMOTE 端子は使用できません。本機の REMOTE 端子をご使用ください。

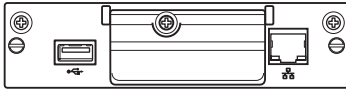
ネットワークマネジメントアダプター BKM-FW32

10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブルでネットワークに接続できます。
PC からネットワーク経由でディスプレイのコントロールおよび各種設定ができます。

ご注意

- 安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。
  接続についてはオプションアダプターの取扱説明書の指示に従ってください。
- 本機を装着した場合ディスプレイ本体の REMOTE 端子は使用できません。

JP

ストリーミングレシーバーアダプター BKM-FW50

本ディスプレイを電子看板（デジタルサイネージ）として活用できます。
指定のデータ形式の動画、静止画、BGM が含まれた記録メディアを差し込むだけで再生が簡単にできます。また、遠隔地にある PC からネットワークを利用してディスプレイへ映像を表示することもできます。

ご注意

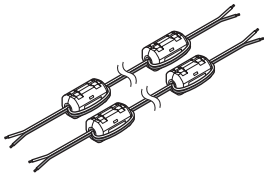
- 安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。
  接続についてはオプションアダプターの取扱説明書の指示に従ってください。
- BKM-FW50 の Web コントロールに関して、一部機能が制限されます。
- 本機を装着した場合ディスプレイ本体の REMOTE 端子は使用できません。

接続上のご注意

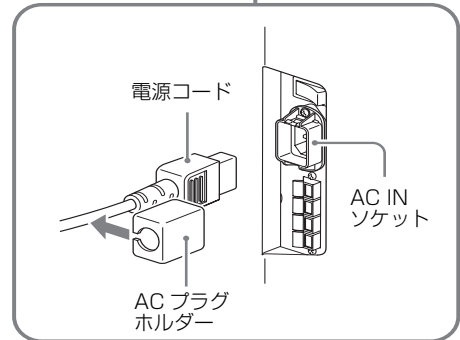
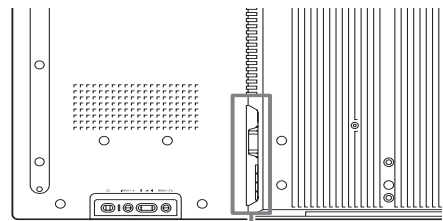
- 各機器の電源を切ってから接続を行ってください。
- 接続ケーブルはそれぞれの端子の形状に合った正しいものをお選びください。
- 接続ケーブルは端子にしっかり差し込んでください。接続が悪いとノイズの原因となります。
- ケーブルを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。決してケーブルそのものを引っ張らないでください。
- 接続の詳細については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 電源コードのプラグは、AC IN ソケットに、まっすぐ突き当たるまで差し込んでください。
- 付属の AC プラグホルダーは、使用する電源コードのプラグが確実に固定できる方を選んでお使いください。

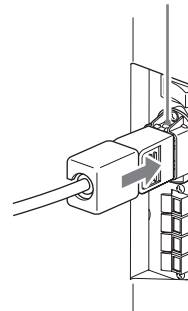
スピーカーの接続

スピーカー SS-SPG02（別売）を接続します。接続には、スピーカーに付属されている以下のスピーカーコードを使用してください。

スピーカーコード（端子カバーなし）

スピーカーの接続について詳しくは、スピーカーに付属の取扱説明書をご覧の上、正しく接続してください。また、スピーカーコードのまとめかたは、22 ページをご覧ください。

電源コードの接続

1 電源コードを底部の AC IN ソケットに差し込み、AC プラグホルダー（付属）を電源コードに取り付ける。

2 AC プラグホルダーをスライドさせて、本体側の AC IN ソケットカバーにはめ込む。

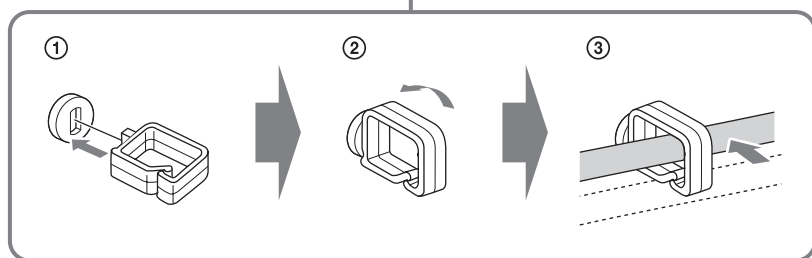
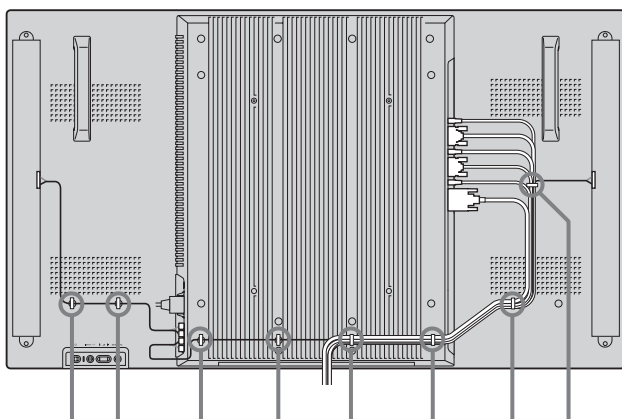
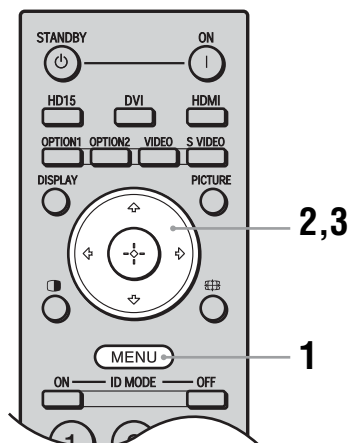
AC IN ソケットカバー

電源コードをはずすには

AC プラグホルダーのつめをはさみ、ロックを解除してからプラグをつかみ、電源コードをはずしてください。

JP

ケーブルを処理する

ケーブルホルダーを使う

付属のケーブルホルダーを使って、ケーブル類をすっきりとまとめることができます。ケーブルホルダーは、以下のように取り付けます。

メニュー一覧

1 MENU ボタンを押す。

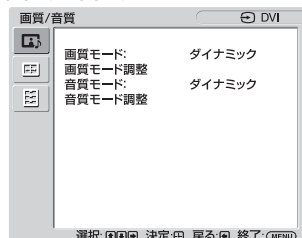
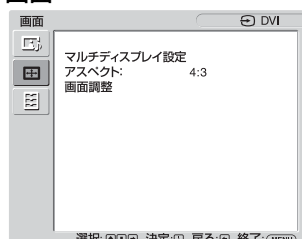
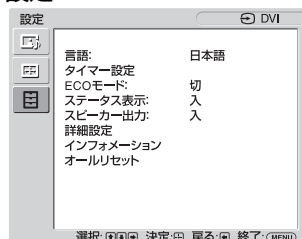
2 ⇧/⇩ ボタンで設定したいメニューのアイコンを選ぶ。

3 ⊕ ボタンまたは ⇨ ボタンを押す。
各メニュー画面で、項目を選んで設定を変えるには、⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンを押します。設定を確定するには⊕ボタンを押します。
メニューの操作を終了するには、MENU ボタンを押します。

メニュー表示の言語を変更する

メニュー表示とメッセージの言語を、「English」、「Français」、「Deutsch」、「Español」、「Italiano」、「日本語」から選びます。
初期設定では「English」（英語）に設定されています。
28 ページをご覧ください。

メニュー画面から以下の項目を設定することができます。

メニュー画面	設定 / 変更できる項目
画質 / 音質	画質モード：(24 ページ) 画質モード調整（24 ページ） 音質モード：(25 ページ) 音質モード調整（25 ページ） **ご注意** 信号が無入力の時は「画質モード」と「画質モード調整」の設定 / 変更はできません。
画面	マルチディスプレイ設定（26 ページ） アスペクト：(27 ページ) 画面調整（27 ページ）
設定	言語：(28 ページ) タイマー設定（28 ページ） ECO モード（28 ページ） ステータス表示：(28 ページ) スピーカー出力：(28 ページ) 詳細設定（28 ページ） インフォメーション（31 ページ） オールリセット（31 ページ）

* メニュー画面の下の行に表示されているアイコンは、設定項目によっては、働かないことがあります。

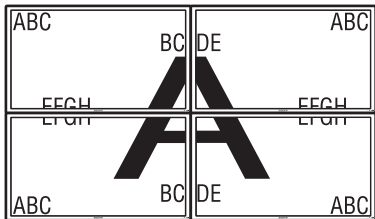
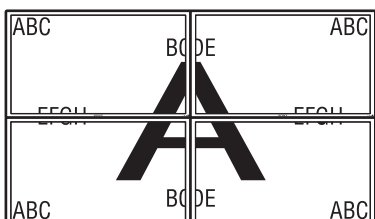
画質 / 音質メニュー

項目を選んで設定を変える方法は、「メニュー一覧」(23 ページ)をご覧ください。

<table>
<tr><th colspan="3">メニュー</th><th>機能と操作</th></tr>
<tr><td colspan="3">画質モード</td><td>映像の種類や周囲の明るさに合わせて画質を選べます。
ちょっと一言
リモコンの PICTURE ボタンでも、設定を切り換えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td colspan="2">ダイナミック</td><td>映像の輪郭を強調し、コントラストが最大になります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">スタンダード</td><td>標準的な設定です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">カスタム</td><td>より細かく調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">カンファレンス</td><td>蛍光灯下でのビデオ会議に適した画質になります。
ご注意
ご使用の環境やビデオ会議システムによっては効果が少ない場合があります。その場合は画質を調整したり、他の「画質モード」の設定に切り換えたりしてください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">画質モード調整</td><td>それぞれの「画質モード」ごとに、より細かく画質を調整できます。
ご注意
・ それぞれの「画質モード」で設定や調整ができますが、「バックライト」、「NR」、「シネモーション」は、すべての「画質モード」で共通となります。
・「色の濃さ」、「シャープネス」、「NR」、「シネモーション」は、PC 入力時は調整できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td colspan="2">バックライト</td><td>液晶画面の明るさを調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">コントラスト</td><td>コントラストの強弱を調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">明るさ</td><td>映像の明るさを調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">色の濃さ *</td><td>色の濃淡を調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">シャープネス *</td><td>映像の輪郭の強弱を調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">NR*
　切 / 低 / 中 / 高</td><td>接続した機器からのノイズを軽減します。高い設定ほど、ノイズが多いときに効果があります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">シネモーション *</td><td>「自動」または「切」を選びます。「自動」を選ぶと、映画の映像素材を検知し、リバース 3-2 プルダウンまたはリバース 2-2 プルダウン処理によって、画面表示を自動的に最適化します。動画がより鮮明かつ自然に見えます。
ご注意
入力信号パターンによっては正しく処理されないことがあります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ガンマ補正
　高 / 中 / 低</td><td>映像の明暗部分のバランスを調整します。高い設定ほど、ガンマ補正が大きくなります。
ご注意
「画質モード」が「カンファレンス」時は設定できません。</td></tr>
</table>

メニュー			機能と操作
画質モード調整	色温度		お好みに合わせて白色の色調を調整できます。工場出荷時は、標準値に設定されています。 **ちょっと一言** 色調調整画面で「標準」を選ぶと、工場出荷時の設定に戻すことができます。
		高	青みがかった白色になります。
		中	中間の白色になります。
		低	赤みがかった白色になります。
		カスタム	色調調整画面で、より広い範囲で白色の色調を調整します。
	明るさ強調		「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、明るさを強調した画質になります。 **ご注意** ・「画質モード」が「ダイナミック」時のみ設定できます。 ・「入」を選ぶと、「バックライト」、「コントラスト」、「明るさ」、「色温度」の設定は変更できません。 ・「バックライト」が「最大」、「ECO モード」が「切」のときに「入」にすると、輝度を最大にできます。
	標準		「取消」または「実行」を選びます。「実行」を選ぶと、「画質モード調整」のすべての設定項目が初期設定に戻ります。
音質モード			各種「音質モード」によって、スピーカー SS-SPG02（別売）から出力される音声を調整できます。
	ダイナミック		高音と低音を強調します。
	スタンダード		標準的な設定です。
	カスタム		より細かく調整します。
音質モード調整			より細かく音質を調整できます。 **ちょっと一言** 「音質モード」で「カスタム」を選ぶと、「高音」または「低音」を設定できます。
	高音		高音の強弱を調整します。
	低音		低音の強弱を調整します。
	バランス		スピーカーの左右出力バランスを調整します。
	サラウンド		「切」または「入」を選びます。「入」を選ぶと、映画や音楽などのステレオ音声が、より臨場感のある音になります。
	標準		「取消」または「実行」を選びます。「実行」を選ぶと、「音質モード調整」のすべての設定項目が初期設定に戻ります。

* ビデオ入力時のみ選べます。

JP

画面メニュー

項目を選んで設定を変える方法は、「メニュー一覧」（23 ページ）をご覧ください。

ご注意

信号を入力していないときは、「マルチディスプレイ設定」のみ選べます。

メニュー	機能と操作
マルチディスプレイ設定	本機を複数台接続して、ビデオウォールの構成を設定できます。 **ご注意** ・ビデオ入力時は、現在設定している「アスペクト」に近い映像を表示しますが、PC 入力時は、「アスペクト」の「フル 2」の表示になります。 ・「ポジション設定」を右下に設定すると、「LED」を「切」にしても、⏻ インジケーターが緑色に点灯します。インジケーターは、無信号時 / 未対応信号時も含め、ディスプレイがオフ（スタンバイ）時、異常検出時、スリープ状態時にも点灯します。
マルチディスプレイ	ビデオウォールの構成を設定します。
切	1 画面表示になります。
「2 × 2」/「3 × 3」/「4 × 4」	本機を縦横それぞれに２、３、４台と複数台接続する場合に設定します。
「1 × 2」/「1 × 3」/「1 × 4」	本機を横に２、３、４台と複数台接続する場合に設定します。
「2 × 1」/「3 × 1」/「4 × 1」	本機を縦に２、３、４台と複数台接続する場合に設定します。
ポジション設定	個々のディスプレイの画面位置を設定します。
出画形式	映像出力形式を選べます。画像位置が自動で調整され、最適な映像出力が得られます。
タイル	それぞれの画面に、映像信号を完全に表示します。
ウィンドウ	ひとつの大きな映像を、複数の画面で自然に表示します。映像信号の一部は、ベゼルの後ろに隠れます。
LED	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、本機前面の ⏻ インジケーター（11 ページ）が点灯しつづけます。

メニュー	機能と操作
アスペクト	画面のアスペクト比を変更します。詳しくは 17 ページをご覧ください。 **ちょっと一言** ・ リモコンの ボタンでも設定を切り換えることができます。 ・ ビデオ入力時、映画などの DVD 映像で、黒帯のある映像を画面いっぱいに映して楽しみたいときは、「ズーム」を選んでください。 **ご注意** ・「マルチディスプレイ」使用時は、設定できません。 ・ 本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置き、ワイド切換機能等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。 ・ 本機は、各種のワイド切換機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、ワイド切換をお選びください。
ワイドズーム *	ゆがみを最低限に抑えて映像を拡大し、画面いっぱいに表示します。
ズーム *	アスペクト比を保ったまま、映像を拡大します。
フル *	4:3 の映像ソース（標準画質）を水平方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。 16:9 の映像ソース（高画質）の場合は、そのままのアスペクト比で表示します。
4:3 *	すべての映像ソースを 4:3 のアスペクト比で表示します。
フル 1 **	アスペクト比を保ったまま、映像を画面垂直方向いっぱいに拡大します。映像の周囲に黒い帯が出る場合があります。
フル 2 **	映像を画面いっぱいに拡大します。
リアル **	映像を元のままのドット数で表示します。 **ご注意** パネル解像度（1,920 × 1,080）より高い解像度の信号を入力した場合、「フル 1」のように表示します。
画面調整	画面の大きさや位置を調整します。 **ご注意** PC 入力時、「自動調整」、「画位相」、「ドットピッチ」は DVI などのデジタル信号を入力した場合は選べません。
自動調整 **	「取消」または「実行」を選びます。「実行」を選ぶと、接続した PC からの入力信号を受けたとき、自動的に映像の位置や位相を調整します。入力信号の種類によっては、正しく働かない場合があります。その場合は、下記の項目を手動で調整してください。 **ご注意** 正しく調整できるように、画面全体が明るい映像を表示しながら調整してください。
画位相 **	画面がちらちらしているとき、位相を調整します。
ドットピッチ **	映像におかしな縞模様が出るとき、ピッチを調整します。
水平サイズ	映像の左右の大きさを調整します。
水平位置	映像の左右の位置を調整します。
垂直サイズ	映像の上下の大きさを調整します。
垂直位置	映像の上下の位置を調整します。
標準	「取消」または「実行」を選びます。「実行」を選ぶと、「画面調整」のすべての設定項目が初期設定に戻ります。

* ビデオ入力時のみ選べます。
** PC 入力時のみ選べます。

設定メニュー

項目を選んで設定を変える方法は、「メニュー一覧」（23 ページ）をご覧ください。

メニュー	機能と操作
言語	メニュー表示する言語を設定します。「English」、「Français」、「Deutsch」、「Español」、「Italiano」、「日本語」の中から選びます。
タイマー設定	時刻合わせ、内蔵時計の表示、およびあらかじめ決めた時間に自動的に電源を入 / 切するタイマー機能を設定できます。 **ご注意** 時刻が大幅にずれたりするときは、内蔵電池の消耗が考えられます。お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に電池の交換をご依頼ください（有料）。
時刻設定	年月日と時刻を設定します。
日付設定	年月日を設定します。曜日は自動設定します。
時間設定	時刻を設定します。
時計表示	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、リモコンの DISPLAY ボタンを押したときに、設定した現在時刻を表示します。
電源タイマー	自動的に電源を入 / 切する時間や曜日を設定します。 **ご注意** 「時刻設定」が設定されていないと使用できません。
ECO モード 切 / 低 / 高	バックライトの明るさを変化させて、消費電力を減らします。高い設定ほど、消費電力が小さくなります。
ステータス表示	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、電源を入れたときに入力信号と「アスペクト」の情報を、画面に約 5 秒間表示します。また、入力信号を切り換えると、入力信号の情報を約 5 秒間表示します。 **ちょっと一言** リモコンの DISPLAY ボタンで、入力信号と「アスペクト」の情報を表示できます。
スピーカー出力	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、スピーカーから音声を出力します。
詳細設定	より詳細な項目について設定します。
コントロール設定	本機およびリモコンの操作に関して設定します。
インデックス番号	必要に応じて、本機のインデックス番号を変更します。本体の ⇧/⇩ ボタンでインデックス番号を設定し + ボタンで確定します。 **ご注意** リモコンでは設定できません。
コントロールモード	本機を、リモコンまたは本体のいずれかから操作するように設定します。 **ご注意** この項目を設定するとき、リモコンで行う場合と、本体のボタンで行う場合とでは、選べるモードが異なります。リモコンの⊕ボタンで設定するときは、「本体＋リモコン」か「リモコンのみ」を選べます。本体の + ボタンで設定するときは、「本体＋リモコン」か「本体のみ」を選べます。

メニュー				機能と操作
詳細設定			本体＋リモコン	本体ボタンおよびリモコンでの操作を有効にします。
			本体のみ	本体ボタンでのみ操作を有効にします。本体ボタンでのみ、この項目を設定できます。
			リモコンのみ	リモコンでのみ操作を有効にします。リモコンでのみ、この項目を設定できます。
	自動画面調整			「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、各入力信号ごとに調整値（サイズ、位置など）を保存し、最後の調整値を自動的に適用します。 **ご注意** RGB 入力時のみ有効です。
	オートシャットオフ			「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、DVI 入力、HD15（RGB/ コンポーネント）入力、BKM-FW11 の入力、BKM-FW15 の入力に無信号の状態が約 30 秒続いた場合、自動的にパワーセービング状態になります。 **ちょっと一言** ・ スタンバイ時に ⏻ ボタンまたはリモコンの Ⅰ ON ボタンを押すと、電源が入ります。またパワーセービング時に信号が入力されると、自動的に電源が入ります。 ・「オンスクリーンロゴ」が「入」時、またはスクリーンセーバー機能が動作時は、本機能は無効となります。
	オーバースキャン			オーバースキャンとジャストスキャンのどちらで画像を表示するかを設定します。
		自動		DTV 信号を自動的に判別し、オーバースキャンして表示します。
		入		オーバースキャンして画像を表示します。
		切		ジャストスキャンして画像を表示します。 **ご注意** DTV 信号入力時は、PC 信号を入力したときの画面表示になる場合があります。 例　480P　→　720 × 480/60
	同期モード			HD15（RGB/COMPONENT）IN 端子の 13 番ピンに入力する信号の種類を設定します。 **ご注意** ・ HD15 にアナログ RGB 信号が入力時のみ有効です。 ・「同期信号」しか選べない入力があります。その場合は、水平・垂直同期信号を 13、14 ピンに入力してください。 ・ オプションアダプター入力時は、設定できません。 ・ 本機は 576/60p の 3 値シンクには対応していません。 ・「映像信号」を選んだ場合、設定できる信号は、575/50i、480/60i のみです。
		同期信号		水平同期信号を設定します。
		映像信号		映像信号を設定します。
	RGB/YUV			本体の HD15 (RGB/COMPONENT) およびオプションアダプターの BNC (RGB/COMPONENT) 端子に接続した映像機器や PC の信号の種類を設定します。
		本体 /Option		本体の HD15 端子の信号を設定する場合は「本体」、オプションアダプターの信号を設定する場合は「Option」を選びます。
			自動	アナログ RGB またはコンポーネント信号を自動的に設定します。
			RGB	アナログ RGB 信号を設定します。
			YUV	コンポーネント信号を設定します。

JP

メニュー			機能と操作
詳細設定	RGB Signal		本機のHD15 (RGB/COMPONENT) IN端子およびDVI IN端子、オプションアダプターBKM-FW15のHDMI入力端子、BKM-FW11のBNC入力端子に1280 × 768/60、720 × 480/60のRGB信号入力時、映像信号として動作するか、PC信号として動作するかを、「PC」または「映像信号」から選択します。なお、この設定は選択されている入力端子に適応され、それぞれの入力で個別に設定されます。
		HD15/DVI/HDMI	
	スクリーンセーバー		画面の焼きつきや残像の発生を補正したり、軽減するために設定します。
		切	スクリーンセーバー機能は働きません。
		オールホワイト	全白画面を表示します。（約30分で自動的に終了し、スタンバイ状態になります。）
		スウィープ	白いバーが画面上をスクロールします。
		スタンバイ	「タイマー設定」で指定した時間、スタンバイ状態（11ページ）でスクリーンセーバーを作動します。（スクリーンセーバー作動中、画面は表示しません。）終了後、通常のスタンバイ状態になります。
	メニュー位置		メニュー画面の向きを、本機の設置方向に合わせて変更します。
		横位置	メニュー画面を横方向に表示します。
		縦位置	メニュー画面を縦方向に表示します。
	オンスクリーンロゴ		「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、信号を入力していないときにモデル名ロゴを表示します。
	IP Address Setup		オプションアダプターのネットワーク端子と、LANケーブルで接続したPCなどの機器とが通信できるようにIPアドレスを設定します。 詳しい設定方法は、「ネットワーク機能を使う準備をする」（32ページ）をご覧ください。 **ご注意** オプションアダプターBKM-FW32/FW50装着時のみ、使用できます。
	Speed Setup		オプションアダプターのネットワーク端子と、LANケーブルで接続したPCなどの機器との間の通信速度を設定します。 詳しい設定方法は、「ネットワーク機能を使う準備をする」（32ページ）をご覧ください。 **ご注意** オプションアダプターBKM-FW32/FW50装着時のみ、使用できます。
	パワーオンディレイ		電源を入れてから、本機が実際にパワーオンになるまでの時間を調整します。Off、1 ～ 120秒で設定できます。複数台を接続した場合の電源設備への急激な負荷変動を抑制します。
	HDMI機器制御		オプションアダプターのHDMI入力端子に、HDMI機器制御対応の機器を接続すると、それぞれの機器間で連動した操作ができます。 **ご注意** ・ オプションアダプターBKM-FW15（シリアルナンバー7000001以降）装着時のみ、使用できます。 ・ 本機や接続機器の電源の入/切はリモコンで操作してください。
		HDMI機器制御	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、HDMI機器制御が有効になり、「オフ連動」と「オン連動」の設定ができるようになります。 **ご注意** ・ 有効にならない場合は、接続した機器側のHDMI設定も行ってください。 ・ 接続した機器がHDMI機器制御に対応していて、HDMI機器制御ができるように設定されている必要があります。 ・ HDMI機器によっては本機と連動しない場合があります。

メニュー			機能と操作
詳細設定		オフ連動	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、本機の電源を切るときに、接続した HDMI 機器の電源も連動して切れます。
		オン連動	「入」または「切」を選びます。「入」を選ぶと、接続した HDMI 機器で再生などの操作をしたときに、本機の電源も連動して入ります。
インフォメーション			「日付」、「機種名」、「シリアル番号」、「累積通電時間」、「ソフトウェアバージョン」を表示します。 ネットワーク端子を備えたオプションアダプター (BKM-FW32/FW50）を装着すると、「IP Address」、「Player IP Address」、「ネットワークバージョン」も表示します。詳しくはオプションアダプターの取扱説明書をご覧ください。 **ご注意** オプションアダプターの種類によっては、「Player IP Address」は表示されません。
オールリセット			「取消」または「実行」を選びます。「実行」を選ぶと、すべての調整値、設定値が工場出荷時の状態に戻ります。 **ご注意** 「インフォメーション」に含まれる内容と、「インデックス番号」はリセットされません。

JP

ネットワーク機能を使う準備をする

ネットワーク端子を備えたオプションアダプターを装着するとネットワークに接続することができます。
準備に際し、オプションアダプターの取扱説明書も合わせてご覧ください。

使用上のご注意

安全のために該当ポートには過電圧が加わる恐れのないネットワークに接続してください。

IP アドレスを設定する

本機を LAN に接続して使用するときは、次のどちらかの方法で本機の IP アドレスを設定します。IP アドレスの割り当てについては、サーバーの管理者にお問い合わせください。

- 固定の IP アドレスを本機に設定する
  通常はこの方法で使用することを推奨します。工場出荷時には自動取得になっておりますのでご注意ください。
- IP アドレスを自動取得する
  本機を接続するネットワーク上に DHCP サーバーがある場合に、本機の IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得して使用することもできます。この場合、本機を取り付けたディスプレイの電源を入れるたび IP アドレスが変わる場合があるのでご注意ください。

IP アドレスを設定する前に、本機を LAN ケーブルでネットワークに接続し、電源を入れて 30 秒ほど待ってから設定を開始してください。

固定の IP アドレスを本機に設定する

1. MENU ボタンを押してメインメニューを表示させる。
2. 「設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。
3. 「詳細設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。
4. 「IP Address Setup」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。
5. 「Manual」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。
6. 「IP Address」、「Player IP Address」*、「Subnet Mask」、「Default Gateway」、「Primary DNS」、「Secondary DNS」の中から設定する項目を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

* オプションアダプターの種類によっては、「Player IP Address」は設定できません。

7. 本機の ⇧/⇩ ボタンまたはリモコンの数字ボタンで、最初の枠に 3 桁の値（0 ～ 255）を入力し、⊕ ボタンまたは ⇨ ボタンを押す。
8. 4 つの枠にそれぞれ 3 桁の値(0 ～ 255)を入力し、⊕ ボタンを押す。手順 6 に戻り ⇧/⇩ ボタンで次に設定したい項目を選び、⊕ ボタンを押す。
9. 設定したいすべての項目に値を入力したら、⇧/⇩ ボタンで「Execute」を選び、⊕ ボタンを押す。

「Execute」を選んで、⊕ ボタンを押すと、IP アドレスが手動で設定されます。
「Cancel」を選ぶと、変更前の設定に戻ります。

IP アドレスを自動取得する

1 MENU ボタンを押してメインメニューを表示させる。

2 「設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

3 「詳細設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

4 「IP Address Setup」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

5 「DHCP」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

「Execute」を選ぶと、自動的に IP アドレスを設定します。
「Cancel」を選ぶと、実行されません。

ご注意

IP アドレスが正しく設定されていないと、原因に応じて、次のようなエラーコードが表示されます。
Error 1：本機と BKM-FW32/FW50 などの間の通信エラー
Error 2：IP アドレスがほかで使われている
Error 3：IP アドレスの設定不備
Error 4：Gateway address の設定不備
Error 5：Primary DNS の設定不備
Error 6：Secondary DNS の設定不備
Error 7：Subnet mask の設定不備
Error 8 : Player IP Address の設定不備

自動取得した IP アドレスを確認する

1 MENU ボタンを押してメインメニューを表示させる。

2 「設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

3 「インフォメーション」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

現在取得されている IP アドレスが表示されます。

ちょっと一言

IP アドレスが正常に取得できなかったときは、前回正常に取得できた IP アドレスが「インフォメーション」や「IP Address Setup」の「Manual」に表示されます。

通信速度を設定する

1 MENU ボタンを押してメインメニューを表示させる。

2 「設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

3 「詳細設定」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

4 「Speed Setup」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

5 「Auto」、「10Mbps Half」、「10Mbps Full」、「100Mbps Half」、「100Mbps Full」の中から設定する通信速度を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押す。

「Auto」を選ぶとネットワーク構成に適切な通信速度が自動的に設定されます。

6 「Execute」を ⇧/⇩ ボタンで選び、⊕ ボタンを押すと、設定が反映されます。

JP

故障かな？と思ったら

⏻ インジケーターが赤く点滅していないか確認する。

点滅している場合

自己診断機能が働いています。

1 ⏻ インジケーターの点滅回数および消灯時間をはかる。
たとえば、2 回点滅→ 3 秒消灯→ 2 回点滅となります。

2 本機の ⏻ ボタンおよび主電源スイッチを押して電源を切り、電源コードを抜く。
お買い上げ店またはソニーサービス窓口にインジケーターの点滅状態（点滅回数および消灯時間）をお知らせください。

点滅していない場合

1 以下の表の項目を点検する。

2 それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

こんなときは	原因と対処のしかた
本機の電源ボタンおよびコントロールボタンが働かない。	・「コントロール設定」を確認してください（28 ページ）。
⏻ ボタンまたはリモコンの I ON ボタンを「入」にしても、電源が入らない。	・主電源スイッチが「切」になっていないか確認してください（13 ページ）
BKM-FW16 の HD-SDI OUT 端子から信号が出力されない。	・本機がスタンバイ状態や AC 電源が Off しているときは HD-SDI OUT 端子から出力されません。
画像が出ない。	
画像が出ない。	・映像機器と本機の接続を確認してください。 ・「RGB/YUV」の設定を確認してください（29 ページ）。 ・本機の INPUT ボタンまたはリモコンで入力を切り換えてみてください（13、15 ページ）。
本機の電源が自動的に切れる。	・「タイマー設定」が有効になっていないか確認してください（28 ページ）。 ・「オートシャットオフ」が「入」になっていないか確認してください（29 ページ）。 ・周囲温度が 40 ℃以上になっていないか確認してください。
画像が見にくい。	
色がつかない / 画像が暗い / 画像が明るすぎる / 色がおかしい / 画像が徐々に暗くなる / 画像に横方向のノイズが走る	・PICTURE ボタンを押してご希望の「画質モード」に切り換えてください（15 ページ）。 ・「画質 / 音質」メニューで「画質モード」の項目を調整してください（24 ページ）。 ・接続ケーブルの状態を点検してください。 ・周囲温度が 40 ℃以上になっていないか確認してください。 ・「ECO モード」の設定を確認してください（28 ページ）。
画面全体が緑や紫になっている	・「RGB/YUV」の設定を間違えていないか確認してください（29 ページ）。
音が出ない / 音にノイズが混じる。	
画像は表示されているが、音声が出ない。	・音量を確認してください。 ・リモコンの 🔇 ボタンまたは ◿ ＋ボタンを押して「消音」を画面から消してください（16 ページ）。 ・「スピーカー出力」の設定を確認してください（28 ページ）。

こんなときは	原因と対処のしかた
リモコンが動かない。	・電池の＋／－が正しく挿入されているか確認してください。もしくは電池を交換してください。 ・リモコンを本機のリモコンセンサーに向けてください。 ・リモコンセンサーのまわりに障害物を置かないようにしてください。 ・「コントロール設定」を確認してください（28 ページ）。 ・ CONTROL S IN 端子（BKM-FW21 別売）にケーブルが接続されていないか確認してください。本機が CONTROL S 接続によって制御されているとき、リモコンはご使用になれません。 ・蛍光灯によってリモコンの操作に障害が出る場合があります。蛍光灯を消してみてください。
ネットワークに接続できない。	オプションアダプター（BKM-FW32/FW50 別売）のネットワーク端子にケーブルを奥までしっかり差し込んでください。 ・PC のネットワーク設定を確認してください。 ・「設定」メニューの「オールリセット」で初期設定に戻し、再度ネットワークの設定を行ってください。

JP

入力信号一覧表

PC 信号

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz	31.5	60
3	Mac[b] 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c] STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1152 × 864@75 Hz (VESA STD)	67.5	75
11	Mac 21"	68.7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60.0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
14	1600 × 1200@60 Hz (VESA STD) *	75.0	60
15	848 × 480@60 Hz (CVT[d])	29.8	60
16	848 × 480@75 Hz (CVT)	37.7	75
17	848 × 480@85 Hz (CVT)	43.0	85
18	1280 × 720@60 Hz (CVT)	44.8	60
19	1280 × 768@60 Hz (CVT)	47.8	60
20	1280 × 768@75 Hz (CVT)	60.3	75
21	1280 × 960@60 Hz (CVT)	59.7	60
22	1360 × 768@60 Hz (CVT)	47.7	60
23	800 × 600@60 Hz (CVT)	37.4	60
24	1024 × 768@60 Hz (CVT)	47.8	60
25	1280 × 1024@60 Hz (CVT)	63.7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT) *	65.3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT) *	74.5	60
28	1920 ×1080@60 Hz	66.6	60
29	1920 ×1200@60 Hz	74.0	60

TV/ ビデオ信号

	解像度	利用可能な入力			
		コンポーネント	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/ 24PsF	○			

a) VGA は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
b) Mac（Macintosh）は Apple Inc. の登録商標です。
c) VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
d) VESA Coordinated Video Timing

ご注意

- HDTV 信号を入力する場合、同期信号は 3 値同期信号を HD15（RGB/COMPONENT）IN 端子（D-sub 15 ピンコネクター）の 2 番ピンに入力してください。
- 本機で DVD 信号を入力した場合、画像の色を薄く感じたら、「画質 / 音質」メニューの「色の濃さ」でお好みの色の濃さに調整してください。
- 位相を再調整すると解像度が低下します。
- Mac の信号は、デジタル RGB 信号入力では、保証されません。
- ＊の信号は、デジタル RGB 信号入力端子に入力できません。

入力信号 / ディスプレイ設定情報の画面表示

画面表示	意味
640 × 480 / 60（例）	PC 信号が入力されています。
480 / 60I （例）	コンポーネント信号が入力されています。
標準信号ではありません。	標準信号でない信号が入力されています。
信号がありません。	入力信号がありません。
HD15	HD15 入力が選択されています。「RGB/YUV」は「自動」に設定されています。
HD15 RGB	HD15 入力が選択されています。「RGB/YUV」は「RGB」に設定されています。
HD15 Component	HD15 入力が選択されています。「RGB/YUV」は「YUV」に設定されています。
DVI	DVI 入力が選択されています。
Option	Option 入力が選択されています。「RGB/YUV」は「自動」に設定されています。
Option RGB	Option 入力のアナログ RGB が選択されています。
Option Component	Option 入力のコンポーネントビデオが選択されています。
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	Option 入力の HDMI 1 または HDMI 2 が選択されています。
Option HD SDI	Option 入力の HD SDI が選択されています。

仕様

映像処理系

パネル方式　a-Si：TFT Active Matrix LCD Panel
解像度　1,920 ドット（水平）× 1,080 ライン（垂直）
サンプリング周波数
　13.5 MHz ～ 162 MHz
入力信号　36 ページをご覧ください。
ピクセルピッチ　0.4845（水平）× 0.4845（垂直）mm
有効表示寸法　930（水平）× 523（垂直）mm
画面サイズ　42（V）型（対角 1,067mm）

入出力

CONTROL S　ミニジャック（× 1）
REMOTE　D-sub 9 ピン（凹）（× 1）
（RS-232C）
HD15（RGB/COMPONENT）
HD15（RGB/COMPONENT）IN
D-sub 15 ピン（凹）（× 1）
39 ページをご覧ください。
AUDIO IN
ステレオミニジャック（× 1）
500 mVrms、ハイインピーダンス
DVI　DVI IN
（DVI 規格 1.0 準拠）
AUDIO IN
ステレオミニジャック（× 1）
500 mVrms、ハイインピーダンス
SPEAKER　スピーカー出力（L/R）
6Ω 7W + 7W

その他

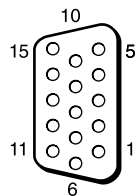
電源 AC　100 V ～ 240 V、50/60 Hz、1.7 A（最大）
消費電力　160 W（最大）
動作条件　温度：0 ～ 40 ℃
湿度：20 ～ 90%
（結露のないこと）
保存・輸送条件　温度：－ 10 ～＋ 40 ℃
湿度：20 ～ 90%
（結露のないこと）
外形寸法　972.1 × 565.1 × 125 mm
972.1 × 613.6 × 242 mm
（別売スタンド含む）
（幅 / 高さ / 奥行き、最大突起部含まず）
質量　約 25.5 kg
約 29 kg（別売スタンド含む）

付属品　電源コード（1）
AC プラグホルダー（2）
ケーブルホルダー（9）
変換プラグアダプター (1)
リモコン RM-FW002（1）
単 3 形マンガン乾電池（2）
取扱説明書（1）
保証書（ソニー業務用商品相談窓口のご案内）（1）

別売アクセサリー
テーブルトップスタンド SU-S01
スピーカー SS-SPG02
機能拡張用オプションアダプター BKM-FW シリーズ

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ピン配列

HD15（RGB/COMPONENT）端子（D-sub 15 ピン）

ピン No.	信号
1	赤映像信号または C_R/P_R 信号
2	緑映像信号または Y 信号
3	青映像信号または C_B/P_B 信号
4	接地 (GND)
5	接地 (GND)
6	赤接地 (GND)
7	緑接地 (GND)
8	青接地 (GND)
9	未使用
10	接地 (GND)
11	接地 (GND)
12	SDA
13	水平同期信号またはコンポジットビデオ信号 (同期信号として)
14	垂直同期信号
15	SCL

ご注意

コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。

安全規格　　電安法、VCCI クラス B
本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20 A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

JP

索引

あ

明るさ 24
明るさ強調 25
アスペクト 23, 27
色温度 25
色の濃さ 24
インデックス番号 16, 18, 28
インフォメーション 23, 31
ウィンドウ 26
オートシャットオフ 29
オーバースキャン 29
オールリセット 23, 31
オフ連動 31
オン連動 31
音質モード 23, 25
音質モード調整 23, 25
オンスクリーンロゴ 30
音量調節ボタン 13, 16

か

カーソル移動ボタン 13
画位相 27
確定ボタン 13, 15
画質/音質メニュー 23, 24
画質モード 23, 24
画質モード調整 23, 24
カスタム 24, 25
画面調整 23, 27
画面メニュー 23, 26
カンファレンス 24
ガンマ補正 24
ケーブルホルダー 22
言語 23, 28
高音 25
コントラスト 24
コントラストボタン 16
コントロール設定 28
コントロールモード 28

さ

サラウンド 25
時刻設定 28
自動画面調整 29
自動調整 27
シネモーション 24
シャープネス 24
出画形式 26
主電源スイッチ 13
消音ボタン 16
詳細設定 23, 28
垂直位置 27
垂直サイズ 27
水平位置 27
水平サイズ 27
ズーム 17, 27
スクリーンセーバー 30
スタンダード 24, 25
ステータス表示 23, 28
スピーカー出力 23, 28
設定メニュー 23, 28

た

ダイナミック 24, 25
タイマー設定 23, 28
タイル 26
低音 25
電源入ボタン 15
電源/スタンバイインジケーター 11
電源タイマー 28
電源ボタン 13
同期モード 29
時計表示 28
ドットピッチ 27

な

入力信号 36

は

バックライト 24
バランス 25
パワーオンディレイ 30
標準 25, 27
フル 17, 27
フル1 17, 27
フル2 17, 27
ポジション設定 26

ま

マルチディスプレイ 26
マルチディスプレイ設定 23, 26
メニュー位置 30
戻るボタン 13

や

矢印ボタン 15

ら

リアル 17, 27
リモコンセンサー 11

わ

ワイド切換 17
ワイド切換ボタン 15, 17
ワイドズーム 17, 27

数字

4:3 17, 27

A

AC INソケット 13, 21
AUDIO IN 端子 13
AUDIO 端子 13

C

CONTROL S OUT 端子 13

D

DISPLAYボタン 16
DVI 端子 13
DVI ボタン 15
DVI IN端子 13

E

ECOモード 23, 28

H

HD15 (RGB/COMPONENT) IN 端子 13
HD15 (RGB/COMPONENT)端子 13
HD15ボタン 16
HDMI 機器制御 30

I

ID MODEボタン 16, 18
INPUT ボタン 13
IP Address Setup 30

L

LED 26

M

MENUボタン 13, 15

N

NR（ノイズリダクション）24

O

OPTION 1ボタン 16
OPTIONスロット 14

P

PICTUREボタン 15

R

REMOTE 端子 13
RGB Signal 30
RGB/YUV 29

S

SPEAKER端子 13
Speed Setup 30
STANDBYボタン 16

WARNING

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the rear. Record the model and serial numbers in the spaces provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No._______ Serial No._______

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

On transportation

When you carry the display unit, hold the unit itself, not the speakers. If you fail to do so, the speakers may come out of the unit and the unit may fall. This can cause injury.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit.
If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

For the customers in the U.S.A.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or http://www.sony.com/

Declaration of Conformity

Trade Name:	SONY
Model:	FWD-S42E1
Responsible Party:	Sony Electronics Inc.
Address:	16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number:	858-942-2230

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.
All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR USA ONLY.
If used in USA, use the UL LISTED power cord specified below.
DO NOT USE ANY OTHER POWER CORD.

Plug Cap	Parallel blade with ground pin (NEMA 5-15P Configuration)
Cord	Type SJT or SVT, three 16 or 18 AWG wires
Length	Minimum 1.5m (4 ft .11in.), Less than 2.5 m (8 ft. 3 in.)
Rating	Minimum 6A, 125V

Using this unit at a voltage other than 120V may require the use of a different line cord or attachment plug, or both.
To reduce the risk of fire or electric shock, refer servicing to qualified service personnel.

For the customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

The socket-outlet should be installed near the equipment and be easily accessible.

For the customers in Europe

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR OTHER COUNTRIES.

1. Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
2. Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

GB

IMPORTANT INFORMATION

If a television is not positioned in a sufficiently stable location, it can be potentially hazardous due to falling. Many injuries, particularly to children, can be avoided by taking simple precautions such as:

- Using cabinets or stands recommended by the manufacturer of the television.
- Only using furniture that can safely support the television.
- Ensuring the television is not overhanging the edge of the supporting furniture.
- Not placing the television on tall furniture (for example, cupboards or bookcases) without anchoring both the furniture and the television to a suitable support.
- Not standing the televisions on cloth or other materials placed between the television and supporting furniture.
- Educating children about the dangers of climbing on furniture to reach the television or its controls.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

Table of Contents

Introduction

Precautions 6
Recommendations on Installation 8

Location and Function of Parts and Controls

Front 9
Rear 10
Remote Control 13
  Button Description 13
  Special Buttons on the Remote Control 15
    Using the Wide Mode 15
    Using the ID MODE button 16
Optional Adaptors 17

GB

Connections

Connecting the Speakers 19
Connecting the AC Power Cord 19
Cable Management 20

Using the Settings

Overview of the Menus 21
Picture/Sound Settings 22
Screen Settings 24
Setup Settings 26

Network Functions

Preparations for Using the Network Functions 30

Other Information

Troubleshooting 32
Input Signal Reference Chart 34
Specifications 36
Index 38

Precautions

On safety

- A nameplate indicating operating voltage, power consumption, etc. is located on the rear of the unit.
- Should any solid object or liquid fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it any further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days or more.
- To disconnect the AC power cord, pull it out by grasping the plug. Never pull the cord itself.

Cleaning

Be sure to unplug the power cord before cleaning the display.

On cleaning the display

Do not allow hard objects to scrape, or pound the display screen surface, or allow objects to hit the screen surface because that can damage the screen surface.
The display screen has a special surface treatment.
Follow the instructions below to prevent impair performance because of improper handling when cleaning.

- Gently remove any dust from the screen surface with a soft cloth. A cleaning cloth or cloth for wiping glasses is preferred.
- If it is excessively dirty, clean the screen surface with a soft cleaning cloth slightly dampened with water.
- Never use alcohol, benzine, thinner, acid or alkaline cleaning solvent, abrasive cleaners, or chemically-treated cloths because they will damage the screen surface.

Cleaning the cabinet

- Gently wipe off stains using a dry, soft cloth. Wipe off grimy stains using a cloth slightly moistened with a mild detergent, then wipe the area again using a dry, soft cloth.
- Do not use alcohol, benzine, thinner or insecticide. Doing so may damage the finish of the surface or remove the markings on the unit.
- There is a danger that the screen will be damaged if wiped with a cloth that is dirty.
- Allowing the unit to come into prolonged contact with rubber or plastic products may alter the unit or cause the protective coating to come off.

On the LCD panel

- Keeping the LCD panel facing toward the sun for a long time will damage the panel. Take this into account when you install the unit outdoor or by a window.
- Do not forcefully press or scratch the LCD screen. Do not place objects on the screen. Doing so may disrupt the display or damage the LCD screen.
- You may find that the screen is showing horizontal stripes or that it has afterimage. The screen may also look darker when using the unit in a cool environment. These do not indicate a screen malfunction. The screen will return to normal when the ambient temperature is higher.
- If a static image is displayed for a long time, screen burn or a residual image may occur. A residual image will disappear over time. If ghosting occurs, use the screensaver function, or use some kind of video or imaging software to provide constant movement on the screen. If light ghosting (image burn-in) occurs,it may become less conspicuous, but once burn-in occurs, it will never completely disappear.
- The panel surface, cabinet or frame may warm up during use.This does not a problem.

Bright spots and dark spots on the LCD screen

Although the LCD screen is manufactured by high technology with an effective resolution of at least 99.99%, it may show dark spots (pixel defects) or bright spots (red, blue, green, etc.) that are continuously lit or flashing. These are phenomenon of LCD screens that generated sometimes by pixel defects. These may occur after the device has been used for an extended period of time.
These are not screen malfunctions.

On installation

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- Allow adequate air circulation to prevent internal heat build-up. Do not place the unit on surfaces (rugs, blankets, etc.) or near materials (curtains, draperies) that may block the ventilation holes.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, mechanical vibration or shock.
- When you install multiple equipment with the unit, the following problems, such as malfunction of the remote control, noisy picture, noisy sound, may occur depending on the position of the unit and other equipment.

On repacking

Do not throw away the carton and packing materials.
They make an ideal container in which to transport the unit.
When shipping the unit, repack it as illustrated on the carton.

If you have any questions on this unit, contact your authorized Sony dealers.

For the State of California, USA only

Perchlorate Material – special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate
Perchlorate Material : Lithium battery contains perchlorate.

For the customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance (www.eiae.org).

For the customers in Taiwan only

廢電池請回收

GB

Recommendations on Installation

Provide an ample amount of space around the display

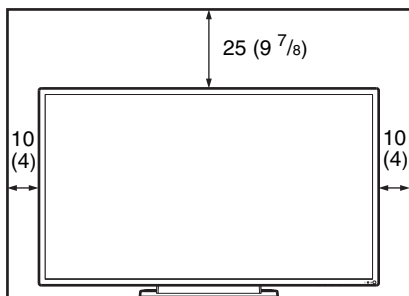
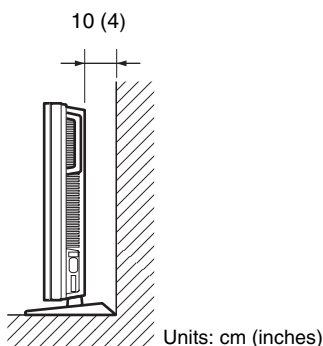
- To prevent internal heat buildup from sealing off the display, make sure to ensure proper ventilation by leaving open the minimum amount of space around the display, as illustrated below.
- The ambient temperature must be 0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F). Be careful when installing the display near a ceiling. The temperature there can become much higher than the normal, lower-level room temperature.
- When using the stand, you use the applicable Tabletop Stand SU-S01 (not supplied).For the fitting method, see the instruction manual of the Tabletop Stand.
- Regarding the installation of hardware such as brackets, screws, or bolts, we cannot specify the products. Actual installation is up to the authorized local dealers. Consult with qualified Sony personnel for installation.
- While the display is on, a certain amount of heat builds up inside. This can cause burns. Avoid touching the top or rear of the display when it is powered on or just after it has entered standby mode.

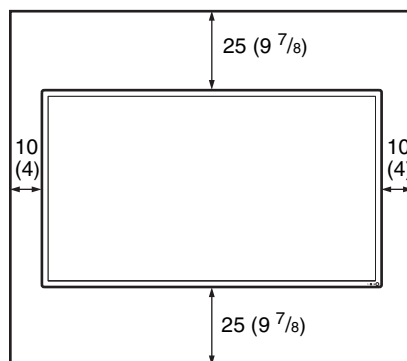
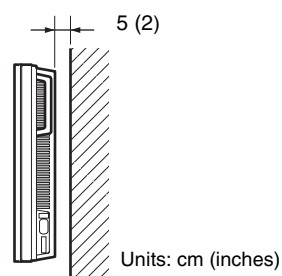
When using the Tabletop Stand

Front

Side

Notes

- When moving or installing the display when it is attached to the stand (not supplied), do so with at least 2 people.
- When a VESA mount compatible stand or the like is installed, the recommended value for the screw tightening torque is 2N·m (20kgf·cm).

When mounting the display horizontally

Front

Side

When mounting the display vertically

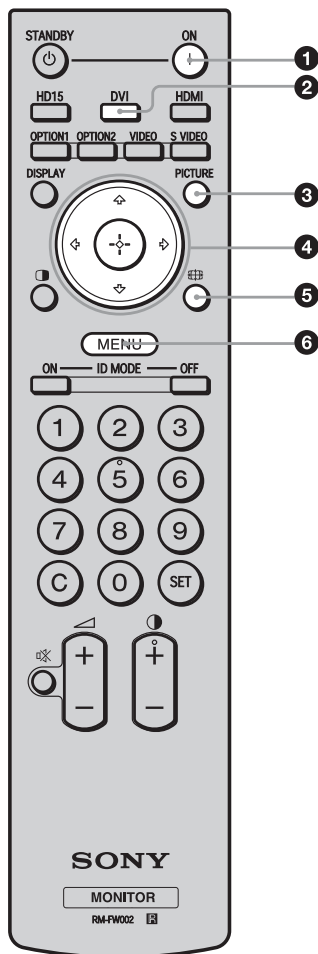
Front

Side

Front

Parts	Description
❶ ⏻ (power/stand by) indicator	• Lights up in green when the display is switched on. • Lights up in red when the display is in standby mode. Lights up in orange when the display enters the power saving mode while a signal is input from a PC. When the ⏻ indicator blinks in red, see page 32. **Note** When the “LED” option in the “Multi Display” settings is set to “Off” and the “Position” option is not set to the right-bottom, the indicator does not light up in green even when the display is turned on, except for the case of no signal or an unsupported signal.
❷ Remote control sensor	Remote control light receptor.

Rear

CONTROL S
OUT
REMOTE
(STRAIGHT)
HD15
RGB/COMPONENT
IN
AUDIO IN
DVI
IN
AUDIO IN
INPUT/
+
–
MENU/

Parts	Description
❶ Main power switch	Turn the main power switch to “ON”(press the ❘ side) when setting up the device. When the main power switch is turned “OFF” (press the ○ side), the power consumption is 0W.
❷ **AC IN** socket	Connect the supplied AC power cord to this socket and to a wall outlet. See page 19. Once you connect the AC power cord and turn on main power switch, the ⏻ indicator lights up in red and the display goes into the standby mode.
❸ **SPEAKER** socket	Connect the speakers SS-SPG02 (not supplied) to this socket. For more details on connecting the speakers, see the operating manual that came with the speakers. For details on how to route the speaker cords, see page 20.
❹ Speaker installation positions	Attach the dedicated speakers SS-SPG02.
❺ Stand installation holes	Screw holes conforming to VESA standard. (Pitch: 400mm × 400mm, Screw: M6) **Note** When a VESA mount compatible stand or the like is installed, the recommended value for the screw tightening torque is 2N·m (20kgf·cm).
❻ Applicable Tabletop Stand installation holes	Use these hooks to install the Tabletop Stand SU-S01 (not supplied).
❼ Dedicated Tabletop Stand installation hole cover	Remove when mounting the Tabletop Stand SU-S01 (not supplied).
❽ ⏻ (power)	Switches the display on or off (standby). Operate when the main power switch is “ON” (❘ side).
❾ **INPUT/** ＋ (enter)	Press to select a signal to be input from the HD15 (RGB/COMPONENT) IN connector, DVI IN connector or OPTION slot. The signal to be input switches as follows each time you press the INPUT button. →HD15→DVI→OPTION─┐ (returns to HD15) When an optional adaptor supporting the video signal is not installed in the OPTION slot, OPTION will be skipped. Press to set your choice.
❿ ◢ (volume/cursor) +/–/⇧/⇩	Press to control speaker volume. When the menu is displayed, press to move the cursor or set a value. Press to set your choice.
⓫ **MENU/**↶ (return)	Press to show menus. This returns to the preceding menu screen.
⓬ **CONTROL S OUT** (Mini jack)	You can control pieces of multiple equipment with a single remote control when the display is connected to the CONTROL S IN jack of the video equipment or another display.
⓭ **REMOTE** (D-sub 9-pin)	This connector allows remote control of the display using the RS-232C protocol. For details, contact your authorized Sony dealers.
⓮ **HD15** (RGB/ COMPONENT) (D-sub 15-pin) **AUDIO** (Stereo mini jack)	**HD15 (RGB/COMPONENT) IN:** Connects to the analog RGB signal or component signal output of a piece of video equipment or PC. See page 37. **AUDIO IN:** Inputs an audio signal. Connects to the audio signal output of a piece of video equipment or PC. **Note** When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.
⓯ **DVI** (DVI-D 24-pin) **AUDIO** (Stereo mini jack)	**DVI IN:** Connects to the digital signal output terminal of the video equipment or PC. Supports HDCP copy protection. **AUDIO IN:** Inputs an audio signal. Connects to the audio signal output of a piece of video equipment, etc.

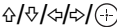
GB

Parts	Description
⓰ **OPTION** slot (VIDEO/COM port)	This slot supports video signals and communication functions. Attach an optional adaptor (the BKM-FW series) in this slot to extend monitor functions. See page 17.

Remote Control

Button Description

❶ | ON (power on) button

Press to turn the display on.
Operate when the main power switch on the backside of the display is “ON.”

❷ DVI button

Press to select the signal input to the DVI connector.

❸ PICTURE button

Selects “Picture Mode”. Each press toggles between “Vivid”, “Standard”, “Custom”, and “Conference”.

❹ ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ (arrow/enter) buttons

The ⇧/⇩/⇦/⇨ buttons move the menu cursor and set values, etc.
Pressing ⊕ button sets the selected menu or setting items.

❺ (wide mode) button

Press to change the aspect ratio. See page 15.

❻ MENU button

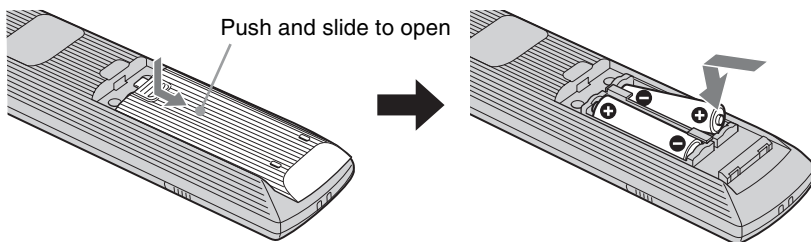
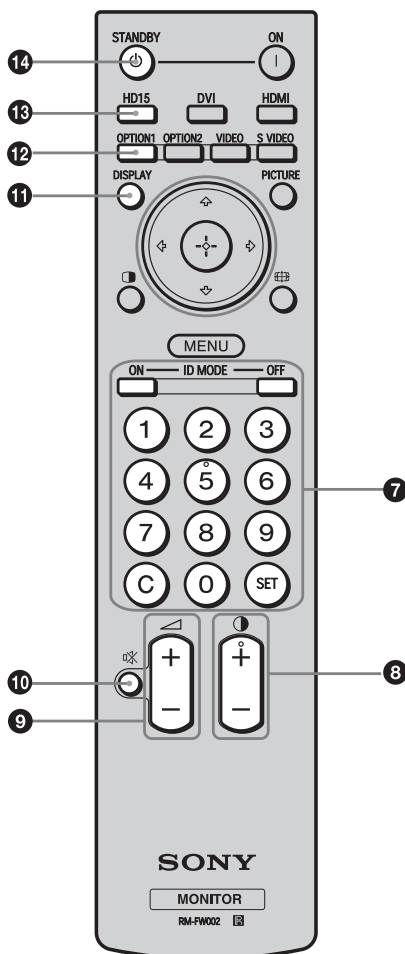
Press to show menus. Press again to hide them. See page 21.

GB

Notes

- The 5 button and ◑ +/- button have a tactile dot. Use the tactile dot as a reference when operating the display.
- Insert two size AA (R6) manganese batteries (supplied) by matching the ⊕ and ⊖ on the batteries to the diagram inside the remote control’s battery compartment.

Caution

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

❼ ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF) buttons

You can operate a specific display without affecting other displays installed at the same time.

- ON button: Press to show the "Index Number" on the screen.
- 0-9 button: Press to enter the "Index Number" of the display you want to operate.
- SET button: Press to set the input "Index Number".
- C button: Press to clear the input "Index Number".
- OFF button: Press to return to the normal mode.

See page 16.

❽ ◑ (contrast) +/– button

Adjusts the picture (contrast) level.

❾ ◿ (volume) +/– button

Press to adjust the volume.

❿ (muting) button

Press to mute the sound. Press again to restore sound.

⓫ DISPLAY button

Press to display the currently selected input, the type of the input signal and the "Aspect" setting on the screen. Press again to hide them. If this displayed information is left undisturbed for a short time, it will disappear automatically.

⓬ OPTION 1 button

When an optional adaptor is installed, selects an input signal from the equipment connected to the optional adaptor.
If the installed optional adaptor has multiple input connectors, each press of the button toggles between the input signals.

⓭ HD15 button

Press to select the input signal of the HD15 (RGB/COMPONENT) connector. The RGB signal or component signal is selected automatically or manually in accordance with the menu settings.

⓮ ⏻ STANDBY button

Press to change the display to the standby mode.

Note

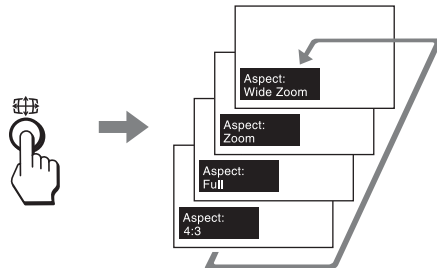
You cannot use the HDMI button, the OPTION 2 button, the VIDEO button, the S VIDEO button and the ◨ button on this display.

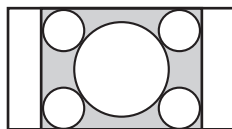
Special Buttons on the Remote Control

Using the Wide Mode

You can change the aspect ratio of the screen.

Tip

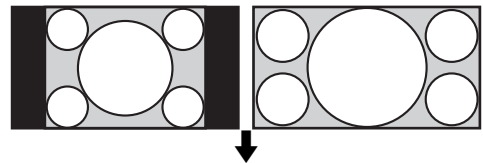
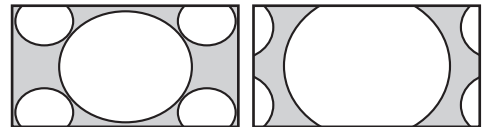
You can also access the “Aspect” settings in the “Screen” settings. See page 25.

For input from video equipment such as Video, DVD, etc. (other than PC input)

4:3 Original Source

16:9 Original source

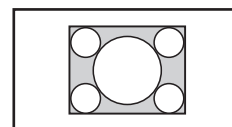
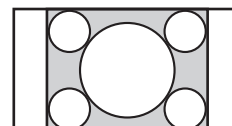
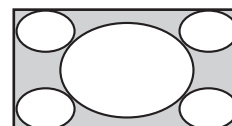
Wide Zoom

Zoom

Full

4:3

For PC Input

Illustrations below indicate the input resolution of 1,024 × 768

Real

Full 1

Full 2

Note

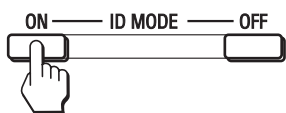
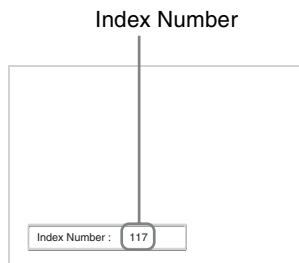
If the input resolution is higher than the panel resolution (1,920 × 1,080), the display of Real is the same as Full 1.

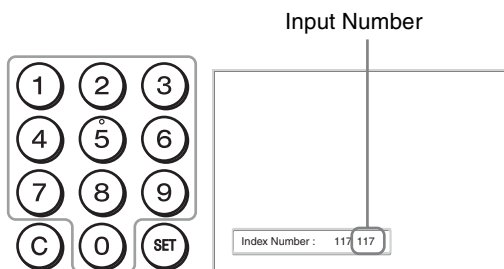
GB

Using the ID MODE button

You can operate a specific display without affecting other displays installed at the same time.

1 Press **ON** button.

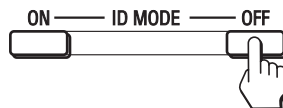
Display's "Index Number" appears in black characters on the lower left menu on the screen. (Every display is allocated an individual preset "Index Number" from 1 to 255.)

2 Input the "Index Number" of the display you want to operate using the 0 - 9 buttons on the remote control.

The input number appears right next to the "Index Number" of each display.

3 Press **SET** button.

The characters on the selected display change to green while the others change to red.

You can operate the specified display indicated with green characters only.
Only the operation of | ON button and ⏻ STANDBY/ID MODE-OFF button is effective to other displays, as well.

4 When all of the setting changes have been completed, press **OFF** button.

The display returns to the normal screen.

To correct the Index Number

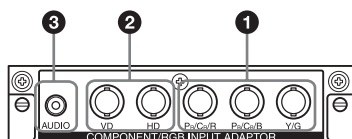
Press the **C** button to clear the current input "Index Number". Return to Step 2, and input a new "Index Number".

Tip

To change the "Index Number" of the display, see "Index Number" in "Control Setting" on page 26.

Optional Adaptors

The terminal of the OPTION slot ⓰ (page 12) on the side of the equipment is a slot-in type. It can be switched to the following optional adaptors (not supplied).
For details on installation, consult your Sony dealers.
For details on the optional adaptors for system expansion, see each instruction manual with this manual.

COMPONENT/RGB INPUT Adaptor BKM-FW11

❶ **Y/G, P_B/C_B/B, P_R/C_R/R IN connector (BNC)**: Connects to the analog RGB signal or component signal output of a piece of video equipment or PC.

❷ **HD, VD IN connector (BNC)**: Connects to the synchronization signal output of a PC.

Note

When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to the HD and VD connectors. If you do so, the picture may not be displayed properly.

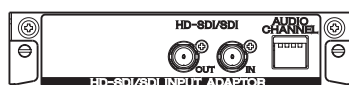
❸ **AUDIO jack (Stereo mini jack)**: Connects to the audio output of a piece of video equipment or PC.

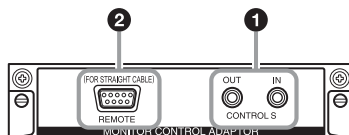
HDMI INPUT Adaptor BKM-FW15

Connects to the HDMI signal output of a piece of video equipment or PC. You can enjoy enhanced or high-definition video, and two-channel digital audio.

Notes

- Be sure to use only an HDMI cable (not supplied) that bears the HDMI logo. We recommend that you use a Sony HDMI cable (high speed type).
- HDMI control is supported by serial numbers 7000001 onwards.

HD-SDI/SDI INPUT Adaptor BKM-FW16

Connects to the HD-SDI signal output of a piece of video equipment.

MONITOR CONTROL Adaptor BKM-FW21

❶ **CONTROL S IN/OUT jack (Mini jack)**: You can control pieces of multiple equipment with a single remote control when the display is connected to the CONTROL S jack of the video equipment or another display.

❷ **REMOTE connector (D-sub 9-pin)**: You can remote control of the display using the RS-232C protocol. For details, contact your authorized Sony dealers.

Note

You cannot use the REMOTE connector of this display if the adaptor is connected to this display. Use the REMOTE connector of this adaptor.

NETWORK MANAGEMENT Adaptor BKM-FW32

You can connect this device to the network with a LAN cable (10BASE-T/100BASE-TX).
You can assign various settings and control the display via the network from a PC.

Caution

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port. For this port, follow the instruction manual of the optional adaptor.

Note

You cannot use the REMOTE connector of this display if the adaptor is connected to this display.

GB

STREAMING RECEIVER Adaptor BKM-FW50

You can use this display for digital signage.
You can easily play back movies, still images or background music in designated data formats by just inserting a recording media. You can also use a network to view images from a remote computer on the display.

Caution

- For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port. For this port, follow the instruction manual of the optional adaptor.
- Some functions are limited with BKM-FW50 Web control.

Note

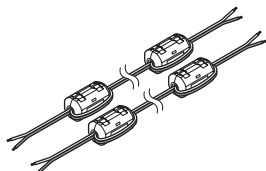
You cannot use the REMOTE connector of this display if the adaptor is connected to this display.

Before you start

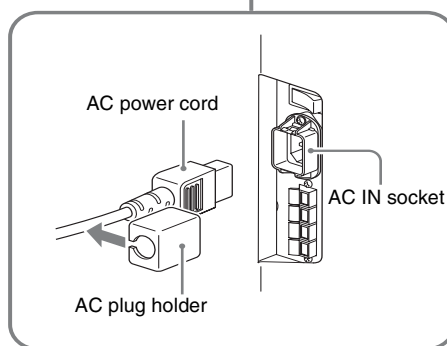
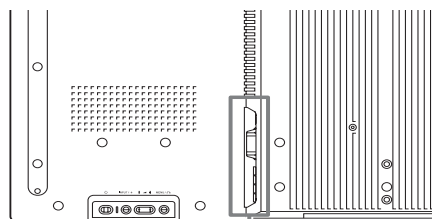
- First make sure that the power of each piece of equipment is turned off.
- Use cables suitable for the equipment to be connected.
- Connect the cables, fully inserting them into the connectors or jacks. A loose connection may cause hum and other noise.
- To disconnect the cable, pull it out by grasping the plug. Never pull the cable itself.
- See the instruction manual of the equipment to be connected, too.
- Insert the plug securely into the AC IN socket.
- Use one of the two AC plug holders (supplied) to securely hold the AC plug.

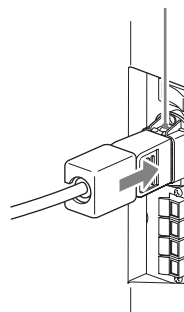
Connecting the Speakers

Connect the speakers SS-SPG02 (not supplied).
To connect, use the following speaker cords included with the speakers.

Speaker cord (without terminal cover)

Please be sure to connect the speakers correctly. For more details on connecting the speakers, see the operating manual of the speakers. For details on how to route the speaker cords, see page 20.

Connecting the AC Power Cord

1 Plug the AC power cord into the AC IN socket. Then, attach the AC plug holder (supplied) to the AC power cord.

2 Slide the AC plug holder over the cord until it connects to the AC IN socket cover.

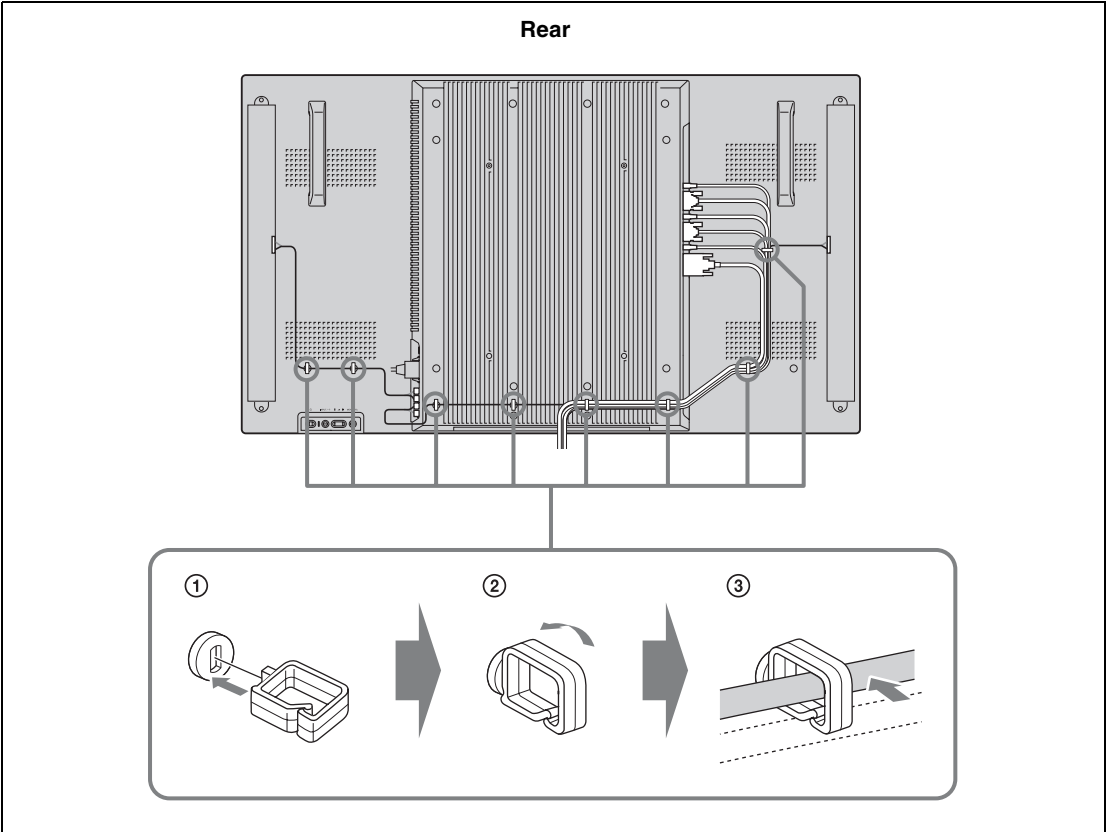
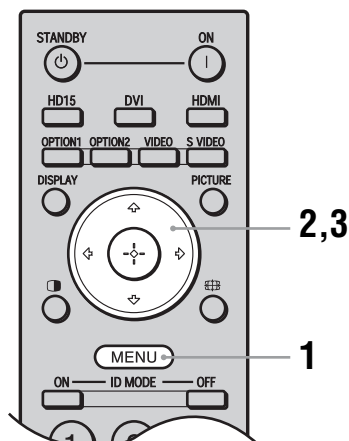
AC IN socket cover

To remove the AC power cord

After squeezing the AC plug holder and freeing it, grasp the plug and pull out the AC power cord.

GB

Cable Management

Using the cable holders

You can neatly bundle the cables with the cable holders provided. Attach the cable holders as shown in the illustrations below.

Overview of the Menus

1 Press MENU button.

2 Press ⇧/⇩ buttons to highlight the desired menu icon.

3 Press ⊕ button or ⇨ button.

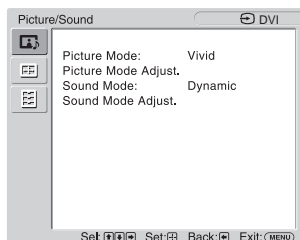
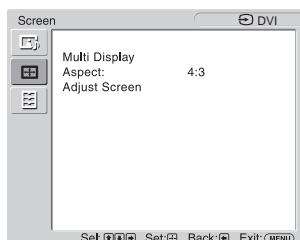
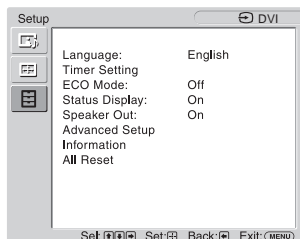
To highlight an option and to change settings in each menu screen, press⇧/⇩/⇦/⇨ buttons. Press ⊕ button to confirm the selection.
To exit the menu, press MENU button.

To change the on-screen language

Select the desired language for on-screen settings and messages from "English", "Français", "Deutsch", "Español", "Italiano" or "日本語".
"English" (English) is set for the default setting.
See page 26.

GB

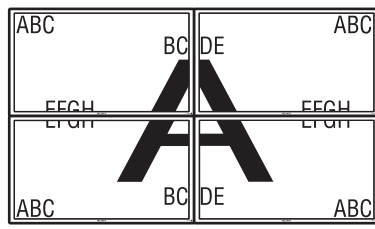
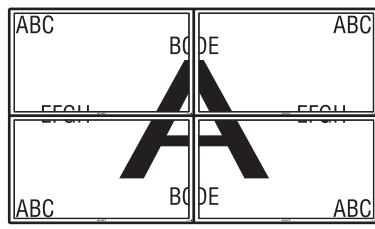
The settings provide you access to the following features:

Settings	Allows you to set/change
Picture/Sound	Picture Mode: (page 22) Picture Mode Adjust. (page 22) Sound Mode: (page 23) Sound Mode Adjust. (page 23) **Note** You cannot set or change "Picture Mode" or "Picture Mode Adjust." when there is no signal input.
Screen	Multi Display (page 24) Aspect: (page 25) Adjust Screen (page 25)
Setup	Language: (page 26) Timer Setting (page 26) ECO Mode: (page 26) Status Display: (page 26) Speaker Out: (page 26) Advanced Setup (page 26) Information (page 29) All Reset (page 29)

* Menu icons displayed at the bottom of the screen may not work, depending on the settings.

Picture/Sound Settings

For how to select and change settings, see the section of "Overview of the Menus" (page 21).

Menu			Function and operation
Picture Mode			You can choose a picture quality to match your picture type and surrounding brightness. **Tip** To change from one "Picture Mode" option to another, you can also use PICTURE button on the remote control instead.
	Vivid		Enhances picture sharpness, and maximizes contrast.
	Standard		Flat setting.
	Custom		Adjusts in more detail.
	Conference		Adjusts the picture quality for video conferencing under fluorescent lights. **Note** "Conference" may not be effective depending on the environment or the video conference system under use. In this case, adjust the picture quality, switch to other settings of "Picture Mode", etc.
Picture Mode Adjust.			You can adjust picture quality for each "Picture Mode" in more detail. **Notes** • You can make settings and adjustments for each "Picture Mode" but "Backlight", "Noise Reduction" and "CineMotion" settings are common for all "Picture Mode". • During PC input, you cannot adjust "Chroma", "Sharpness", "Noise Reduction" or "CineMotion".
	Backlight		Adjusts LCD screen brightness.
	Contrast		Adjusts to increase or decrease contrast.
	Brightness		Adjusts picture brightness.
	Chroma *		Adjusts color intensity.
	Sharpness *		Adjusts to sharpen or soften the picture.
	Noise Reduction *		Reduces noise from connected equipment. Higher settings are effective when there is a lot of noise.
		Off/Low/Mid/High	
	CineMotion *		Select "Auto" or "Off". If you select "Auto", it optimizes the screen display automatically by detecting picture content and applying a reverse 3-2 or 2-2 pull-down process. The picture will appear clearer and more natural. **Note** "CineMotion" may not be correctly processed depending on the input signal pattern.
	Gamma Correct.		Balances the light and dark portions of pictures. Higher settings have larger gamma correction. **Note** You cannot set "Gamma Correct." when "Picture Mode" is set to "Conference".
		High/Mid/Low	

Menu			Function and operation
Picture Mode Adjust.	Color Temp.		White tone can be adjusted to suit your preference. Default settings are set when shipped from factory. **Tip** Restores the default settings by selecting “Reset” on the tone adjusting screen.
		Cool	Gives white colors a blue tint.
		Neutral	Gives white colors a neutral tint.
		Warm	Gives white colors a red tint.
		Custom	Enables a broader range of white tone to be set than above.
	Brightness Boost		Select “On” or “Off”. If you select “On”, then the picture quality is adjusted to emphasize brightness. **Notes** • You can only set “Brightness Boost” when “Picture Mode” is set to “Vivid”. • When “Brightness Boost” is set to “On”, you cannot adjust the “Backlight”, “Contrast”, “Brightness” or “Color Temp.” settings. • When “Brightness Boost” is set to “On”, “Backlight” is set to “Max” and “ECO Mode” is switched “Off”, the brightness is at its maximum.
	Reset		Select “Cancel” or “OK”. If you select “OK”, it resets all settings of “Picture Mode Adjust.” to default settings.
Sound Mode			You can adjust the sound output from the speakers SS-SPG02 (not supplied) with various “Sound Mode” settings.
	Dynamic		Enhances treble and bass.
	Standard		Flat setting.
	Custom		For more detailed adjustment.
Sound Mode Adjust.			You can adjust sound tone in detail. **Tip** You can set “Treble” and “Bass” when the “Sound Mode” is set to “Custom”.
	Treble		Adjusts to increase or decrease treble.
	Bass		Adjusts to increase or decrease base.
	Balance		Adjusts left/right speaker balance.
	Surround		Select “Off” or “On”. If you select “On”, then the stereo sound for things like movies and music will be adjusted to a sound with a greater sense of realism.
	Reset		Select “Cancel” or “OK”. If you select “OK”, it resets all settings of “Sound Mode Adjust.” to default settings.

* Only select during video input.

Screen Settings

For how to select and change settings, see the section of “Overview of the Menus” (page 21).

Notes

If no signal is now being input, you can only select “Multi Display” in the “Screen” settings.

Menu	Function and operation
Multi Display	Allows you to make settings for connecting multiple displays to form a video wall. **Notes** • During video input, “Multi Display” displays a picture as close as possible to the current “Aspect” setting. But during PC input, it displays with “Aspect” set to “Full 2”. • When “Position” is set to the right-bottom, the ⏻ indicator lights up even if “LED” is set to “Off”. The indicator also lights up even when the display is off (standby), errors are detected, or the display is in sleep mode including the case of no signal or unsupported signal.
Multi Display	Do settings to form a video wall.
Off	Uses a single screen.
“2×2”/“3×3”/“4×4”	Settings to connect 2, 3 or 4 displays both vertically and horizontally.
“1×2”/“1×3”/“1×4”	Settings to connect 2, 3 or 4 displays horizontally.
“2×1”/“3×1”/“4×1”	Settings to connect 2, 3 or 4 displays vertically.
Position	Settings for the screen position of each display.
Output Format	You can select a picture output format. The picture position is automatically adjusted, and you can get a suitable picture output.
Tiles	Shows full signal on each screen.
Window	Shows one large picture with multi display naturally. Part of the signal will go behind the bezel area.
LED	Selects “On” or “Off”. If you select “On”, the ⏻ indicator on the front panel (page 9) to be continually turned on.

Menu		Function and operation
Aspect		Change the screen's aspect ratio. For details, see page 15. **Tips** • To change from one "Aspect" option to another, you can also use button on the remote control. • Select "Zoom" to display movies and other DVD content with black bands, using the entire viewable area of the screen for video input. **Note** You cannot set the "Aspect" while using the "Multi Display".
	Wide Zoom *	Enlarges to fill screen with minimum distortion.
	Zoom *	Enlarges the picture, keeping the same aspect ratio.
	Full *	Enlarges the picture horizontally to fill the screen when the picture source is 4:3 (Standard definition). When the picture source is 16:9 (High definition), it displays in the same 16:9 aspect ratio.
	4:3 *	Displays all picture source in 4:3 aspect ratio.
	Full 1 **	Enlarges the picture to fill the screen in the vertical direction, keeping the same aspect ratio. A black frame may appear around the picture.
	Full 2 **	Enlarges the picture to fill the screen.
	Real **	Displays the picture in its original number of dots. **Note** If the input resolution is higher than the panel resolution (1,920 × 1,080), the display of "Real" is the same as "Full 1".
Adjust Screen		Adjust screen size and position. **Note** "Auto Adjustment", "Phase", "Pitch" are not available when digital signal such as DVI is input for PC input.
	Auto Adjustment **	Select "Cancel" or "OK". If you select "OK", the display automatically adjusts the position and phase of the picture when it receives an input signal from the connected PC. Note that "Auto Adjustment" may not work well with certain input signals. In such cases, manually adjust the options below. **Note** To adjust correctly, adjust while the entire screen displays a bright picture.
	Phase **	Adjusts the phase when the screen flickers.
	Pitch **	Adjusts the pitch when the picture has unwanted vertical stripes.
	H Size	Adjusts the size of the picture horizontally.
	H Shift	Adjusts the picture position left and right.
	V Size	Adjusts the picture size vertically.
	V Shift	Adjusts the picture position up/down.
	Reset	Select "Cancel" or "OK". Select "OK" to reset all settings of "Adjust Screen" to default settings.

* Only select during video input.
** Only select during PC input.

GB

Setup Settings

For how to select and change settings, see the section of “Overview of the Menus” (page 21).

Menu	Function and operation
Language	Select from the language settings shown. Select “English”, “Français”, “Deutsch”, “Español”, “Italiano” or “日本語”.
Timer Setting	You can adjust time, display the built-in clock, or set the timer to make the display power on/off at a predetermined time. **Note** If the built-in clock tends to lose time, the internal battery may be exhausted. Please contact your authorized Sony dealer to have the battery replaced.
Clock Set	Sets the day of the week and the hour of the day.
Date Set	Sets the date (year, month, date). The day is automatically set.
Time Set	Sets the time.
Clock Display	Select “On” or “Off”. If you select “On”, when the remote control’s DISPLAY button is pressed, it shows the current time which was set.
On/Off Timer	Sets the day of the week and the hour of the day. **Note** This cannot be used unless the “Timer Setting” has been set.
ECO Mode Off/Low/High	Changes the backlight brightness, reducing energy conservation. Higher settings save less energy.
Status Display	Select “On” or “Off”. If you select “On”, the input signal and “Aspect” information show on the screen for about 5 seconds when the display is turned on. When you switch the input signal, the input signal information shows for about 5 seconds. **Tip** You can display the input signal and “Aspect” information by using DISPLAY button on the remote control.
Speaker Out	Select “On” or “Off”. If you select “On”, sound is output from the speakers.
Advanced Setup	Enter more detailed settings.
Control Setting	This menu is used for settings of operation of the display and the remote control.
Index Number	You can change the index number of the display if necessary. Select to set the index number of the display with ⇧/⇩ buttons on the display, and press + button to confirm the setting. **Note** The “Index Number” cannot be set with the remote control.
Control Mode	Set to control the display from the remote control or from the display. **Note** When this item is operated, the available modes will differ depending on whether you select by the remote control or the display. When setting this item with ⊕ button on the remote control, you can select only “Display+Remote” or “Remote Only”. When setting this item with + button on the display, you can select only “Display+Remote” or “Display Only”.
Display+Remote	Enables operation of the display with the control buttons on the display and the remote control.

Menu				Function and operation
Advanced Setup			Display Only	Enables operation of the display with the control buttons on the display. You can only use buttons on the display to enter this setting.
			Remote Only	Enables operation of the display with the remote control. You can only use the remote control to enter this setting.
	Auto Screen Adjust			Select "On" or "Off". If you select "On", it saves settings such as picture size and position for each input signal, and the last settings are automatically applied. **Note** The "Auto Screen Adjust" function only works during RGB input.
	Auto Shut Off			Select "On" or "Off". If you select "On", the display automatically goes into power saving mode when no signal is input to the DVI, HD15 (RGB/Component), BKM-FW11 or BKM-FW15 input connectors for more than about 30 seconds. **Tips** • While in the standby mode, press the ⏻ button on the display or the | ON button on the remote control to turn the display on. In the power saving mode, the display is turned on automatically when a signal is input. • This function is not available when "On-Screen Logo" is set to "On", the screensaver function is activated.
	Overscan			Selects whether to display images with overscan or justscan.
		Auto		Automatically determines whether it is a DTV signal, then overscans and displays the image.
		On		Displays image with overscan.
		Off		Displays image with justscan. **Note** During DTV signal input, it may display a screen like when a PC signal is input. Example: 480P →720 × 480/60
	Sync Mode			Set the type of signal input at pin 13 of the HD15 (RGB/COMPONENT) IN connector. **Notes** • "Sync Mode" is available only when analog RGB signal is input to HD15 connector. • There are some inputs for which only "H/Comp" can be selected. In this case, input horizontal/vertical synchronization signals through the pin 13 or 14 of the connectors. • Sync Mode settings cannot be carried out for the input through the optional adaptors. • This display does not support the three value sync format of 576/60p. • When "Video" is selected in "Sync Mode", you can only set the 575/50i and 480/60i signals.
		H/Comp		Sets a horizontal synchronous signal input.
		Video		Sets a video signal input.
	RGB/YUV			Sets the type of signal for a video device or PC connected to the HD15 (RGB/COMPONENT) connector of the display or the BNC (RGB/COMPONENT) connector of an optional adaptor.
		Display/Option		For setting a signal on the display's HD15 connector, select "Display". For setting a signal on the Option Adaptor, select "Option".
			Auto	Automatically sets an analog RGB signal or a component signal inputted from a connected equipment.
			RGB	Sets an analog RGB signal inputted from a connected equipment.
			YUV	Sets a component signal inputted from a connected equipment.

GB

Menu			Function and operation
Advanced Setup	RGB Signal		Select "PC" or "Video" for whether it works as a PC signal or a video signal when a 1280 × 768/60 or 720 × 480/60 RGB signal is input to the HD15 (RGB/ COMPONENT) IN connector or DVI IN connector of the display or the HDMI input connector of the optional adaptor BKM-FW15 or the BNC input connector of the optional adaptor BKM-FW11. You can independently set the most suitable setting for each selected input connector.
		HD15/DVI/HDMI	
	Screen Saver		This is a setting to prevent or reduce screen burn or after-image that can occur by long periods of screen display of the same image.
		Off	Screen saver function will not work.
		All White	Displays an all-white screen. (Stops automatically after about 30 minutes and the display enters standby mode.)
		Sweep	Scrolls a white bar over the screen.
		Standby	Turns on a screensaver for the time set in "Timer Setting" in standby (page 9). (The display is blank during screensaver operation.) When the set time has passed, the display returns to the regular standby state.
	Menu Position		Change the menu screen's direction to match the display's installed direction.
		Landscape	Shows the menu screen horizontally.
		Portrait	Shows the menu screen vertically.
	On-Screen Logo		Select "On" or "Off". If you select "On", the logo is displayed when a signal is not inputted.
	IP Address Setup		Sets an IP address to enable communication between the Network connector of the optional adaptor and the equipment such as a PC connected with the LAN cable. For details on how to make the settings, see the section of "Preparations for Using the Network Functions" (page 30). **Note** You can only use this if the optional adaptor BKM-FW32/FW50 is attached.
	Speed Setup		Sets a communication speed between the Network connector of the optional adaptor and the equipment such as a PC connected with the LAN cable. For details on how to make the settings, see the section of "Preparations for Using the Network Functions" (page 30). **Note** You can only use this if the optional adaptor BKM-FW32/FW50 is attached.
	Power On Delay		Adjusts the time from when the display is switched on until it actually turns on. Sets to Off, and 1 to 120 seconds. This suppresses a sudden load fluctuation to the power equipment when multiple units are connected.
	HDMI Control		If you connect HDMI control compatible equipment to the HDMI input connector of the optional adaptor, then the equipment can be controlled together. **Notes** • You can only use this if the optional adaptor BKM-FW15 (serial no. 7000001 onwards) is attached. • You should use the remote control to switch on/off the display and connected equipment.
		HDMI Control	Select "On" or "Off". If you select "On", then HDMI equipment control works, and it can be set to "Auto Device Off" and "Auto Display On". **Notes** • If it does not work, also set HDMI settings on the connected equipment. • To control it, the connected equipment must be HDMI control compatible, and it must be set to enable HDMI equipment control. • Depending on the HDMI equipment, this may not operate together with this device in some cases.

<table>
<tr><th colspan="3">Menu</th><th>Function and operation</th></tr>
<tr><td rowspan="2">Advanced Setup</td><td rowspan="2"></td><td>Auto Device Off</td><td>Select “On” or “Off”. If you select “On”, then when the display’s power is switched off, the connected HDMI equipment’s power is also switched off together.</td></tr>
<tr><td>Auto Display On</td><td>Select “On” or “Off”. If you select “On”, then when connected HDMI equipment play or other control is selected, the display’s power also turns on together.</td></tr>
<tr><td colspan="3">Information</td><td>Displays the “Date”, “Model Name”, “Serial Number”, “Operation Time” and “Software Version” of your display.
Installing an optional adaptor (BKM-FW32/FW50) equipped with a network terminal will display the “IP Address”, “Player IP Address”, and “Network Version”. For details, see the instruction manual for the optional adaptor.
Note
“Player IP Address” is not displayed with some types of optional adaptor.</td></tr>
<tr><td colspan="3">All Reset</td><td>Select “Cancel” or “OK”. If you select “OK”, then all adjustments and settings reset to factory defaults.
Note
The items included in the “Information” option and the “Index Number” will not be reset.</td></tr>
</table>

GB

Preparations for Using the Network Functions

Installing an optional adaptor equipped with a network terminal will make it possible to connect to the network.
Also read the instruction manual of the optional adaptor beforehand.

Precaution

For safety, connect the port of this display only to a network where there is no danger of excessive voltage or voltage surges.

Setting an IP address

When connected to a LAN, the IP addresses of the display can be set using one of the following two methods. Consult your network administrator regarding details about IP address selection.

- Assigning a fixed IP address to the display
  Normally this method should be used. Note that in factory setting, the display is set to obtain an IP address automatically.
- Automatically obtaining an IP address
  If the network to which the display is connected has a DHCP server, you can have the DHCP server automatically assign an IP address. Note that in this case the IP address may change every time the display in which the display is installed is turned on.

Before setting the IP address, connect the LAN cable to the display to establish the network. After about 30 seconds, turn on the display, and then start making the desired settings.

Assigning a fixed IP address to the display

1. Press MENU button to bring up the main menu.
2. Select "Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
3. Select "Advanced Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
4. Select "IP Address Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
5. Select "Manual" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
6. Select an desired item to set from "IP Address", "Player IP Address"*, "Subnet Mask", "Default Gateway", "Primary DNS", "Secondary DNS" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.

   * You cannot set "Player IP Address" with some types of optional adaptor.
7. Set the three digit value (0 to 255) for each of the four box with ⇧/⇩ buttons on the display or numeric keys on the remote control and press ⊕ button or ⇨ button.
8. Set the three digit value (0 to 255) for each of the four boxes and press ⊕ button. Repeat the same procedure as step 6 and select the next desired item to set with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
9. After values are set for all the desired items, select "Execute" with ⇧/⇩ buttons, then press ⊕ button.

Select "Execute" and press ⊕ button. An IP address is set manually.
When "Cancel" is selected, the setting will return to the original setting.

Automatically obtaining an IP address

1. Press MENU button to bring up the main menu.
2. Select "Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
3. Select "Advanced Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
4. Select "IP Address Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
5. Select "DHCP" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.

Select "Execute" and press ⊕ button. An IP address is automatically set.
When "Cancel" is selected, the setting will not be executed.

Note

When an IP address is not set properly, the following error codes will be displayed in accordance with the error cause.
Error 1: Communication error between the display and the optional adaptor such as the BKM-FW32/FW50
Error 2: The specified IP address is already used for other equipment
Error 3: IP address error
Error 4: Gateway address error
Error 5: Primary DNS address error
Error 6: Secondary DNS address error
Error 7: Subnet mask error
Error 8: Player IP Address error

Checking the automatically assigned IP address

1. Press MENU button to bring up the main menu.
2. Select "Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
3. Select "Information" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.

The IP address currently acquired is displayed.

Tip

When an IP address cannot be acquired properly, the previously acquired IP address is shown in "Information" and in "Manual" of "IP Address Setup".

Setting a communication speed

1. Press MENU button to bring up the main menu.
2. Select "Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
3. Select "Advanced Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
4. Select "Speed Setup" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.
5. Select a desired communication speed to set from "Auto", "10Mbps Half", "10Mbps Full", "100Mbps Half", or "100Mbps Full" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button.

When "Auto" is selected, a communication speed appropriate for your network configuration is automatically set.

6. Select "Execute" with ⇧/⇩ buttons and press ⊕ button to reflect the setting.

Troubleshooting

Check whether the ⏻ indicator is flashing red.

When it is flashing

The self-diagnosis function is activated.

1 Check how many times the ⏻ indicator flashes and how long it stops flashing.
For example, the indicator flashes 2 times, stops flashing for 3 seconds, and flashes 2 times.
2 Press ⏻ button on the display and the main power switch to switch off the power, then disconnect the AC power cord.
Inform your dealer or Sony service center of how the indicator flashes (the number of flashes and the duration of light out).

When it is not flashing

1 Check the items in the table below.
2 If the problem still persists, have your display serviced by qualified personnel

Problem	Possible Remedies
The power button and control buttons on the display do not work.	• Check “Control Setting” (page 26).
The power will not come on even if the ⏻ button is turned ON, or the I ON button on the remote control is turned ON.	• Check that the main power switch is not turned “OFF.” (page 11)
No signal is output from the HD-SDI OUT connector of the BKM-FW16.	• There is no HD-SDI OUT output when this device is in standby status or the AC power supply is switched off.
No picture.	
No picture.	• Check the connection between the video equipment and the display. • Check the settings of “RGB/YUV” (page 27). • Try switching input using the INPUT button of the display, or the remote control (page 11, 13).
The display turns off automatically.	• Check if “Timer Setting” is activated (page 26). • Check if the “Auto Shut Off” function is set to “On” (page 27). • Check if the room temperature is above 40°C.
Poor picture.	
No color/Dark picture/The picture is too bright/Color is not correct/The picture gradually becomes dark/Horizontal noise appears on the picture	• Press PICTURE button to select the desired “Picture Mode” (page 13). • Adjust the “Picture Mode” options in the “Picture/Sound” settings (page 22). • Check the condition of the signal cable. • Check if the room temperature is above 40°C. • Check the settings in “ECO mode.” (page 26)
The whole screen is tinged green or purple.	• Check whether the “RGB/YUV” settings are incorrect (page 27).
No sound/Noisy sound.	
Picture displayed, no sound.	• Check the volume control. • Press 🔇 button on the remote control or ◿ + button so that Muting disappears from the screen (page 14). • Check “Speaker Out” settings (page 26).

Problem	Possible Remedies
Remote control does not operate.	• Check the polarity of the batteries or replace the batteries. • Point the remote control at the remote control sensor of the display. • Keep the remote control sensor area clear from obstacles. • Check "Control Setting" (page 26). • Check whether a cable is connected to the CONTROL S IN jack (BKM-FW21 not supplied). The remote control cannot be used while the display is controlled via a CONTROL S connection. • Fluorescent lamps can interfere with remote control operation; try turning off the fluorescent lamps.
Cannot connect to the network.	• Plug the cable firmly into the network terminal of the optional adaptor (BKM-FW32/FW50, not supplied). • Check the network settings of the PC. • Reset to the default settings by assigning the "All Reset" setting on the "Setup" setting menu, and then assign the appropriate settings of the network again.

GB

Input Signal Reference Chart

PC signals

	Resolution	horizontal frequency (kHz)	vertical frequency (Hz)
1	VGA[a)]-1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz	31.5	60
3	Mac[b)] 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c)] STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1152 × 864@75 Hz (VESA STD)	67.5	75
11	Mac 21"	68.7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60.0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
14	1600 × 1200@60 Hz (VESA STD)*	75.0	60
15	848 × 480@60 Hz (CVT[d)])	29.8	60
16	848 × 480@75 Hz (CVT)	37.7	75
17	848 × 480@85 Hz (CVT)	43.0	85
18	1280 × 720@60 Hz (CVT)	44.8	60
19	1280 × 768@60 Hz (CVT)	47.8	60
20	1280 × 768@75 Hz (CVT)	60.3	75
21	1280 × 960@60 Hz (CVT)	59.7	60
22	1360 × 768@60 Hz (CVT)	47.7	60
23	800 × 600@60 Hz (CVT)	37.4	60
24	1024 × 768@60 Hz (CVT)	47.8	60
25	1280 × 1024@60 Hz (CVT)	63.7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT)*	65.3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT)*	74.5	60
28	1920 × 1080@60 Hz	66.6	60
29	1920 × 1200@60 Hz	74.0	60

TV/Video signals

	Resolution	Available Inputs			
		Component	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/24PsF	○			

a) VGA is a registered trademark of International Business Machines Corporation, U.S.A.
b) Macintosh is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
c) VESA is a registered trademark of the Video Electronics Standards Association.
d) VESA Coordinated Video Timing

Notes

- For HDTV signals, input the tri-level sync signal to the 2nd pin of HD15 (RGB/COMPONENT) IN connector.
- If colors appear too light after input of a DVD signal to the display, adjust “Chroma” in the “Picture/Sound” settings.
- When the phase is readjusted, the resolution will be reduced.
- The signals from the Macintosh computer will not be guaranteed for recognizing the digital RGB input.
- You cannot input the signal indicated with * to DVI IN.

Actual on-screen display of the input signal and the display’s status

On-screen display	Significance
640 × 480 / 60 (e.g.)	The selected input signal is a PC signal.
480 / 60I (e.g.)	The selected input signal is component video.
Not Supported Signal	The selected input signal is non-supported signal.
No Signal	There is no input signal.
HD15	The selected input is HD15. “RGB/YUV” is set to “Auto”.
HD15 RGB	The selected input is HD15. “RGB/YUV” is set to “RGB”.
HD15 Component	The selected input is HD15. “RGB/YUV” is set to “YUV”.
DVI	The selected input signal is DVI.
Option	Option input is selected. “RGB/YUV” is set to “Auto”.
Option RGB	The analogue RGB signal of Option input is selected.
Option Component	The component video signal of Option input is selected.
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	The HDMI 1 or HDMI 2 signal of Option input is selected.
Option HD SDI	The HD SDI signal of Option input is selected.

Specifications

Video processing

Panel system a-Si TFT Active Matrix LCD Panel
Display resolution 1,920 dots (horizontal) × 1,080 lines (vertical)
Sampling rate 13.5 MHz to 162 MHz
Input signal See page 34.
Pixel pitch 0.4845 (horizontal × 0.4845 (vertical) mm
($^1/_{32}$ × $^1/_{32}$ inches)
Picture size 930 (horizontal) × 523 (vertical) mm
(36 $^5/_8$ × 20 $^5/_8$ inches)
Panel size 42-inch (diagonal 1,067 mm)

Inputs and Outputs

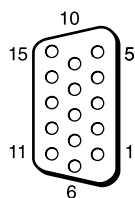
CONTROL S Mini jack (× 1)
REMOTE D-sub 9-pin (female) (× 1) (RS-232C)
HD15 (RGB/COMPONENT)
HD15 (RGB/COMPONENT) IN
D-sub 15-pin (female) (× 1) (See page 37.)
AUDIO IN
Stereo mini jack (× 1)
500 mVrms, high impedance
DVI DVI IN
(DVI Specification Rev. 1.0 compliant)
AUDIO IN
Stereo minijack (× 1)
500 mVrms, high impedance
SPEAKER Speaker output (L/R)
6 ohms 7W + 7W

General

Power requirements
100 V to 240 V AC, 50/60 Hz, 1.7 A (Maximum)
Power consumption
160 W (Maximum)
Operating conditions
Temperature: 0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F)
Humidity: 20% to 90% (no condensation)
Storing/transporting conditions
Temperature: –10 °C to +40 °C (14 °F to 104 °F)
Humidity: 20% to 90% (no condensation)
Dimensions 972.1 × 565.1 × 125 mm
(38 $^3/_8$ × 22 $^1/_4$ × 5 inches)
972.1 × 613.6 × 242 mm
(38 $^3/_8$ × 24 $^1/_4$ × 9 $^5/_8$ inches)
(including optional stand)
(w/h/d, excluding projections)
Mass Approx. 25.5 kg (56.2 lb.)
Approx. 29 kg (63.9 lb.) (including optional stand)
Supplied accessories
AC power cord (1)
AC plug holder (2)
Cable holder (9)
Remote Control RM-FW002 (1)
Size AA (R6) manganese batteries (2)
Operating instructions (1)
Optional accessories
Tabletop Stand SU-S01
Speakers SS-SPG02
Optional adaptors for system expansion, BKM-FW series
Safety regulations
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B,
EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Design and specifications are subject to change without notice.

Pin assignment

HD15 RGB/COMPONENT connector (D-sub 15-pin)

Pin No.	Signal
1	Red video or C_R/P_R
2	Green video or Y
3	Blue video or C_B/P_B
4	Ground
5	Ground
6	Red ground
7	Green ground
8	Blue ground
9	Not used
10	Ground
11	Ground
12	SDA
13	H sync or Composite Video (as sync signal)
14	V sync
15	SCL

Note

When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.

GB

Index

Numerics

4:3 15, 25

A

AC IN socket 11, 19
Adjust Screen 21, 25
Advanced Setup 21, 26
All Reset 21, 29
Arrow button 13
Aspect 21, 25
AUDIO IN jack 11
AUDIO jack 11
Auto Adjustment 25
Auto Device Off 29
Auto Display On 29
Auto Screen Adjust 27
Auto Shut Off 27

B

Backlight 22
Balance 23
Bass 23
Brightness 22
Brightness Boost 23

C

Cable holder 20
Chroma 22
CineMotion 22
Clock Display 26
Clock Set 26
Color Temp. 23
Conference 22
Contrast 22
Contrast button 14
Control Mode 26
CONTROL S OUT jack 11
Control Setting 26
Cursor button 11
Custom 22, 23

D

DISPLAY button 14
DVI button 13
DVI connector 11
DVI IN connector 11
Dynamic 23

E

ECO Mode 21, 26
Enter button 11, 13

F

Full 15, 25
Full 1 15, 25
Full 2 15, 25

G

Gamma Correct. 22

H

H Shift 25
H Size 25
HD15 (RGB/COMPONENT) connector 11
HD15 (RGB/COMPONENT) IN connector 11
HD15 button 14
HDMI Control 28

I

ID MODE buttons 14, 16
Index Number 14, 16, 26
Information 21, 29
INPUT button 11
Input signal 34
IP Address Setup 28

L

Language 21, 26
LED 24

M

Main power switch 11
MENU button 11, 13
Menu Position 28
Multi Display 21, 24
Muting button 14

N

Noise Reduction 22

O

On/Off Timer 26
On-Screen Logo 28
OPTION 1 button 14
OPTION slot 12
Output Format 24
Overscan 27

P

Phase 25
PICTURE button 13
Picture Mode 21, 22
Picture Mode Adjust. 21, 22
Picture/Sound Settings 21, 22
Pitch 25
Position 24
Power button 11
Power on button 13
Power On Delay 28
Power/Stand by indicator 9

R

Real 15, 25
REMOTE connector 11
Remote control sensor 9
Reset 23, 25
Return button 11
RGB Signal 28
RGB/YUV 27

S

Screen Saver 28
Screen Settings 21, 24
Setup Settings 21, 26
Sharpness 22
Sound Mode 21, 23
Sound Mode Adjust. 21, 23
Speaker Out 21, 26
SPEAKER socket 11
Speed Setup 28
Standard 22, 23
STANDBY button 14
Status Display 21, 26
Surround 23
Sync Mode 27

T

Tiles 24
Timer Setting 21, 26
Treble 23

V

V Shift 25
V Size 25
Vivid 22
Volume button 11, 14

W

Wide Mode 15
Wide Mode button 13, 15
Wide Zoom 15, 25
Window 24

Z

Zoom 15, 25

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

Transport

Lorsque que vous transportez l'écran, tenez le par l'appareil lui-même et non par les haut parleurs. Dans le cas contraire, ces derniers peuvent se détacher et l'appareil risque de tomber. Ceci pourrait entraîner des blessures.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

La prise doit être près de l'appareil et facile d'accès.

Pour les clients en Europe

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.
Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

AVERTISSEMENT

1. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
2. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

Table des matières

Introduction

Précautions 4
Recommandations pour l'installation 6

Emplacement et fonction des pièces et commandes

Avant 7
Arrière 8
Télécommande 11
  Description des touches 11
  Touches spéciales de la télécommande 13
    Utilisation du Mode cinéma 13
    Utilisation de la touche ID MODE 14
Adaptateurs en option 15

FR

Raccordements

Raccordement des enceintes 17
Raccordement du cordon d'alimentation secteur 17
Rangement des câbles 18

Utilisation des réglages

Description générale des menus 19
Réglages Image/Son 20
Réglages Écran 22
Réglages Réglage 24

Fonctions réseau

Préparation à l'utilisation des fonctions réseau 28

Informations supplémentaires

Dépannage 30
Tableau de référence des signaux d'entrée 32
Spécifications 34
Index 36

Précautions

Sécurité

- Une plaque signalétique indiquant la tension de service, la consommation électrique, etc., est située à l'arrière de l'appareil.
- Si des solides ou des liquides pénètrent à l'intérieur du châssis, débranchez le moniteur et faites-le vérifier par un technicien qualifié avant de le remettre en service.
- Débranchez le cordon de la prise murale si vous prévoyez de ne pas utiliser le moniteur pendant quelques jours.
- Pour débrancher le cordon d'alimentation secteur, tirez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.

Nettoyage

Veillez à débrancher le cordon d'alimentation avant de nettoyer l'écran.

Nettoyage de l'écran

Ne laissez pas d'objets durs frotter ou presser la surface de l'écran, ni d'objets frapper la surface de l'écran car cela risquerait de l'endommager.
La surface de l'écran a bénéficié d'un traitement spécial. Suivez les instructions ci-dessous afin d'éviter tout dysfonctionnement résultant d'une mauvaise manipulation lors du nettoyage de l'écran.

- Nettoyez la surface de l'écran à l'aide d'un chiffon doux afin de le dépoussiérer. Il est conseillé d'utiliser un chiffon de nettoyage ou un chiffon à lunettes.
- Si l'écran est excessivement sale, nettoyez-le à l'aide d'un chiffon de nettoyage légèrement humidifié avec de l'eau.
- N'utilisez jamais d'alcool, d'essence, de dissolvant, de détergent acide ou alcalin, de produits nettoyants abrasifs ou de chiffons traités chimiquement car cela risquerait d'endommager la surface de l'écran.

Nettoyage du châssis

- Eliminez doucement les taches à l'aide d'un chiffon doux et sec. Eliminez les taches tenaces avec un chiffon légèrement imprégné d'une solution détergente neutre, puis essuyez de nouveau la zone avec un chiffon doux et sec.
- N'utilisez pas d'alcool, d'essence, de dissolvant ou d'insecticide. Cela risquerait d'endommager le fini de la surface ou d'effacer les inscriptions sur l'appareil.
- Le nettoyage de l'écran avec un chiffon sale risque de l'endommager.
- Ne laissez pas l'appareil en contact prolongé avec des produits en caoutchouc ou en plastique car cela risquerait de l'endommager ou de détériorer le revêtement de protection.

Ecran LCD

- L'exposition de l'écran LCD au soleil pendant une période prolongée risque de l'endommager. Veillez à prendre en compte cette contrainte lorsque vous utilisez l'appareil à l'extérieur ou à proximité d'une fenêtre.
- N'exercez pas de pression sur l'écran LCD et ne l'éraflez pas. Ne posez pas d'objets sur l'écran. Cela risquerait de perturber l'affichage ou d'endommager l'écran LCD.
- Des lignes horizontales ou une image rémanente peuvent apparaître sur l'écran. Par temps très froid, l'écran risque également de paraître plus sombre. Il ne s'agit pas d'un problème de fonctionnement. L'écran redevient normal lorsque la température augmente.
- Si une image fixe reste longtemps affichée, des brûlures d'écran ou une image résiduelle peuvent apparaître. L'image résiduelle disparaît à long terme. Si une image fantôme apparaît, utilisez la fonction d'économiseur d'écran ou un logiciel vidéo ou de traitement des images pour obtenir un mouvement permanent sur l'écran. Si une image fantôme légère (image imprimée) se produit, elle peut s'atténuer mais ce phénomène ne disparaît jamais complètement.
- La surface du panneau, le coffret et le châssis peuvent chauffer durant l'emploi. C'est normal.

Points lumineux et points sombres sur l'écran LCD

Bien que l'écran LCD soit le produit d'une haute technologie et se caractérise par une résolution d'au moins 99,99%, il se peut que des points noirs (pixels défectueux) ou lumineux (rouges, bleus, verts, etc.) soient éclairés ou clignotent continuellement. Ces phénomènes communs aux écrans LCD sont générés par des défauts de pixels. Ils peuvent survenir après une utilisation prolongée de l'appareil.
Ils ne s'agit en aucun cas d'une défectuosité.

Installation

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.
- Veillez à assurer une circulation d'air adéquate pour éviter une surchauffe interne de l'appareil. Ne placez pas l'appareil sur des surfaces en textile (tapis, couvertures, etc.) ni à proximité de rideaux ou de draperies susceptibles d'obstruer les orifices de ventilation.
- N'installez pas l'appareil à proximité de sources de chaleur, comme un radiateur ou une bouche d'air chaud, ni dans un endroit exposé aux rayons directs du soleil, à de la poussière excessive, à des vibrations ou à des chocs mécaniques.
- Lorsque vous installez plusieurs équipements avec l'appareil, des problèmes peuvent survenir selon leur position les uns par rapport aux autres, tels qu'un mauvais fonctionnement de la télécommande, l'apparition de parasites à l'écran ou sonores.

Remballage

Conservez le carton ainsi que les matériaux d'emballage. Vous pourriez en avoir de nouveau besoin pour transporter l'appareil ultérieurement. Lors du transport de l'appareil, remballez-le comme illustré sur le carton.

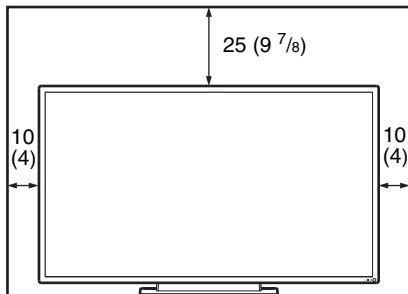
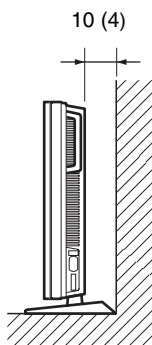
Pour toute question au sujet de cet appareil, consultez un distributeur Sony agréé.

FR

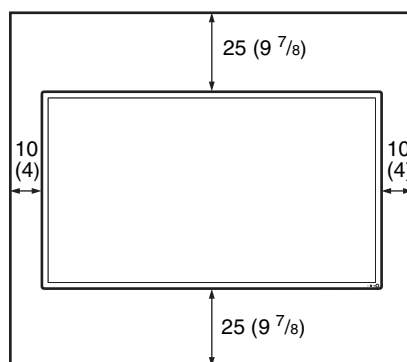
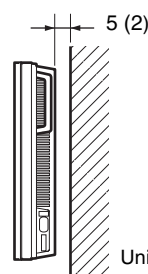
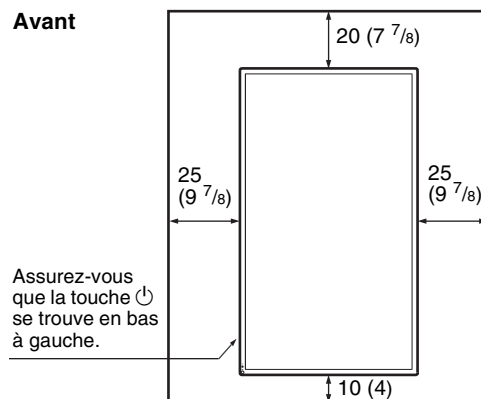
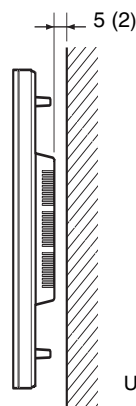
Recommandations pour l'installation

Laissez un espace suffisant autour de l'écran

- Veillez à assurer une ventilation adaptée en laissant un espace suffisant autour de l'écran comme illustré ci-dessous afin d'éviter toute surchauffe interne.
- La température ambiante doit être comprise entre 0 °C et 40 °C (32 °F à 104 °F). Faites attention lorsque vous installez l'écran à proximité d'un plafond. La température peut largement y dépasser la température ambiante normale mesurée à un niveau inférieur.
- Si vous utilisez le support, utilisez le support de table approprié SU-S01 (non fourni). Pour le montage, reportez-vous au mode d'emploi du support de table.
- Nous ne pouvons pas spécifier les produits utilisés en ce qui concerne l'installation du matériel tels que les supports de fixation, les vis ou les boulons. L'installation proprement dite est réservée aux revendeurs locaux agréés. Consultez un technicien Sony qualifié pour l'installation.
- Lorsque l'écran est sous tension, il chauffe à l'intérieur. Ceci peut provoquer des brûlures. Evitez de toucher le dessus ou l'arrière de l'écran lorsqu'il est sous tension ou juste après qu'il soit passé en mode de veille.

Utilisation du support de table

Remarques

- Le déplacement ou l'installation de l'écran fixé au support (non fourni) nécessite au moins 2 personnes.
- Si un support de norme VESA, ou un support similaire, est installé, un couple de serrage des vis de 2N·m (20kgf·cm) est recommandé.

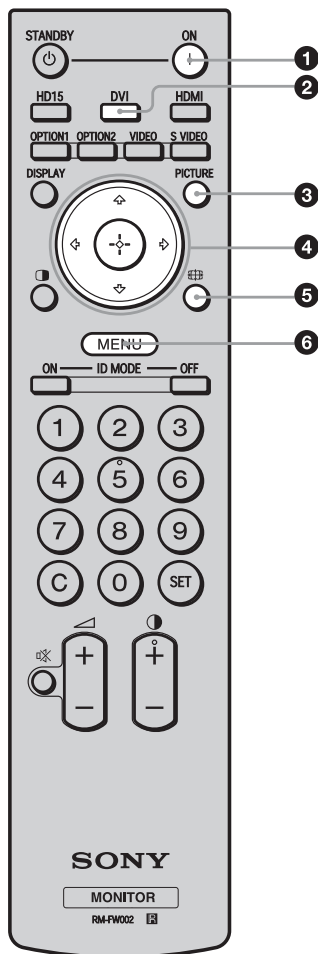
Montage horizontal de l'écran

Montage vertical de l'écran

Emplacement et fonction des pièces et commandes

Avant

FR

Pièces	Description
❶ Témoin ⏻ (alimentation/ veille)	• S’allume en vert lors de la mise sous tension de l’écran. • S’allume en rouge lorsque l’écran est en mode de veille. S’allume en orange lorsque l’écran passe en mode d’économie d’énergie alors qu’il reçoit un signal provenant d’un ordinateur. Si le témoin ⏻ clignote en rouge, voir page 30. **Remarque** Lorsque l’option « LED » des réglages « Affichage multiple » est réglée sur « Non » et l’option « Position » n’est pas réglée sur la position inférieure droite, le témoin ne s’allume pas en vert même si l’écran est allumé, sauf si aucun signal ou un signal non pris en charge est reçu.
❷ Capteur de télécommande	Reçoit les rayons infrarouges de la télécommande.

Arrière

INPUT/-✦-
+ ◢ −
MENU/
CONTROL S
OUT
REMOTE
(STRAIGHT)
HD15
RGB/COMPONENT
IN
AUDIO IN
DVI
IN
AUDIO IN

Pièces	Description
❶ Interrupteur d'alimentation principale	Réglez l'interrupteur d'alimentation sur « ON » (appuyez sur le côté |) lorsque vous installez l'appareil. Lorsque l'interrupteur d'alimentation est en position « OFF » (appuyez sur le côté ⏼) la consommation de l'appareil est de 0 W.
❷ Prise **AC IN**	Raccordez le cordon d'alimentation secteur fourni à cette prise et à une prise murale. Voir page 17. Une fois que vous avez raccordé le cordon d'alimentation et que l'appareil a été mis en service par l'interrupteur d'alimentation principale, le témoin ⏻ s'allume en rouge et l'écran se met en veille.
❸ Prise **SPEAKER**	Raccordez les enceintes SS-SPG02 (non fournies) à la prise. Pour plus de détails sur le raccordement des enceintes, reportez-vous à leur mode d'emploi. Pour plus de détails sur le cheminement des cordons d'enceintes, voir page 18.
❹ Positions d'installation des enceintes	Raccordez les enceintes spécifiées SS-SPG02.
❺ Trous d'installation du support	Trous pour vis conformes à la norme VESA. (Espacement : 400 mm × 400 mm, Vis : M6) **Remarque** Si un support de norme VESA, ou un support similaire, est installé, un couple de serrage des vis de 2N·m (20kgf·cm) est recommandé.
❻ Trous d'installation du support de table appropriés	Utilisez ces crochets pour installer le support de table SU-S01 (non fourni).
❼ Capuchon de trou d'installation du support de table	Retirez-les lors du montage du support de table SU-S01 (non fourni).
❽ ⏻ (alimentation)	Permet de mettre l'écran sous tension ou hors tension (veille). Utilisez-le lorsque l'interrupteur d'alimentation principale est en position « ON » (côté |).
❾ **INPUT/** ⊕ (validation)	Appuyez sur cette touche pour sélectionner le signal devant être transmis par le connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) IN, le connecteur DVI IN ou l'emplacement OPTION. Le signal est commuté comme suit chaque fois que vous appuyez sur la touche INPUT. →HD15→DVI →OPTION─┐ (retour au début) Si l'adaptateur en option, prenant en charge le signal vidéo, n'est pas inséré dans l'emplacement OPTION, OPTION n'est pas disponible. Appuyez sur cette touche pour valider votre choix.
❿ ◢ (volume/curseur) +/–/⇧/⇩	Appuyez sur cette touche pour commander le volume des enceintes. Lorsque le menu est affiché, appuyez sur cette touche pour déplacer le curseur ou définir une valeur. Appuyez sur cette touche pour valider votre choix.
⓫ **MENU/**↶ (retour)	Appuyez sur cette touche pour afficher les menus. Permet de revenir à l'écran de menu précédent.
⓬ **CONTROL S OUT** (miniprise)	Vous pouvez commander plusieurs appareils avec une seule télécommande lorsque l'écran est raccordé à la prise CONTROL S IN de l'appareil vidéo ou d'un autre écran.
⓭ **REMOTE** (D-sub à 9 broches)	Ce connecteur permet de commander l'écran à l'aide du protocole RS-232C. Pour plus de détails, contactez votre revendeur Sony agréé.

Pièces	Description
⓮ **HD15** (RGB/ COMPONENT) (D-sub à 15 broches) **AUDIO** (miniprise stéréo)	**HD15 (RGB/COMPONENT) IN:** Se raccorde à la sortie du signal analogique RVB ou du signal à composantes d'un appareil vidéo ou d'un ordinateur. Voir page 35. **AUDIO IN:** Permet de recevoir un signal audio. Se raccorde à la sortie du signal audio d'un appareil vidéo ou d'un ordinateur. **Remarque** Lors de la transmission d'un signal à composantes, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.
⓯ **DVI** (DVI-D à 24 broches) **AUDIO** (miniprise stéréo)	**DVI IN:** Se raccorde à la prise de sortie du signal numérique de l'appareil vidéo ou de l'ordinateur. Prend en charge la protection contre la copie HDCP. **AUDIO IN:** Permet de recevoir un signal audio. Se raccorde à la sortie du signal audio d'un appareil vidéo, etc.
⓰ Emplacement **OPTION** (port VIDEO/COM)	Cet emplacement prend en charge les signaux vidéo et la fonction communication. Insérez un adaptateur en option (de la série BKM-FW) dans cet emplacement pour accroître les fonctions de votre écran. Voir page 15.

Télécommande

Description des touches

❶ **| Touche ON (alimentation)**

Appuyez sur cette toucher pour mettre l'écran sous tension. Utilisez-le lorsque l'interrupteur d'alimentation principale à l'arrière est en position « ON ».

❷ **Touche DVI**

Appuyez sur cette touche pour sélectionner le signal transmis au connecteur DVI.

❸ **Touche PICTURE**

Permet de sélectionner le « Mode de l'image ». Chaque pression sur cette touche permet de basculer entre « Éclatant », « Standard », « Personnalisé » et « Conférence ».

❹ **Touches ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ (directionnelles/validation)**

Les touches ⇧/⇩/⇦/⇨ permettent de déplacer le curseur du menu et d'effectuer les réglages, etc. Appuyez sur la touche ⊕ pour valider le menu ou le réglage sélectionné.

❺ **Touche ⊞ (mode cinéma)**

Appuyez sur cette touche pour modifier le format de l'écran. Voir page 13.

❻ **Touche MENU**

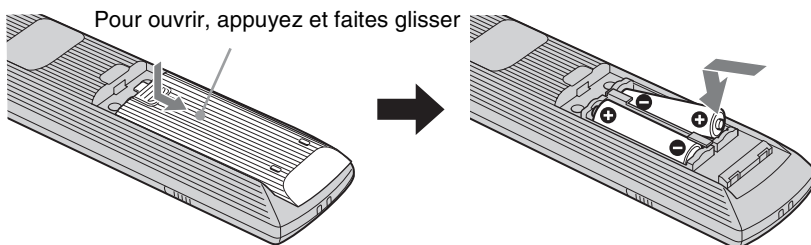
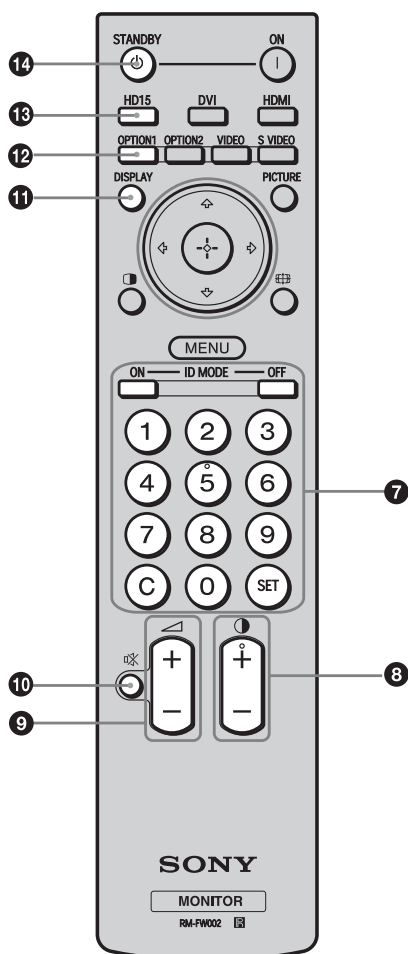
Appuyez sur cette touche pour afficher les menus. Appuyez de nouveau pour les masquer. Voir page 19.

FR

Remarques

- Les touches 5 et ◑ +/- sont dotées d'un point tactile. Utilisez le point tactile comme repère lors de l'utilisation de l'écran.
- Introduisez deux piles au manganèse AA (R6) (fournies) en faisant correspondre la polarité ⊕ et ⊖ des piles avec celle du logement des piles.

Attention

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

7 Touches ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF)

Vous pouvez faire fonctionner un écran particulier sans affecter d'autres écrans installés en même temps.

- Touche ON : appuyez sur cette touche pour afficher le « Numéro d'index » à l'écran.
- Touches 0 à 9 : appuyez sur ces touches pour saisir le « Numéro d'index » de l'écran que vous souhaitez utiliser.
- Touche SET : appuyez sur cette touche pour valider le « Numéro d'index » saisi.
- Touche C : appuyez sur cette touche pour effacer le « Numéro d'index » saisi.
- Touche OFF : appuyez sur cette touche pour revenir en mode normal.

Voir page 14.

8 Touche ◑ (contraste) +/–

Permet de régler le niveau de l'image (contraste).

9 Touche ◿ (volume) +/–

Appuyez sur cette touche pour régler le volume.

10 Touche 🔇 (sourdine)

Appuyez sur cette touche pour couper le son. Appuyez de nouveau pour rétablir le son.

11 Touche DISPLAY

Appuyez sur cette touche pour afficher l'entrée actuellement sélectionnée ainsi que le type du signal d'entrée et le réglage « Format » à l'écran. Appuyez de nouveau pour les masquer. Après être restées affichées pendant quelques instants, les informations disparaissent automatiquement.

12 Touche OPTION 1

Si un adaptateur en option est installé, cette touche permet de sélectionner le signal d'entrée d'un appareil raccordé à l'adaptateur en option.
Si l'adaptateur en option que vous avez installé possède plusieurs connecteurs d'entrée, à chaque pression sur la touche le signal d'entrée change.

13 Touche HD15

Appuyez sur cette touche pour sélectionner le signal d'entrée du connecteur HD15 (RGB/COMPONENT). Le signal RVB ou le signal à composantes est sélectionné automatiquement ou manuellement selon les réglages du menu.

14 Touche ⏻ STANDBY

Appuyez sur cette touche pour mettre l'écran en mode de veille.

Remarque

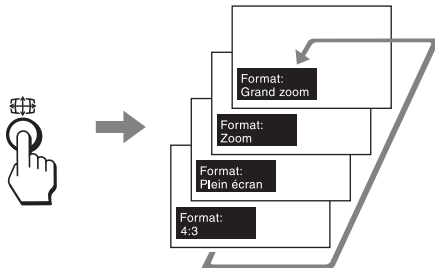
Vous ne pouvez pas utiliser la touche HDMI, la touche OPTION 2, la touche VIDEO, la touche S VIDEO et la touche ◨ de cet écran.

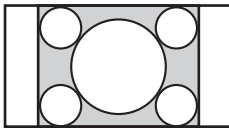
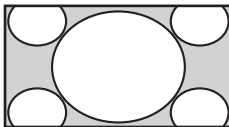
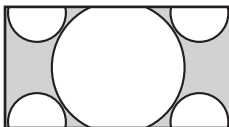
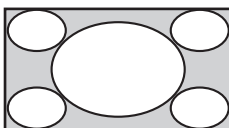
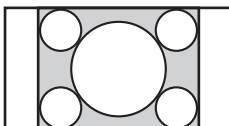
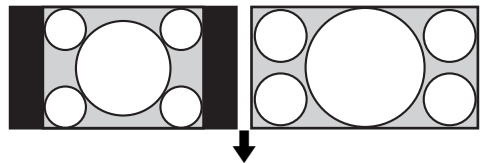
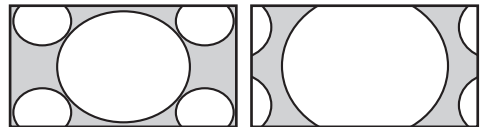
Touches spéciales de la télécommande

Utilisation du Mode cinéma

Vous pouvez changer le format de l'écran.

Conseil

Vous pouvez également accéder aux réglages « Format » dans les réglages « Écran ». Voir page 23.

Pour un signal provenant d'un appareil vidéo tel qu'un magnétoscope, un lecteur DVD, etc. (autre qu'un signal d'ordinateur)

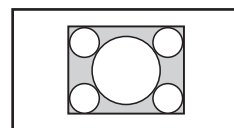
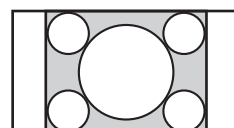
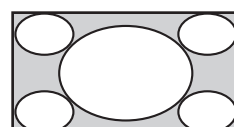
Source d'origine 4:3

Grand zoom

Zoom

Plein écran

4:3

Source d'origine 16:9

Grand zoom

Zoom

Plein écran

4:3

Pour un signal d'ordinateur

Les illustrations ci-dessous indiquent la résolution pour un signal 1 024 × 768

Réel

Plein écran 1

Plein écran 2

Remarque

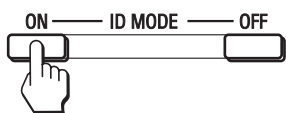
Si la résolution du signal est supérieure à la résolution de l'écran (1 920 × 1 080), l'affichage sera identique avec Réel et Plein écran 1.

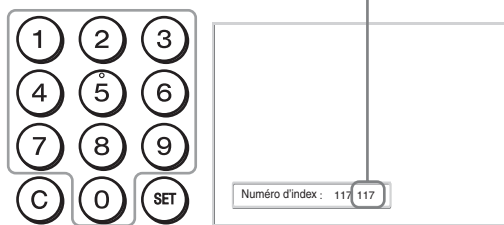
FR

Utilisation de la touche ID MODE

Vous pouvez faire fonctionner un écran particulier sans affecter d'autres écrans installés en même temps.

1 Appuyez sur la touche **ON** .

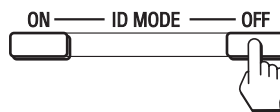
Le « Numéro d'index » de l'écran s'affiche en caractères noirs dans le menu inférieur gauche de l'écran. (Chaque écran possède un « Numéro d'index » individuel fixe compris entre 1 et 255.)

2 Saisissez le « Numéro d'index » de l'écran que vous souhaitez faire fonctionner à l'aide des touches 0 à 9 de la télécommande.

Le numéro saisi apparaît à droite du « Numéro d'index » de chaque écran.

3 Appuyez sur la touche **SET** .

Les caractères sur l'écran sélectionné deviennent verts, tandis que les autres deviennent rouges.

Vous pouvez faire fonctionner l'écran particulier repéré par les caractères verts uniquement. Seules la touche | ON et la touche ⏻ STANDBY/ID MODE-OFF fonctionnent également avec d'autres écrans.

4 Lorsque toutes les modifications de réglages sont terminées, appuyez sur la touche **OFF**.

L'affichage revient à l'écran normal.

Correction du Numéro d'index

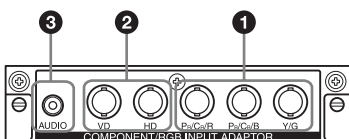
Appuyez sur la touche **C** pour effacer le « Numéro d'index » saisi. Retournez à l'étape 2, puis saisissez un nouveau « Numéro d'index ».

Conseil

Pour modifier le « Numéro d'index » de l'écran, reportez-vous à « Numéro d'index » dans « Réglage commande », page 24.

Adaptateurs en option

La borne de l'emplacement OPTION ⓰ (page 10) située sur le côté de l'appareil est de type enfichable. Elle peut être raccordée aux adaptateurs en option suivants (non fournis).
Pour plus de détails sur l'installation, consultez votre revendeur Sony.
Pour plus de détails sur les adaptateurs en option permettant d'accroître les possibilités du système, reportez-vous aux autres modes d'emploi fournis avec ce manuel.

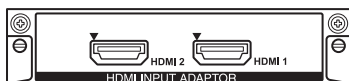
Adaptateur D'ENTRÉE COMPOSANT/RVB BKM-FW11

❶ **Connecteur Y/G, P_B/C_B/B, P_R/C_R/R IN (BNC)** : se raccorde à la sortie du signal analogique RVB ou du signal à composantes d'un appareil vidéo ou d'un ordinateur.

❷ **Connecteur HD, VD IN (BNC)** : se raccorde à la sortie du signal de synchronisation d'un ordinateur.

Remarque

Lors de la transmission d'un signal à composantes, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux connecteurs HD et VD. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.

❸ **Prise AUDIO (miniprise stéréo)** : se raccorde à la sortie audio d'un appareil vidéo ou d'un ordinateur.

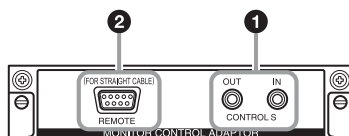
Adaptateur ENTREE HDMI BKM-FW15

Se raccorde à la sortie du signal HDMI d'un appareil vidéo ou d'un ordinateur. Vous pouvez bénéficier de vidéos à définition améliorée ou haute définition et d'un son numérique deux canaux.

Remarques

- Veillez à utiliser uniquement un câble HDMI (non fourni) portant le logo HDMI. Nous vous recommandons d'utiliser un cable HDMI Sony (de type haut débit).
- La commande HDMI est prise en charge à partir du numéro de série 7000001.

Adaptateur ENTREE HD-SDI/SDI BKM-FW16

Se raccorde à la sortie du signal HD-SDI d'un appareil vidéo.

Adaptateur COMMANDE MONITEUR BKM-FW21

❶ **Prise CONTROL S IN/OUT (miniprise)** : Vous pouvez commander plusieurs appareils avec une seule télécommande lorsque l'écran est raccordé à la prise CONTROL S de l'appareil vidéo ou d'un autre écran.

❷ **Connecteur REMOTE (D-sub à 9 broches)** : Ce connecteur permet de commander l'écran à l'aide du protocole RS-232C. Pour plus de détails, contactez votre revendeur Sony agréé.

Remarque

Vous ne pouvez pas utiliser le connecteur REMOTE de cet écran si l'adaptateur est raccordé à cet écran. Utilisez le connecteur REMOTE de cet adaptateur.

Adaptateur de GESTION DE RÉSEAU BKM-FW32

Vous pouvez raccorder ce dispositif au réseau à l'aide du câble LAN (10BASE-T/100BASE-TX).
Vous pouvez affecter différents réglages et contrôler l'écran via le réseau à partir d'un ordinateur.

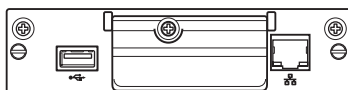
Attention

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port. Pour ce port, suivez les instructions dans le mode d'emploi de l'adaptateur en option.

Remarque

Vous ne pouvez pas utiliser le connecteur REMOTE de cet écran si l'adaptateur est raccordé à cet écran.

FR

Adaptateur pour RECEPTION MULTIMEDIA BKM-FW50

Cet écran peut être utilisé pour l'affichage dynamique. Vous pouvez facilement reproduire des films, des images fixes ou de la musique de fond dans les formats numériques désignés en insérant simplement un média enregistré. Vous pouvez aussi utiliser un réseau pour afficher les images d'un ordinateur sur cet écran.

Attention

- Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port. Pour ce port, suivez les instructions dans le mode d'emploi de l'adaptateur en option.
- Certaines fonctions sont limitées avec la commande WEB du BKM-FW50.

Remarque

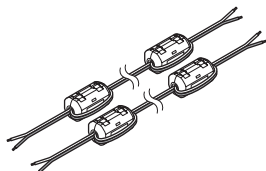
Vous ne pouvez pas utiliser le connecteur REMOTE de cet écran si l'adaptateur est raccordé à cet écran.

Avant de commencer

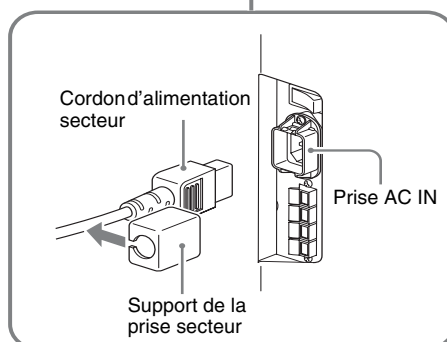
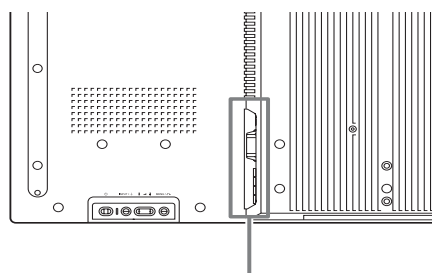
- Assurez-vous dans un premier temps que tous les appareils sont hors tension.
- Utilisez des câbles adaptés aux appareils à raccorder.
- Insérez les câbles à fond dans les connecteurs ou les prises. Une connexion lâche risque de provoquer du souffle ou d'autres parasites.
- Pour débrancher le câble, saisissez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le câble lui-même.
- Consultez également le mode d'emploi de l'appareil à raccorder.
- Insérez bien la fiche dans la prise AC IN.
- Utilisez l'un des deux supports de la fiche secteur (fournis) pour maintenir la fiche secteur en place.

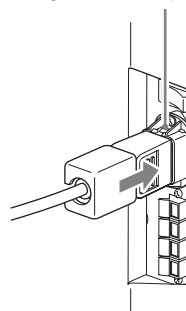
Raccordement des enceintes

Raccordez les enceintes SS-SPG02 (non fournies). Pour ce faire, utilisez les cordons d'enceintes suivants fournis avec les enceintes.

Cordon d'enceinte (sans cache-bornes)

Assurez-vous de raccorder les enceintes correctement. Pour plus de détails sur le raccordement des enceintes, reportez-vous à leur mode d'emploi. Pour plus de détails sur le cheminement des cordons d'enceintes, voir page 18.

Raccordement du cordon d'alimentation secteur

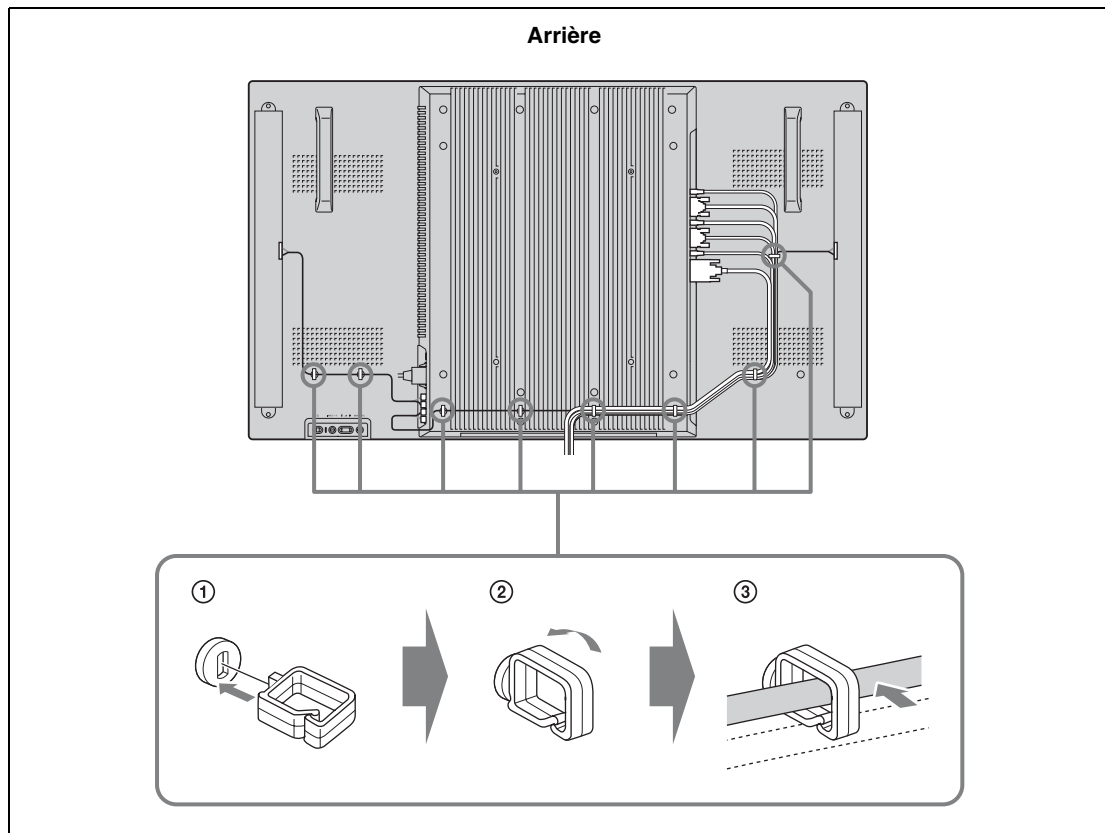
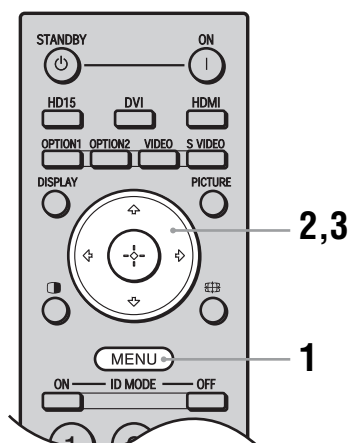
1 Branchez le cordon d'alimentation secteur sur la prise AC IN. Fixez ensuite le support de la prise secteur (fourni) au cordon d'alimentation secteur.

2 Faites glisser le support de la prise secteur par-dessus le cordon jusqu'à ce qu'il s'enclenche dans le logement de la prise AC IN.

Logement de la prise AC IN

Retrait du cordon d'alimentation secteur

Après avoir exercé une pression sur le support de la fiche secteur pour le libérer, saisissez la fiche et tirez le cordon d'alimentation secteur.

Rangement des câbles

Utilisation des porte-câbles

Les porte-câbles fournis vous permettent de regrouper les câbles en un faisceau net. Fixez les porte-câbles comme indiqué dans l'illustration ci-dessous.

Description générale des menus

1 Appuyez sur la touche MENU.

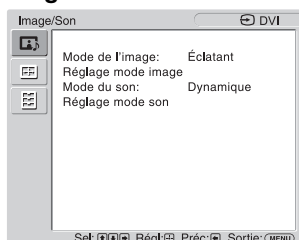
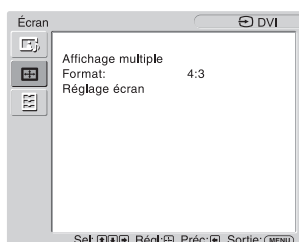
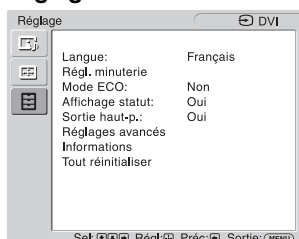
2 Appuyez sur les touches ⇧/⇩ pour sélectionner l'icône du menu de votre choix.

3 Appuyez sur la touche ⊕ ou sur la touche ⇨.
Pour sélectionner une option et changer le réglage sur chaque menu, appuyez sur les touches ⇧/⇩/⇦/⇨.
Appuyez sur la touche ⊕ pour valider votre choix.
Pour quitter le menu, appuyez sur la touche MENU.

Pour modifier la langue d'affichage à l'écran

Sélectionnez la langue souhaitée pour l'affichage des messages et des réglages parmi les langues suivantes : « English », « Français », « Deutsch », « Español », « Italiano » ou « 日本語 ».
« English » (anglais) est la langue par défaut.
Voir page 24.

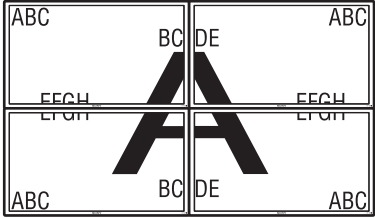
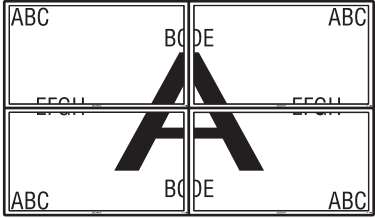
FR

Les réglages permettent d'accéder aux fonctions suivantes :

Réglages	Réglages/modifications disponibles
Image/Son	Mode de l'image: (page 20) Réglage mode image (page 20) Mode du son: (page 21) Réglage mode son (page 21) **Remarque** Vous ne pouvez pas régler ni changer « Mode de l'image » ou « Réglage mode image » si aucun signal n'est reçu.
Écran	Affichage multiple (page 22) Format: (page 23) Réglage écran (page 23)
Réglage	Langue: (page 24) Régl. minuterie (page 24) Mode ECO: (page 24) Affichage statut: (page 24) Sortie haut-p.: (page 24) Réglages avancés (page 24) Informations (page 27) Tout réinitialiser (page 27)

* Il est possible que les icônes de menu affichées en bas de l'écran ne fonctionnent pas selon les réglages.

Réglages Image/Son

Pour la sélection et le changement de réglages, reportez-vous à la section « Description générale des menus » (page 19).

<table>
<tr><th colspan="3">Menu</th><th>Fonction et fonctionnement</th></tr>
<tr><td colspan="3">Mode de l'image</td><td>Permet de choisir la qualité d'image adaptée au type d'image et à la luminosité ambiante.
Conseil
Pour passer de l'option « Mode de l'image » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche PICTURE de la télécommande.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Éclatant</td><td>Accentue la netteté de l'image et optimise le contraste.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Standard</td><td>Réglage plat.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Personnalisé</td><td>Réglage plus précis.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Conférence</td><td>Règle la qualité de l'image des vidéoconférences sous un éclairage fluorescent.
Remarque
« Conférence » risque de ne pas être opérante, selon l'environnement ou le système de vidéoconférence utilisé. Dans ce cas, réglez la qualité de l'image, basculez vers l'autre réglage de « Mode de l'image », etc.</td></tr>
<tr><td colspan="3">Réglage mode image</td><td>Permet de régler plus précisément la qualité de l'image pour chaque « Mode de l'image ».
Remarques
• Vous pouvez effectuer des réglages et des ajustements pour chaque « Mode de l'image » mais les réglages « Rétro-éclairage », « Réduction du bruit » et « CineMotion » sont communs à tous les « Mode de l'image ».
• Quand le signal entrant vient d'un ordinateur, vous ne pouvez pas régler « Chrominance », « Netteté », « Réduction du bruit » ou « CineMotion ».</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Rétro-éclairage</td><td>Règle la luminosité de l'écran LCD.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Contraste</td><td>Augmente ou diminue le contraste.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Luminosité</td><td>Règle la luminosité de l'image.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Chrominance *</td><td>Règle l'intensité des couleurs.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Netteté *</td><td>Durcit ou adoucit l'image.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Réduction du bruit *</td><td rowspan="2">Réduit le bruit provenant d'un appareil raccordé. Si le bruit est important, utilisez un réglage élevé.</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>Non/Bas/Moyen/Haut</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">CineMotion *</td><td>Vous avez le choix entre « Automatique » et « Non ». Si vous sélectionnez « Automatique », l'image qui est automatiquement détectée et ajustée selon un processus d'ajustement inversé de l'image 3-2 ou 2-2 sera automatiquement améliorée. L'image paraîtra alors plus nette et naturelle.
Remarque
« CineMotion » peut ne pas être traité correctement selon le motif du signal d'entrée.</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">Correct. Gamma</td><td rowspan="2">Équilibre les parties claires et foncées de l'image. La correction gamma est plus importante si vous uilisez un réglage élevé.
Remarque
Vous ne pouvez pas régler « Correct. Gamma » lorsque le « Mode de l'image » a pour réglage « Conférence ».</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>Haut/Moyen/Bas</td></tr>
</table>

Menu			Fonction et fonctionnement
Réglage mode image	Temp. couleur		Permet d'ajuster le ton du blanc selon ses préférences. Des réglages par défaut ont été spécifiés en usine. **Conseil** Les réglages par défaut peuvent être rétablis en sélectionnant « Réinitialiser » sur l'écran de réglage des tons.
		Froide	Donne aux couleurs blanches un ton bleu.
		Neutre	Donne aux couleurs blanches un ton neutre.
		Chaude	Donne aux couleurs blanches un ton rouge.
		Personnalisé	Permet d'obtenir une gamme des blancs plus large que celles mentionnées ci-dessus.
	Plus lumineux		Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », la luminosité de l'image sera accentuée. **Remarques** • Vous ne pouvez régler que « Plus lumineux » lorsque le « Mode de l'image » a pour réglage « Éclatant ». • Lorsque « Plus lumineux » a pour réglage « Oui », vous ne pouvez pas régler « Rétro-éclairage », « Contraste », « Luminosité » ou « Temp. couleur ». • La luminosité est optimale, lorsque « Plus lumineux » a pour réglage « Oui », « Rétro-éclairage » a pour réglage « Max » et « Mode ECO » est commuté sur « Non ».
	Réinitialiser		Vous avez le choix entre « Annuler » et « OK ». Si vous sélectionnez « OK » tous les réglages de « Réglage mode image » reviendront à leur valeurs par défaut.
Mode du son			Vous pouvez régler le son reproduit par les enceintes SS-SPG02 (non fournies) à l'aide des différents réglages du « Mode du son ».
	Dynamique		Améliore les aigus et les graves.
	Standard		Réglage plat.
	Personnalisé		Pour un réglage plus précis.
Réglage mode son			Vous pouvez régler le timbre du son plus précisément. **Conseil** Vous pouvez régler « Aigu » et « Grave » lorsque le « Mode du son » a pour réglage « Personnalisé ».
	Aigu		Augmente ou diminue les aigus.
	Grave		Augmente ou diminue les graves.
	Balance		Ajuste la balance des enceintes droite et gauche.
	Surround		Vous avez le choix entre « Non » et « Oui ». Si vous sélectionnez « Oui », le son stéréo de films ou de la musique sera réajusté de manière à lui conférer un caractère plus réel.
	Réinitialiser		Vous avez le choix entre « Annuler » et « OK ». Si vous sélectionnez « OK » tous les réglages de « Réglage mode son » reviendront à leur valeurs par défaut.

* Ne sélectionner que dans le cas d'un signal vidéo.

Réglages Écran

Pour la sélection et le changement de réglages, reportez-vous à la section « Description générale des menus » (page 19).

Remarque

Si aucun signal n'est présent en entrée, seul « Affichage multiple » peut être sélectionné dans les réglages « Écran ».

Menu	Fonction et fonctionnement
Affichage multiple	Permet d'effectuer des réglages pour raccorder plusieurs écrans afin de former un mur vidéo. **Remarques** • Dans le cas d'un signal vidéo, « Affichage multiple » affiche une image la plus proche possible du réglage « Format » actuel. Mais dans le cas d'un signal d'ordinateur, l'image est affichée avec « Format » réglé sur « Plein écran 2 ». • Si l'option « Position » est réglée sur le bas à droite, le témoin ⏻ s'allume même si l'option « LED » est réglée sur « Non ». Le témoin s'allume également même si l'écran est éteint (en veille), les erreurs sont détectées ou l'écran est en mode sommeil, ce qui inclut l'absence de signaux ou des signaux non pris en charge.
Affichage multiple	Effectue les réglages pour former un mur vidéo.
Non	Utilise un seul écran.
« 2×2 »/« 3×3 »/« 4×4 »	Permet de connecter 2, 3 ou 4 écrans verticalement et horizontalement.
« 1×2 »/« 1×3 »/« 1×4 »	Permet de connecter 2, 3 ou 4 écrans horizontalement.
« 2×1 »/« 3×1 »/« 4×1 »	Permet de connecter 2, 3 ou 4 écrans verticalement.
Position	Permet de régler la position de chaque écran.
Format de sortie	Le format de sortie de l'image peut être sélectionné. La position de l'image est automatiquement ajustée et vous pouvez obtenir l'affichage adapté.
Tuiles	Affiche un signal complet sur chaque écran.
Fenêtre	Affiche une grande image sur plusieurs écrans de façon naturelle. Une partie du signal disparaît derrière l'encadrement.
LED	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », le témoin ⏻ sur la face avant (page 7) restera allumé.

Menu		Fonction et fonctionnement
Format		Permet de changer le format de l'écran. Pour plus de détails, voir page 13. **Conseils** • Pour passer de l'option « Format » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche de la télécommande. • Sélectionnez « Zoom » pour afficher les films ou toute autre donnée d'un DVD avec des bandes noires en utilisant la totalité de la surface utile de l'écran. **Remarque** Vous ne pouvez pas régler « Format » lorsque « Affichage multiple » est utilisé.
	Grand zoom *	Agrandit l'image en plein écran avec un minimum de distorsions.
	Zoom *	Agrandit l'image en gardant le même format.
	Plein écran *	Agrandit l'image horizontalement en plein écran si la source de l'image est en 4:3 (Définition standard). Si la source de l'image est en 16:9 (Haute Définition), l'image est affichée dans son format d'origine 16:9.
	4:3 *	Affiche toutes les sources d'images dans le format 4:3.
	Plein écran 1 **	Agrandit l'image en plein écran verticalement, en gardant le même format. Un cadre noir peut apparaître autour de l'image.
	Plein écran 2 **	Agrandit l'image en plein écran.
	Réel **	Affiche l'image avec son nombre de points d'origine. **Remarque** Si la résolution du signal est supérieure à la résolution de l'écran (1 920 × 1 080), l'affichage « Réel » sera identique à l'affichage « Plein écran 1 ».
Réglage écran		Permet d'ajuster la taille et la position de l'écran. **Remarque** « Réglage automatique », « Phase » et « Espacement » ne sont pas disponibles lorsqu'un signal numérique, DVI par exemple, est transmis.
	Réglage automatique **	Vous avez le choix entre « Annuler » et « OK ». Si vous sélectionnez « OK », la position de l'écran et la phase de l'image s'ajustent automatiquement lorsque l'écran reçoit un signal d'entrée de l'ordinateur raccordé. Notez que l'option « Réglage automatique » risque de ne pas fonctionner correctement avec certains signaux d'entrée. Dans ce cas, réglez manuellement les options ci-dessous. **Remarque** Le réglage sera meilleur si vous l'effectuez quand une image lumineuse est affichée sur tout l'écran.
	Phase **	Ajuste la phase quand l'écran émet des papillotements.
	Espacement **	Ajuste l'espacement lorsque des bandes verticales indésirables apparaissent sur l'image.
	Taille horizontale	Ajuste la taille de l'image horizontalement.
	Pos. horizontale	Ajuste la position gauche et droite de l'image.
	Taille verticale	Ajuste la taille de l'image verticalement.
	Pos. verticale	Ajuste la position haut/bas de l'image.
	Réinitialiser	Vous avez le choix entre « Annuler » et « OK ». Sélectionnez « OK » pour réinitialiser tous les réglages de « Réglage écran » à leur valeur par défaut.

* Ne sélectionner que dans le cas d'un signal vidéo.
** Ne sélectionner que dans le cas d'un signal d'ordinateur.

Réglages ⊟ Réglage

Pour la sélection et le changement de réglages, reportez-vous à la section « Description générale des menus » (page 19).

Menu	Fonction et fonctionnement
Langue	Vous avez le choix entre les langues indiquées. Sélectionnez « English », « Français », « Deutsch », « Español », « Italiano » ou « 日本語 ».
Régl. minuterie	Vous pouvez régler l'heure, afficher l'horloge intégrée ou régler la minuterie pour allumer ou éteindre l'écran à une heure préréglée. **Remarque** Si l'horloge intégrée a tendance à retarder, il est possible que la pile interne soit épuisée. Contactez votre revendeur Sony agréé pour faire remplacer la pile.
Régl. horloge	Règle le jour de la semaine et l'heure du jour.
Réglage date	Règle la date (année, mois, jour). Le jour de la semaine se règle automatiquement.
Réglage heure	Règle l'heure.
Aff. Horloge	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui » quand vous appuyez sur la touche de télécommande DISPLAY, l'heure actuelle apparaît.
Minuterie M/A	Règle le jour de la semaine et l'heure du jour. **Remarque** Cette option ne peut être utilisée que lorsque le « Régl. minuterie » a été effectué.
Mode ECO	Change la luminosité du rétro-éclairage et réduit la consommation d'électricité. L'électricité économisée est d'autant plus importante que le réglage est élevé.
Non/Bas/Haut	
Affichage statut	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », les informations concernant le signal d'entrée et le « Format » apparaissent sur l'écran pendant environ 5 secondes quand l'écran est sous tension. Lorsque vous changez de signal d'entrée, les informations concernant le signal d'entrée apparaissent pendant environ 5 secondes. **Conseil** Pour afficher les informations concernant le signal d'entrée et le « Format », utilisez la touche DISPLAY de la télécommande.
Sortie haut-p.	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », le son est restitué par les enceintes.
Réglages avancés	Permet d'accéder aux réglages détaillés.
Réglage commande	Ce menu est utilisé pour les réglages des commandes de l'écran et de la télécommande.
Numéro d'index	Vous pouvez modifier le numéro d'index de l'écran, si nécessaire. Permet de définir le numéro d'index de l'écran à l'aide des touches ⇧/⇩ de l'écran et de le valider en appuyant sur la touche ⊕. **Remarque** Vous ne pouvez pas régler le « Numéro d'index » avec la télécommande.
Mode de contrôle	Permet de contrôler l'écran depuis la télécommande ou l'écran. **Remarque** Lorsque vous choisissez ce paramètre, les modes disponibles varient selon que vous effectuez la sélection à partir de la télécommande ou de l'écran. Lors du réglage de cette option à l'aide de la touche ⊕ de la télécommande, vous pouvez uniquement sélectionner « Écran+Téléc. » ou « Telecom. seule ». Lors du réglage de cette option à l'aide de la touche ⊕ de l'écran, vous pouvez uniquement sélectionner « Écran+Téléc. » ou « Écran seul ».

Menu				Fonction et fonctionnement
Réglages avancés			Écran+Téléc.	Permet de faire fonctionner l'écran à l'aide des touches de commande de l'écran et de la télécommande.
			Écran seul	Permet de faire fonctionner l'écran à l'aide des touches de commande de l'écran. Vous pouvez utiliser uniquement les touches de l'écran pour valider ce réglage.
			Telecom. seule	Permet de faire fonctionner l'écran à l'aide de la télécommande. Vous pouvez utiliser uniquement les touches de la télécommande pour valider ce réglage.
	Régl. écran auto			Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », les réglages, tels que la taille et la position de l'image, sont sauvegardés pour chaque signal d'entrée, et les derniers réglages sont automatiquement appliqués. **Remarque** La fonction « Régl. écran auto » n'agit que dans le cas d'une entrée RVB.
	Arrêt auto			Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », l'écran passe automatiquement en mode d'économie d'énergie si aucun signal n'est transmis aux connecteurs d'entrée DVI, HD15 (RVB/Composantes), BKM-FW11 ou BKM-FW15 pendant plus de 30 secondes environ. **Conseils** • En mode de veille, appuyez sur la touche ⏻ de l'écran ou sur la touche | ON de la télécommande pour mettre l'écran sous tension. En mode d'économie d'énergie, l'écran s'allume automatiquement lorsqu'un signal est transmis. • Cette fonction n'est pas disponible lorsque « Logo affiché » est réglé sur « Oui », la fonction d'économie d'énergie est activée.
	Surbalayage			Sélectionnez une des options si les images doivent être affichées avec un surbalayage ou un balayage juste.
		Automatique		Détermine automatiquement si le signal est un signal DTV, puis effectue un surbalayage et affiche l'image.
		Oui		Affiche l'image avec un surbalayage.
		Non		Affiche l'image avec un balayage juste. **Remarque** Dans le cas d'un signal DTV, l'écran obtenu peut être identique à celui d'un signal d'ordinateur. Exemple : 480P →720 × 480/60
	Mode sync.			Spécifiez le type du signal présent à la broche 13 du connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) IN. **Remarques** • « Mode sync. » n'est disponible que lorsqu'un signal RVB analogique est transmis au connecteur HD15. • Pour certaines entrées, seul « Comp. H » peut être sélectionné. Dans ce cas, transmettez les signaux de synchronisation horizontale/verticale par l'intermédiaire de la broche 13 ou 14 des connecteurs. • Les paramètres de Mode sync ne peuvent pas être appliqués si l'entrée est transmise par l'intermédiaire des adaptateurs en option. • Cet écran ne prend pas en charge le format de synchronisation à trois valeurs de 576/60p. • Lorsque l'option « Vidéo » est sélectionnée dans le « Mode sync. », vous ne pouvez spécifier que les signaux 575/50i et 480/60i.
		Comp. H		Définit l'entrée d'un signal synchrone horizontal.
		Vidéo		Définit l'entrée d'un signal vidéo.
	RGB/YUV			Définit le type de signal d'un appareil vidéo ou d'un PC raccordé au connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) de l'écran ou au connecteur BNC (RGB/COMPONENT) d'un adaptateur en option.

FR

Menu				Fonction et fonctionnement
Réglages avancés		Écran/Option		Pour définir un signal présent sur le connecteur HD15 de l'écran, sélectionnez « Écran ». Pour définir un signal présent sur l'adaptateur en option, sélectionnez « Option ».
			Automatique	Définit automatiquement un signal RVB analogique ou un signal à composantes fournit par un appareil raccordé.
			RGB	Définit un signal RVB analogique fourni par un appareil raccordé.
			YUV	Définit un signal à composantes fourni par un appareil raccordé.
	Signal RVB			Quand un signal RVB 1280 × 768/60 ou 720 × 480/60 est transmis au connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) IN ou au connecteur DVI IN de l'écran ou au connecteur d'entrée HDMI d'un adaptateur en option BKM-FW15 ou au connecteur d'entrée BNC de l'adaptateur en option BKM-FW11, sélectionnez « PC » ou « Vidéo » pour que ce signal fonctionne comme signal PC ou comme signal vidéo. Vous pouvez spécifier séparément le réglage le mieux adapté pour chaque connecteur d'entrée sélectionné.
		HD15/DVI/HDMI		
	Économiseur d'écran			Permet de prévenir ou de réduire les phénomènes d'image rémanente ou persistante occasionnés lorsqu'une image fixe est affichée pendant une longue période.
		Non		L'économiseur d'écran ne fonctionne pas.
		All White		Affiche un écran complètement blanc. (S'arrête automatiquement au bout de 30 minutes environ et l'écran se met en veille.)
		Sweep		Fait défiler une barre blanche sur l'écran.
		Veille		L'économiseur d'écran s'active selon le temps défini dans « Régl. minuterie » en veille (page 7). (L'écran est vide lorsque l'économiseur d'écran fonctionne.) Lorsque le temps défini s'est écoulé, l'écran revient à l'état de veille normal.
	Position du menu			Permet de changer le sens du menu selon le sens dans lequel l'écran a été installé.
		Paysage		Le menu est affiché horizontalement.
		Portrait		Le menu est affiché verticalement.
	Logo affiché			Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », le logo est affiché lorsque aucun signal n'est transmis.
	IP Address Setup			Définit une adresse IP pour permettre la communication entre le connecteur Réseau de l'adaptateur en option et de l'appareil, par exemple un ordinateur, raccordé à l'aide du câble LAN. Pour plus d'informations sur ces réglages, reportez-vous à la section « Préparation à l'utilisation des fonctions réseau » (page 28). **Remarque** Vous pouvez utiliser cette option uniquement si l'adaptateur en option BKM-FW32/FW50 est raccordé.
	Speed Setup			Définit une vitesse de communication entre le connecteur Réseau de l'adaptateur en option et de l'appareil, par exemple un ordinateur, raccordé à l'aide du câble LAN. Pour plus d'informations sur ces réglages, reportez-vous à la section « Préparation à l'utilisation des fonctions réseau » (page 28). **Remarque** Vous pouvez utiliser cette option uniquement si l'adaptateur en option BKM-FW32/FW50 est raccordé.
	Délai d'activation			Ajuste le temps entre le moment où l'écran est mis sous tension et le moment où il se met réellement sous tension. Le délai peut être mis hors service ou réglé de 1 à 120 secondes. Cela permet de supprimer une fluctuation de charge subite lorsque plusieurs appareils sont raccordés.

Menu			Fonction et fonctionnement
Réglages avancés	Commande HDMI		Si vous raccordez un appareil compatible avec la commande HDMI au connecteur d'entrée HDMI de l'adaptateur en option, cet appareil pourra être commandé simultanément. **Remarques** • Vous pouvez utiliser cette option uniquement si l'adaptateur en option BKM-FW15 (à partir du numéro de série 7000001) est raccordé. • Vous devez utiliser la télécommande pour mettre l'écran et l'appareil raccordé sous et hors tension.
		Commande HDMI	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », la commande de l'appareil HDMI fonctionne, et celui-ci peut être réglé sur « Arrêt auto dispositif » et « Affichage auto ». **Remarques** • Si la commande ne fonctionne pas, effectuez les réglages HDMI sur l'appareil raccordé. • Pour que la commande soit possible, l'appareil raccordé doit être compatible avec la commande HDMI et sa commande HDMI doit être activée. • Selon l'appareil HDMI, le fonctionnement simultané avec cet appareil peut être impossible, dans certains cas.
		Arrêt auto dispositif	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », l'appareil HDMI raccordé est mis hors tension en même temps que l'écran.
		Affichage auto	Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ». Si vous sélectionnez « Oui », l'écran se met sous tension lorsque la lecture est activée ou une autre commande est sélectionnée sur l'appareil HDMI raccordé.
Informations			Permet d'afficher le « date », le « Nom modèle », le « Numéro de série », le « Temps de fonct. » et la « Vers. Logiciel » de votre écran. L'installation d'un adaptateur en option (BKM-FW32/FW50), pourvu d'une prise réseau, permet d'afficher les « IP Address », « Player IP Address » et « Network Version ». Pour plus de détails, reportez-vous au mode d'emploi de l'adaptateur en option. **Remarque** « Player IP Address » n'apparaît pas avec certains types d'adaptateurs en option.
Tout réinitialiser			Vous avez le choix entre « Annuler » et « OK ». Si vous sélectionnez « OK » tous les ajustements et réglages reviendront à leur valeurs par défaut. **Remarque** Les éléments inclus dans l'option « Informations » et le « Numéro d'index » ne sont pas réinitialisés.

Préparation à l'utilisation des fonctions réseau

L'installation d'un adaptateur en option, pourvu d'une prise réseau, permet de se connecter au réseau.
Lisez aussi le mode d'emploi de l'adaptateur en option au préalable.

Précautions

Pour votre sécurité, raccordez exclusivement le port de cet écran à un réseau ne présentant aucun risque de tension excessive ou de surtension.

Définition d'une adresse IP

En cas de raccordement à un réseau LAN, les adresses IP de l'écran peuvent être définies en utilisant l'une des deux méthodes suivantes. Consultez l'administrateur de votre réseau pour obtenir davantage d'informations concernant la sélection de l'adresse IP.

- Attribution d'une adresse IP fixe à l'écran
  Vous devez normalement utiliser cette méthode. Remarquez que selon ses paramètres d'origine, l'écran est configuré pour obtenir automatiquement une adresse IP.
- Obtention automatique d'une adresse IP
  Si le réseau auquel l'écran est raccordé possède un serveur DHCP, celui-ci peut attribuer automatiquement une adresse IP. Notez qu'en pareil cas, l'adresse IP peut changer chaque fois que l'écran installé est mis sous tension.

Avant de définir l'adresse IP, raccordez le câble LAN à l'écran afin d'établir le réseau. Après 30 secondes environ, mettez l'écran sous tension, puis effectuez les réglages souhaités.

Attribution d'une adresse IP fixe à l'écran

1. Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal.
2. Sélectionnez « Réglage » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.
3. Sélectionnez « Réglages avancés » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.
4. Sélectionnez « IP Address Setup » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.
5. Sélectionnez « Manual » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.
6. Sélectionnez les options à définir parmi « IP Address », « Player IP Address »*, « Subnet Mask », « Default Gateway », « Primary DNS », « Secondary DNS » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

   * Vous ne pouvez pas définir « Player IP Address » avec certains types d'adaptateurs en option.
7. Définissez la valeur à trois chiffres (0 à 255) pour chacune des quatre zones à l'aide des touches ⇧/⇩ de l'écran ou des touches numériques de la télécommande et appuyez sur la touche ⊕ ou ⇨.
8. Définissez la valeur à trois chiffres (0 à 255) pour chacune des quatre zones et appuyez sur la touche ⊕. Répétez la procédure de l'étape 6 et sélectionnez l'élément suivant à définir à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur ⊕.
9. Une fois que les valeurs sont définies pour tous les éléments, sélectionnez « Execute » à l'aide des touches ⇧/⇩, puis appuyez sur ⊕.

Sélectionnez « Execute » et appuyez sur la touche ⊕. Une adresse IP est définie manuellement.
Lorsque « Cancel » est sélectionné, le paramètre retrouve son réglage d'origine.

Obtention automatique d'une adresse IP

1 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal.

2 Sélectionnez « Réglage » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

3 Sélectionnez « Réglages avancés » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

4 Sélectionnez « IP Address Setup » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

5 Sélectionnez « DHCP » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

Sélectionnez « Execute » et appuyez sur la touche ⊕. Une adresse IP est définie automatiquement. Lorsque « Cancel » est sélectionné, le paramètre n'est pas exécuté.

Remarque

Lorsqu'une adresse IP n'est pas définie correctement, les codes d'erreur suivants s'affichent, selon la cause de l'erreur.
Erreur 1 : erreur de communication entre l'écran et l'adaptateur en option, par exemple le BKM-FW32/FW50
Erreur 2 : l'adresse IP spécifiée est déjà utilisée par un autre appareil
Erreur 3 : erreur d'adresse IP
Erreur 4 : erreur d'adresse de passerelle
Erreur 5 : erreur d'adresse de serveur de noms de domaine primaire
Erreur 6 : erreur d'adresse de serveur de noms de domaine secondaire
Erreur 7 : erreur de masque de sous-réseau
Erreur 8 : erreur d'adresse IP du lecteur

Vérification de l'adresse IP affectée automatiquement

1 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal.

2 Sélectionnez « Réglage » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

3 Sélectionnez « Informations » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

L'adresse IP actuellement acquise s'affiche.

Conseil

Si une adresse IP ne peut pas être acquise correctement, l'adresse IP acquise antérieurement est indiquée dans « Informations » et dans « Manual » de « IP Address Setup ».

Définition d'une vitesse de communication

1 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal.

2 Sélectionnez « Réglage » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

3 Sélectionnez « Réglages avancés » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

4 Sélectionnez « Speed Setup » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

5 Sélectionnez une vitesse de communication souhaitée parmi « Auto », « 10Mbps Half », « 10Mbps Full », « 100Mbps Half » ou « 100Mbps Full » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕.

Si « Auto » est sélectionné, une vitesse de communication adaptée à votre configuration réseau est automatiquement définie.

6 Sélectionnez « Execute » à l'aide des touches ⇧/⇩ et appuyez sur la touche ⊕ pour prendre en compte le réglage.

Dépannage

Vérifiez si le témoin ⏻ clignote en rouge.

Lorsqu'il clignote

La fonction d'auto-diagnostic est activée.

1 Comptez le nombre de fois où le témoin ⏻ clignote et mesurez la durée pendant laquelle il s'arrête de clignoter.
   Par exemple, le témoin clignote 2 fois, s'arrête pendant 3 secondes, puis clignote de nouveau 2 fois.

2 Appuyez sur la touche ⏻ sur l'écran et sur l'interrupteur d'alimentation pour mettre l'écran hors tension, puis débranchez le cordon d'alimentation.
   Contactez votre revendeur ou un centre de service Sony et indiquez la séquence de clignotement (nombre de clignotements et durée d'extinction).

Lorsqu'il ne clignote pas

1 Vérifiez les éléments dans le tableau ci-dessous.

2 Si le problème persiste, confiez votre écran à un personnel qualifié.

Problème	Solution possible
La touche d'alimentation et les touches de commande de l'écran ne fonctionnent pas.	• Vérifiez « Réglage commande » (page 24).
L'écran ne se met pas sous tension même lorsque la touche ⏻ est en position ON, ou lorsque la touche ❘ ON de la télécommande est en position ON.	• Vérifiez si l'interrupteur d'alimentation n'est pas en position « OFF ». (page 9)
Aucun signal ne sort du connecteur HD-SDI OUT du BKM-FW16.	• Aucun signal ne sort de HD-SDI OUT lorsque cet appareil est en veille ou lorsque l'alimentation est coupée.
Pas d'image.	
Pas d'image.	• Vérifiez le raccordement entre l'équipement vidéo et l'écran. • Vérifiez les réglages de « RGB/YUV » (page 25). • Changez d'entrée à l'aide de la touche INPUT de l'écran ou de la télécommande (page 9, 11).
L'écran se met automatiquement hors tension.	• Vérifiez si « Régl. minuterie » est activé (page 24). • Vérifiez si la fonction « Arrêt auto » est réglée sur « Oui » (page 25). • Vérifiez si la température ambiante est supérieure à 40°C.
Image de mauvaise qualité.	
Aucune couleur/Image sombre/Image trop lumineuse/Couleurs incorrectes/L'image devient de plus en plus sombre/Des parasites horizontaux apparaissent sur l'image	• Appuyez sur la touche PICTURE pour sélectionner le « Mode de l'image » de votre choix (page 11). • Réglez les options de « Mode de l'image » dans les réglages « Image/Son » (page 20). • Vérifiez l'état du câble de signal. • Vérifiez si la température ambiante est supérieure à 40°C. • Vérifiez les réglages dans « Mode ECO. » (page 24).
Toute l'image tend vers le vert ou le violet.	• Vérifiez si les réglages « RGB/YUV » ne sont pas mauvais (page 25).

Problème	Solution possible
Pas de son/Son parasité.	
Image affichée, pas de son.	• Vérifiez la commande du volume. • Appuyez sur la touche 🔇 de la télécommande ou sur la touche ◿ + de sorte que Sourdine disparaisse de l'écran (page 12). • Vérifiez les réglages « Sortie haut-p. » (page 24).
La télécommande ne fonctionne pas.	• Vérifiez la polarité des piles ou changez les piles. • Dirigez la télécommande vers le capteur de télécommande de l'écran. • Ne placez pas d'obstacles dans la portée du capteur de télécommande. • Vérifiez « Réglage commande » (page 24). • Vérifiez si un câble est bien raccordé à la prise CONTROL S IN (BKM-FW21 non fourni). La télécommande est inopérante si l'écran est commandé via une connexion CONTROL S. • Des lampes fluorescentes peuvent interférer avec le fonctionnement de la télécommande. Éteignez les lampes fluorescentes.
Connexion impossible au réseau.	• Branchez fermement le câble sur la prise réseau de l'adaptateur en option (BKM-FW32/FW50, non fourni). • Vérifiez les paramètres réseau de l'ordinateur. • Rétablissez les réglages par défaut en attribuant le réglage « Tout réinitialiser » du menu de réglage « Réglage » puis en attribuant de nouveau au réseau les réglages appropriés.

Tableau de référence des signaux d'entrée

Signaux d'ordinateur

	Résolution	Fréquence horizontale (kHz)	Fréquence verticale (Hz)
1	VGA[a)]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz	31,5	60
3	Mac[b)] 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c)] STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1152 × 864@75 Hz (VESA STD)	67,5	75
11	Mac 21"	68,7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60,0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
14	1600 × 1200@60 Hz (VESA STD)*	75,0	60
15	848 × 480@60 Hz (CVT[d)])	29,8	60
16	848 × 480@75 Hz (CVT)	37,7	75
17	848 × 480@85 Hz (CVT)	43,0	85
18	1280 × 720@60 Hz (CVT)	44,8	60
19	1280 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
20	1280 × 768@75 Hz (CVT)	60,3	75
21	1280 × 960@60 Hz (CVT)	59,7	60
22	1360 × 768@60 Hz (CVT)	47,7	60
23	800 × 600@60 Hz (CVT)	37,4	60
24	1024 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
25	1280 × 1024@60 Hz (CVT)	63,7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT)*	65,3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT)*	74,5	60
28	1920 × 1080@60 Hz	66,6	60
29	1920 × 1200@60 Hz	74,0	60

Signaux TV/Vidéo

	Résolution	Entrées disponibles			
		Composantes	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/24PsF	○			

a) VGA est une marque déposée de International Business Machines Corporation, États-Unis.
b) Macintosh est une marque commerciale de Apple Inc., déposée aux États-Unis et dans d'autres pays.
c) VESA est une marque déposée de la Video Electronics Standards Association.
d) VESA Coordinated Video Timing (Synchronisation de vidéo coordonnée VESA)

Remarques

- Pour les signaux HDTV, émettez le signal de synchronisation à trois niveaux vers la deuxième broche du connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) IN.
- Si les couleurs sont très claires après la transmission d'un signal DVD vers l'écran, réglez « Chrominance » dans les réglages « Image/Son ».
- Lorsque la phase est réajustée, la résolution diminue.
- Il n'est pas certain que les signaux provenant de l'ordinateur Macintosh reconnaissent l'entrée RVB numérique.
- Le signal suivi de * ne peut pas être transmis à DVI IN.

Affichage à l'écran du signal d'entrée et du statut de l'écran

Affichage à l'écran	Signification
640 × 480 / 60 (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal d'ordinateur.
480 / 60I (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal vidéo à composantes.
Signal non pris en charge	Le signal d'entrée sélectionné n'est pas un signal pris en charge.
Pas de signal	Aucun signal d'entrée n'est reçu.
HD15	L'entrée sélectionnée est HD15. « RGB/YUV » est réglé sur « Automatique ».
HD15 RGB	L'entrée sélectionnée est HD15. « RGB/YUV » est réglé sur « RGB ».
HD15 Component	L'entrée sélectionnée est HD15. « RGB/YUV » est réglé sur « YUV ».
DVI	Le signal d'entrée sélectionné est DVI.
Option	L'entrée Option est sélectionnée. « RGB/YUV » est réglé sur « Automatique ».
Option RGB	Le signal RVB analogique de l'entrée Option est sélectionné.
Option Component	Le signal vidéo à composantes de l'entrée Option est sélectionné.
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	Le signal HDMI 1 ou HDMI 2 signal de l'entrée Option est sélectionné.
Option HD SDI	Le signal SDI HD de l'entrée Option est sélectionné.

FR

Spécifications

Traitement du signal vidéo

Système écran — Écran LCD a-Si TFT à matrice active

Résolution de l'écran
: 1 920 points (horizontale) × 1 080 lignes (verticale)

Résolution de l'écran
: 13,5 MHz à 162 MHz

Signal d'entrée — Voir page 32.

Profondeur de pixels
: 0,4845 (horizontal) × 0,4845 (vertical) mm ($^1/_{32}$ × $^1/_{32}$ pouce)

Taille d'image — 930 (horizontale) × 523 (verticale) mm (36 $^5/_8$ × 20 $^5/_8$ pouces)

Taille de l'écran — 42 pouces (diagonale 1 067 mm)

Entrées et sorties

CONTROL S — Miniprise (× 1)

REMOTE — D-sub à 9 broches (femelle) (× 1) (RS-232C)

HD15 (RGB/COMPONENT)
: HD15 (RGB/COMPONENT) IN
: D-sub à 15 broches (femelle) (× 1) (Voir page 35.)
: AUDIO IN
: Miniprise stéréo (× 1)
: 500 mVrms, haute impédance

DVI
: DVI IN
: (Compatible avec la spécification DVI rév. 1.0)
: AUDIO IN
: Miniprise stéréo (× 1)
: 500 mVrms, haute impédance

SPEAKER
: Sortie Enceintes (G/D)
: 6 ohms 7W + 7W

Caractéristiques générales

Alimentation requise
: 100 V à 240 V AC, 50/60 Hz,
: 1,7 A (Maximum)

Consommation électrique
: 160 W (maximum)

Conditions d'utilisation
: Température : 0 °C à 40 °C (32 °F à 104 °F)
: Humidité : 20% à 90% (sans condensation)

Conditions de stockage/transport
: Température : –10 °C à + 40 °C (14 °F à 104 °F)
: Humidité : 20% à 90% (sans condensation)

Dimensions
: 972,1 × 565,1 × 125 mm (38 $^3/_8$ × 22 $^1/_4$ × 5 pouces)
: 972,1 × 613,6 × 242 mm (38 $^3/_8$ × 24 $^1/_4$ × 9 $^5/_8$ pouces) (support en option compris)
: (l/h/p, hors éléments saillants)

Poids
: environ 25,5 kg (56,2 li)
: environ 29 kg (63,9 li) (support en option compris)

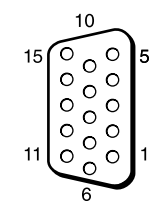
Accessoires fournis
: Cordon d'alimentation secteur (1)
: Support de fiche secteur (2)
: Supports de câbles (9)
: Télécommande RM-FW002 (1)
: Piles de format AA (R6) au manganèse (2)
: Mode d'emploi (1)

Accessoires en option
: Support de table SU-S01
: Enceintes SS-SPG02
: Adaptateurs en option pour l'extension du système, série BKM-FW

Réglements de sécurité
: UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

Affectation des broches

Connecteur HD15 RGB/COMPONENT (D-sub à 15 broches)

N° de broche	Signal
1	Vidéo rouge ou C_R/P_R
2	Vidéo vert ou Y
3	Vidéo bleu ou C_B/P_B
4	Masse
5	Masse
6	Masse du rouge
7	Masse du vert
8	Masse du bleu
9	Non utilisé
10	Masse
11	Masse
12	SDA
13	H sync ou vidéo composite (comme signal sync)
14	Sync V
15	SCL

Remarque

Lors de la transmission d'un signal à composantes, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.

FR

Index

Nombres

4:3 13, 23

A

Aff. horloge 24
Affichage auto 27
Affichage multiple 19, 22
Affichage statut 19, 24
Aigu 21
Arrêt auto 25
Arrêt auto dispositif 27

B

Balance 21

C

Capteur de télécommande 7
Chrominance 20
CineMotion 20
Commande HDMI 27
Conférence 20
Connecteur DVI 10
Connecteur DVI IN 10
Connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) 10
Connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) IN 10
Connecteur REMOTE 9
Contraste 20
Correct. gamma 20

D

Dynamique 21
Délai d'activation 26

E

Emplacement OPTION 10
Espacement 23

F

Fenêtre 22
Format 19, 23
Format de sortie 22

G

Grand zoom 13, 23
Grave 21

I

Informations 19, 27
Interrupteur d'alimentation principale 9
IP Address Setup 26

L

Langue 19, 24
LED 22
Logo affiché 26
Luminosité 20

M

Minuterie M/A 24
Mode cinéma 13
Mode de contrôle 24
Mode de l'image 19, 20
Mode du son 19, 21
Mode ECO 19, 24
Mode sync. 25

N

Netteté 20
Numéro d'index 12, 14, 24

P

Personnalisé 20, 21
Phase 23
Plein écran 13, 23
Plein écran 1 13, 23
Plein écran 2 13, 23
Plus lumineux 21
Porte-câbles 18
Pos. horizontale 23
Pos. verticale 23
Position 22
Position du menu 26
Prise AC IN 9, 17
Prise AUDIO 10
Prise AUDIO IN 10
Prise CONTROL S OUT 9
Prise SPEAKER 9

R

RGB/YUV 25
Réduction du bruit 20
Réel 13, 23
Régl. horloge 24
Régl. minuterie 19, 24
Régl. écran auto 25
Réglage automatique 23
Réglage commande 24
Réglage mode image 19, 20
Réglage mode son 19, 21
Réglage écran 19, 23
Réglages avancés 19, 24
Réglages Image/Son 19, 20
Réglages Réglage 19, 24
Réglages Écran 19, 22
Réinitialiser 21, 23
Rétro-éclairage 20

S

Signal d'entrée 32
Signal RVB 26
Sortie haut-p. 19, 24
Speed Setup 26
Standard 20, 21
Surbalayage 25
Surround 21

T

Taille horizontale 23
Taille verticale 23
Temp. couleur 21
Touche d'alimentation 9, 11
Touche de contraste 12
Touche de curseur 9
Touche de retour 9
Touche de sourdine 12
Touche de validation 9, 11
Touche de volume 9, 12
Touche directionnelle 11
Touche DISPLAY 12
Touche DVI 11
Touche HD15 12
Touche INPUT 9
Touche MENU 9, 11
Touche Mode cinéma 11, 13
Touche OPTION 1 12
Touche PICTURE 11
Touche STANDBY 12
Touches ID MODE 12, 14
Tout réinitialiser 19, 27
Tuiles 22
Témoin d'alimentation/veille 7

Z

Zoom 13, 23
Éclatant 20
Économiseur d'écran 26

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG

DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

Transport

Wenn Sie den Bildschirm transportieren, halten Sie ihn nicht an den Lautsprechern, sondern halten Sie das Gerät selbst. Andernfalls könnten sich die Lautsprecher vom Gerät lösen und das Gerät könnte herunterfallen. Dadurch kann es zu Verletzungen kommen.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

Die Netzsteckdose muss sich in der Nähe des Geräts befinden und gut zugänglich sein.

Für Kunden in Europa

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

Für Kunden in Deutschland

Entsorgungshinweis: Bitte werfen Sie nur entladene Batterien in die Sammelboxen beim Handel oder den Kommunen. Entladen sind Batterien in der Regel dann, wenn das Gerät abschaltet und signalisiert „Batterie leer“ oder nach längerer Gebrauchsdauer der Batterien „nicht mehr einwandfrei funktioniert“. Um sicherzugehen, kleben Sie die Batteriepole z.B. mit einem Klebestreifen ab oder geben Sie die Batterien einzeln in einen Plastikbeutel.

WARNUNG

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/ einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/ Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

Inhalt

Einführung

Sicherheitsmaßnahmen 4
Empfehlungen zur Installation 6

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Vorderseite 7
Rückseite 8
Fernbedienung 11
  Beschreibung der Tasten 11
  Sondertasten auf der Fernbedienung 13
    Der Breitbildmodus 13
    Die Taste ID MODE verwenden 14
Zusatzadapter 15

DE

Anschlüsse

Anschließen der Lautsprecher 17
Anschließen des Netzkabels 17
Umgang mit den Kabeln 18

Arbeiten mit den Menüeinstellungen

Übersicht über die Menüs 19
Bild/Ton Einstellungen 20
Bildschirm Einstellungen 22
Grundeinstellungen Einstellungen 24

Netzwerkfunktionen

Vorbereitungen zum Arbeiten mit den Netzwerkfunktionen 29

Weitere Informationen

Störungsbehebung 31
Diagramm der Eingangssignale 33
Technische Daten 35
Index 37

Sicherheitsmaßnahmen

Sicherheit

- Ein Typenschild mit Betriebsspannung, Leistungsaufnahme usw. befindet sich an der Geräterückseite.
- Sollten Fremdkörper oder Flüssigkeiten in das Gehäuse gelangen, trennen Sie das Gerät von der Netzsteckdose. Lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Wollen Sie das Gerät einige Tage oder länger nicht benutzen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose.
- Um das Gerät vom Netzstrom zu trennen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Netzsteckdose. Ziehen Sie nicht am Kabel.

Reinigung

Ziehen Sie vor dem Reinigen des Monitors unbedingt das Netzkabel aus der Netzsteckdose.

Reinigen des Monitors

Kratzen Sie nicht mit scharfen Gegenständen über die Bildschirmoberfläche und stoßen Sie nicht mit harten Gegenständen dagegen, um eine Beschädigung zu vermeiden.
Die Bildschirmoberfläche ist mit einer Spezialbeschichtung versehen.
Beachten Sie die folgenden Anweisungen, damit sich nicht aufgrund einer fehlerhaften Reinigung die Bildqualität verringert.

- Entfernen Sie Staub von der Bildschirmoberfläche vorsichtig mit einem weichen Tuch. Es empfiehlt sich, ein Brillenreinigungstuch zu verwenden.
- Bei starken Verschmutzungen können Sie die Bildschirmoberfläche mit einem weichen Reinigungstuch, das Sie leicht mit Wasser angefeuchtet haben, abwischen.
- Verwenden Sie auf gar keinen Fall Alkohol, Benzin, Verdünner, säurehaltige oder alkalische Reinigungslösungen, Scheuermittel oder chemisch imprägnierte Reinigungstücher, da diese die Bildschirmoberfläche beschädigen.

Reinigen des Gehäuses

- Wischen Sie Flecken behutsam mit einem trockenen, weichen Tuch ab. Bei stärkerer Verschmutzung verwenden Sie ein leicht mit einem milden Reinigungsmittel angefeuchtetes Tuch und wischen den Bereich anschließend mit einem trockenen, weichen Tuch trocken.
- Verwenden Sie auf keinen Fall Alkohol, Benzin, Verdünner oder Insektizide. Diese könnten die Gehäuseoberfläche angreifen oder die Markierungen davon entfernen.
- Der Bildschirm kann beschädigt werden, wenn Sie mit einem verschmutzten Tuch darüber wischen.
- Legen Sie nicht für längere Zeit Gummi- oder Kunststoffgegenstände auf dem Gerät ab. Andernfalls kann es zu Veränderungen kommen und die Schutzschicht kann sich lösen.

Der LCD-Bildschirm

- Wenn der LCD-Bildschirm lange Zeit auf die Sonne weist, führt dies zu Beschädigungen. Beachten Sie dies, wenn Sie das Gerät im Freien oder an einem Fenster aufstellen.
- Drücken Sie nicht zu stark auf den LCD-Bildschirm und zerkratzen Sie ihn nicht. Stellen Sie keine Gegenstände auf den Bildschirm. Andernfalls kann es zu Funktionsstörungen des Monitors oder einer Beschädigung des LCD-Bildschirms kommen.
- Auf dem Bildschirm sind möglicherweise horizontale Streifen oder Nachbilder zu sehen. In kalter Umgebung ist der Bildschirm außerdem möglicherweise dunkler als üblich. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion des Bildschirms. Der Bildschirm arbeitet wieder normal, wenn die Umgebungstemperatur ansteigt.
- Wenn ein Standbild längere Zeit angezeigt wird, kann es einbrennen, so dass Nachbilder zu sehen sind. Ein Nachbild verschwindet im Laufe der Zeit. Wenn Geisterbilder auftreten, verwenden Sie die Bildschirmschonerfunktion oder eine andere Video- oder Bildsoftware, die eine ständig bewegte Anzeige erzeugt. Wenn die durch das Einbrennen des Bildes entstandenen Nachbilder schwach sind, lassen sie möglicherweise auch wieder nach, doch vollständig verschwinden werden sie nicht.
- Die Bildschirmoberfläche, das Gehäuse oder der Rahmen kann sich während des Betriebs erwärmen. Dies ist keine Fehlfunktion.

Helle und dunkle Punkte auf dem LCD-Bildschirm

Der LCD-Bildschirm wird in Hochtechnologie hergestellt, die eine effektive Auflösung von mindestens 99,99% bietet. Trotzdem sind möglicherweise schwarze Punkte (defekte Pixel) oder helle Lichtpunkte (rot, blau oder grün usw.) permanent auf dem Bildschirm zu sehen. Solche Pixelfehler können bei LCD-Bildschirmen herstellungsbedingt auftreten. Auch nach längerer Gebrauchsdauer des Geräts kann es zu solchen Fehlern kommen.
Bei diesen Phänomenen handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion des Bildschirms.

Aufstellung

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- Achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, damit sich im Gerät kein Wärmestau bildet. Stellen Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie Teppichen oder Decken oder in der Nähe von Materialien wie Gardinen und Wandbehängen auf, die die Lüftungsöffnungen blockieren könnten.
- Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern oder Warmluftauslässen oder an Orten auf, an denen es direktem Sonnenlicht, außergewöhnlich viel Staub, mechanischen Vibrationen oder Stößen ausgesetzt ist.
- Wenn Sie mehrere andere Geräte an dieses Gerät anschließen, kann es je nach Standort dieses Geräts und der anderen Geräte zu Problemen wie Fehlfunktionen der Fernbedienung, Bildstörungen und Tonstörungen kommen.

Verpacken

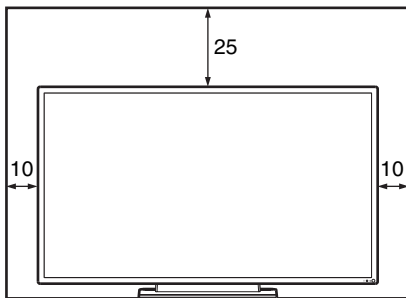
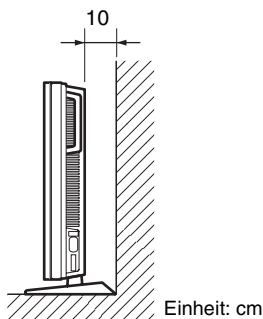
Werfen Sie den Karton und die Verpackungsmaterialien nicht weg.
Sie sind ideal für den Transport des Geräts geeignet. Wenn Sie das Gerät transportieren müssen, verpacken Sie es wie auf dem Karton abgebildet.

Wenn Sie Fragen zu dem Gerät haben, wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler.

Empfehlungen zur Installation

Lassen Sie um den Monitor herum viel Platz

- Um einen internen Wärmestau durch Zustellen des Monitors zu verhindern, achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, indem Sie mindestens so viel Platz wie in der Abbildung unten dargestellt um den Monitor herum frei lassen.
- Die Umgebungstemperatur muss zwischen 0 °C und 40 °C betragen. Seien Sie vorsichtig, wenn Sie den Monitor nahe an der Decke montieren. Die Temperatur kann dort sehr viel höher sein als die normale Raumtemperatur weiter unten.
- Verwenden Sie ausschließlich den Tischständer SU-S01 (nicht mitgeliefert), wenn Sie das Gerät aufstellen wollen. Einzelheiten zur Anbringung finden Sie in der Bedienungsanleitung zum Tischständer.
- Zu Metallteilen für die Montage wie Halterungen, Schrauben oder Bolzen können wir keine genauen Produktangaben machen. Die Installation ist Aufgabe der autorisierten Händler vor Ort. Wenden Sie sich für die Installation bitte an qualifiziertes Personal von Sony.
- Bei eingeschaltetem Monitor kommt es im Inneren zu einer gewissen Wärmeentwicklung. Dadurch kann es zu Verbrennungen kommen. Berühren Sie den Monitor nicht an der Ober- oder Rückseite, wenn er eingeschaltet ist oder gerade erst in den Bereitschaftsmodus geschaltet wurde.

Aufstellung mithilfe des Tischständers

Hinweise

- Zum Versetzen oder Montieren des Bildschirms mit angebrachtem Ständer (nicht mitgeliefert) sind mindestens 2 Personen erforderlich.
- Wenn ein mit der VESA-Halterung kompatibler Ständer o.ä. installiert ist, beträgt der empfohlene Wert für das Schraubenanzugsmoment 2 N·m (20 kgf·cm).

Wenn Sie den Monitor horizontal installieren

Wenn Sie den Monitor vertikal installieren

Vorderseite

DE

Teile	Beschreibung
1 ⏻ (Ein/Bereitschaft)-Anzeige	• Leuchtet grün, wenn der Monitor eingeschaltet ist. • Leuchtet rot, wenn sich der Monitor im Bereitschaftsmodus befindet. Leuchtet orangefarben, wenn der Monitor in den Energiesparmodus schaltet, während vom PC ein Signal eingeht. Wenn die Anzeige ⏻ rot blinkt, siehe Seite 31. **Hinweis** Wenn die Option „LED“ unter „Multi-Display“ auf „Aus“ gesetzt und für „Position“ etwas anderes als rechts unten eingestellt ist, leuchtet die Anzeige beim Einschalten des Monitors nicht grün, es sei denn, dass kein oder ein nicht unterstütztes Signal anliegt.
2 Fernbedienungssensor	Fernbedienungssensor-Lichtempfangsteil

Rückseite

INPUT/
+
−
MENU/
CONTROL S
OUT
REMOTE
(STRAIGHT)
HD15
RGB/COMPONENT
IN
AUDIO IN
DVI
IN
AUDIO IN

Teile	Beschreibung
❶ Hauptnetzschalter	Stellen Sie beim Einrichten des Geräts den Hauptnetzschalter auf „ON“ (drücken Sie die Seite ❘). Wenn der Hauptnetzschalter auf „OFF“ gestellt ist (drücken Sie die Seite), beträgt die Leistungsaufnahme 0 W.
❷ Buchse **AC IN**	Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel an diese Buchse und an eine Netzsteckdose an. Siehe Seite 17. Sobald Sie das Netzkabel angeschlossen und die Stromversorgung mit dem Hauptnetzschalter eingeschaltet haben, leuchtet die Anzeige rot und der Monitor wechselt in den Bereitschaftsmodus.
❸ Buchse **SPEAKER**	Schließen Sie die Lautsprecher SS-SPG02 (nicht mitgeliefert) an diese Buchse an. Nähere Informationen zum Anschließen der Lautsprecher finden Sie in der Bedienungsanleitung zu den Lautsprechern. Einzelheiten zum Verlegen der Lautsprecherkabel finden Sie auf siehe Seite 18.
❹ Lautsprechermontagestellen	Zum Anbringen der dedizierten Lautsprecher SS-SPG02.
❺ Bohrungen für Ständerbefestigung	Die Schraubenbohrungen entsprechen der VESA-Norm. (Abstand: 400 mm × 400 mm, Schraube: M6) **Hinweis** Wenn ein mit der VESA-Halterung kompatibler Ständer o.ä. installiert ist, beträgt der empfohlene Wert für das Schraubenanzugsmoment 2 N·m (20 kgf·cm).
❻ Zutreffende Bohrungen für Tischständerbefestigung	Befestigen Sie mit diesen Haken den Tischständer SU-S01 (nicht mitgeliefert).
❼ Dedizierte Bohrungsabdeckung für Tischständerbefestigung	Nehmen Sie dies beim Anbringen des Tischständers SU-S01 (nicht mitgeliefert) ab.
❽ (Strom)	Zum Ein- und Ausschalten (Bereitschaftsmodus) des Bildschirms. Nehmen Sie die Bedienung vor, wenn der Netzschalter auf „ON“ steht (Seite ❘).
❾ **INPUT/** ⊹ (Eingabe)	Zum Auswählen eines Signals, das am HD15 (RGB/COMPONENT) IN- oder DVI IN-Anschluss oder OPTION-Anschlussbereich eingespeist werden soll. Das einzuspeisende Signal wechselt mit jedem Tastendruck auf die Taste INPUT folgendermaßen. →HD15→DVI→OPTION→ Wenn am OPTION-Anschlussbereich kein Zusatzadapter installiert ist, der Videosignale unterstützt, wird OPTION übersprungen. Zum Bestätigen der Auswahl.
❿ (Lautstärke/Cursor) +/–/⇧/⇩	Zum Regulieren der Lautsprecherlautstärke. Bei eingeblendetem Menü dienen diese Tasten zum Verschieben des Cursors bzw. zum Einstellen von Werten. Zum Bestätigen der Auswahl.
⓫ **MENU/** (return)	Zum Aufrufen von Menüs. Zum Zurückschalten zum vorherigen Menübildschirm.
⓬ **CONTROL S OUT** (Minibuchse)	Sie können mehrere Geräte mit nur einer Fernbedienung steuern, wenn der Monitor an die Buchse CONTROL S IN eines Videogeräts oder eines anderen Monitors angeschlossen wird.
⓭ **REMOTE** (D-Sub, 9-polig)	Mit diesem Anschluss können Sie den Monitor über das RS-232C-Protokoll fernsteuern. Näheres dazu erfahren Sie bei Ihrem autorisierten Sony-Händler.

DE

Teile	Beschreibung
⓮ **HD15** (RGB/ COMPONENT) (D-Sub, 15-polig) **AUDIO** (Stereominibuchse)	**HD15 (RGB/COMPONENT) IN:** Zum Anschließen an den analogen RGB- oder Farbdifferenzsignalausgang eines Videogeräts oder PCs. Siehe Seite 36. **AUDIO IN:** Eingang für das Audiosignal. Zum Anschließen an den Audiosignalausgang eines Videogeräts oder PCs. **Hinweis** Bei Farbdifferenzsignalen durfen Sie keine Synchronisationssignale an den Polen 13 und 14 einspeisen. Andernfalls wird das Bild moglicherweise nicht einwandfrei angezeigt.
⓯ **DVI** (DVI-D, 24-polig) **AUDIO** (Stereominibuchse)	**DVI IN:** Zum Anschließen an den digitalen Signalausgang eines Videogeräts oder PCs. Unterstützt HDCP als Kopierschutz. **AUDIO IN:** Eingang für das Audiosignal. Zum Anschließen an den Audiosignalausgang eines Videogeräts usw.
⓰ **OPTION**-Anschlussbereich (VIDEO/COM-Anschluss)	Dieser Anschlussbereich unterstützt Videosignale und Kommunikationsfunktionen. Bei Installation eines Zusatzadapters (der BKM-FW-Serie) in diesem Anschlussbereich stehen weitere Monitorfunktionen zur Verfügung. Siehe Seite 15.

Fernbedienung

Beschreibung der Tasten

❶ **| ON (Einschalten), Taste**

Zum Einschalten des Monitors.
Nehmen Sie die Bedienung vor, wenn der Hauptnetzschalter an der Rückseite des Monitors auf „ON“ steht.

❷ **DVI Taste**

Zum Auswählen des Signals, das am DVI-Anschluss eingespeist wird.

❸ **PICTURE Taste**

Zum Auswählen von „Bild-Modus“. Mit jedem Tastendruck wird zwischen „Brilliant“, „Standard“, „Anwender“ und „Konferenz“ gewechselt.

❹ **⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ (Pfeil/Eingabe) Tasten**

Die Tasten ⇧/⇩/⇦/⇨dienen zum Bewegen des Cursors, zum Auswählen von Werten usw. Die Taste ⊕ dient zum Einstellen ausgewählter Menüs oder Menüoptionen.

❺ **(Breitbildmodus) Taste**

Zum Wechseln des Bildformats. Siehe Seite 13.

❻ **MENU Taste**

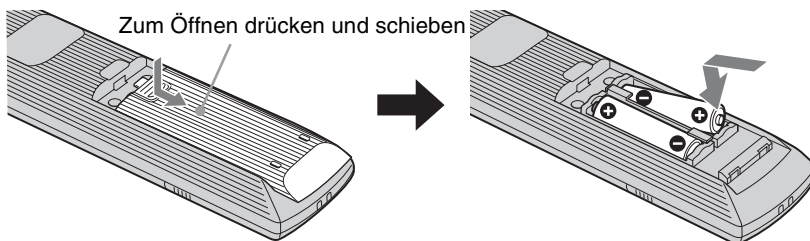
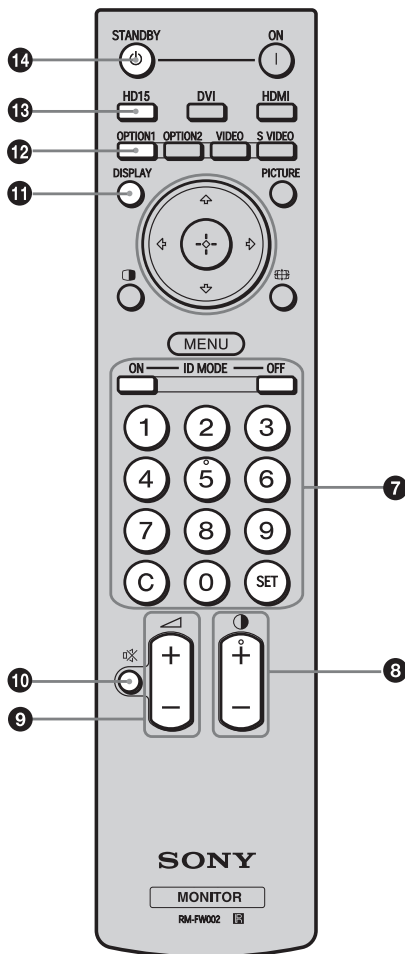
Zum Aufrufen von Menüs. Drücken Sie zum Ausblenden der Informationen die Taste erneut. Siehe Seite 19.

DE

Hinweise

- Die Tasten 5 und ◑ +/- sind mit einem fühlbaren Punkt gekennzeichnet. Verwenden Sie den fühlbaren Punkt als Anhaltspunkt beim Bedienen des Monitors.
- Legen Sie zwei R6-Manganbatterien der Größe AA (mitgeliefert) polaritätsrichtig in das Batteriefach der Fernbedienung ein: Plus- und Minus-Pol der Batterien müssen den Markierungen ⊕ und ⊖ im Batteriefach entsprechen.

Vorsicht

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen. Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

❼ Tasten ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF)

Wenn mehrere Monitore installiert sind, können Sie einen bestimmten davon bedienen, ohne die anderen zu beeinflussen.

- ON Taste: Drücken Sie diese Taste, um die „Indexnummer“ am Bildschirm anzuzeigen.
- Taste 0-9: Drücken Sie diese Taste, um die „Indexnummer“ des zu bedienenden Monitors einzugeben.
- SET Taste: Drücken Sie diese Taste, um die eingegebene „Indexnummer“ zu bestätigen.
- C Taste: Drücken Sie diese Taste, um die eingegebene „Indexnummer“ zu löschen.
- OFF Taste: Drücken Sie diese Taste, um in den normalen Modus zurückzuschalten.

Siehe Seite 14.

❽ ◑ (Kontrast) +/– Taste

Zum Einstellen des Bildkontrasts.

❾ ◿ (Lautstärke) +/– Taste

Zum Einstellen der Lautstärke.

❿ 🔇 (Stummschalten) Taste

Zum Stummschalten des Tons. Drücken Sie die Taste nochmals, wenn Sie den Ton wieder hören wollen.

⓫ DISPLAY Taste

Zum Anzeigen des ausgewählten Eingangs, des Eingangssignaltyps und der Einstellung für „Seitenverhältnis“ auf dem Bildschirm. Drücken Sie zum Ausblenden der Informationen die Taste erneut. Wenn die angezeigten Informationen kurze Zeit angezeigt werden, ohne dass Sie eine Funktion ausführen, werden sie automatisch wieder ausgeblendet.

⓬ OPTION 1 Taste

Wenn ein Zusatzadapter installiert ist, wählen Sie hiermit das Signal von dem an den Zusatzadapter angeschlossenen Gerät aus.
Wenn der installierte Zusatzadapter über mehrere Eingänge verfügt, wird mit jedem Tastendruck zwischen den Eingangssignalen gewechselt.

⓭ HD15 Taste

Zum Auswählen des Eingangssignals am Anschluss HD15 (RGB/ COMPONENT). Das RGB- oder Farbdifferenzsignal wird je nach den Menüeinstellungen automatisch oder manuell ausgewählt.

⓮ ⏻ STANDBY Taste

Mit dieser Taste wird der Monitor in den Bereitschaftsmodus geschaltet.

Hinweis

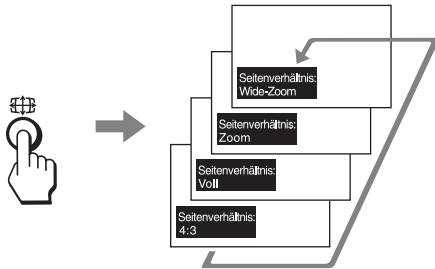
Die Tasten HDMI, OPTION 2, VIDEO, S VIDEO sowie die Taste ◨ können Sie bei diesem Monitor nicht verwenden.

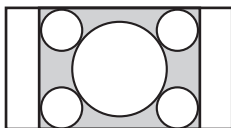
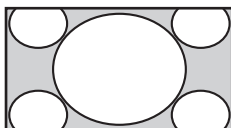
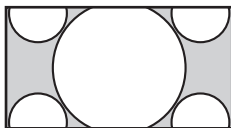
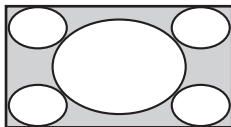
Sondertasten auf der Fernbedienung

Der Breitbildmodus

Sie können für die Anzeige am Bildschirm das Bildformat ändern.

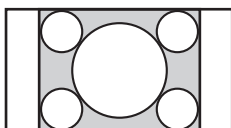
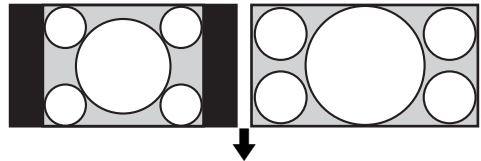
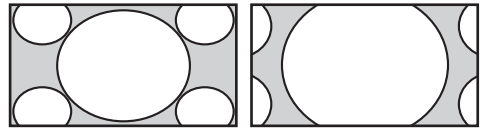
Tipp

Stattdessen können Sie die Einstellungen auch über „Seitenverhältnis“ unter „Bildschirm“ vornehmen. Siehe Seite 23.

Bei Eingangssignalen von Videogeräten, DVD-Geräten usw. (außer bei einem PC als Eingangsquelle)

4:3-Originalbildquelle

Wide-Zoom

Zoom

Voll

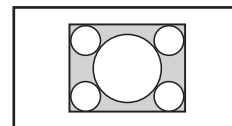
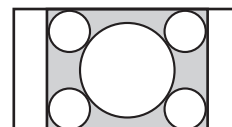
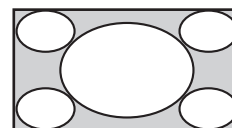
4:3

16:9-Originalbildquelle

Wide-Zoom

Zoom

Voll

4:3

Bei einem PC als Eingangsquelle

Die Abbildungen unten zeigen eine Eingangssignalauflösung von 1.024 × 768.

Original

Voll 1

Voll 2

Hinweis

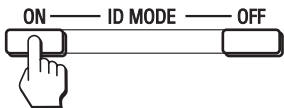
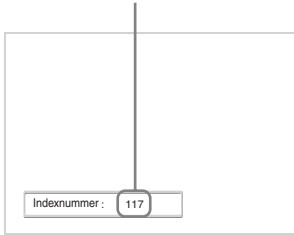
Wenn die Eingangssignalauflösung höher ist als die Bildschirmauflösung (1.920 × 1.080), sieht die Anzeige bei Original genauso aus wie bei Voll 1.

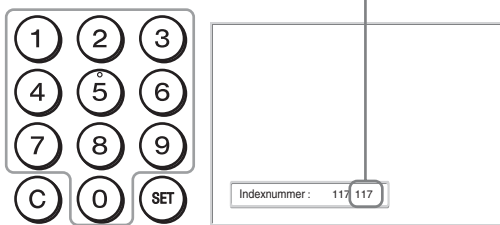
DE

Die Taste ID MODE verwenden

Wenn mehrere Monitore installiert sind, können Sie einen bestimmten davon bedienen, ohne die anderen zu beeinflussen.

1 Drücken Sie die Taste **ON** .

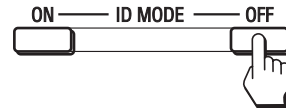
Die „Indexnummer“ des Monitors erscheint in Schwarz im Bildschirmmenü unten links. (Jedem Monitor ist werkseitig eine eigene „Indexnummer“ zwischen 1 und 255 zugeordnet.)

2 Geben Sie mit den Tasten 0 - 9 auf der Fernbedienung die „Indexnummer“ des Monitors ein, den Sie steuern wollen.

Die eingegebene Nummer erscheint rechts neben der „Indexnummer“ des jeweiligen Monitors.

3 Drücken Sie die Taste **SET** .

Die Zeichen auf dem ausgewählten Monitor werden nun grün angezeigt, die auf den anderen Monitoren rot.

Sie können nun ausschließlich den Monitor mit den grün angezeigten Zeichen bedienen. Nur der Netzschalter | ON und die Taste ⏻ STANDBY/ID MODE-OFF funktionieren auch noch bei den anderen Monitoren.

4 Nachdem Sie alle gewünschten Einstellungen geändert haben, drücken Sie die Taste **OFF**.

Auf dem Bildschirm erscheint wieder die normale Anzeige.

So korrigieren Sie die Indexnummer

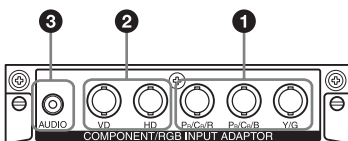
Löschen Sie zunächst mit der Taste **C** die aktuelle „Indexnummer“. Geben Sie nun, wie in Schritt 2 erläutert, eine neue „Indexnummer“ ein.

Tipp

Wie Sie die „Indexnummer“ des Monitors ändern, erfahren Sie unter „Indexnummer“ in „Steuerung einst.“ auf Seite 24.

Zusatzadapter

Beim OPTION-Anschlussbereich ⑯ (Seite 10) seitlich am Monitor handelt es sich um einen Steckplatz. Sie können dort die folgenden Zusatzadapter (nicht mitgeliefert) installieren. Näheres zur Installation erfahren Sie bei Ihrem Sony-Händler.
Detaillierte Erläuterungen zu den Zusatzadaptern zur Systemerweiterung finden Sie in der jeweiligen Bedienungsanleitung zusätzlich zu dieser Anleitung.

FARBDIFFERENZ-/RGB-EINGANGS-Adapter BKM-FW11

❶ **Y/G, P_B/C_B/B, P_R/C_R/R IN Anschluss (BNC)**: Zum Anschließen an den analogen RGB- oder Farbdifferenzsignalausgang eines Videogeräts oder PCs.

❷ **HD, VD IN Anschluss (BNC)**: Zum Anschließen an den Synchronisationssignalausgang eines PCs.

Hinweis

Bei Farbdifferenzsignalen dürfen Sie keine Synchronisationssignale an den HD- und VD-Anschlüssen einspeisen. Andernfalls wird das Bild möglicherweise nicht einwandfrei angezeigt.

❸ **AUDIO Buchse (Stereominibuchse)**: Zum Anschließen an den Audioausgang eines Videogeräts oder PCs.

HDMI-EINGANGS-Adapter BKM-FW15

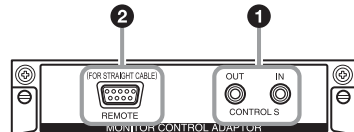
Zum Anschließen an den HDMI-Signalausgang eines Videogeräts oder PCs. So können Sie Videos in verbesserter bzw. HD-Qualität und zweikanaligen Digitalton wiedergeben lassen.

Hinweise

- Verwenden Sie unbedingt ein HDMI-Kabel (nicht mitgeliefert) mit HDMI-Logo. Es wird empfohlen, ein HDMI-Kabel von Sony zu verwenden (High-Speed-Typ).
- HDMI-Steuerung wird von Seriennummern 7000001 an unterstützt.

HD-SDI/SDI-EINGANGS-Adapter BKM-FW16

Zum Anschließen an den HD-SDI-Signalausgang eines Videogeräts.

MONITORSTEUERUNGS-Adapter BKM-FW21

❶ **CONTROL S IN/OUT Buchse (Minibuchse)**: Sie können mehrere Geräte mit nur einer Fernbedienung steuern, wenn der Monitor an die Buchse CONTROL S eines Videogeräts oder eines anderen Monitors angeschlossen wird.

❷ **REMOTE Anschluss (D-Sub, 9-polig)**: Sie können den Monitor über das RS-232C-Protokoll fernsteuern. Näheres dazu erfahren Sie bei Ihrem autorisierten Sony-Händler.

Hinweis

Bei Anschluss des Adapters an dieses Display können Sie nicht den REMOTE-Anschluss dieses Displays wählen. Verwenden Sie den REMOTE-Anschluss dieses Adapters.

NETZWERKVERWALTUNGS-Adapter BKM-FW32

Sie können dieses Gerät mit einem LAN-Kabel (10BASE-T/100BASE-TX) an das Netzwerk anschließen.
Sie können den Monitor vom PC aus über das Netzwerk steuern und ihm diverse Einstellungen zuweisen.

Vorsicht

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte. Für diese Buchse folgen Sie der Bedienungsanleitung des optionalen Adapters.

Hinweis

Bei Anschluss des Adapters an dieses Display können Sie nicht den REMOTE-Anschluss dieses Displays wählen.

STREAMING-RECEIVER-Adapter BKM-FW50

Sie können diesen Monitor für digitale Beschilderung verwenden.
Sie können leicht Spielfilme, Standbilder oder Hintergrundmusik in geeigneten Datenformaten abspielen, indem Sie einfach einen Aufnahmedatenträger einsetzen. Sie können auch ein Netzwerk verwenden, um Bilder von einem Remote-Computer auf dem Bildschirm zu betrachten.

Vorsicht

- Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte. Für diese Buchse folgen Sie der Bedienungsanleitung des optionalen Adapters.
- Einige Funktionen sind beo BKM-FW50 Web-Steuerung eingeschränkt.

Hinweis

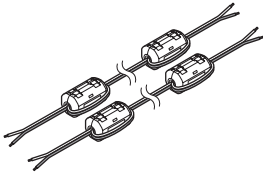
Bei Anschluss des Adapters an dieses Display können Sie nicht den REMOTE-Anschluss dieses Displays wählen.

Vorbereitungen

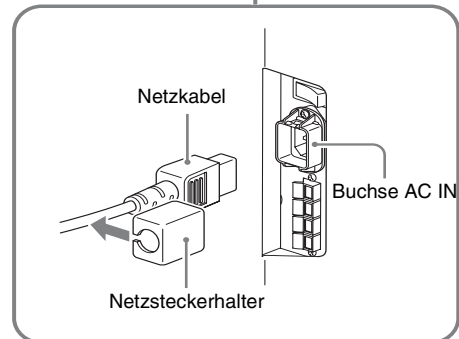
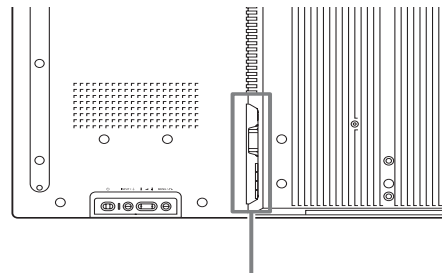
- Achten Sie darauf, dass alle Geräte ausgeschaltet sind.
- Verwenden Sie nur Kabel, die für die anzuschließenden Geräte geeignet sind.
- Schließen Sie die Kabel an, indem Sie die Stecker ganz in die Buchsen stecken. Eine lose Verbindung kann Störungen verursachen.
- Um ein Kabel zu lösen, ziehen Sie immer am Stecker. Ziehen Sie auf keinen Fall am Kabel selbst.
- Schlagen Sie bitte auch in den Bedienungsanleitungen zu den anzuschließenden Geräten nach.
- Stecken Sie den Stecker fest in die Buchse AC IN.
- Verwenden Sie einen der beiden Netzsteckerhalter (mitgeliefert), damit der Netzstecker sicher hält.

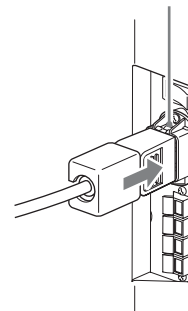
Anschließen der Lautsprecher

Schließen Sie die Lautsprecher SS-SPG02 (nicht mitgeliefert) an.
Zum Anschließen verwenden Sie die folgenden mit den Lautsprechern mitgelieferten Lautsprecherkabel.

Lautsprecherkabel (ohne Klemmenabdeckung)

Achten Sie darauf, die Lautsprecher korrekt anzuschließen. Nähere Informationen zum Anschließen der Lautsprecher finden Sie in der Bedienungsanleitung zu den Lautsprechern.
Einzelheiten zum Verlegen der Lautsprecherkabel finden Sie auf siehe Seite 18.

Anschließen des Netzkabels

1 Schließen Sie das Netzkabel an die Buchse AC IN an. Bringen Sie dann den Netzsteckerhalter (mitgeliefert) am Netzkabel an.

2 Schieben Sie den Netzsteckerhalter über das Kabel, bis er mit der Abdeckung der Buchse AC IN verbunden ist.

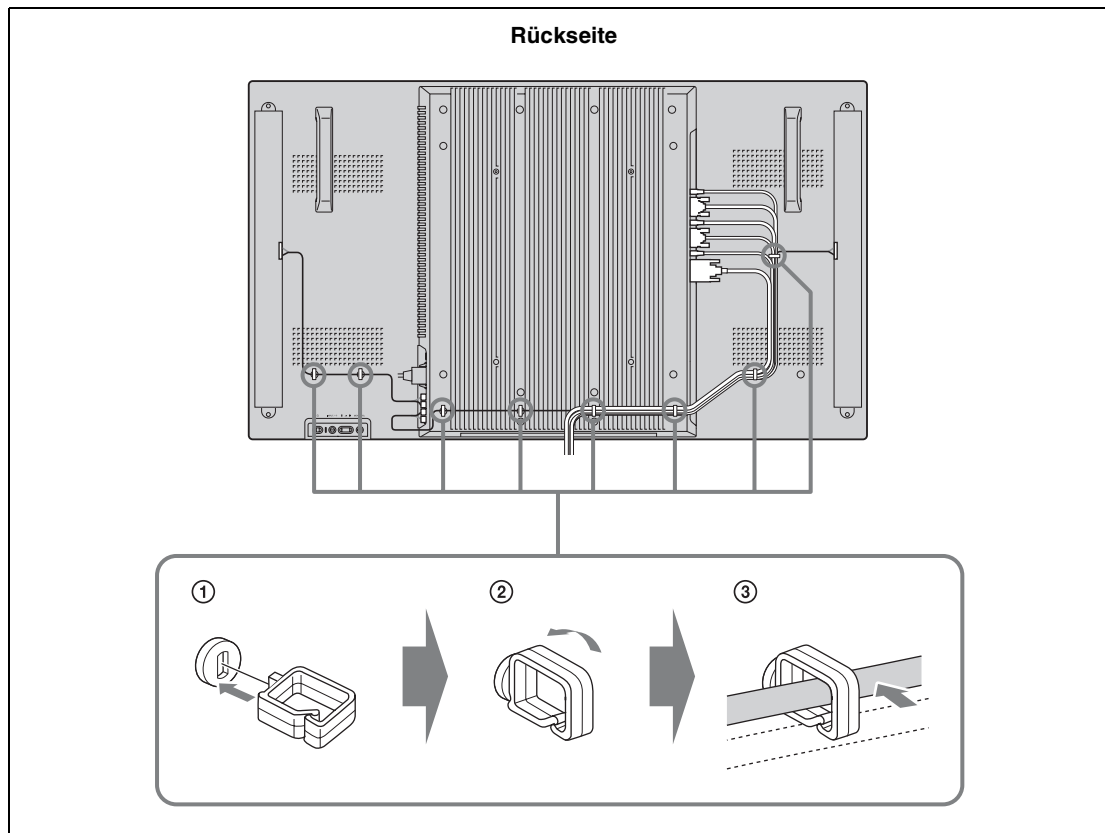
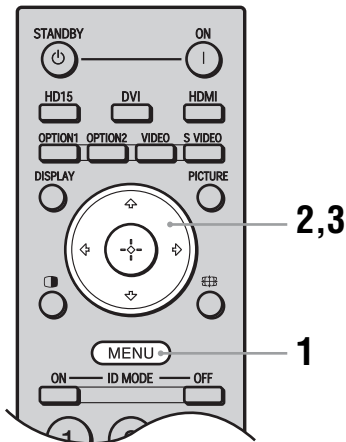
Abdeckung der Buchse AC IN

So nehmen Sie das Netzkabel ab

Nachdem Sie auf beide Seiten des Netzsteckerhalters gedrückt und ihn gelöst haben, ziehen Sie das Netzkabel am Stecker heraus.

DE

Umgang mit den Kabeln

Anbringen der Kabelhalter

Die Kabel lassen sich mit den mitgelieferten Kabelhaltern ideal bündeln. Bringen Sie die Kabelhalter wie in der Abbildung unten dargestellt an.

Übersicht über die Menüs

1 Drücken Sie die Taste MENU.

2 Heben Sie mit der Tasten ⇧/⇩ die gewünschte Menüoption hervor.

3 Drücken Sie die Taste ⊕ oder die Taste ⇨.
Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen in jedem Menübildschirm drücken Sie die Tasten ⇧/⇩/⇦/⇨. Mit der Taste ⊕ bestätigen Sie Ihre Auswahl.
Um das Menü auszublenden, drücken Sie erneut die Taste MENU.

So wechseln Sie die Sprache für die Bildschirmanzeigen

Sie können die gewünschte Sprache für die Menüs und Meldungen auf dem Bildschirm auswählen: „English“, „Français“, „Deutsch“, „Español“, „Italiano“ oder „日本語“.
Standardmäßig ist „English“ (Englisch) eingestellt. Siehe Seite 24.

DE

Über die Einstellungen in den einzelnen Menüs haben Sie Zugriff auf folgende Funktionen:

Einstellungen | **Auswählbare/einstellbare Optionen**

Bild/Ton

Bild-Modus: (Seite 20)
Bildmodus einstellen (Seite 20)
Ton-Modus: (Seite 21)
Tonmodus einstellen (Seite 21)

Hinweis

Sie können nicht „Bild-Modus“ oder „Bildmodus einstellen“ einstellen oder ändern, wenn kein Signal anliegt.

Bildschirm

Multi-Display (Seite 22)
Seitenverhältnis: (Seite 23)
Bildschirm einstellen (Seite 23)

Grundeinstellungen

Sprache: (Seite 24)
Timer einstellen (Seite 24)
ECO-Modus: (Seite 24)
Statusanzeige: (Seite 24)
Lautspr.ausgang: (Seite 24)
Weitere Einstell. (Seite 24)
Informationen (Seite 27)
Alle zurücksetzen (Seite 28)

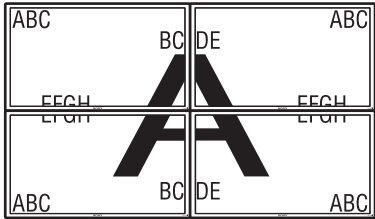
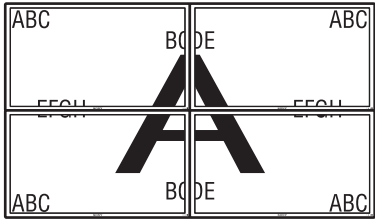
* Je nach den Einstellungen stehen die Menüsymbole unten am Bildschirm unter Umständen nicht zur Verfügung.

Bild/Ton Einstellungen

Informationen zum Wählen und Ändern von Einstellungen siehe Abschnitt „Übersicht über die Menüs“ (Seite 19).

Menü			Funktion und Bedienung
Bild-Modus			Sie können eine Bildqualität passend zu Ihrem Bildtyp und der Umgebungshelligkeit wählen. **Tipp** Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Bild-Modus“ können Sie stattdessen auch die Taste PICTURE auf der Fernbedienung verwenden.
	Brilliant		Verbessert die Bildschärfe und maximiert den Kontrast.
	Standard		Flache Einstellung.
	Anwender		Für detailliertere Anpassungen.
	Konferenz		Zum Einstellen der Bildqualität für Videokonferenzen im Licht von Leuchtstoffröhren. **Hinweis** „Konferenz“ ist je nach der Umgebung oder dem verwendeten Videokonferenzsystem möglicherweise nicht wirksam. Stellen Sie in diesem Fall die Bildqualität ein, wählen Sie unter „Bild-Modus“ eine andere Einstellung usw.
Bildmodus einstellen			Sie können die Bildqualität für jeden „Bild-Modus“ detaillierter einstellen. **Hinweise** • Sie können für jeden „Bild-Modus“ Einstellungen vornehmen, aber in jedem „Bild-Modus“ gelten für „Ht. Grd. Licht“, „Rauschvermind.“ und „CineMotion“ die gleichen Einstellungen. • Während der PC-Eingabe können Sie nicht die Einstellungen „Chrominanz“, „Bildschärfe“, „Rauschvermind.“ oder „CineMotion“ anpassen.
	Ht. Grd. Licht		Zum Anpassen der LCD-Bildschirmhelligkeit.
	Kontrast		Zum Verstärken oder Abschwächen des Kontrastes.
	Helligkeit		Zum Anpassen der Bildhelligkeit.
	Chrominanz *		Zum Anpassen der Farbintensität.
	Bildschärfe *		Zum Verstärken oder Abschwächen der Bildschärfe.
	Rauschvermind. *		Zum Verringern von Rauschen von angeschlossenen Geräten. Höhere Einstellungen sind wirksam, wenn ein hoher Rauschpegel vorliegt.
		Aus/Niedrig/Mittel/Hoch	
	CineMotion *		Sie haben die Wahl zwischen „Automatisch“ und „Aus“. Wenn Sie „Automatisch“ wählen, erkennt das Gerät automatisch Bildinhalte und optimiert die Anzeige, indem es einen umgekehrten 3-2- oder 2-2-Pull-Down-Prozess durchführt. Dadurch verbessert sich die Bildschärfe und Bilder wirken natürlicher. **Hinweis** „CineMotion“ wird je nach dem Signaleingangsmuster möglicherweise nicht richtig verarbeitet.
	Gamma-Korrektur		Sorgt für einen Ausgleich zwischen den hellen und dunklen Bildbereichen. Höhere Einstellungen haben eine größere Gammakorrektur. **Hinweis** Sie können nicht „Gamma-Korrektur“ einstellen, wenn „Bild-Modus“ auf „Konferenz“ gesetzt ist.
		Hoch/Mittel/Niedrig	

Menü			Funktion und Bedienung
Bildmodus einstellen	Farbtemperatur		Der Weißton kann nach Wunsch eingestellt werden Bei Versand ab Werk sind die Standardeinstellungen eingestellt. **Tipp** Zum Wiederherstellen der Standardeinstellungen wählen Sie „Zurücksetzen“ (Zurücksetzen) auf dem Bildschirm zum Einstellen der Farbtöne.
		Kalt	Gibt weißen Farben einen blauen Ton.
		Neutral	Gibt weißen Farben einen neutralen Ton.
		Warm	Gibt weißen Farben einen roten Ton.
		Anwender	Erlaubt einen breiteren Bereich von Weißtönen zur Einstellung als oben.
	Helligkeit erhöhen		Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wird die Bildqualität angepasst, um die Helligkeit zu betonen. **Hinweise** • Sie können nur „Helligkeit erhöhen“ einstellen, wenn „Bild-Modus“ auf „Brilliant“ gesetzt ist. • Wenn „Helligkeit erhöhen“ auf „Ein“ gesetzt ist, können Sie nicht die Einstellungen „Ht. Grd. Licht“, „Kontrast“, „Helligkeit“ oder „Farbtemperatur“ anpassen. • Wenn „Helligkeit erhöhen“ auf „Ein“ gesetzt ist, „Ht. Grd. Licht“ auf „Max“ und „ECO-Modus“ auf „Aus“ geschaltet ist, ist die Helligkeit auf Maximum eingestellt.
	Zurücksetzen		Sie haben die Wahl zwischen „Abbrechen“ und „OK“. Wenn Sie „OK“ wählen, werden alle Einstellungen unter „Bildmodus einstellen“ auf die Standardeinstellungen zurückgesetzt.
Ton-Modus			Unter „Ton-Modus“ können Sie verschiedene Einstellungen für den über die Lautsprecher SS-SPG02 (nicht mitgeliefert) ausgegebenen Ton vornehmen.
	Dynamisch		Verstärkt Höhen und Tiefen.
	Standard		Flache Einstellung.
	Anwender		Für detailliertere Einstellung.
Tonmodus einstellen			Sie können die Klangwirkung detailliert anpassen. **Tipp** Sie können „Höhen“ und „Tiefen“ einstellen, wenn „Ton-Modus“ auf „Anwender“ gesetzt ist.
	Höhen		Zum Verstärken oder Abschwächen der Höhen.
	Tiefen		Zum Verstärken oder Abschwächen der Tiefen.
	Balance		Zum Einstellen der Balance zwischen linkem und rechtem Lautsprecher.
	Raumklang		Sie haben die Wahl zwischen „Aus“ und „Ein“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wird der Stereoklang für Filme und Musik an einen Sound angepasst, um größeren Realismus zu erzielen.
	Zurücksetzen		Wählen Sie „Abbrechen“ oder „OK“. Wenn Sie „OK“ wählen, werden alle Einstellungen unter „Tonmodus einstellen“ auf die Standardeinstellungen zurückgesetzt.

* Nur bei der Videoeingabe wählen.

Bildschirm Einstellungen

Informationen zum Wählen und Ändern von Einstellungen siehe Abschnitt „Übersicht über die Menüs“ (Seite 19).

Hinweis

Wenn kein Signal eingespeist wird, können Sie nur „Multi-Display“ in unter „Bildschirm“ wählen.

Menü	Funktion und Bedienung
Multi-Display	Zum Vornehmen der nötigen Einstellungen, wenn eine Videowand aus mehreren Monitoren zusammengestellt werden soll. **Hinweise** • Während der Videoeingabe zeigt „Multi-Display“ ein Bild so nahe wie möglich an der aktuellen Einstellung von „Seitenverhältnis“ an. Während der PC-Eingabe wird „Seitenverhältnis“ auf „Voll 2“ gestellt. • Wenn als „Position“ rechts unten eingestellt ist, leuchtet die Anzeige ⏻ auch dann, wenn die Option „LED“ auf „Aus“ gesetzt ist. Die Anzeige leuchtet auch, wenn der Monitor ausgeschaltet (im Bereitschaftsmodus) ist, Fehler erkannt werden oder sich das Gerät im Energiesparmodus befindet, ebenso wenn kein oder ein nicht unterstütztes Signal anliegt.
Multi-Display	Zum Vornehmen von Einstellungen für eine Videowand.
Aus	Es wird nur ein einziger Monitor verwendet.
„2×2“/„3×3“/„4×4“	Einstellungen zum Anschließen von 2, 3 oder 4 Monitoren sowohl vertikal als auch horizontal.
„1×2“/„1×3“/„1×4“	Einstellungen zum Anschließen von 2, 3 oder 4 Monitoren horizontal.
„2×1“/„3×1“/„4×1“	Einstellungen zum Anschließen von 2, 3 oder 4 Monitoren vertikalen.
Position	Einstellungen für die Bildschirmposition für jeden Monitor.
Ausgabeformat	Sie können ein Bildausgabeformat wählen. Die Bildposition wird automatisch angepasst, und Sie können eine geeignete Bildausgabe erzielen.
Fliesen	Zeigt das gesamte Bildsignal auf den einzelnen Bildschirmen.
Fenster	Zeigt ein großes Bild mit Multidisplay natürlich an. Ein Teil des Bildsignals verschwindet hinter den Blenden.
LED	Wählt „Ein“ oder „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, bleibt die Anzeige ⏻ an der Vorderseite (Seite 7) kontinuierlich eingeschaltet.

Menü		Funktion und Bedienung
Seitenverhältnis		Wechseln Sie das Bildformat des Bildschirms. Einzelheiten dazu siehe Seite 13. **Tipps** • Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Seitenverhältnis“ können Sie stattdessen auch die Taste ⊞ auf der Fernbedienung verwenden. • Wählen Sie „Zoom“, wenn Sie Filme und andere DVD-Inhalte mit schwarzen Balken so anzeigen lassen wollen, dass sie den gesamten Anzeigebereich auf dem Bildschirm für Videoeingabe füllen. **Hinweis** „Seitenverhältnis“ lässt sich nicht einstellen, wenn „Multi-Display“ verwendet wird.
	Wide-Zoom *	Vergrößerung, um den Bildschirm zu füllen, wobei Verzerrungen auf ein Minimum beschränkt werden.
	Zoom *	Vergrößert das Bild und bewahrt dabei das gleiche Bildformat.
	Voll *	Vergrößert das Bild horizontal, wenn die Bildquelle 4:3 (Standard-Definition) ist, so dass es den Bildschirm füllt. Handelt es sich um eine 16:9-Bildquelle (High Definition), so wird das Bild im gleichen 16:9-Bildformat angezeigt.
	4:3 *	Zeigt die gesamte Bildquelle im 4:3-Bildformat.
	Voll 1 **	Vergrößert das Bild zum Ausfüllen des Bilds in vertikaler Richtung unter Bewahrung des gleichen Bildformats. Schwarze Streifen können um das Bild herum angezeigt werden.
	Voll 2 **	Vergrößert das Bild, so dass es den Anzeigebereich füllt.
	Original **	Zeigt das Bild mit der Originalpixelanzahl an. **Hinweis** Wenn die Eingangssignalauflösung höher ist als die Bildschirmauflösung (1.920 × 1.080), sieht die Anzeige bei „Original“ genauso aus wie bei „Voll 1“.
Bildschirm einstellen		Passen Sie die Bildschirmgröße und -position an. **Hinweis** „Autom. einstellen“, „Phase“ und „Pitch“ stehen nicht zur Verfügung, wenn digitale Signale, wie z. B. DVI-Signale für PC-Eingabe eingespeist werden.
	Autom. einstellen **	Sie haben die Wahl zwischen „Abbrechen“ und „OK“. Wenn Sie „OK“ wählen, passt der Monitor automatisch die Anzeigeposition und Phase des Bildes an, wenn ein angeschlossener PC als Eingangsquelle dient. Beachten Sie bitte, dass „Autom. einstellen“ nicht bei allen Eingangssignalen optimal funktioniert. Stellen Sie die folgenden Optionen in solchen Fällen von Hand ein. **Hinweis** Zur korrekten Anpassung nehmen Sie diese vor, während der gesamte Bildschirm ein helles Bild zeigt.
	Phase **	Zum Anpassen der Phase, falls das Bild flimmert.
	Pitch **	Zum Anpassen des Pitch, wenn das Bild unerwünschte vertikale Streifen aufweist.
	H. Größe	Zum horizontalen Einstellen der Größe des Bildes.
	H. Position	Zum Anpassen der Bildposition links und rechts.
	V. Größe	Zum vertikalen Einstellen des Bildformats.
	V. Position	Zum Anpassen der Bildposition auf/ab.
	Zurücksetzen	Sie haben die Wahl zwischen „Abbrechen“ und „OK“. Wählen Sie „OK“ zum Zurücksetzen aller Einstellungen unter „Bildschirm einstellen“ auf die Standardeinstellungen.

* Nur bei der Videoeingabe wählen.
** Nur bei der PC-Eingabe wählen.

Grundeinstellungen Einstellungen

Informationen zum Wählen und Ändern von Einstellungen siehe Abschnitt „Übersicht über die Menüs“ (Seite 19).

Menü	Funktion und Bedienung
Sprache	Unter den gezeigten Spracheneinstellungen auswählen. Wählen Sie „English“, „Français“, „Deutsch“, „Español“, „Italiano“ oder „日本語“.
Timer einstellen	Mit diesem Menü können Sie die Uhrzeit einstellen, die Uhrzeit anzeigen lassen oder mit dem Timer den Monitor zu einer vorgewählten Zeit ein-/ausschalten lassen. **Hinweis** Wenn die eingebaute Uhr nachgeht, ist der interne Akku möglicherweise erschöpft. Wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler, um den Akku austauschen zu lassen.
Uhr einstellen	Zum Einstellen des Datums und der Uhrzeit.
Datum einst.	Stellt das Datum (Jahr, Monat, Tag) ein. Der Tag wird automatisch zugewiesen.
Uhrzeit einst.	Stellt die Zeit ein.
Uhrzeitanzeige	Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wenn die Taste DISPLAY an der Fernbedienung gedrückt wurde, wird die aktuell eingestellte Zeit angezeigt.
Ein/Aus-Timer	Zum Einstellen des Datums und der Uhrzeit. **Hinweis** Dies kann nicht verwendet werden, wenn nicht die Option „Timer einstellen“ eingestellt wurde.
ECO-Modus	Zum Ändern die Rückbeleuchtungshelligkeit, um Energie zu sparen. Höhere Einstellungen sparen weniger Energie.
Aus/Niedrig/Hoch	
Statusanzeige	Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, werden Informationen über das Eingangssignal und „Seitenverhältnis“ bei eingeschaltetem Monitor etwa 5 Sekunden lang auf dem Bildschirm angezeigt. Wenn Sie das Eingangssignal umschalten, werden die Eingangssignal-Informationen etwa 5 Sekunden lang angezeigt. **Tipp** Mit DISPLAY auf der Fernbedienung können Sie Informationen zum Eingangssignal und zum „Seitenverhältnis“ aufrufen.
Lautspr.ausgang	Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wird Ton von den Lautsprechern ausgegeben.
Weitere Einstell.	Zur Eingabe detaillierterer Einstellungen.
Steuerung einst.	Über dieses Menü können Sie die Bedienung des Monitors und die Fernbedienung einstellen.
Indexnummer	Bei Bedarf können Sie die Indexnummer des Monitors ändern. Stellen Sie die Indexnummer mit den Tasten ⇧/⇩ am Monitor ein und drücken Sie zur Bestätigung die Taste ＋. **Hinweis** Mit der Fernbedienung lässt sich die „Indexnummer“ nicht einstellen.

Menü				Funktion und Bedienung
Weitere Einstell.		Steuerung		Zur Steuerung des Monitors von der Fernbedienung oder vom Monitor. **Hinweis** Welche Einstellungen Sie auswählen können, hängt bei dieser Option davon ab, ob Sie die Auswahl mit der Fernbedienung oder am Monitor selbst vornehmen. Wenn Sie die Option mit der Taste ⊕ auf der Fernbedienung einstellen, können Sie ausschließlich „Display+Fernbed.“ oder „Nur Fernbed.“ auswählen. Wenn Sie die Option mit der Taste + auf dem Monitor einstellen, können Sie ausschließlich „Display+Fernbed.“ oder „Nur Display“ auswählen.
			Display+Fernbed.	Erlaubt Bedienung des Monitors mit den Bedienelementen am Monitor und mit der Fernbedienung.
			Nur Display	Erlaubt Bedienung des Monitors mit den Bedienelementen am Monitor. Sie können nur die Tasten am Monitor zur Eingabe dieser Einstellung verwenden.
			Nur Fernbed.	Erlaubt Bedienung des Monitors mit der Fernbedienung. Sie können nur die Fernbedienung zur Eingabe dieser Einstellung verwenden.
	Autom. Bildeinst			Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, speichern Sie Einstellungen wie Bildgröße und Position werden für jedes Eingangssignal. Wenn das Eingangssignal gewechselt wird, gelten automatisch die letzten für dieses Eingangssignal ausgewählten Einstellungen. **Hinweis** Die Funktion „Autom. Bildeinst“ arbeitet nur bei RGB-Eingabe.
	Auto. Ausschalten			Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wechselt der Monitor automatisch in den Energiesparmodus, wenn über 30 Sekunden lang kein Signal am Eingang DVI, HD15 (RGB-/Farbdifferenzsignal), BKM-FW11 oder BKM-FW15 anliegt. **Tipps** • Wenn sich der Monitor im Bereitschaftsmodus befindet, können Sie ihn mit der Taste ⏻ am Monitor oder der Taste ❙ ON auf der Fernbedienung einschalten. Im Energiesparmodus schaltet sich der Monitor automatisch ein, sobald ein Signal eingespeist wird. • Diese Funktion ist möglicherweise nicht verfügbar, wenn „Bildschirm-Logo“ auf „Ein“ gestellt ist, die Bildschirmschonerfunktion aktiviert ist.
	Overscan			Zum Auswählen, ob Bilder mit Overscan oder Justscan angezeigt werden sollen.
		Automatisch		Bestimmt automatisch, ob es sich um ein DTV-Signal handelt und führt dann Overscan aus und zeigt das Bild an.
		Ein		Das Bild wird mit Overscan angezeigt.
		Aus		Das Bild wird mit Justscan angezeigt. **Hinweis** Während des DTV-Signaleingangs kann ein Bildschirmbild wie bei Eingabe eines PC-Signals erscheinen. Beispiel: 480P →720 × 480/60

DE

Menü				Funktion und Bedienung
Weitere Einstell.	Sync-Modus			Stellen Sie den Typ des Signaleingangs an Stift 13 des Anschlusses HD15 (RGB/ COMPONENT) IN ein. **Hinweise** • „Sync-Moduss“ steht nur zur Verfügung, wenn ein analoges RGB-Signal am Anschluss HD15 eingespeist werden. • Für einige Eingänge kann nur „H/Zus. gesetzt“ ausgewählt werden. Speisen Sie in diesem Fall horizontale/vertikale Synchronisationssignale über Stift 13 oder 14 der Anschlüsse ein. • Synchronmoduseinstellungen können für über die Zusatzadapter eingespeiste Signale nicht vorgenommen werden. • Dieser Monitor unterstützt keine 576/60p-Signale mit dreiwertiger Synchronisation. • Wenn „Video“ in „Sync-Modus“ gewählt ist, können Sie nur die 575/50i- und 480/60i-Signale angepasst werden.
		H/Zus. gesetzt		Stellt einen horizontalen Synchronsignaleingang ein.
		Video		Stellt einen Video-Synchronsignaleingang ein.
	RGB/YUV			Zum Einstellen des Signaltyps für ein Videogerät oder einen PC, das bzw. der an den Anschluss HD15 (RGB/COMPONENT) des Monitors oder BNC (RGB/ COMPONENT) des Zusatzadapters angeschlossen ist.
		Display/Option		Zum Einstellen eines Signals am Anschluss HD15 des Displays wählen Sie „Display“. Zum Einstellen eines Signals am Zusatzadapter wählen Sie „Option“.
			Automatisch	Zum automatischen Auswählen eines analogen RGB-Eingangssignals oder eines Farbdifferenzeingangssignals von einem angeschlossenen Gerät.
			RGB	Zum Einstellen eines analogen RGB-Eingangssignals von einem angeschlossenen Gerät.
			YUV	Zum Einstellen eines Farbdifferenzsignals von einem angeschlossenen Gerät.
	RGB Signal			Wählen Sie „PC“ oder „Video“ je nachdem, ob es als PC-Signal oder Videosignal fungiert, wenn ein 1280 × 768/60 oder 720 × 480/60 RGB-Signal an den Anschluss HD15 (RGB/COMPONENT) IN oder DVI IN des Displays angelegt wird oder den HDMI-Eingangsanschluss des optionalen Adapters BKM-FW15 oder den BNC-Eingangsanschluss des optionalen Adapters BKM-FW11 angelegt ist. You can independently set the most suitable setting for each selected input connector.
		HD15/DVI/HDMI		
	Bildschirmschoner			Mit dieser Einstellung können Sie das Einbrennen von Bildern und damit die Nachbilder verhindern, die entstehen können, wenn auf dem Bildschirm lange Zeit dasselbe Standbild angezeigt wird.
		Aus		Die Bildschirmschonerfunktion arbeitet nicht.
		All White		Ein komplett weißer Bildschirm wird angezeigt. (Stoppt automatisch nach etwa 30 Minuten, und der Monitor schaltet auf Bereitschaftsmodus.)
		Sweep		Ein weißer Streifen läuft über den Bildschirm.
		Bereitschaft		Zum Einschalten eines Bildschirmschoners für die in „Timer einstellen“ im Bereitschaftsbetrieb (Seite 7) eingestellte Zeit. (Der Monitor ist beim Bildschormschonerbetrieb leer.) Wenn die eingestellte Zeit abgelaufen ist, schaltet der Monitor auf den normalen Bereitschaftszustand zurück.
	Menüposition			Zum Umschalten der Menübildschirmrichtung entsprechend der Einbaurichtung des Monitors.
		Waagerecht		Zur horizontalen Anzeige des Menübildschirms.
		Hochkant		Zur vertikalen Anzeige des Menübildschirms.
	Bildschirm-Logo			Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wird das Logo angezeigt, wenn kein Signal anliegt.

Menü			Funktion und Bedienung
Weitere Einstell.	IP Address Setup		Zum Festlegen einer IP-Adresse für die Kommunikation zwischen dem Netzwerkanschluss des Zusatzadapters und über LAN-Kabel angeschlossenen Geräten wie einem PC. Erläuterungen zum Vornehmen der Einstellungen finden Sie im Abschnitt „Vorbereitungen zum Arbeiten mit den Netzwerkfunktionen“ (Seite 29). **Hinweis** Sie können dies nur verwenden, wenn der Zusatzadapter BKM-FW32/FW50 angebracht ist.
	Speed Setup		Zum Festlegen der Geschwindigkeit für die Kommunikation zwischen dem Netzwerkanschluss des Zusatzadapters und einem über LAN-Kabel angeschlossenen Gerät wie einem PC. Erläuterungen zum Vornehmen der Einstellungen finden Sie im Abschnitt „Vorbereitungen zum Arbeiten mit den Netzwerkfunktionen“ (Seite 29). **Hinweis** Sie können dies nur verwenden, wenn der Zusatzadapter BKM-FW32/FW50 angebracht ist.
	Einschaltverzöger.		Stellt die Zeit zwischen dem Betätigen der Einschalttaste des Monitors und dem tatsächlichen Einschalten ein. Einstellung auf Aus sowie auf 1 bis 120 Sekunden ist möglich. Dadurch wird eine plötzliche Lastschwankung bei Stromversorgungsgeräten verhindert, wenn mehrere Geräte angeschlossen sind.
	HDMI-Steuerung		Wenn Sie mit HDMI-Steuerung kompatible Geräte an den HDMI-Eingang des Zusatzadapters anschließen, können die Geräte zusammen gesteuert werden. **Hinweise** • Sie können dies nur verwenden, wenn der Zusatzadapter BKM-FW15 (ab Seriennr. 7000001) angebracht ist. • Sie können die Fernbedienung verwenden, um den Monitor und angeschlossene Geräte ein- oder auszuschalten.
		HDMI-Steuerung	Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, arbeitet die HDMI-Gerätesteuerung und kann auf „Autom. Gerät aus“ und „Autom. Monitor ein“ gestellt werden. **Hinweise** • Wenn das nicht funktioniert, stellen Sie auch die HDMI-Einstellungen am angeschlossenen Gerät ein. • Zur Steuerung muss das angeschlossene Gerät mit HDMI-Steuerung kompatibel sein, und es muss für HDMI-Gerätesteuerung eingestellt sein. • Je nach dem HDMI-Gerät arbeitet es möglicherweise nicht in allen Fällen mit diesem Gerät.
		Autom. Gerät aus	Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wird das angeschlossene HDMI-Gerät zusammen mit dem Monitor ausgeschaltet.
		Autom. Monitor ein	Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“. Wenn Sie „Ein“ wählen, wird bei Wiedergabe vom angeschlossenen HDMI-Gerät oder einer anderen Steuerung der Monitor zusammen eingeschaltet.
Informationen			Zum Anzeigen von „Datum“, „Modellname“, „Seriennummer“, „Betriebsdauer“ und „Software-Ver“ des Monitors. Anbringen eines optionalen Adapters (BKM-FW32/FW50) mit einer Netzwerkbuchse bewirkt Anzeige von „IP Address“, „Player IP Address“ und „Network Version“. Einzelheiten finden Sie in der Bedienungsanleitung zum Zusatzadapter. **Hinweis** „Player IP Address“ wird bei einigen Zusatzadaptertypen nicht angezeigt.

DE

Menü	Funktion und Bedienung
Alle zurücksetzen	Sie haben die Wahl zwischen „Abbrechen“ und „OK“. Wenn Sie „OK“ wählen, werden alle Einstellungen auf die Standardeinstellungen zurückgesetzt. **Hinweis** Die Angaben unter „Informationen“ und die „Indexnummer“ werden nicht zurückgesetzt.

Vorbereitungen zum Arbeiten mit den Netzwerkfunktionen

Anbringen eines optionalen Adapters mit einer Netzwerkbuchse erlaubt es, die Verbindung zum Netzwerk herzustellen.
Lesen Sie auch die Bedienungsanleitung des optionalen Adapters vorher.

Sicherheitsmaßnahme

Schließen Sie den Anschluss dieses Geräts aus Sicherheitsgründen nur an ein Netzwerk an, bei dem keine Gefahr von übermäßiger Spannung oder von Stoßspannungsstößen besteht.

Einstellen einer IP-Adresse

Beim Anschluss an ein LAN können Sie die IP-Adressen des Monitors anhand eines der beiden folgenden Verfahren einstellen. Fragen Sie Ihren Netzwerkadministrator nach Einzelheiten zur Auswahl der IP-Adresse.

- Zuweisen einer festen IP-Adresse für den Monitor
  Normalerweise sollten Sie dieses Verfahren verwenden. Werkseitig ist der Monitor allerdings so eingestellt, dass die IP-Adresse automatisch bezogen wird.
- Automatisches Beziehen einer IP-Adresse
  Wenn das Netzwerk, an das der Monitor angeschlossen ist, über einen DHCP-Server verfügt, können Sie den DHCP-Server automatisch eine IP-Adresse zuweisen lassen. Beachten Sie, dass sich die IP-Adresse in diesem Fall bei jedem Einschalten des Monitors ändern kann.

Bevor Sie die IP-Adresse festlegen, schließen Sie das LAN-Kabel an den Monitor an, um den Netzwerkanschluss herzustellen. Schalten Sie den Monitor nach etwa 30 Sekunden ein und nehmen Sie dann die gewünschten Einstellungen vor.

Zuweisen einer festen IP-Adresse für den Monitor

1. Rufen Sie mit der Taste MENU das Hauptmenü auf.
2. Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Grundeinstellungen“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.
3. Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Weitere Einstell.“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.
4. Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „IP Address Setup“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.
5. Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Manual“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.
6. Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die einzustellende Option unter „IP Address“, „Player IP Address“*, „Subnet Mask“, „Default Gateway“, „Primary DNS“ bzw. „Secondary DNS“ aus und drücken Sie ⊕.

   * Sie können bei einigen Zusatzadaptertypen „Player IP Address“ nicht einstellen.
7. Geben Sie in jedes der vier Felder mit den Tasten ⇧/⇩ am Monitor oder mit den Zahlentasten auf der Fernbedienung drei Ziffern (0 bis 255) ein und drücken Sie die Taste ⊕ oder die Taste ⇨.
8. Stellen Sie den dreistelligen Wert (0 bis 255) für die vier Felder ein und drücken Sie die Taste ⊕. Wählen Sie, wie unter Schritt 6 erläutert, mit den Tasten ⇧/⇩ die nächste einzustellende Option aus und drücken Sie die Taste ⊕.
9. Nachdem Sie die Werte für alle gewünschten Optionen eingestellt haben, wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ „Execute“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

Wählen Sie „Execute“ aus und drücken Sie die Taste ⊕. Damit haben Sie die IP-Adresse manuell festgelegt.
Wenn Sie „Cancel“ wählen, gilt wieder die ursprüngliche Einstellung.

Automatisches Beziehen einer IP-Adresse

1 Rufen Sie mit der Taste MENU das Hauptmenü auf.

2 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Grundeinstellungen“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

3 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Weitere Einstell.“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

4 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „IP Address Setup“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

5 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „DHCP“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

Wählen Sie „Execute“ aus und drücken Sie die Taste ⊕. Eine IP-Adresse wird automatisch zugewiesen. Wenn Sie „Cancel“ wählen, wird die Einstellung nicht vorgenommen.

Hinweis

Wurde die IP-Adresse nicht korrekt festgelegt, werden je nach Art des Fehlers folgende Fehlercodes angezeigt.
Fehler 1: Kommunikationsfehler zwischen dem Monitor und einem Zusatzadapter, wie z. B. dem BKM-FW32/FW50
Fehler 2: Die angegebene IP-Adresse wird bereits für ein anderes Gerät benutzt.
Fehler 3: IP-Adressfehler
Fehler 4: Gateway-Adressfehler
Fehler 5: Fehler in der primären DNS-Adresse
Fehler 6: Fehler in der sekundären DNS-Adresse
Fehler 7: Fehler in der Subnetzmaske
Fehler 8: IP-Adressfehler am Player

Anzeigen der automatisch zugewiesenen IP-Adresse

1 Rufen Sie mit der Taste MENU das Hauptmenü auf.

2 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Grundeinstellungen“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

3 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Informationen“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

Die zurzeit geltende IP-Adresse wird angezeigt.

Tipp

Wenn eine IP-Adresse nicht richtig übernommen werden kann, wird die vorher übernommene IP-Adresse in „Informationen“ und in „Manual“ unter „IP Address Setup“ gezeigt.

Einstellen der Kommunikationsgeschwindigkeit

1 Rufen Sie mit der Taste MENU das Hauptmenü auf.

2 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Grundeinstellungen“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

3 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Weitere Einstell.“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

4 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ die Option „Speed Setup“ aus und drücken Sie die Taste ⊕.

5 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ unter „Auto“, „10Mbps Half“, „10Mbps Full“, „100Mbps Half“ und „100Mbps Full“ die gewünschte Option für die Kommunikationsgeschwindigkeit aus und drücken Sie die Taste ⊕.

Wenn Sie „Auto“ wählen, wird automatisch eine zu Ihrer Netzwerkkonfiguration passende Kommunikationsgeschwindigkeit eingestellt.

6 Wählen Sie mit den Tasten ⇧/⇩ „Execute“ aus und übernehmen Sie durch Betätigen der Taste ⊕ die Einstellung.

Störungsbehebung

Notieren Sie, wie oft und wie lange die Anzeige ⏻ rot blinkt.

Wenn sie blinkt

Die Selbstdiagnosefunktion wurde aktiviert.

1 Überprüfen Sie, wie oft die Anzeige ⏻ blinkt und wie lange sie nicht blinkt.
   Beispiel: Die Anzeige blinkt 2-mal, blinkt 3 Sekunden lang nicht und blinkt erneut 2-mal.
2 Drücken Sie die Taste ⏻ am Display und den Hauptnetzschalter zum Ausschalten der Stromversorgung und trennen Sie das Netzkabel ab.
   Teilen Sie Ihrem Händler oder dem Sony-Kundendienst mit, wie die Anzeige blinkt (Häufigkeit und Intervall).

Wenn sie nicht blinkt

1 Gehen Sie nach der folgenden Tabelle vor.
2 Wenn das Problem dennoch bestehen bleibt, lassen Sie den Monitor von qualifiziertem Fachpersonal reparieren.

Problem	Mögliche Abhilfemaßnahmen
Der Netzschalter und die Steuertasten am Monitor funktionieren nicht.	• Überprüfen Sie „Steuerung einst.“ (Seite 24).
Die Stromversorgung wird nicht wieder hergestellt, auch wenn die Taste ⏻ auf ON gestellt ist oder die Taste ǀ ON an der Fernbedienung auf ON gestellt ist.	• Prüfen Sie, ob der Hauptnetzschalter nicht auf „OFF“ gestellt ist. (Seite 9)
Kein Signal wird von dem Anschluss HD-SDI OUT des BKM-FW16 ausgegeben.	• Es gibt keine Ausgabe von HD-SDI OUT, wenn dieses Gerät im Bereitschaftszustand ist oder die Netzversorgung ausgeschaltet ist.
Es wird kein Bild angezeigt.	
Es wird kein Bild angezeigt.	• Überprüfen Sie die Verbindung zwischen dem angeschlossenen Videogerät und dem Monitor. • Überprüfen Sie die Einstellung für „RGB/YUV“ (Seite 26). • Wechseln Sie mit der Taste INPUT am Monitor oder mit der Fernbedienung den Eingang (Seite 9, 11).
Der Monitor schaltet sich automatisch aus.	• Überprüfen Sie, ob „Timer einstellen“ aktiviert ist (Seite 24). • Überprüfen Sie, ob die Funktion „Auto. Ausschalten“ auf „Ein“ gesetzt ist (Seite 25). • Überprüfen Sie, ob die Zimmertemperatur über 40 °C liegt.
Die Bildqualität ist schlecht.	
Keine Farbe/Bild zu dunkel/Bild zu hell/Farbe fehlerhaft/Bild wird langsam dunkel/ Horizontale Störstreifen erscheinen im Bild	• Drücken Sie die Taste PICTURE zum Wählen des gewünschten „Bild-Modus“ (Seite 11). • Stellen Sie die Optionen für „Bild-Modus“ unter den Einstellungen für „Bild/Ton“ ein (Seite 20). • Überprüfen Sie den Zustand des Signalkabels. • Überprüfen Sie, ob die Zimmertemperatur über 40 °C liegt. • Überprüfen Sie die Einstellungen in „ECO-Modus.“ (Seite 24)
Der ganze Bildschirm ist grün oder violett getönt.	• Überprüfen Sie, ob die Einstellungen für „RGB/YUV“ falsch sind (Seite 26).

Problem	Mögliche Abhilfemaßnahmen
Es ist kein Ton zu hören oder der Ton ist verrauscht.	
Das Bild wird angezeigt, aber es ist kein Ton zu hören.	• Überprüfen Sie die Lautstärkeeinstellung. • Drücken Sie die Taste 🔇 auf der Fernbedienung oder ◢ +, so dass die Stummschaltungsanzeige nicht mehr am Bildschirm angezeigt wird (Seite 12). • Überprüfen Sie die Einstellungen unter „Lautspr.ausgang“ (Seite 24).
Die Fernbedienung funktioniert nicht.	• Überprüfen Sie, ob die Batterien polaritätsrichtig eingelegt sind, oder tauschen Sie die Batterien aus. • Richten Sie die Fernbedienung auf den Fernbedienungssensor am Monitor. • Achten Sie darauf, dass sich vor dem Fernbedienungssensor keine Hindernisse befinden. • Überprüfen Sie „Steuerung einst.“ (Seite 24). • Überprüfen Sie, ob ein Kabel an die Buchse CONTROL S IN angeschlossen ist (BKM-FW21 nicht mitgeliefert). Die Fernbedienung kann nicht verwendet werden, solange der Monitor über eine CONTROL S-Verbindung gesteuert wird. • Leuchtstoffröhren können die Funktion der Fernbedienung stören. Schalten Sie solche Röhren aus.
Eine Verbindung zum Netzwerk kann nicht hergestellt werden.	• Stecken Sie den Kabelstecker fest in den Netzwerkanschluss (BKM-FW32/FW50, nicht mitgeliefert). • Überprüfen Sie die Netzwerkeinstellungen für den PC. • Setzen Sie alle Einstellungen über die Option „Alle zurücksetzen“ im Einstellmenü „Grundeinstellungen“ auf die Standardeinstellungen zurück und nehmen Sie dann erneut geeignete Einstellungen für das Netzwerk vor.

Diagramm der Eingangssignale

PC-Signale

	Auflösung	Horizontal-frequenz (kHz)	Vertikal-frequenz (Hz)
1	VGA[a)]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz	31,5	60
3	Mac[b)] 13 Zoll	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c)] STD)	37,9	60
6	Mac 16 Zoll	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1152 × 864@75 Hz (VESA STD)	67,5	75
11	Mac 21 Zoll	68,7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60,0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
14	1600 × 1200@60 Hz (VESA STD)*	75,0	60
15	848 × 480@60 Hz (CVT[d)])	29,8	60
16	848 × 480@75 Hz (CVT)	37,7	75
17	848 × 480@85 Hz (CVT)	43,0	85
18	1280 × 720@60 Hz (CVT)	44,8	60
19	1280 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
20	1280 × 768@75 Hz (CVT)	60,3	75
21	1280 × 960@60 Hz (CVT)	59,7	60
22	1360 × 768@60 Hz (CVT)	47,7	60
23	800 × 600@60 Hz (CVT)	37,4	60
24	1024 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
25	1280 × 1024@60 Hz (CVT)	63,7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT)*	65,3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT)*	74,5	60
28	1920 × 1080@60 Hz	66,6	60
29	1920 × 1200@60 Hz	74,0	60

Fernseh-/Videosignale

	Auflösung	Verfügbare Eingänge			
		Farbdifferenz	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/24PsF	○			

a) VGA ist ein eingetragenes Markenzeichen der International Business Machines Corporation, USA.
b) Macintosh ist ein Markenzeichen der Apple Inc., eingetragen in den USA und anderen Ländern.
c) VESA ist ein eingetragenes Markenzeichen der Video Electronics Standards Association.
d) VESA Coordinated Video Timing

DE

Hinweise

- Speisen Sie bei HDTV-Signalen das dreistufige Synchronisationssignal über den 2. Stift des Anschlusses HD15 (RGB/COMPONENT) IN ein.
- Wenn die Farben beim Einspeisen von DVD-Signalen in den Monitor zu hell sind, korrigieren Sie die Einstellung von „Chrominanz“ unter „Bild/Ton“.
- Wenn die Phase neu eingestellt wird, wird die Auflösung reduziert.
- Bei Signalen vom Macintosh-Computer kann nicht gewährleistet werden, dass der digitale RGB-Eingang erkannt wird.
- Sie können nicht das mit * markierte Signal in DVI IN einspeisen.

Anzeigen zum Eingangssignal und zum Monitorstatus auf dem Bildschirm

Bildschirmanzeigen	Bedeutung
640 × 480 / 60 (Beispiel)	Das ausgewählte Eingangssignal ist ein PC-Signal.
480 / 60I (Beispiel)	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein Farbdifferenzvideosignal.
Signal nicht unterstützt	Das ausgewählte Eingangssignal wird nicht unterstützt.
Kein Signal	Es ist kein Eingangssignal vorhanden.
HD15	Der HD15-Eingang ist ausgewählt. „RGB/YUV“ ist auf „Automatisch“ gesetzt.
HD15 RGB	Der HD15-Eingang ist ausgewählt. „RGB/YUV“ ist auf „RGB“ gesetzt.
HD15 Component	Der HD15-Eingang ist ausgewählt. „RGB/YUV“ ist auf „YUV“ gesetzt.
DVI	Als Eingangssignal ist DVI ausgewählt.
Option	Die Option Eingabe ist gewählt. „RGB/YUV“ ist auf „Automatisch“ gesetzt.
Option RGB	Das analoge RGB-Signal vom Option-Eingang ist ausgewählt.
Option Component	Das Farbdifferenzsignal vom Option-Eingang ist ausgewählt.
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	Das HDMI 1- oder HDMI 2-Signal vom Option-Eingang ist ausgewählt.
Option HD SDI	Das HD SDI-Signal vom Option-Eingang ist ausgewählt.

Technische Daten

Bildverarbeitung

Bildschirmsystem LCD-Bildschirm mit a-Si-TFT-Aktivmatrix
Anzeigeauflösung 1.920 Punkte (horizontal) × 1.080 Zeilen (vertikal)
Abtastrate 13,5 MHz bis 162 MHz
Eingangssignal Siehe Seite 33.
Pixelgröße 0,4845 (horizontal) × 0,4845 (vertikal) mm
Bildgröße 930 (horizontal) × 523 (vertikal) mm
Bildschirmgröße 42 Zoll, Diagonale 1.067 mm

Eingänge und Ausgänge

CONTROL S Minibuchse (× 1)
REMOTE D-Sub, 9-polig (weiblich) (× 1) (RS-232C)
HD15 (RGB/COMPONENT)
HD15 (RGB/COMPONENT) IN
D-Sub, 15-polig (weiblich) (× 1) (Siehe Seite 36.)
AUDIO IN
Stereominibuchse (× 1)
500 mV effektiver Mittelwert, hohe Impedanz
DVI DVI IN
(Konform mit der DVI-Spezifikation Rev. 1.0)
AUDIO IN
Stereominibuchse (× 1)
500 mV effektiver Mittelwert, hohe Impedanz
SPEAKER Lautsprecherausgang (L/R)
6 Ohm 7 W + 7 W

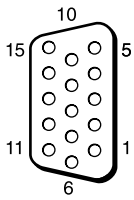
Allgemeines

Betriebsspannung
100 bis 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz
1,7 A (max.)
Leistungsaufnahme
160 W (max.)
Betriebsbedingungen
Temperatur: 0 °C bis 40 °C
Luftfeuchtigkeit: 20 % bis 90 % (nicht kondensierend)
Lager-/Transportbedingungen
Temperatur: –10 °C to +40 °C
Luftfeuchtigkeit: 20 % bis 90 % (nicht kondensierend)
Abmessungen 972,1 × 565,1 × 125 mm
972,1 × 613,6 × 242 mm (einschließlich optionaler Ständer)
(B/H/T, ohne vorstehende Teile)
Gewicht ca. 25,5 kg
ca. 29 kg
(einschließlich optionaler Ständer)

Mitgeliefertes Zubehör
Netzkabel (1)
Netzsteckerhalter (2)
Kabelhalter (9)
Fernbedienung RM-FW002 (1)
R6-Manganbatterien der Größe AA (2)
Bedienungsanleitung (1)
Sonderzubehör
Tischständer SU-S01
Lautsprecher SS-SPG02
Zusatzadapter zur Systemerweiterung, BKM-FW-Serie
Sicherheitsbestimmungen
UL 60950-1, CSA Nr. 60950-1-03 (c-UL), FCC Klasse B, IC Klasse B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Stiftbelegung

HD15 RGB/COMPONENT (D-Sub, 15 polig)

Stift-Nr.	Signal
1	Videosignal Rot oder C_R/P_R
2	Videosignal Grün oder Y
3	Videosignal Blau oder C_B/P_B
4	Masse
5	Masse
6	Masse Rot
7	Masse Grün
8	Masse Blau
9	Nicht verwendet
10	Masse
11	Masse
12	SDA
13	Horizontales Synchronisations- oder FBAS-Videosignal (als Synchronisationssignal)
14	Vertikales Synchronisationssignal
15	SCL

Hinweis

Bei Farbdifferenzsignalen durfen Sie keine Synchronisationssignale an den Polen 13 und 14 einspeisen. Andernfalls wird das Bild moglicherweise nicht einwandfrei angezeigt.

Index

Numerische Einträge

4:3 13, 23

A

AC IN, Buchse 9, 17
Alle zurücksetzen 19, 28
Anwender 20, 21
AUDIO IN, Buchse 10
AUDIO, Buchse 10
Ausgabeformat 22
Auto. ausschalten 25
Auto. Gerät ausschalt. 27
Autom. Bildeinst 25
Autom. einstellen 23
Autom. Monitor ein 27

B

Balance 21
Bild-/Toneinstellungen 19, 20
Bild-Modus 19, 20
Bildmodus einstellen 19, 20
Bildschirm einstellen 19, 23
Bildschirmeinstellungen 19, 22
Bildschirmschoner 26
Bildschärfe 20
Breitbildmodus 13
Breitbildmodus, Taste 11, 13
Brillant 20

C

Chrominanz 20
CineMotion 20
CONTROL S OUT, Buchse 9
Cursor, Taste 9

D

DISPLAY, Taste 12
DVI IN, Anschluss 10
DVI, Anschluss 10
DVI, Taste 11
Dynamisch 21

E

ECO-Modus 19, 24
Ein/Aus-Timer 24
Ein/Bereitschaft, Anzeige 7
Eingabe, Taste 9, 11
Eingangssignal 33
Einschalten-Taste 11
Einschaltverzöger. 27

F

Farbtemperatur 21
Fenster 22
Fernbedienungssensor 7
Fliesen 22

G

Gamma-Korrektur 20
Grundeinstellungen 19, 24

H

H. Größe 23
H. Position 23
Hauptnetzschalter 9
HD15 (RGB/COMPONENT) IN, Anschluss 10
HD15 (RGB/COMPONENT), Anschluss 10
HD15, Taste 12
HDMI-Steuerung 27
Helligkeit 20
Helligkeitsverstärkung 21
Ht. Grd. Licht 20
Höhen 21

I

ID MODE, Tasten 12, 14
Indexnummer 12, 14, 24
Informationen 19, 27
INPUT, Taste 9
IP Address Setup 27

K

Kabelhalter 18
Konferenz 20
Kontrast 20
Kontrast, Taste 12

L

Lautspr.ausgang 19, 24
Lautstärke, Tasten 9, 12
LED 22

M

MENU, Taste 9, 11
Menüposition 26
Multi-Display 19, 22

N

Netzschalter 9

O

On-Screen Logo 26
OPTION 1, Taste 12
OPTION-Anschlussbereich 10
Original 13, 23
Overscan 25

P

Pfeil, Taste 11
Phase 23
PICTURE, Taste 11
Pitch 23
Position 22

R

Raumklang 21
Rauschvermind. 20
REMOTE, Anschluss 9
return, Taste 9
RGB Signal 26
RGB/YUV 26

S

Seitenverhältnis 19, 23
SPEAKER, Buchse 9
Speed Setup 27
Sprache 19, 24
Standard 20, 21
STANDBY, Taste 12
Statusanzeige 19, 24
Steuerung 25
Steuerung einst. 24
Stummschaltung, Taste 12
Sync-Modus 26

T

Tiefen 21
Timer einstellen 19, 24
Ton-Modus 19, 21
Tonmodus einstellen. 19, 21

U

Uhr einstellen 24
Uhrzeitanzeige 24

V

V. Größe 23
V. Position 23
Voll 13, 23
Voll 1 13, 23
Voll 2 13, 23

W

Weitere Einstell. 19, 24
Wide-Zoom 13, 23

Z

Zoom 13, 23
Zurücksetzen 21, 23

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA

ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

Durante el transporte

Cuando transporte el monitor, sostenga la unidad, no los altavoces. Si no lo hace, los altavoces podrían separarse de la unidad y ésta podría caerse. Esto podría causar daños.

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

La toma de corriente debe estar instalada cerca del equipo y ser de fácil acceso.

Para los clientes de Europa

El fabricante de este producto es Sony Corporation, con dirección en 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokio, Japón.
El Representante autorizado para EMC y seguridad del producto es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para asuntos relacionados con el servicio y la garantía, consulte las direcciones entregadas por separado para los documentos de servicio o garantía.

ADVERTENCIA

1. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
2. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

Índice

Introducción

Precauciones 4
Recomendaciones para la instalación 6

Ubicación y función de componentes y controles

Parte frontal.. 7
Parte posterior.. 8
Mando a distancia 11
Descripción de los botones 11
Botones especiales del mando a distancia 13
Utilización del modo ancho 13
Utilización del botón ID MODE 14
Adaptadores opcionales.. 15

Conexiones

Conexión de los altavoces 17
Conexión del cable de alimentación de ca.. 17
Organización de los cables 18

ES

Uso de los ajustes

Descripción general de los menús 19
Ajustes de Imagen/Sonido 20
Ajustes de Pantalla 22
Ajustes de Ajustes.. 24

Funciones de red

Preparativos para la utilización de las funciones de red 28

Otra información

Solución de problemas.. 30
Tabla de referencia de señal de entrada 32
Especificaciones 34
Índice alfabético 36

Precauciones

Seguridad

- Una placa de identificación que indica la tensión de funcionamiento, consumo de energía, etc. se encuentra en la parte posterior de la unidad.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea examinada por personal especializado antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural si no va a utilizarla durante varios días o más.
- Para desconectar el cable de alimentación de ca, tire del enchufe. No tire nunca del propio cable.

Limpieza

Asegúrese de desenchufar el cable de alimentación antes de limpiar el monitor.

Limpieza del monitor

Impida que objetos contundentes rayen o presionen la superficie de la pantalla del monitor, o que algún objeto golpee la superficie de la pantalla, ya que podría dañarla.
La pantalla del monitor cuenta con un tratamiento especial. Siga las instrucciones que se indican a continuación para evitar un rendimiento anormal debido a una manipulación indebida durante la limpieza.

- Retire con cuidado cualquier partícula de polvo de la superficie de la pantalla con un paño suave. Se recomienda utilizar un paño de limpieza o un paño para limpiar cristales.
- Si la suciedad es excesiva, limpie la superficie de la pantalla con un paño de limpieza suave ligeramente humedecido con agua.
- Nunca utilice alcohol, bencina, disolvente, soluciones de limpieza alcalinas o ácidos, limpiadores abrasivos o paños tratados químicamente, ya que podría dañar la superficie de la pantalla.

Limpieza de la carcasa

- Limpie las manchas con cuidado con un paño suave y seco. Las manchas difíciles se pueden eliminar con un paño ligeramente humedecido con una solución de detergente neutro; a continuación, limpie el área con un paño seco y suave.
- No utilice alcohol, bencina, disolvente ni insecticida. El uso de estos productos podría dañar el acabado de la superficie o borrar las marcas de la unidad.
- Existe el riesgo de que la pantalla resulte dañada si se frota con un paño sucio.
- Si permite un contacto prolongado de la unidad con productos de goma o plástico, ésta podría deformarse o el revestimiento protector podría desprenderse.

Panel LCD

- El panel LCD puede resultar dañado si se mantiene orientado hacia el sol durante un período de tiempo prolongado. Tenga esto en cuenta si instala la unidad en el exterior o junto a una ventana.
- No presione excesivamente ni raye la pantalla LCD. No coloque objetos sobre la pantalla. Si lo hace, la visualización podría interrumpirse o la pantalla LCD podría estropearse.
- Es posible que observe rayas horizontales en la pantalla o que aparezca una imagen residual. También es posible que la pantalla parezca más oscura cuando se utiliza en entornos a baja temperatura. Estos efectos no indican un fallo de funcionamiento de la pantalla. La pantalla regresará a su estado normal cuando aumente la temperatura ambiente.
- Si se deja visualizada una imagen fija durante mucho tiempo seguido, pueden producirse quemaduras o imágenes residuales en la pantalla. Las imágenes residuales desaparecen con el tiempo. Si se producen imágenes espectrales, utilice la función de protector de pantalla o bien algún tipo de software de imagen o vídeo para proporcionar un movimiento constante en la pantalla. Si se producen ligeras imágenes espectrales (imágenes residuales), es posible que sean menos llamativas, pero una vez que se han producido, nunca desaparecerán por completo.
- La superficie del panel, la carcasa o la estructura pueden calentarse durante su utilización. Esto no indica que se haya producido un problema.

Presencia de puntos brillantes y puntos oscuros en la pantalla LCD

A pesar de que la pantalla LCD se ha fabricado con tecnología de alta precisión con una resolución eficaz del 99,99% como mínimo, es posible que aparezcan puntos oscuros (defecto de los píxeles) o puntos brillantes (rojos, azules, verdes, etc.) que permanecen iluminados o parpadean. Se trata de fenómenos de las pantallas LCD que en ocasiones se generan debido a defectos de los píxeles y que pueden producirse después de haber utilizado el dispositivo durante un período de tiempo prolongado.
No indican fallos de funcionamiento de la pantalla.

Instalación

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- Con el fin de evitar el recalentamiento interno de la unidad, permita que reciba una ventilación adecuada. No la coloque sobre superficies (alfombras, mantas, etc.) ni cerca de materiales (cortinas, tapices) que puedan bloquear los orificios de ventilación.
- No instale la unidad en un lugar cerca de fuentes de calor como radiadores o salidas de aire caliente, ni en lugares expuestos a la luz solar directa, polvo excesivo o vibraciones o golpes mecánicos.
- Cuando instale varios equipos con la unidad, es posible que se produzcan los siguientes problemas como, por ejemplo, un fallo de funcionamiento del mando a distancia, imagen con ruido o sonido con ruido, en función de la posición de la unidad y del otro equipo.

Embalaje

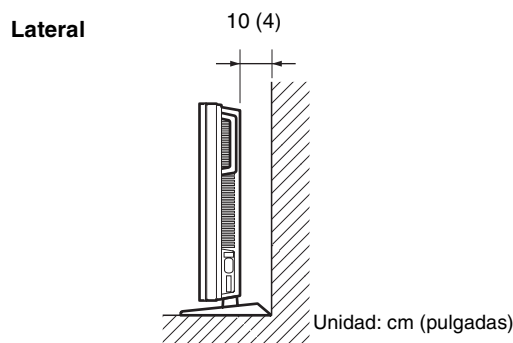
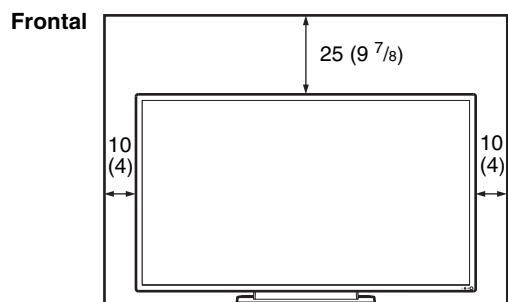
No se deshaga de la caja ni de los materiales de embalaje. Son un contenedor ideal para transportar la unidad. Al trasladar la unidad, embálela tal como se indica en la caja.

Si desea realizar alguna consulta referente a la unidad, póngase en contacto con un proveedor Sony autorizado.

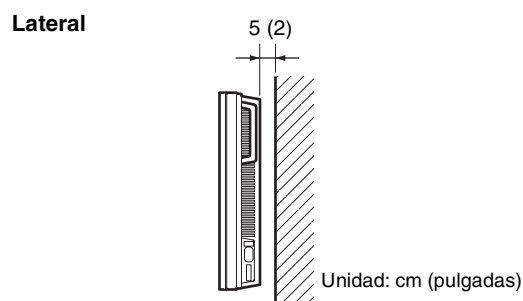
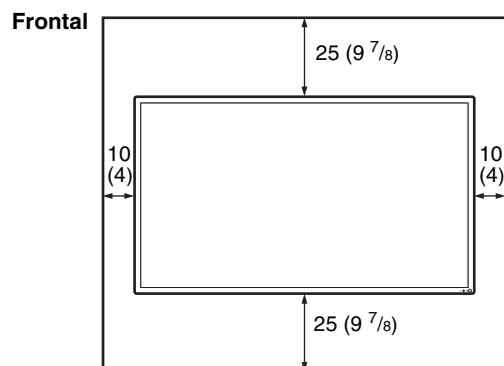
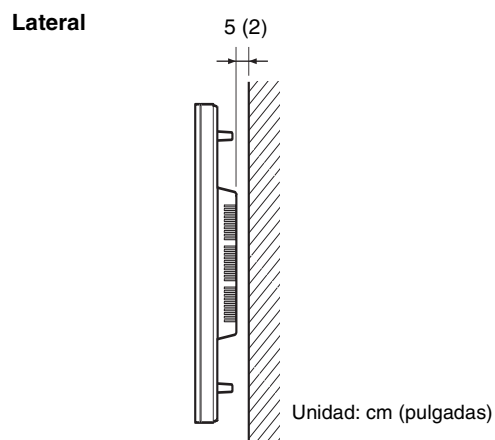
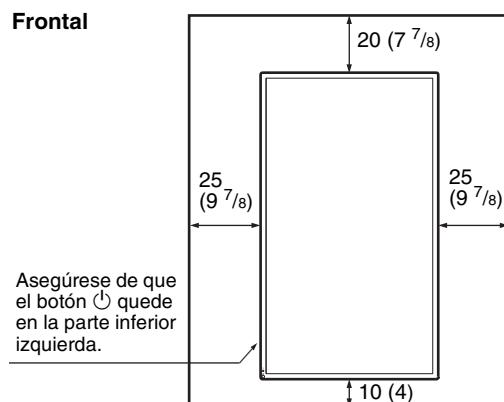
Recomendaciones para la instalación

Deje espacio suficiente alrededor del monitor

- Para evitar que el encierro de la unidad produzca un recalentamiento interno, asegúrese de permitir una ventilación adecuada dejando alrededor del monitor un espacio mínimo, como se muestra en la ilustración.
- La temperatura ambiente debe ser de 0 °C a 40 °C (32 °F to 104 °F) Tenga cuidado cuando instale el monitor cerca del techo. La temperatura en esta ubicación puede ascender mucho más de lo normal, por lo que deberá reducir la temperatura ambiente.
- Cuando utilice un soporte, asegúrese de utilizar el soporte de escritorio SU-S01 (no suministrado) adecuado. Con respecto al método de instalación, consulte el manual de instrucciones del soporte de escritorio.
- El fabricante no puede especificar los productos correspondientes a la instalación de las piezas de montaje como, por ejemplo, abrazaderas, tornillos o pernos. Los distribuidores locales autorizados se encargarán de realizar la instalación adecuada de dichos componentes. Póngase en contacto con personal cualificado de Sony para realizar la instalación.
- Mientras el monitor está encendido, se genera una cierta cantidad de calor en el interior. Esto podría causar quemaduras. Evite tocar la parte superior o posterior del monitor cuando esté encendido o justo después de haber entrado en el modo de espera.

Utilización del soporte de escritorio

Notas

- Si mueve o instala la pantalla con el soporte (no suministrado) montado, hágalo mediante al menos 2 personas.
- Cuando instale un soporte compatible con montura VESA o parecido, el valor recomendado para el par de apriete del tornillo es de 2N·m (20 kgf·cm).

Montaje del monitor en posición horizontal

Montaje del monitor en posición vertical

Parte frontal

Componentes	Descripción
❶ Indicador ⏻ (encendido/en espera)	• Se ilumina en verde cuando la pantalla está encendida. • Se ilumina en rojo cuando la pantalla se encuentra en modo de espera. Se ilumina en naranja cuando la pantalla entra en modo de ahorro de energía mientras se envía una señal desde un ordenador. Si el indicador ⏻ parpadea en rojo, consulte la página 30. **Nota** Si la opción "LED" de los ajustes de "Pantalla múltiple" está ajustada en "No" y la opción "Posición" no está ajustada en el botón derecho, el indicador no se iluminará en verde aunque la pantalla esté encendida, excepto en caso de que no haya señal o ésta no sea compatible.
❷ Sensor del mando a distancia	Receptor de luz del mando a distancia

ES

Parte posterior

Componentes	Descripción
❶ Interruptor principal de alimentación	Ponga el interruptor principal de alimentación en “ON” (pulse el lado ❘) cuando instale el dispositivo. Cuando ponga el interruptor principal de alimentación en “OFF” (pulsando el lado ○) el consumo de energía será 0 W.
❷ Toma **AC IN**	Conecte el cable de alimentación de ca a esta toma y a la toma de pared. Consulte la página 17. Una vez conectado el cable de alimentación de ca, el indicador ⏻ se ilumina en rojo y la pantalla entra en modo de espera.
❸ Toma **SPEAKER**	Conecte los altavoces SS-SPG02 (no suministrados) a esta toma. Para obtener más información acerca de la conexión de los altavoces, consulte el manual de instrucciones que acompaña a los altavoces. Para obtener más información sobre cómo pasar los cables de los altavoces, consulte la página 18.
❹ Posiciones de instalación de los altavoces	Instale los altavoces incluidos SS-SPG02.
❺ Orificios para la instalación del soporte	Orificios para tornillos compatibles con el estándar VESA. (Inclinación: 400 mm × 400 mm, tornillo: M6) **Nota** Cuando instale un soporte compatible con montura VESA o parecido, el valor recomendado para el par de apriete del tornillo es de 2N·m (20 kgf·cm).
❻ Orificios para la instalación del soporte de escritorio pertinente	Utilice estos ganchos para instalar el soporte de escritorio SU-S01 (no suministrado).
❼ Cubierta de los orificios para la instalación del soporte de escritorio pertinente	Quítela para instalar el soporte de escritorio SU-S01 (no suministrado).
❽ ⏻ (alimentación)	Enciende o apaga (modo en espera) la pantalla. Funciona cuando el interruptor principal de alimentación está en “ON” (lado ❘).
❾ **INPUT/** ⊕ (introducción)	Púlselo para seleccionar una señal procedente del conector HD15 (RGB/COMPONENT) IN, conector DVI IN, o ranura OPTION. La señal entrante cambia de la siguiente manera cada vez que pulsa el botón INPUT. →HD15→DVI →OPTION─┐ (vuelve al inicio) Si no se ha instalado ningún adaptador opcional compatible con la señal de vídeo en la ranura OPTION, OPTION se omitirá. Púlselo para establecer la selección.
❿ ◢ (volumen/cursor) +/–/⇧/⇩	Púlselos para ajustar el volumen de los altavoces. Cuando se visualice el menú, púlselo para desplazar el cursor o ajustar un valor. Púlselo para establecer la selección.
⓫ **MENU/**↶ (retorno)	Púlselo para mostrar los menús. Permite volver a la pantalla de menú anterior.
⓬ **CONTROL S OUT** (minitoma)	Es posible controlar varios equipos con un solo mando a distancia cuando la pantalla está conectada a la toma CONTROL S IN del equipo de vídeo u otra pantalla.
⓭ **REMOTE** (D-sub de 9 contactos)	este conector permite controlar a distancia la pantalla mediante el protocolo RS-232C. Para obtener más información, póngase en contacto con un distribuidor Sony autorizado.

ES

Componentes	Descripción
⓮ **HD15** (RGB/ COMPONENT) (D-sub de 15 contactos) **AUDIO** (minitoma estéreo)	**HD15 (RGB/COMPONENT) IN:** se conecta a la salida de señal RGB analógica o a la salida de señal de componente de un equipo de vídeo o de un ordenador. Consulte la página 35. **AUDIO IN:** recibe una señal de audio. Se conecta con la salida de la señal de audio de un equipo de vídeo u ordenador. **Nota** Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14. Si lo hace, es posible que la imagen no se muestre correctamente.
⓯ **DVI** (DVI-D de 24 contactos) **AUDIO** (minitoma estéreo)	**DVI IN:** se conecta al terminal de salida de señal digital del equipo de vídeo o del ordenador. Es compatible con la protección contra copia HDCP. **AUDIO IN:** recibe una señal de audio. Se conecta a la salida de la señal de audio de un equipo de vídeo, etc.
⓰ Ranura **OPTION** (puerto VIDEO/COM)	Esta ranura admite señales de vídeo y funciones de comunicación. Instale un adaptador opcional (serie BKM-FW) en esta ranura para disponer de más funciones del monitor. Consulte la página 15.

Mando a distancia

Descripción de los botones

❶ **Botón | ON (encendido)**

Púlselo para encender la pantalla.
Funciona cuando el interruptor principal de alimentación de la parte posterior de la pantalla está en “ON”.

❷ **Botón DVI**

Púlselo para seleccionar la entrada de señal al conector DVI.

❸ **Botón PICTURE**

Selecciona “Modo imagen”. Cada vez que se pulsa, se alterna entre “Vívido”, “Estándar”, “Personalizado”, y “Conferencia”.

❹ **Botones ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ (flecha/introducción)**

Los botones ⇧/⇩/⇦/⇨ desplazan el cursor del menú y ajustan los valores, etc. Al pulsar el botón ⊕ se entra en el menú seleccionado o se fija el elemento de ajuste.

❺ **Botón (modo ancho)**

Púlselo para cambiar la relación de aspecto. Consulte la página 13.

❻ **Botón MENU**

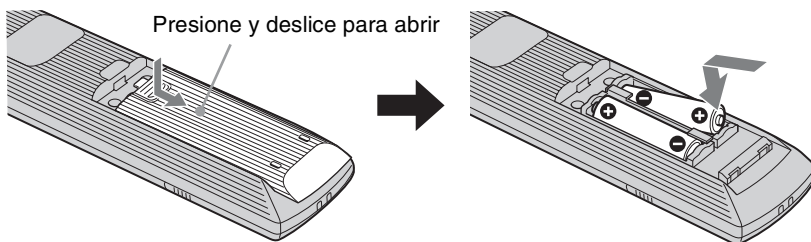
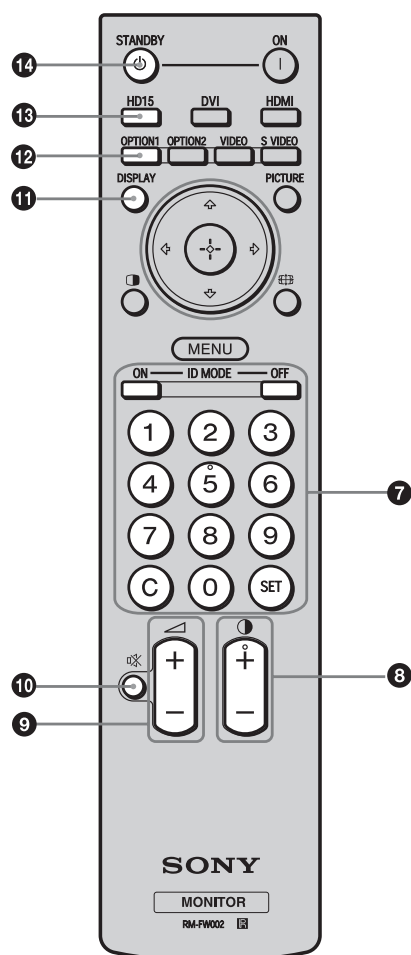
Púlselo para mostrar los menús. Vuelva a pulsarlo para ocultarlos.
Consulte la página 19.

ES

Notas

- El botón 5 y el botón ◑ +/- cuentan con un punto táctil. Utilice el punto táctil como referencia cuando utilice la pantalla.
- Introduzca dos pilas de manganeso AA (R6) (suministradas) haciendo coincidir los polos ⊕ y ⊖ de las pilas con el dibujo que se encuentra en el interior del compartimiento de las pilas del mando a distancia.

Precaución

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante. Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

7 Botones ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF)

Es posible utilizar una pantalla específica sin que ésta afecte a otras pantallas instaladas al mismo tiempo.

- Botón ON: Púlselo para mostrar el "Número índice" en la pantalla.
- Botón 0-9: Púlselo para introducir el "Número índice" de la pantalla que desea utilizar.
- Botón SET: Púlselo para ajustar el "Número índice" introducido.
- Botón C: Púlselo para borrar el "Número índice" introducido.
- Botón OFF: púlselo para volver al modo normal.

Consulte la página 14.

8 Botón ◑ (contraste) +/–

Ajusta el nivel de contraste de la imagen.

9 Botón ◿ (volumen) +/–

Púlselo para ajustar el volumen.

10 Botón 🔇 (silenciamiento)

Púlselo para silenciar el sonido. Púlselo de nuevo para restablecer el sonido.

11 Botón DISPLAY

Púlselo para visualizar la entrada seleccionada en estos momentos, el tipo de señal de entrada y el ajuste de "Modo panorámico" de la pantalla. Vuelva a pulsarlo para ocultarlos. Si deja que la información permanezca en pantalla, ésta desaparecerá automáticamente transcurrido un breve período de tiempo.

12 Botón OPTION 1

Cuando se instala un adaptador opcional, selecciona una señal de entrada desde el equipo conectado al adaptador opcional.
Si el adaptador opcional instalado cuenta con varios conectores de entrada, cada vez que pulse el botón alternará entre las señales de entrada.

13 Botón HD15

Púlselo para seleccionar la señal de entrada del conector HD15 (RGB/COMPONENT). La señal RGB o la señal de componente se seleccionan automáticamente o manualmente de acuerdo con los ajustes del menú.

14 Botón ⏻ STANDBY

Púlselo para cambiar la pantalla al modo de espera.

Nota

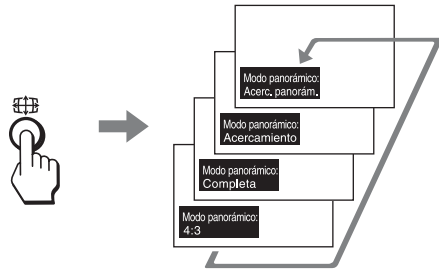
No es posible utilizar el botón HDMI, el botón OPTION 2. el botón VIDEO, el botón S VIDEO, ni el botón ◨ en esta pantalla.

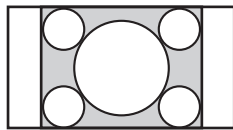
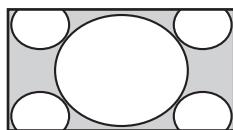
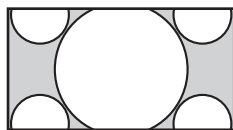
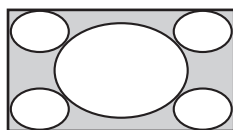
Botones especiales del mando a distancia

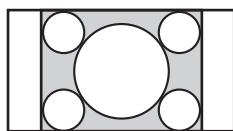
Utilización del modo ancho

Es posible cambiar el formato de la pantalla.

Sugerencia

Es posible acceder a los ajustes de “Modo panorámico” en los ajustes de “Pantalla”. Consulte la página 23.

Para la entrada de un equipo de vídeo como, por ejemplo, un vídeo, un DVD, etc. (la entrada del ordenador)

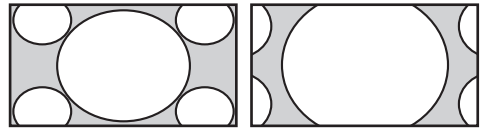
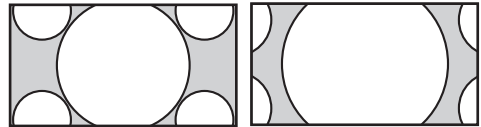
Fuente original 4:3

Acerc. panorám.

Acercamiento

Completa

4:3

Fuente original 16:9

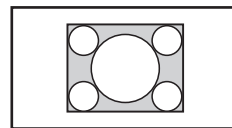
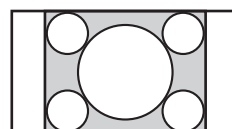
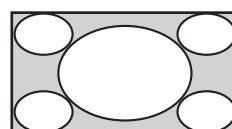
Acerc. panorám.

Acercamiento

Completa

4:3

Para la entrada de ordenador

Las imágenes que aparecen a continuación muestran la resolución de entrada de 1.024 × 768

Real

Completa 1

Completa 2

Nota

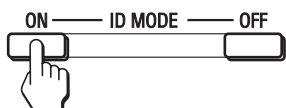
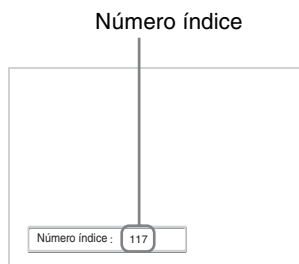
Si la resolución de entrada es superior a la del panel (1.920 × 1.080), la visualización de la opción Real será la misma que la de la opción Completa 1.

ES

Utilización del botón ID MODE

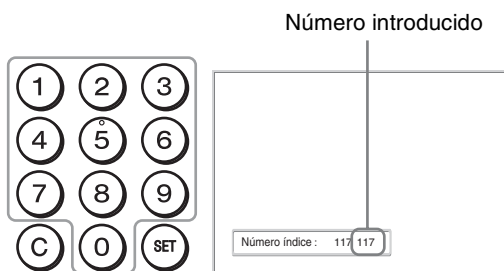
Es posible utilizar una pantalla específica sin que ésta afecte a otras pantallas instaladas al mismo tiempo.

1 Pulse el botón **ON** .

El “Número índice” de la pantalla se muestra en caracteres negros en el menú de la parte inferior izquierda de la pantalla. (A cada pantalla se le asigna un “Número índice” individual predefinido de 1 a 255).

Número índice

2 Introduzca el “Número índice” de la pantalla que desea utilizar mediante los botones 0 - 9 del mando a distancia.

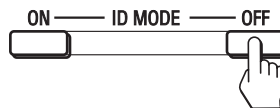
El número introducido aparece al lado del “Número índice” de cada pantalla.

Número introducido

3 Pulse el botón **SET** .

Los caracteres de la pantalla seleccionada cambian a verde mientras que los otros cambian a rojo.

Puede utilizar sólo la pantalla específica indicada con caracteres verdes.
Sólo el funcionamiento del botón ❙ ON y el botón ⏻ STANDBY/ID MODE-OFF resulta también efectivo en otras pantallas.

4 Cuando haya terminado de cambiar los ajustes, pulse el botón **OFF**.

La visualización vuelve a la pantalla normal.

Para corregir el Número índice

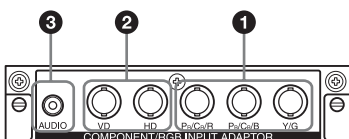
Pulse el botón **C** para borrar el “Número índice” introducido actualmente. Vuelva al paso 2 e introduzca un nuevo “Número índice”.

Sugerencia

Para cambiar el “Número índice” de la pantalla, consulte “Número índice” en “Ajuste de control” en la página 24.

Adaptadores opcionales

El terminal de la ranura OPTION ⓰ (página 10) del lateral del equipo es de ranura. Puede cambiarse por los siguientes adaptadores opcionales (no suministrados). Para obtener más información acerca de la instalación, póngase en contacto con su distribuidor Sony.
Para obtener más información acerca de los adaptadores opcionales para la ampliación del sistema, consulte los manuales de instrucciones correspondientes junto con este manual.

Adaptador de ENTRADA DE COMPONENTE O RGB modelo BKM-FW11

❶ **Conector Y/G, P_B/C_B/B, P_R/C_R/R IN (BNC)**: se conecta a la salida de señal RGB analógica o de componente de un ordenador o de un equipo de vídeo.

❷ **Conector HD, VD IN (BNC)**: se conecta a la salida de la señal de sincronización de un ordenador.

Nota

Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de no recibir señales de sincronización a través de los conectores HD y VD. Si lo hace, es posible que la imagen no se muestre correctamente.

❸ **Toma AUDIO (minitoma estéreo)**: Se conecta con la salida de audio de un equipo de vídeo u ordenador.

Adaptador de entrada HDMI BKM-FW15

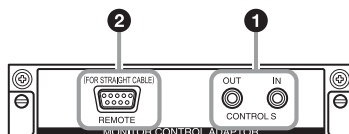
Se conecta con la salida de la señal HDMI de un equipo de vídeo u ordenador. Puede disfrutar de vídeo mejorado o de alta definición y de audio digital de dos canales.

Notas

- Asegúrese de utilizar únicamente un cable HDMI (no suministrado) que contenga el logotipo HDMI. Se recomienda utilizar un cable HDMI de Sony (tipo alta velocidad).
- Rl control de HDMI se soporta mediante números de serie 7000001 en adelante.

Adaptador de entrada HD-SDI/SDI BKM-FW16

Se conecta a la salida de señales HD-SDI de un dispositivo de vídeo.

Adaptador de CONTROL DEL MONITOR BKM-FW21

❶ **Toma CONTROL S IN/OUT (minitoma)** : Es posible controlar varios equipos con un solo mando a distancia cuando la pantalla está conectada a la toma CONTROL S del equipo de vídeo u otra pantalla.

❷ **Conector REMOTE (D-sub de 9 contactos):** Permite controlar a distancia la pantalla mediante el protocolo RS-232C. Para obtener más información, póngase en contacto con un distribuidor Sony autorizado.

Nota

No es posible utilizar el conector REMOTE de esta pantalla si el adaptador está conectado a esta pantalla. Utilice el conector REMOTE de este adaptador.

Adaptador de GESTIÓN DE LA RED BKM-FW32

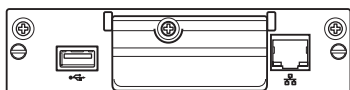
Es posible conectar este dispositivo a una red mediante un cable LAN (10BASE-T/100BASE-TX). Es posible asignar varias configuraciones de la pantalla y controlar la visualización a través de la red desde un ordenador.

Precaución

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva. Para este puerto, siga el manual de instrucciones del adaptador opcional.

Nota

No es posible utilizar el conector REMOTE de esta pantalla si el adaptador está conectado a esta pantalla.

Adaptador del RECEPTOR DE TRANSMISIÓN BKM-FW50

Podrá utilizar este monitor para señal digital.
Podrá reproducir con facilidad películas, fotografías, o música de fondo en los formatos de datos designados simplemente insertando un medio de grabación. También podrá emplear una red para ver en el monitor las imágenes procedentes de un ordenador remoto.

Precaución

- Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva. Para este puerto, siga el manual de instrucciones del adaptador opcional.
- Algunas funciones se limitan con el control de Web BKM-FW50.

Nota

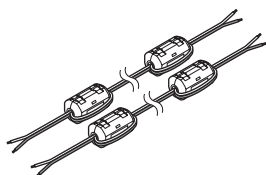
No es posible utilizar el conector REMOTE de esta pantalla si el adaptador está conectado a esta pantalla.

Antes de comenzar

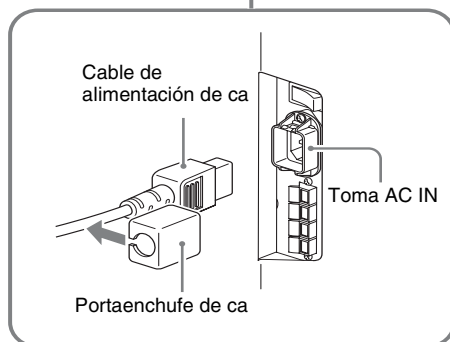
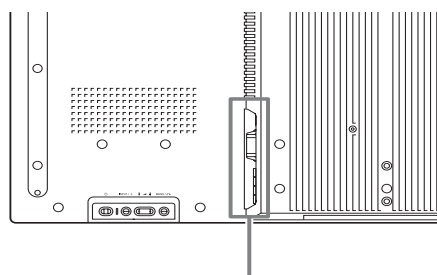
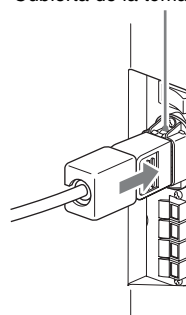
- En primer lugar, compruebe que ha desactivado la alimentación de todos los equipos.
- Emplee cables adecuados para el equipo que vaya a conectar.
- Inserte los cables completamente en los conectores o las tomas para realizar la conexión. Una conexión floja puede producir zumbidos y otros ruidos.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- Asimismo, consulte el manual de instrucciones del equipo que va a conectar.
- Inserte la clavija firmemente en la toma AC IN.
- Utilice uno de los dos portaenchufes de ca (suministrados) para sujetar la clavija de ca firmemente.

Conexión de los altavoces

Conecte los altavoces SS-SPG02 (no suministrados). Para efectuar la conexión, emplee los siguientes cables de altavoz suministrados con los altavoces.

Cable de altavoz (sin cubierta de terminales)

Asegúrese de conectar los altavoces correctamente. Si desea obtener más información acerca de cómo conectar los altavoces, consulte el manual de instrucciones que se suministra con éstos. Para obtener más información sobre cómo pasar los cables de los altavoces, consulte la página 18.

Conexión del cable de alimentación de ca

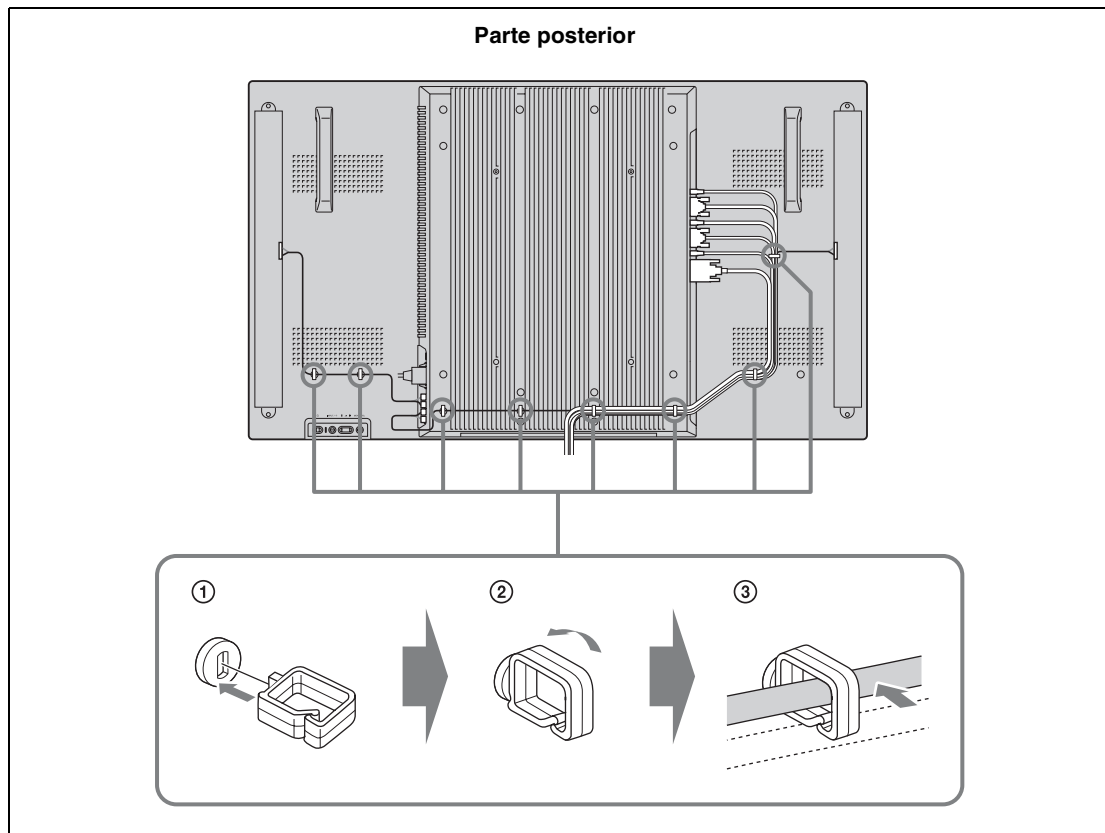
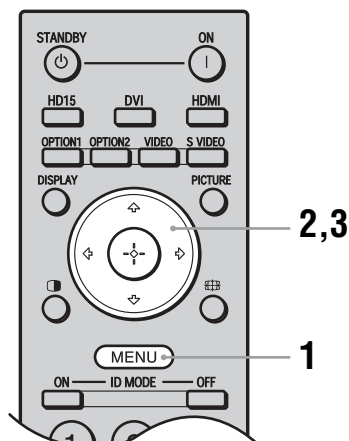
1 Enchufe el cable de alimentación de ca en la toma AC IN. A continuación, conecte el portaenchufe de ca (suministrado) al cable de alimentación de ca.

2 Deslice el portaenchufe de ca sobre el cable hasta que se conecte a la cubierta de la toma de ca AC IN.

Para retirar el cable de alimentación de ca

Tras apretar el portaenchufe de ca y liberarlo, agarre el enchufe y tire del cable de alimentación de ca.

ES

Organización de los cables

Uso de los portacables

Puede sujetar los cables de forma eficaz mediante los portacables suministrados. Conecte el portacables tal y como se muestra en la siguiente ilustración.

Descripción general de los menús

1 Pulse el botón MENU.

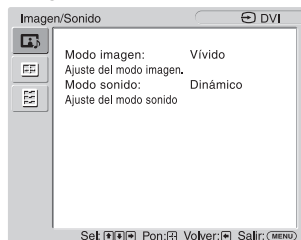
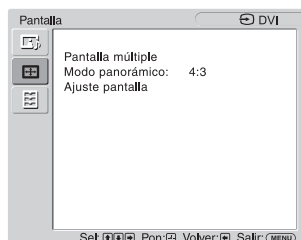
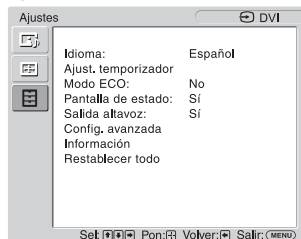
2 Pulse los botones ⇧/⇩ para resaltar el icono de menú deseado.

3 Pulse el botón ⊕ o el botón ⇨.

Para resaltar una opción y cambiar los ajustes en cada menú, pulse los botones ⇧/⇩/⇦/⇨. Pulse el botón ⊕ para confirmar la selección.
Para salir del menú, pulse el botón MENU.

Para cambiar el idioma en pantalla

Seleccione el idioma deseado para los ajustes y mensajes en pantalla entre “English”, “Français”, “Deutsch”, “Español”, “Italiano” o “日本語”. “English” (inglés) está establecido como el ajuste predeterminado. Consulte la página 24.

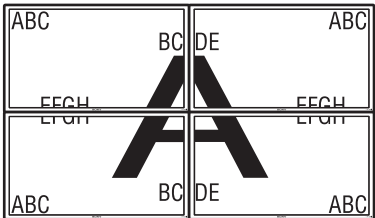
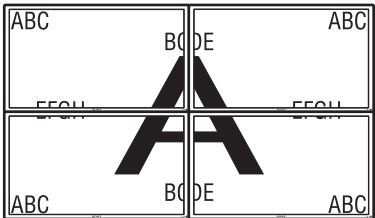
Los ajustes le proporcionan acceso a las siguientes funciones:

Ajuste	Le permite ajustar/cambiar
Imagen/Sonido	Modo imagen: (página 20) Ajuste del modo imagen. (página 20) Modo sonido: (página 21) Ajuste del modo sonido (página 21) **Nota** No podrá ajustar ni cambiar “Modo imagen” ni “Ajuste del modo imagen.” cuando no haya entrada de señal.
Pantalla	Pantalla múltiple (página 22) Modo panorámico: (página 23) Ajuste pantalla (página 23)
Ajustes	Idioma: (página 24) Ajust. temporizador (página 24) Modo ECO: (página 24) Pantalla de estado: (página 24) Salida altavoz: (página 24) Config. avanzada (página 24) Información (página 27) Restablecer todo (página 27)

* En función de los ajustes realizados, es posible que los iconos del menú que se visualizan en la parte inferior de la pantalla no funcionen.

ES

Ajustes de Imagen/Sonido

Para obtener más información acerca de cómo realizar estos ajustes, consulte la sección “Descripción general de los menús” (página 19).

Menú	Función y operación
Modo imagen	Usted podrá elegir la calidad de la imagen de acuerdo con el tipo de la misma y el brillo del entorno. **Sugerencia** Para cambiar de una opción de “Modo imagen” a otra, también puede utilizar el botón PICTURE en el mando a distancia.
Vívido	Mejora la nitidez de la imagen y realza al máximo el contraste.
Estándar	Ajuste normal.
Personalizado	Permite ajustar con más detalle.
Conferencia	Permite ajustar la calidad de imagen para videoconferencias con iluminación fluorescente. **Nota** Es posible que “Conferencia” no surta efecto en función del entorno o del sistema de videoconferencia que utilice. En tal caso, ajuste la calidad de imagen, seleccione otro ajuste de “Modo imagen”, etc.
Ajuste del modo imagen.	Es posible ajustar la calidad de la imagen para cada “Modo imagen” con más detalle. **Notas** • Es posible realizar configuraciones y ajustes para cada “Modo imagen”, pero las configuraciones para “Luz de fondo,” “Reducción de ruido”, y “CineMotion” son comunes para todo “Modo imagen”. • Durante la entrada a ordenador, no podrá ajustar “Crominancia”, “Nitidez”, “Reducción de ruido”, ni “CineMotion”.
Luz de fondo	Permite ajustar el brillo de la pantalla LCD.
Contraste	Permite aumentar o disminuir el contraste.
Brillo	Permite ajustar el brillo de la imagen.
Crominancia *	Permite ajustar la intensidad del color.
Nitidez *	Permite aumentar la nitidez o suavizar la imagen.
Reducción de ruido * No/Bajo/Medio/Alto	Permite reducir el ruido del equipo conectado. Los ajustes más elevados serán efectivos cuando haya mucho ruido.
CineMotion *	Seleccione entre “Automático” o “No”. Si selecciona “Automático”, se optimizará la visualización de la pantalla mediante la detección automática del contenido de la película y la aplicación del proceso de conversión inversa 3-2 ó 2-2. La imagen aparecerá con un aspecto más claro y natural. **Nota** “CineMotion” puede no procesarse correctamente dependiendo del patrón de la señal de entrada.
Correc. Gama Alto/Medio/Bajo	Ajusta automáticamente el balance entre las partes claras y oscuras de las imágenes. Los ajustes más elevados ofrecerán mayor corrección de gamma. **Nota** No podrá realizar el ajuste de “Correc. Gama” cuando “Modo imagen” esté ajustado en “Conferencia”.

Menú		Función y operación
Ajuste del modo imagen.	Temp. color	El tono blanco puede ajustarse según las preferencias personales. Los ajustes predeterminados se han establecido en la fábrica. **Sugerencia** Seleccione “Restablecer” en la pantalla de ajustes de tonos para restaurar los ajustes predeterminados.
	Fría	Permite dar a los colores blancos un tinte azul.
	Neutra	Permite dar a los colores blancos un tinte neutro.
	Cálida	Permite dar a los colores blancos un tinte rojo.
	Personalizado	Permite ajustar una gama más amplia de tono blanco que lo anterior.
	Mejora de brillo	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, la calidad de la imagen se ajustará para enfatizar el brillo. **Notas** • Sólo podrá realizar el ajuste de “Mejora de brillo” cuando “Modo imagen” esté ajustado en “Vívido”. • Si “Mejora de brillo” está ajustado en “Sí”, no se pueden cambiar los ajustes “Luz de fondo”, “Contraste”, “Brillo” ni “Temp. color”. • Si “Mejora de brillo” está ajustado en “Sí”, “Luz de fondo” está ajustada en “Máx”, y “Modo ECO” se ajusta en “No”, el brillo será el máximo.
	Restablecer	Seleccione entre “Cancelar” o “Aceptar”. Si selecciona “Aceptar”, restablecerá todos los ajustes de “Ajuste del modo imagen.” a sus valores predeterminados.
Modo sonido		Es posible ajustar la salida de sonido de los altavoces SS-SPG02 (no suministrados) mediante varios ajustes de “Modo sonido”.
	Dinámico	Permite mejorar la calidad de los agudos y graves.
	Estándar	Ajuste normal.
	Personalizado	Permite ajustar con más detalle.
Ajuste del modo sonido		Permite ajustar detalladamente el tono del sonido. **Sugerencia** Podrá realizar el ajuste de “Agudos” y “Graves” cuando “Modo sonido” esté ajustado en “Personalizado”.
	Agudos	Permite aumentar o disminuir los agudos.
	Graves	Permite aumentar o disminuir los graves.
	Balance	Permite acentuar el balance del altavoz izquierdo o derecho.
	Envolvente	Seleccione entre “No” o “Sí”. Si selecciona “Sí”, el sonido estéreo de películas, por ejemplo, películas y música se ajustarán a un sonido con mayor sensación de realismo.
	Restablecer	Seleccione entre “Cancelar” o “Aceptar”. Si selecciona “Aceptar”, restablecerá todos los ajustes de “Ajuste del modo sonido” a sus valores predeterminados.

* Seleccione solamente durante la entrada de vídeo.

Ajustes de Pantalla

Para obtener más información acerca de cómo realizar estos ajustes, consulte la sección “Descripción general de los menús” (página 19).

Notas

Si no se está recibiendo ninguna señal, no será posible seleccionar “Pantalla múltiple” en los ajustes de “Pantalla”.

Menú	Función y operación
Pantalla múltiple	Permite establecer ajustes para conectar varios monitores y formar una solución integrada de paneles de imágenes (video wall). **Notas** • Durante la entrada de vídeo, “Pantalla múltiple” muestra una imagen lo más parecida posible al ajuste actual de “Modo panorámico”. Durante la entrada a ordenador, muestra “Modo panorámico” con ajuste en “Completa 2”. • Cuando “Posición” se ajusta en el extremo inferior derecho, el indicador ⏻ se ilumina aunque “LED” esté ajustado en “No”. El indicador también se ilumina aunque el monitor esté apagado (modo de espera), se hayan detectado errores o el monitor esté en modo de reposo, incluido en el caso de ausencia de señal o señal no compatible.
Pantalla múltiple	Realice ajustes para formar una solución integrada de paneles de imágenes (video wall).
No	Utiliza una única pantalla.
“2×2”/“3×3”/“4×4”	Permite conectar 2, 3 ó 4 pantallas tanto en posición horizontal como vertical.
“1×2”/“1×3”/“1×4”	Permite conectar 2, 3 ó 4 pantallas en posición horizontal.
“2×1”/“3×1”/“4×1”	Permite conectar 2, 3 ó 4 pantallas en posición vertical.
Posición	Permite cambiar la posición de pantalla de cada monitor.
Formato de salida	Permite seleccionar el formato de salida de las imágenes. La posición de la imagen se ajustará automáticamente, y usted podrá obtener la salida de imagen adecuada.
Mosaico	Muestra la señal completa en cada pantalla.
Ventana	Muestra una imagen de gran tamaño con pantalla múltiple de manera natural. Parte de la señal se encontrará detrás del área del marco.
LED	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, el indicador ⏻ del panel frontal (página 7) estará continuamente encendido.

Menú	Función y operación
Modo panorámico	Permite cambiar la relación de aspecto de la pantalla. Para obtener más información, consulte la página 13. **Sugerencias** • Para cambiar de una opción de "Modo panorámico" a otra, también es posible utilizar el botón del mando a distancia. • Seleccione "Acercamiento" para visualizar películas y otro contenido en DVD con franjas negras, utilizando toda el área visible de la pantalla para entrada de vídeo. **Nota** No es posible ajustar el "Modo panorámico" mientras se utiliza "Pantalla múltiple".
Acerc. panorám. *	Permite llenar la pantalla con una distorsión mínima.
Acercamiento *	Permite ampliar la imagen, manteniendo la misma relación de aspecto.
Completa *	Permite ampliar la imagen original horizontalmente hasta llenar la pantalla siempre que la fuente original sea 4:3 (definición estándar). Cuando la fuente original sea 16:9 (alta definición), muestra la misma relación de aspecto de 16:9.
4:3 *	Visualiza todas las fuentes de imágenes en relación de aspecto de 4:3.
Completa 1 **	Permite ampliar la imagen para llenar la pantalla en dirección vertical, manteniendo la misma relación de aspecto. Es posible que aparezca un marco negro alrededor de la imagen.
Completa 2 **	Permite ampliar la imagen para llenar la pantalla.
Real **	Permite visualizar la imagen con el número de puntos original. **Nota** Si la resolución de entrada es superior a la del panel (1.920 × 1.080), la visualización de la opción "Real" será la misma que la de la opción "Completa 1".
Ajuste pantalla	Permite ajustar el tamaño y la posición de la pantalla. **Nota** "Ajuste automático", "Fase", "Inclinación" no están disponibles cuando se recibe una señal digital como, por ejemplo, DVI para entrada de ordenador.
Ajuste automático **	Seleccione entre "Cancelar" o "Aceptar". Si selecciona "Aceptar", se ajustará automáticamente la posición del monitor y la fase de la imagen cuando se reciba una señal de entrada desde el ordenador conectado. Tenga en cuenta que es posible que "Ajuste automático" no funcione bien con ciertas señales de entrada. En estos casos, ajuste manualmente las siguientes opciones. **Nota** Para ajustar correctamente. hágalo mientras la pantalla complete esté mostrando una imagen brillante.
Fase **	Permite ajustar la fase cuando la pantalla parpadea.
Inclinación **	Permite ajustar la inclinación cuando la imagen presenta rayas verticales no deseadas.
Dimen. Horizontal	Permite ajustar horizontalmente el tamaño de la imagen.
Pos. horizontal	Permite ajustar la posición de la imagen hacia la izquierda y derecha.
Dimen. Vertical	Permite ajustar verticalmente el tamaño de la imagen.
Pos. vertical	Permite ajustar la posición de la imagen hacia arriba y abajo.
Restablecer	Seleccione entre "Cancelar" o "Aceptar". Seleccione "Aceptar" para restaurar todos los ajustes de "Ajuste pantalla" a los predeterminados.

* Seleccione solamente durante la entrada de vídeo.
** Seleccione solamente durante la entrada de ordenador.

Ajustes de Ajustes

Para obtener más información acerca de cómo realizar estos ajustes, consulte la sección “Descripción general de los menús” (página 19).

Menú	Función y operación
Idioma	Permite seleccionar los ajustes de idioma mostrados. Seleccione “English”, “Français”, “Deutsch”, “Español”, “Italiano” o “日本語”.
Ajust. temporizador	Es posible ajustar la hora, visualizar el reloj incorporado o ajustar el temporizador para hacer que la unidad se encienda o se apague a una hora predeterminada. **Nota** Si el reloj incorporado tiende a atrasarse, es posible que se deba a que la pila interna esté agotada. Póngase en contacto con su distribuidor autorizado de Sony para sustituir la batería.
Config. reloj	Permite ajustar la hora y el día de la semana.
Ajuste de fecha	Ajusta la fecha (año, mes, día). El día de la semana se ajustará automáticamente.
Ajuste de hora	Ajusta la hora.
Pantalla reloj	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, y pulsa el botón DISPLAY del mando a distancia, se mostrará la hora actual establecida.
Tempor. sí/no	Permite ajustar la hora y el día de la semana. **Nota** Esto no podrá utilizarse a menos que se haya ajustado “Ajust. temporizador”.
Modo ECO No/Bajo/Alto	Permite cambiar el brillo de la luz de fondo, reduciendo la conservación de energía. Cuanto más alto sea el ajuste, menos energía se conservará.
Pantalla de estado	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, la señal de entrada y la información de “Modo panorámico” se mostrarán en la pantalla durante unos 5 segundos cuando se active la pantalla. Cuando cambie la señal de entrada, la información sobre la misma se mostrará durante unos 5 segundos. **Sugerencia** Para mostrar señal de entrada y la información sobre “Modo panorámico”, utilice el botón DISPLAY del mando a distancia.
Salida altavoz	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, el sonido saldrá a través de los altavoces.
Config. avanzada	Introduzca ajustes más detallados.
Ajuste de control	Este menú se utiliza para establecer ajustes sobre el funcionamiento del monitor y del mando a distancia.
Número índice	Es posible cambiar el número índice de la pantalla cuando sea necesario. Ajuste el número índice de la pantalla mediante los botones ⇧/⇩ de la pantalla y pulse el botón + para confirmar el ajuste. **Nota** El “Número índice” no se puede ajustar con el mando a distancia.
Modo control	Ajuste para controlar la pantalla desde el mando a distancia o desde la pantalla. **Nota** Al utilizar este elemento, los modos que se pueden seleccionar variarán en función de si se realiza la selección mediante el mando a distancia o el monitor. Al ajustar este elemento mediante botón ⊕ del mando a distancia, sólo es posible seleccionar “Monitor+Remoto” o “Sólo remoto”. Al ajustar este elemento mediante botón + de la pantalla, sólo es posible seleccionar “Monitor+Remoto” o “Sólo monitor”.

Menú				Función y operación
Config. avanzada			Monitor+Remoto	Permite la operación de la pantalla con los botones de control del monitor y del mando a distancia.
			Sólo monitor	Permite la operación de la pantalla con los botones de control del monitor. Solamente es posible utilizar los botones de la pantalla para entrar en este ajuste.
			Sólo remoto	Permite la operación de la pantalla con los botones del mando a distancia. Solamente es posible utilizar los botones del mando a distancia para entrar en este ajuste.
	Aj. autom. pant.			Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, guardará ajustes como el tamaño y la posición de la imagen se guardan para cada señal de entrada, y los últimos ajustes se aplicarán automáticamente. **Nota** La función “Aj. autom. pant.” sólo funciona durante la entrada de RGB.
	Apagado auto			Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, el monitor entrará automáticamente en modo de ahorro de energía si no se recibe ninguna señal a través de los conectores de entrada DVI, HD15 (RGB/Componente), BKM-FW11, o BKM-FW15 durante más de 30 segundos aproximadamente. **Sugerencias** • En el modo de espera, pulse el botón ⏻ del monitor o el botón ❘ ON del mando a distancia para encender el monitor. En el modo de ahorro de energía, el monitor se encenderá automáticamente al recibir una señal. • Esta función no se encuentra disponible cuando el ajuste “Logotipo en pantalla” está establecido en “Sí”, cuando la función de protector de pantalla está activada.
	Sobreexploración			Permite determinar si las imágenes van a mostrarse con sobreexploración o exploración precisa.
		Automático		Determina automáticamente si es una señal DTV, y después sobreexplora y visualiza la imagen.
		Sí		Muestra imágenes con sobreexploración.
		No		Muestra imágenes con exploración precisa. **Nota** Durante la entrada de señal DTV, es posible que se visualice una pantalla como la señal de entrada a un ordenador. Ejemplo: 480P →720 × 480/60
	Modo sinc.			Establezca el tipo de entrada de señal en el contacto 13 del conector HD15 (RGB/ COMPONENT) IN. **Notas** • “Modo sinc.” se encuentra disponible únicamente cuando el conector HD15 recibe una señal de RGB analógica. • En el caso de algunas entradas sólo puede seleccionarse “Comp. H”. En tal caso, reciba las señales de sincronización vertical u horizontal a través de los contactos 13 ó 14 de los conectores. • La configuración de Modo sinc no puede llevarse a cabo para la entrada a través de los adaptadores opcionales. • Este monitor no es compatible con el formato de sincronización de tres valores de 576/60p. • Cuando se ha seleccionado “Vídeo” en “Modo sinc.”, sólo podrá ajustar las señales 575/50i y 480/60i.
		Comp. H		Establece una entrada de señal sincrónica horizontal.
		Vídeo		Establece una entrada de señal de vídeo.

ES

Menú				Función y operación
Config. avanzada	RGB/YUV			Permite ajustar el tipo de señal para un dispositivo de vídeo u ordenador conectado al conector HD15 (RGB/COMPONENT) del monitor o del conector BNC (RGB/ COMPONENT) de un adaptador opcional.
		Monitor/Option		Para establecer una señal en el conector “HD15” del monitor, seleccione “Monitor”. Para establecer una señal en el adaptador opcional, seleccione “Option”.
			Automático	Establece automáticamente una entrada de señal RGB analógica o una señal de entrada de componente procedente de un equipo conectado.
			RGB	Permite elegir una señal de entrada RGB analógica procedente de un equipo conectado.
			YUV	Permite elegir una señal de entrada de componente procedente de un equipo conectado.
	RGB Señal			Seleccione “PC” o “Vídeo” si desea que trabaje como señal de ordenador o señal de vídeo cuando se introduce una señal RGB de 1280 × 768/60 o 720 × 480/60 al conector HD15 (RGB/COMPONENT) IN o al conector DVI IN del monitor, o al conector HDMI del adaptador BKM-FW15 opcional o al conector de entrada BNC del adaptador BKM-FW11 opcional. Podrá establecer independientemente el ajuste más adecuado para cada selector de entada seleccionado.
		HD15/DVI/HDMI		
	Protector de pantalla			Permite impedir o reducir el calentamiento del monitor o la aparición de la imagen residual que puede producirse cuando la misma imagen se muestra en la pantalla durante un período de tiempo prolongado.
		No		La función del protector de pantalla no trabajará.
		All White		Muestra una pantalla totalmente blanca. (Se detiene automáticamente unos 30 minutos después y la visualización se establece en el modo de espera.)
		Sweep		Desplaza una barra blanca sobre la pantalla.
		En espera		Activa un protector de pantalla durante el tiempo especificado en “Ajust. temporizador” en espera (página 7). (La visualización será en blanco durante la operación del protector de pantalla.) Cuando finalice el tiempo establecido, la pantalla volverá al estado de espera normal.
	Posición del menú			Cambie la dirección de la pantalla del menú de acuerdo con la dirección instalada del monitor.
		Paisaje		Muestra la pantalla del menú horizontalmente.
		Retrato		Muestra la pantalla del menú verticalmente.
	Logotipo en pantalla			Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, se muestra el logotipo no se recibe ninguna señal.
	IP Address Setup			Permite ajustar una dirección IP para habilitar la comunicación entre el conector de la red del adaptador opcional y el equipo como, por ejemplo, un ordenador conectado mediante el cable LAN. Para obtener más información acerca de cómo realizar los ajustes, consulte el apartado “Preparativos para la utilización de las funciones de red” (página 28). **Nota** Solamente es posible utilizar esto si está instalado el adaptador BKM-FW32/FW50 opcional.
	Speed Setup			Permite ajustar la velocidad de comunicación entre el conector de la red del adaptador opcional y el equipo como, por ejemplo, un ordenador conectado mediante el cable LAN. Para obtener más información acerca de cómo realizar los ajustes, consulte el apartado “Preparativos para la utilización de las funciones de red” (página 28). **Nota** Solamente es posible utilizar esto si está instalado el adaptador BKM-FW32/FW50 opcional.

Menú			Función y operación
Config. avanzada	Retardo encendido		Ajusta el tiempo desde que se activa el monitor hasta que realmente se enciende. Se ajusta en No, y 1 a 120 segundos. De este modo se suprimen las fluctuaciones súbitas de la carga al equipo de alimentación cuando se han conectado varias unidades.
	Control de HDMI		Si conecta un equipo compatible con el control de HDMI a, conector de entrada de HDMI del adaptador opcional, los equipos podrán controlarse juntos. **Notas** • Solamente es posible utilizar esto si está instalado el adaptador BKM-FW15 (núm. de serie 7000001 en adelante) opcional. • Tendrá que utilizar el mando a distancia para controlar el encendido/apagado del monitor y del equipo conectado.
		Control de HDMI	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, el control del equipo HDMI trabajará, y podrá ajustarse a “Apagado auto dispos.” y “Encendido auto monitor”. **Notas** • Si esto no trabaja, realice también los ajustes de HDMI en el equipo conectado. • Para controlarlo, el equipo conectado deberá ser compatible con el control de HDMI, y deberá estar ajustado para habilitar el control del equipo HDMI. • Dependiendo del equipo HDMI, esto puede no funcionar junto con este dispositivo en ciertos casos.
		Apagado auto dispos.	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, cuando la alimentación del monitor se desconecte, también se desconectará a la vez la alimentación del equipo HDMI conectado.
		Encendido auto monitor	Seleccione entre “Sí” o “No”. Si selecciona “Sí”, cuando ponga en reproducción el equipo HDMI conectado o seleccione otro control, también se conectará a la vez la alimentación del monitor.
Información			Muestra la información de “fecha”, “Nombre modelo”, “Número serie”, “Tiempo función” y “Versión soft” del monitor. La instalación de un adaptador opcional (BKM-FW32/FW50) equipado con terminal de red hará que se visualice “IP Address”, “Player IP Address”, y “Network Version”. Para obtener más información, consulte el manual de instrucciones del adaptador opcional. **Nota** Con algunos tipos de adaptadores opcionales no se visualizará “Player IP Address”.
Restablecer todo			Seleccione entre “Cancelar” o “Aceptar”. Si selecciona “Aceptar”, todos los ajustes y valores se restablecerán a los predeterminados en la fábrica. **Nota** No se restablecerán los elementos que se incluyen en la opción “Información” ni el “Número índice”.

ES

Preparativos para la utilización de las funciones de red

La instalación de un adaptador opcional equipado con terminal de red permitirá la conexión a la red.
Lea también con antelación el manual de instrucciones del adaptador opcional.

Precaución

Para su seguridad, conecte el puerto de esta unidad a una red que no pueda superar el límite de voltaje o las fuentes de voltaje.

Asignación de una dirección IP

Al conectar el dispositivo a una red LAN, las direcciones IP del monitor se pueden ajustar mediante uno de los dos métodos que se indican a continuación. Póngase en contacto con el administrador de red para obtener información acerca de la selección de la dirección IP.

- Asignación de una dirección IP fija al monitor
  Por lo general, se debe utilizar este método. Tenga en cuenta que en los valores predeterminados de fábrica, el monitor está ajustado para que obtenga una dirección IP automáticamente.
- Obtención automática de una dirección IP
  Si la red a la que está conectada el monitor dispone de un servidor DHCP, puede hacer que el servidor DHCP asigne una dirección IP automáticamente. Tenga en cuenta que en este caso es posible que la dirección IP cambie cada vez que se encienda el monitor en el que está instalada la pantalla.

Antes de ajustar la dirección IP, conecte el cable LAN al monitor para establecer la red. Al cabo de unos 30 segundos, encienda el monitor y, a continuación, empiece a realizar los ajustes deseados.

Asignación de una dirección IP fija al monitor

1. Pulse el botón MENU para visualizar el menú principal.
2. Seleccione “Ajustes” con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.
3. Seleccione “Config. avanzada” con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.
4. Seleccione “IP Address Setup” con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.
5. Seleccione “Manual” con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.
6. Seleccione el elemento deseado entre “IP Address”, “Player IP Address”*, “Subnet Mask”, “Default Gateway”, “Primary DNS”, “Secondary DNS” con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

   * Usted no puede establecer la “Player IP Address” con algunos tipos de adaptador opcional.
7. Utilice los botones ⇧/⇩ del monitor o los botones numéricos del mando a distancia para introducir un número de tres dígitos (de 0 a 255) para cada una de las cuatro casillas y pulse el botón ⊕ o el botón ⇨.
8. Introduzca el número de tres dígitos (de 0 a 255) para cada una de las cuatro casillas y pulse el botón ⊕. Repita el procedimiento que se indica en el paso 6 y seleccione el siguiente elemento deseado mediante los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.
9. Una vez ajustados los valores de todos los elementos deseados, utilice los botones ⇧/⇩ para seleccionar “Execute”, y pulse el botón ⊕.

Seleccione “Execute” y pulse el botón ⊕. Se ajustará una dirección IP manualmente.
Si selecciona “Cancel”, el ajuste volverá a la configuración inicial.

Obtención automática de una dirección IP

1 Pulse el botón MENU para visualizar el menú principal.

2 Seleccione "Ajustes" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

3 Seleccione "Config. avanzada" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

4 Seleccione "IP Address Setup" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

5 Seleccione "DHCP" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

Seleccione "Execute" y pulse el botón ⊕. Se ajustará una dirección IP automáticamente.
Si selecciona "Cancel", la configuración no se ejecutará.

Nota

Si no se ajusta correctamente una dirección IP, aparecerán los siguientes códigos de error en función de la causa del error.
Error 1: error de comunicación entre el monitor y el adaptador opcional como el BKM-FW32/FW50
Error 2: otro equipo ya utiliza la dirección IP especificada
Error 3: error en la dirección IP
Error 4: error en la dirección de Gateway
Error 5: error en la dirección DNS primaria
Error 6: error en la dirección DNS secundaria
Error 7: error en la máscara de subred
Error 8: error de dirección IP del reproductor

Comprobación de la dirección IP asignada automáticamente

1 Pulse el botón MENU para visualizar el menú principal.

2 Seleccione "Ajustes" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

3 Seleccione "Información" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

Se visualiza la dirección IP actualmente asignada.

Sugerencia

Cuando no pueda adquirirse correctamente la dirección IP, la dirección IP previamente adquirida se mostrará en "Información" y en "Manual" de "IP Address Setup".

Asignación de una velocidad de comunicación

1 Pulse el botón MENU para visualizar el menú principal.

2 Seleccione "Ajustes" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

3 Seleccione "Config. avanzada" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

4 Seleccione "Speed Setup" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕.

5 Utilice los botones ⇧/⇩ para seleccionar la velocidad de comunicación deseada entre "Auto", "10Mbps Half", "10Mbps Full", "100Mbps Half" o "100Mbps Full" y pulse el botón ⊕.

Si se selecciona "Auto", la velocidad de comunicación adecuada para su configuración de red se ajustará automáticamente.

6 Seleccione "Execute" con los botones ⇧/⇩ y pulse el botón ⊕ para aplicar el ajuste.

ES

Solución de problemas

Verifique si el indicador ⏻ está parpadeando en rojo.

Cuando parpadea

La función de autodiagnóstico está activada.

1. Compruebe el número de veces que el indicador ⏻ parpadea y el intervalo de tiempo entre parpadeos.
   Por ejemplo, el indicador parpadea 2 veces, deja de parpadear durante 3 segundos y parpadea 2 veces.
2. Pulse el botón ⏻ en el monitor y el interruptor principal de alimentación para apagarlo, y luego desconecte el cable de alimentación de ca.
   Informe a su distribuidor o centro de servicio Sony sobre el modo de parpadear del indicador (el número de parpadeos y la duración del período sin luz).

Cuando no parpadea

1. Verifique los elementos en la tabla a continuación.
2. Si el problema persiste, haga reparar el monitor por personal capacitado.

Problema	Posibles soluciones
El botón de encendido y los botones de control del monitor no funcionan.	• Compruebe la configuración de "Ajuste de control" (página 24).
La alimentación no se conecta aunque se ponga el botón ⏻ en ON, o el botón ｜ ON del mando a distancia en ON.	• Compruebe que el interruptor principal de alimentación no esté en "OFF". (página 9)
No se emite ninguna señal desde el conector HD-SDI OUT de BKM-FW16.	• No hay salida HD-SDI OUT cuando este dispositivo está en el estado de espera no cuando se ha desconectado la alimentación de ca.
No aparece ninguna imagen.	
No aparece ninguna imagen.	• Verifique la conexión entre el equipo de vídeo y el monitor. • Verifique la configuración de "RGB/YUV" (página 26). • Pruebe a cambiar la fuente de entrada mediante el botón INPUT del monitor o el mando a distancia (página 9, 11).
El monitor se apaga automáticamente.	• Verifique si la función "Ajust. temporizador" está activada (página 24). • Compruebe que la función "Apagado auto" esté ajustada en "Sí" (página 25). • Compruebe que la temperatura ambiente es superior a 40 °C.
Mala calidad de imagen.	
La imagen carece de color, es oscura o demasiado brillante, el color de la imagen no es adecuado, la imagen se oscurece de manera gradual o aparece ruido horizontal en la imagen	• Pulse el botón PICTURE para seleccionar el "Modo imagen" deseado (página 11). • Seleccione las opciones de "Modo imagen" en los ajustes de "Imagen/Sonido" (página 20). • Verifique el estado del cable de la señal. • Compruebe que la temperatura ambiente es superior a 40 °C. • Verifique la configuración de "Modo ECO." (página 24)
Toda la pantalla adquirirá una tonalidad verde o violeta.	• Verifique si la configuración de "RGB/YUV" es incorrecta (página 26).

Problema	Posibles soluciones
No se emite ningún sonido o el sonido que se emite es muy ruidoso.	
Se muestra la imagen, pero sin sonido.	• Verifique el control del volumen. • Pulse el botón 🔇 en el mando a distancia o el botón ◿ + para cancelar el silenciamiento de la pantalla (página 12). • Compruebe los ajustes de “Salida altavoz” (página 24).
El mando a distancia no funciona.	• Compruebe la polaridad de las pilas o reemplácelas. • Oriente el mando a distancia hacia el sensor del monitor. • Mantenga el área del sensor del mando a distancia libre de obstáculos. • Compruebe la configuración de “Ajuste de control” (página 24). • Verifique si hay un cable conectado a la toma CONTROL S IN (el BKM-FW21 no se suministra). El mando a distancia no se puede utilizar si el monitor está siendo controlado a través de una conexión CONTROL S. • Los tubos fluorescentes pueden causar interferencias en el funcionamiento del mando a distancia; pruebe a apagar los tubos fluorescentes.
No es posible conectar el dispositivo a la red.	• Conecte el cable firmemente al terminal de red del adaptador opcional (BKM-FW32/FW50, no suministrado). • Compruebe la configuración de red del ordenador. • Asigne el ajuste “Restablecer todo” en el menú de configuración “Ajustes” y, a continuación vuelva a asignar los ajustes adecuados de la red para restaurar los ajustes predeterminados.

ES

Tabla de referencia de señal de entrada

Señales del ordenador

	Resolución	Frecuencia horizontal (kHz)	Frecuencia vertical (Hz)
1	VGA[a)]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz	31,5	60
3	Mac[b)] 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c)] STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1152 × 864@75 Hz (VESA STD)	67,5	75
11	Mac 21"	68,7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60,0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
14	1600 × 1200@ 60 Hz (VESA STD)*	75,0	60
15	848 × 480@60 Hz (CVT[d)])	29,8	60
16	848 × 480@75 Hz (CVT)	37,7	75
17	848 × 480@85 Hz (CVT)	43,0	85
18	1280 × 720@60 Hz (CVT)	44,8	60
19	1280 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
20	1280 × 768@75 Hz (CVT)	60,3	75
21	1280 × 960@60 Hz (CVT)	59,7	60
22	1360 × 768@60 Hz (CVT)	47,7	60
23	800 × 600@60 Hz (CVT)	37,4	60
24	1024 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
25	1280 × 1024@60 Hz (CVT)	63,7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT)*	65,3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT)*	74,5	60
28	1920 × 1080@60 Hz	66,6	60
29	1920 × 1200@60 Hz	74,0	60

Señales de televisión/vídeo

	Resolución	Entradas disponibles			
		Componente	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/24PsF	○			

a) VGA es una marca comercial registrada de International Business Machines Corporation, EE. UU.
b) Macintosh es una marca comercial de Apple Inc., registrada en los EE.UU. y en otros países.
c) VESA es una marca comercial registrada de la Video Electronics Standards Association.
d) Sincronización de vídeo coordinado VESA.

Notas

- Para recibir una señal HDTV, reciba la señal de sincronización de tres niveles a través del segundo contacto del conector HD15 (RGB/COMPONENT) IN.
- Si los colores se muestran demasiado claros después de recibir una señal de DVD en la pantalla, ajuste “Crominancia” en los ajustes de “Imagen/Sonido”.
- Una vez reajustada la fase, se reducirá la resolución.
- No se garantiza que las señales de ordenadores Macintosh reconozcan la entrada digital RGB.
- No es posible aplicar la señal indicada con * a la entrada DVI IN.

Indicaciones en pantalla sobre la señal de entrada y el estado del monitor

Indicación en pantalla	Significado
640 × 480 / 60 (ej.)	La señal de entrada seleccionada es una señal de ordenador.
480 / 60I (ej.)	La señal de entrada seleccionada es de vídeo componente.
Señal no compatible	La señal de entrada seleccionada es una señal no compatible.
No hay señal	No hay señal de entrada.
HD15	La entrada seleccionada es HD15. "RGB/YUV" se ha ajustado en "Automático".
HD15 RGB	La entrada seleccionada es HD15. "RGB/YUV" se ha ajustado en "RGB".
HD15 Component	La entrada seleccionada es HD15. "RGB/YUV" se ha ajustado en "YUV".
DVI	La señal de entrada seleccionada es DVI.
Option	Se ha seleccionado la entrada Option. "RGB/YUV" se ha ajustado en "Automático".
Option RGB	Se ha seleccionado la señal RGB analógica de la entrada Option.
Option Component	Se ha seleccionado la señal de vídeo componente de la entrada Option.
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	Se ha seleccionado la señal HDMI 1 o HDMI 2 de la entrada Option.
Option HD SDI	Se ha seleccionado la señal HD SDI de la entrada Option.

Especificaciones

Procesamiento de vídeo

Sistema de panel Panel LCD de matriz activa TFT a-Si
Resolución de pantalla
1.920 puntos (horizontal) × 1.080 líneas (vertical)
Índice de muestreo De 13,5 MHz a 162 MHz
Señal de entrada Consulte la página 32.
Densidad de píxel 0,4845 (horizontal) × 0,4845 (vertical) mm ($^{1}/_{32}$ × $^{1}/_{32}$ pulgadas)
Tamaño de imagen 930 (horizontal) × 523 (vertical) mm (36 $^{5}/_{8}$ × 20 $^{5}/_{8}$ pulgadas)
Tamaño del panel 42 pulgadas (1.067 mm en diagonal)

Entradas y salidas

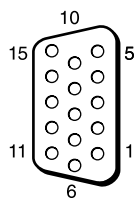
CONTROL S Minitoma (× 1)
REMOTE D-sub de 9 contactos (hembra) (× 1) (RS-232C)
HD15 (RGB/COMPONENT)
HD15 (RGB/COMPONENT) IN
D-sub de 15 contactos (hembra) (× 1) (Consulte la página 35)
AUDIO IN
Minitoma estéreo (× 1)
500 mVrms, alta impedancia
DVI DVI IN
(compatible con la especificación DVI Rev. 1.0)
AUDIO IN
Minitoma estéreo (×1)
500 mVrms, alta impedancia
SPEAKER Salida de altavoz (L/R)
6 ohmios 7W + 7W

Generales

Requisitos de alimentación
De 100 a 240 V de ca, 50/60 Hz,
1,7 A (máximo)
Consumo de energía
160 W (máximo)
Condiciones de funcionamiento
Temperatura: 0 de °C a 40 °C (32 °F a 104 °F)
Humedad: 20% al 90% (sin condensación)
Condiciones de almacenamiento/transporte
Temperatura: de –10 °C a +40 °C (14 °F a 104 °F)
Humedad: 20% al 90% (sin condensación)
Dimensiones 972,1 × 565,1 × 125 mm (38 $^{3}/_{8}$ × 22 $^{1}/_{4}$ × 5 pulgadas)
972.1 × 613.6 × 242 mm (38 $^{3}/_{8}$ × 24 $^{1}/_{4}$ × 9 $^{5}/_{8}$ pulgadas) (incluyendo el soporte opcional) (an/al/prf, partes salientes excluidas)
Peso Aprox. 25,5 kg (56.2 lb.)
Aprox. 29 kg (63.9 lb.) (incluyendo el soporte opcional)
Accesorios suministrados
Cable de alimentación de ca (1)
Portaenchufe de ca (2)
Portacables (9)
Mando a distancia RM-FW002 (1)
Pilas de manganeso de tamaño AA (R6) (2)
Manual de instrucciones (1)
Accesorios opcionales
Soporte de escritorio SU-S01
Altavoces SS-SPG02
Adaptadores opcionales para ampliación del sistema, serie BKM-FW
Normas de seguridad
UL 60950-1, CSA Nº 60950-1-03 (c-UL), FCC Clase B, IC Clase B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

Asignación de contactos

HD15 Conector HD15 RGB/COMPONENT (D-sub de 15 contactos)

N° de contacto	Señal
1	Vídeo rojo o C_R/P_R
2	Vídeo verde o Y
3	Vídeo azul o C_B/P_B
4	Masa
5	Masa
6	Masa roja
7	Masa verde
8	Masa azul
9	Sin uso
10	Masa
11	Masa
12	SDA
13	Sincronización horizontal o vídeo compuesto (como señal de sincronización)
14	Sincronización vertical
15	SCL

Nota

Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14. Si lo hace, es posible que la imagen no se muestre correctamente.

ES

Índice alfabético

Números

4:3 13, 23

A

Acerc. panorám. 13, 23
Acercamiento 13, 23
Agudos 21
Aj. autom. pant. 25
Ajust. temporizador 19, 24
Ajuste automático 23
Ajuste de control 24
Ajuste del modo imagen. 19, 20
Ajuste del modo sonido. 19, 21
Ajuste pantalla 19, 23
Ajustes de Ajustes 19, 24
Ajustes de Imagen/Sonido 19, 20
Ajustes de Pantalla 19, 22
Apagado auto 25
Apagado auto dispos. 27
Azulejos 22

B

Balance 21
Botones ID MODE 12, 14
Botón de alimentación 9
Botón de contraste 12
Botón de encendido 11
Botón de flecha 11
Botón de introducción 9, 11
Botón de retorno 9
Botón de volumen 9, 12
Botón del cursor 9
Botón DISPLAY 12
Botón DVI 11
Botón HD15 12
Botón INPUT 9
Botón MENU 9, 11
Botón Modo ancho 11, 13
Botón OPTION 1 12
Botón PICTURE 11
Botón silenciador 12
Botón STANDBY 12
Brillo 20

C

CineMotion 20
Completa 13, 23
Completa 1 13, 23
Completa 2 13, 23
Conector DVI 10
Conector DVI IN 10
Conector HD15 (RGB/COMPONENT) 10
Conector HD15 (RGB/COMPONENT) IN 10
Conector REMOTE 9
Conferencia 20
Config. avanzada 19, 24
Config. reloj 24
Contraste 20
Control de HDMI 27
Correc. gama 20
Crominancia 20

D

Dimen. horizontal 23
Dimen. vertical 23
Dinámico 21

E

Encendido auto monitor 27
Envolvente 21
Estándar 20, 21

F

Fase 23
Formato de salida 22

G

Graves 21

I

Idioma 19, 24
Inclinación 23
Indicador de encendido/en espera 7
Información 19, 27
Interruptor principal de alimentación 9
IP Address Setup 26

L

LED 22
Logotipo en pantalla 26
Luz de fondo 20

M

Modo ancho 13
Modo control 24
Modo ECO 19, 24
Modo imagen 19, 20
Modo panorámico 19, 23
Modo sinc 25
Modo sonido 19, 21

N

Nitidez 20
Número índice 12, 14, 24

P

Pantalla de estado 19, 24
Pantalla múltiple 19, 22
Pantalla reloj 24
Personalizado 20, 21
Portacable 18
Pos. horizontal 23
Pos. vertical 23
Posición 22
Posición del menú 26
Protector de pantalla 26

R

Ranura OPTION 10
Real 13, 23
Reducción de ruido 20
Refuerzo del brillo 21
Restablecer 21, 23
Restablecer todo 19, 27
Retardo de encendido 27
RGB/YUV 26

S

Salida altavoz 19, 24
Sensor del mando a distancia 7
Señal de entrada 32
Señal RGB 26
Sobreexploración 25
Speed Setup 26

T

Temp. color 21
Tempor. sí/no 24
Toma AC IN 9, 17
Toma AUDIO 10
Toma AUDIO IN 10
Toma CONTROL S OUT 9
Toma SPEAKER 9

V

Ventana 22
Vívido 20

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

AVVERTENZA

QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.

Trasporto

Durante il trasporto del display si raccomanda di afferrare l'apparecchio stesso e non i diffusori. Diversamente è possibile che i diffusori si stacchino dall'apparecchio e che esso cada. Ciò potrebbe altresì causare lesioni.

AVVERTENZA

Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifichi un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

La presa di corrente deve essere situata vicino all'apparecchio ed essere inoltre facilmente accessibile.

Per i clienti in Europa

Il fabbricante di questo prodotto è la Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Giappone.
La rappresentanza autorizzata per EMC e la sicurezza dei prodotti è la Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stoccarda, Germania. Per qualsiasi questione riguardante l'assistenza o la garanzia, si prega di rivolgersi agli indirizzi riportati nei documenti sull'assistenza o sulla garanzia a parte.

AVVERTENZA

1. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/ connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
2. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/ connettore per l'apparecchio/spina confrmi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, consultare personale qualificato.

Indice

Introduzione

Precauzioni 4
Consigli relativi all'installazione 6

Posizione e funzione delle parti e dei comandi

Parte anteriore 7
Parte posteriore..8
Telecomando 11
Descrizione dei tasti..11
Tasti speciali del telecomando..13
Uso del modo ampio..13
Uso del tasto ID MODE..14
Adattatori opzionali..15

Collegamenti

Collegamento dei diffusori..17
Collegamento del cavo di alimentazione CA..17
Sistemazione dei cavi 18

IT

Uso delle impostazioni

Panoramica dei menu 19
Immagine/Audio Impostazioni..20
Schermo Impostazioni..22
Impostazione Impostazioni..24

Funzioni di rete

Operazioni preliminari per l'uso delle funzioni di rete..29

Altre informazioni

Guida alla risoluzione dei problemi 31
Tabella di riferimento dei segnali di ingresso..33
Caratteristiche tecniche..35
Indice..37

Precauzioni

Sicurezza

- La targhetta indicante la tensione d'uso, il consumo energetico e altri dati ancora è situata posteriormente all'apparecchio.
- Se liquidi o oggetti solidi penetrano nel mobile si deve scollegare l'apparecchio dalla presa di rete e farlo controllare da personale qualificato prima di continuare ad usarlo.
- Se si prevede di non utilizzare l'apparecchio per un lungo periodo si raccomanda di scollegarlo dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo di alimentazione CA lo si deve afferrare dalla spina. Non si deve mai tirare il cavo stesso.

Pulizia

Prima di procedere alla pulizia del display si deve scollegare il cavo di alimentazione.

Pulizia del display

Prestare attenzione affinché oggetti pesanti non graffino, esercitino pressione o colpiscano la superficie dello schermo del display, onde evitare che quest'ultima si danneggi.
Lo schermo del display dispone di una superficie speciale che deve essere trattata con cura.
Seguire le istruzioni riportate di seguito per evitare una riduzione delle prestazioni a causa del maneggio errato durante la pulizia.

- Rimuovere con cura la polvere dalla superficie dello schermo utilizzando un panno morbido. Si consiglia di utilizzare un apposito panno di pulizia o un panno per la pulizia dei vetri.
- Se la superficie dello schermo è particolarmente sporca, pulirla con un panno di pulizia morbido leggermente inumidito con acqua.
- Non utilizzare alcol, benzene, trielina, solventi detergenti acidi o alcalini, detergenti abrasivi o panni trattati chimicamente, onde evitare di danneggiare la superficie dello schermo.

Pulizia del mobile

- Per la pulizia si deve usare un panno asciutto e morbido. Per la rimozione delle macchie persistenti si deve usare un panno leggermente inumidito con una soluzione detergente neutra, quindi asciugare la parte interessata con un panno morbido e asciutto.
- Non utilizzare alcol, benzene, trielina o insetticidi. Diversamente è possibile che la finitura della superficie si danneggi o che le indicazioni sull'apparecchio vengano rimosse.
- Se pulito con un panno sporco, lo schermo potrebbe danneggiarsi.
- Se l'apparecchio rimane in contatto per un periodo di tempo prolungato con prodotti in gomma o in plastica è possibile che subisca alterazioni o che il rivestimento protettivo si stacchi.

Informazioni sul pannello LCD

- L'esposizione prolungata al sole del pannello LCD lo potrebbe danneggiare. Tenere in considerazione questa eventualità durante l'installazione dell'apparecchio in ambienti esterni o in prossimità di una finestra.
- Non premere forzatamente o graffiare lo schermo LCD. Non posizionare oggetti sullo schermo. Diversamente è possibile che il display si guasti o che lo schermo LCD subisca danni.
- È possibile che sullo schermo appaiano delle strisce orizzontali o un'immagine residua. È inoltre possibile che lo schermo appaia più scuro quando l'apparecchio viene utilizzato in un ambiente freddo. Non si tratta di problemi di funzionamento dello schermo. Lo schermo torna allo stato di funzionamento normale non appena la temperatura ambiente aumenta.
- Se si lascia visualizzata un'immagine statica per lungo tempo lo schermo potrebbe "bruciarsi" o lasciare un'immagine residua. Questa tuttavia scomparirà con il tempo. In caso di presenza di immagini residue si raccomanda di usare la funzione salvaschermo oppure un software video o grafico in modo che sullo schermo sia sempre visualizzata un'immagine in movimento. Sebbene le immagini residue di scarsa entità (immagini impresse) risultino meno evidenti, una volta verificatosi il fenomeno non potrà essere risolto completamente.
- È possibile che la superficie del pannello, il mobile o la cornice si surriscaldino durante l'uso. Ciò non costituisce tuttavia alcun problema.

Punti luminosi e scuri sullo schermo LCD

Benché questo schermo LCD sia ad alta tecnologia e offra una risoluzione effettiva di almeno il 99,99%, potrebbe mostrare punti scuri (pixel difettosi) o luminosi (rossi, blu, gialli, ecc.) continuamente accesi o lampeggianti. Si tratta di un fenomeno comune a tutti gli schermi LCD, che a volte si verifica a causa di pixel difettosi. Questi ultimi possono verificarsi nel caso in cui si usi il display per un periodo di tempo molto lungo.
Non si tratta però di un problema di funzionamento dello schermo

Installazione

- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- Per evitare il surriscaldamento interno dell'apparecchio, consentire un'adeguata circolazione d'aria. Non collocare l'apparecchio su superfici quali coperte o tappeti né in prossimità di materiali quali tendaggi che potrebbero bloccarne le prese di ventilazione.
- Non collocare l'apparecchio in prossimità di fonti di calore quali radiatori o condotti dell'aria né in luoghi soggetti alla luce solare diretta, a polvere eccessiva, a vibrazioni di tipo meccanico o a urti.

- Durante l’installazione di più apparecchi con il display, a seconda della posizione della loro posizione reciproca potrebbero verificarsi problemi quali il malfunzionamento del telecomando, immagini o audio disturbati.

Reimballaggio

Non eliminare il materiale di imballaggio.
Esso potrebbe infatti risultare utile per il trasporto dell’apparecchio. In tal caso si raccomanda di reimballare l’apparecchio come illustrato sulla confezione.

Per qualsiasi domanda o problema relativo all’apparecchio si prega di rivolgersi a un rivenditore Sony autorizzato.

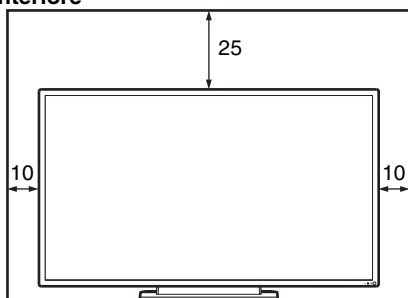
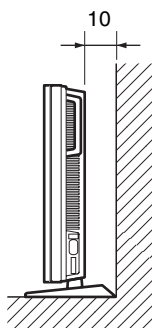
IT

Consigli relativi all'installazione

Installare il display in un luogo spazioso

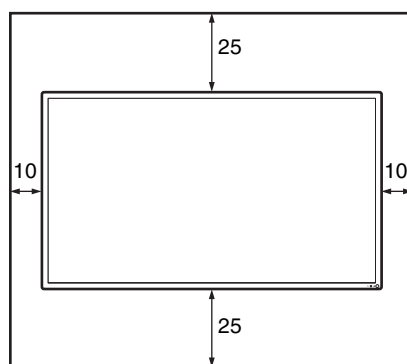
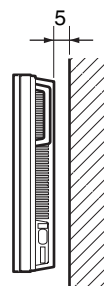
- Per evitare il surriscaldamento interno ci si deve accertare che lo spazio che circonda il display sia sufficiente per garantire la ventilazione corretta, come illustrato nella figura riportata di seguito.
- La temperatura ambiente deve essere compresa tra 0 °C e 40 °C. Prestare particolare attenzione quando s'installa il display vicino al soffitto. In questi punti infatti la temperatura potrebbe diventare più elevata rispetto alla normale temperatura della stanza.
- Per il supporto utilizzare l'apposito supporto da tavolo SU-S01 (non in dotazione). Per il montaggio far riferimento al manuale di istruzioni del supporto da tavolo.
- Per l'installazione di materiali quali staffe, viti o bulloni non è possibile specificarne il tipo. Per la loro installazione si prega di rivolgersi ai rivenditori locali autorizzati. Per l'installazione del display si raccomanda di rivolgersi a personale Sony qualificato.
- Quando il display è acceso all'interno si riscalda. Ciò potrebbe causare ustioni. Quando il display è acceso o appena è entrato in standby non se ne deve toccare la parte superiore o posteriore.

Installazione con il supporto da tavolo

Parte anteriore

Parte laterale

Note

- Per spostare o installare il display quando questo è applicato al supporto (non in dotazione), assicurarsi che l'operazione venga effettuata da almeno 2 persone.
- Se si installa un supporto compatibile con il montaggio VESA o similare, si consiglia un valore di coppia di serraggio di 2N·m (20kgf·cm).

Installazione del display in posizione orizzontale

Parte anteriore

Parte laterale

Installazione del display in posizione verticale

Parte anteriore

Parte laterale

Parte anteriore

Parti	Descrizione
❶ ⏻ Indicatore (alimentazione/standby)	• Si illumina di verde quando il display è acceso. • Si illumina di rosso quando il display si trova in standby. Quando il display entra in modalità di risparmio energetico la luce diventa arancione e un segnale di input viene trasmesso dal PC. Quando l'indicatore ⏻ lampeggia di colore rosso, vedere pagina 31. **Nota** Se l'opzione "LED" nelle impostazioni "Display multiplo" è impostata su "No" e l'opzione "Posizione" non è impostata sulla parte inferiore destra, l'indicatore non si illumina in verde anche se il display è acceso, tranne in caso di assenza di segnale o di un segnale non compatibile.
❷ Sensore del telecomando	Sensore di ricezione luminoso del telecomando

IT

Parte posteriore

Parti	Descrizione
❶ Interruttore di alimentazione principale	Portare l'interruttore di alimentazione principale in posizione di acceso ON (premere il lato con ❘) per impostare la periferica. Quando l'interruttore di alimentazione principale è in posizione di spento OFF (premere il lato con ○), il consumo energetico è di 0 W.
❷ Presa **AC IN**	Collegare il cavo di alimentazione CA, fornito in dotazione, a questa presa e a una presa di rete. vedere pagina 17. Dopo aver collegato il cavo di alimentazione CA e acceso l'interruttore di alimentazione principale, l'indicatore ⏻ si illumina di rosso e il display entra in standby.
❸ Presa **SPEAKER**	A questa presa si devono collegare i diffusori SS-SPG02 (non in dotazione). Per ulteriori informazioni sul collegamento dei diffusori, consultare il relativo manuale delle istruzioni. Per ulteriori informazioni sul percorso dei cavi dei diffusori vedere pagina 18.
❹ Posizioni di installazione dei diffusori	Applicare i diffusori dedicati SS-SPG02.
❺ Fori per l'installazione del supporto	Fori per viti conformi allo standard VESA (passo: 400 mm × 400 mm, vite: M6). **Nota** Se si installa un supporto compatibile con il montaggio VESA o similare, si consiglia un valore di coppia di serraggio di 2N·m (20kgf·cm).
❻ Fori di installazione del Supporto da tavolo applicabile	Utilizzare questi ganci per installare il Supporto da tavolo SU-S01 (non in dotazione).
❼ Coperchio dei fori del Supporto da tavolo dedicato	Rimuovere per installare il Supporto da tavolo SU-S01 (non in dotazione).
❽ ⏻ (alimentazione)	Accende o spegne il display (standby). Funziona se l'interruttore di alimentazione principale è in posizione di acceso ON (lato ❘).
❾ **INPUT/** ⊹ (enter)	Da premere per selezionare un segnale da trasmettere tramite la presa HD15 (RGB/ COMPONENT) IN, DVI IN o l'alloggiamento OPTION. Ad ogni pressione del tasto INPUT il segnale da inserire cambia come segue. →HD15 →DVI →OPTION→ Se nell'alloggiamento OPTION non è stato installato l'adattatore opzionale compatibile con il segnale video OPTION sarà ignorato. Premere per confermare l'impostazione.
❿ ◢ (volume/cursore) +/–/⇧/⇩	Da premere per regolare il volume dei diffusori. Quando il menu è visualizzato, premere questo tasto per spostare il cursore o impostare un valore. Premere per confermare l'impostazione.
⓫ **MENU/**↶ (return)	Da premere per visualizzare i menu. Torna alla precedente schermata del menu.
⓬ **CONTROL S OUT** (minipresa stereo)	È possibile controllare più apparecchi con un unico telecomando quando il display è collegato alla presa CONTROL S IN di un apparecchio video o di un altro display.
⓭ **REMOTE** (D-sub a 9 contatti)	Questa presa permette di controllare a distanza il display mediante protocollo RS-232C. Per ulteriori informazioni si prega di rivolgersi a un rivenditore Sony autorizzato.
⓮ **HD15** (RGB/ COMPONENT) (D-sub a 15 contatti) **AUDIO** (minipresa stereo)	**HD15 (RGB/COMPONENT) IN:** collega all'uscita del segnale RGB o all'uscita del segnale componente di un apparecchio video o di un PC. Vedere pagina 36. **AUDIO IN:** inserisce un segnale audio. Collega all'uscita del segnale audio di un apparecchio video o di un PC. **Nota** Quando s'inserisce un segnale componente non si devono inserire segnali di sincronizzazione ai contatti 13 e 14. Diversamente è possibile che l'immagine non appaia correttamente.

IT

Parti	Descrizione
⓯ **DVI** (DVI-D da 24 contatti) **AUDIO** (minipresa stereo)	**DVI IN:** collega alla presa di uscita del segnale digitale di un apparecchio video o di un PC. È compatibile con la funzione di protezione da copia HDCP. **AUDIO IN:** inserisce un segnale audio. Collega all'uscita del segnale audio di un apparecchio video, ecc.
⓰ Alloggiamento **OPTION** (porta VIDEO/COM)	Questo alloggiamento è compatibile con i segnali video e le funzioni di comunicazione. Qui si può installare un adattatore opzionale (serie BKM-FW) per estendere le funzioni di controllo. Vedere pagina 15.

Telecomando

Descrizione dei tasti

❶ **| Tasto ON (accensione)**

Da premere per accendere il display.
Funziona se l'interruttore di alimentazione principale sul retro del display è in posizione di acceso ON.

❷ **Tasto DVI**

Da premere per selezionare il segnale trasmesso alla presa DVI.

❸ **Tasto PICTURE**

Seleziona "Modo immagine". Ad ogni pressione, il modo si alterna tra "Vivido", "Standard", "Personalizzato" e "Conferenza".

❹ **Tasti ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ (freccia/Enter)**

I tasti ⇧/⇩/⇦/⇨ consentono di spostare il cursore del menu, di impostare i valori e così via. Premendo ⊕ è possibile impostare il menu o le voci di impostazione selezionate.

❺ **Tasto (modo ampio)**

Da premere per cambiare il rapporto di aspetto dell'immagine. Vedere pagina 13.

❻ **Tasto MENU**

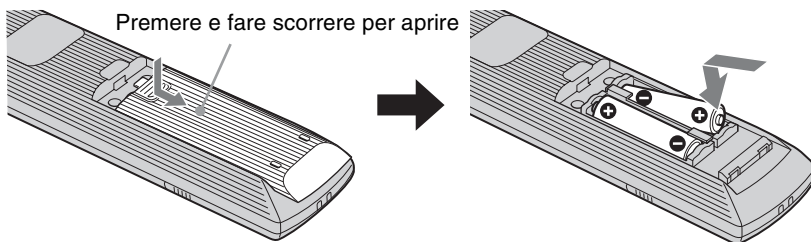
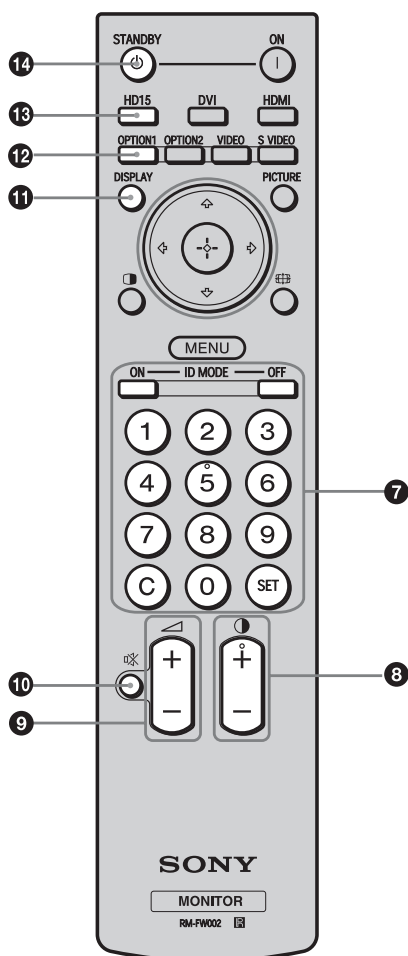
Da premere per visualizzare i menu. Premerlo di nuovo per disattivare la visualizzazione. Vedere pagina 19.

IT

Note

- Sui tasti 5 e ◑ +/- è presente un punto tattile. Esso è utilizzabile come riferimento durante l'uso del display.
- Inserire due pile al manganese di formato AA (R6) (in dotazione) allineando i simboli ⊕ e ⊖ sulle pile allo schema riportato all'interno dello scomparto pile del telecomando.

Attenzione

Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore. Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

❼ Tasti ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF)

È possibile utilizzare un display specifico senza influenzare altri display installati contemporaneamente.

- Tasto ON: da premere per visualizzare “Numero indice” sullo schermo.
- Tasti 0-9: da premere per inserire il “Numero indice” del display che si desidera usare.
- Tasto SET: da premere per impostare “Numero indice”.
- Tasto C: da premere per annullare l’impostazione “Numero indice”.
- Tasto OFF: da premere per tornare al modo normale.

Vedere pagina 14.

❽ ◑ Tasto (contrasto) +/–

Da premere per regolare il livello (contrasto) dell’immagine.

❾ ◿ Tasto (volume) +/–

Da premere per regolare il volume.

❿ 🔇 Tasto (disattivazione dell’audio)

Da premere per disattivare l’audio. Premerlo di nuovo per ripristinarlo.

⓫ Tasto DISPLAY

Da premere per visualizzare sullo schermo l’ingresso e il tipo del segnale attualmente selezionato, nonché l’impostazione “Aspetto”. Premerlo di nuovo per disattivare la visualizzazione. Le informazioni visualizzate scompaiono automaticamente dopo alcuni secondi.

⓬ Tasto OPTION 1

Quando è installato un adattatore opzionale permette di selezionare il segnale di ingresso dall’apparecchio collegato all’adattatore opzionale.
Se l’adattatore opzionale installato è dotato di prese di ingresso multiple, ad ogni pressione del tasto è possibile alternare tra i segnali di ingresso.

⓭ Tasto HD15

Da premere per selezionare il segnale d’ingresso della presa HD15 (RGB/COMPONENT). Il segnale RGB o il segnale componente viene selezionato automaticamente o manualmente in base alle impostazioni del menu.

⓮ ⏻ Tasto STANDBY

Da premere per portare il display in standby.

Nota

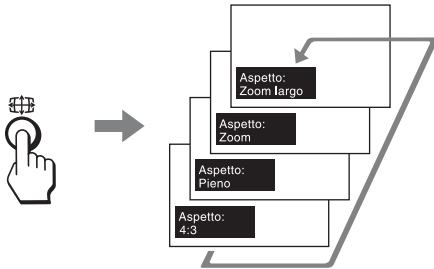
Non è possibile utilizzare i tasti HDMI, OPTION 2, VIDEO, S VIDEO e ◑ su questo display.

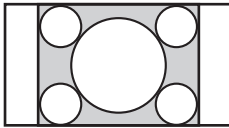
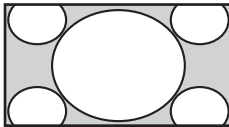
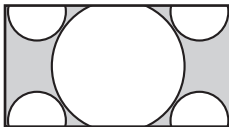
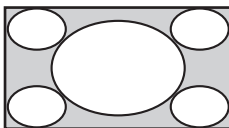
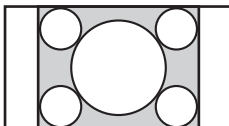
Tasti speciali del telecomando

Uso del modo ampio

È possibile modificare il rapporto d'aspetto dello schermo.

Suggerimento

È inoltre possibile accedere alle impostazioni "Aspetto" in "Schermo". Vedere pagina 23.

Per l'ingresso da apparecchi video quali Video, DVD, ecc. (ad eccezione dell'ingresso dal PC)

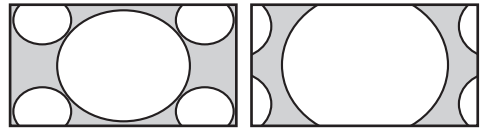
Sorgente di origine 4:3

Zoom largo

Zoom

Pieno

4:3

Sorgente di origine 16:9

Zoom largo

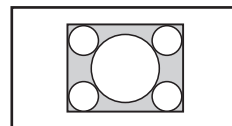
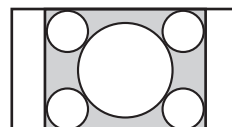
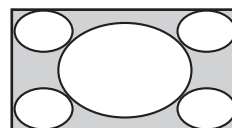
Zoom

Pieno

4:3

IT

Per l'ingresso del PC

Le illustrazioni riportate di seguito indicano la risoluzione d'ingresso 1.024 × 768

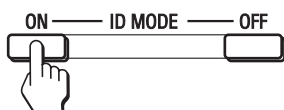
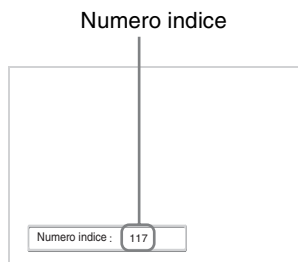
Reale

Pieno 1

Pieno 2

Nota

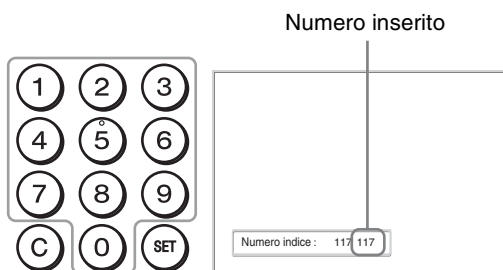
Se la risoluzione d'ingresso è maggiore della risoluzione dello schermo (1.920 × 1.080) la visualizzazione Reale corrisponde a Pieno 1.

Uso del tasto ID MODE

È possibile utilizzare un display specifico senza influenzare altri display installati contemporaneamente.

1 Premere il tasto **ON** .

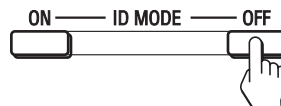
Il "Numero indice" del display appare in caratteri neri nel menu visualizzato nella parte inferiore sinistra dello schermo. Ad ogni display è assegnato un "Numero indice" preimpostato compreso tra 1 e 255.

2 Con i tasti 0 - 9 del telecomando inserire il "Numero indice" del display da usare.

Il numero inserito appare accanto al "Numero indice" di ogni display.

3 Premere il tasto **SET** .

I caratteri relativi al display selezionato diventano di colore verde, mentre gli altri diventano di colore rosso.

È possibile usare esclusivamente il display specificato indicato dai caratteri verdi.
Per gli altri monitor, sono operativi soltanto il tasto | ON e il tasto ⏻ STANDBY/ID MODE-OFF.

4 Una volta modificate tutte le impostazioni premere il tasto **OFF**.

Sul display appare di nuovo lo schermo normale.

Per correggere il Numero indice

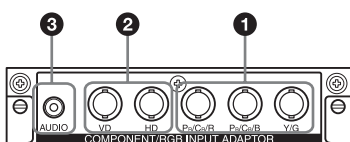
Premere il tasto **C** per cancellare il "Numero indice" inserito. Tornare al punto 2 e quindi inserire un nuovo "Numero indice".

Suggerimento

Per istruzioni sulla modifica di "Numero indice" del display si prega vedere "Numero indice" in "Impostaz. controllo" a pagina 24.

Adattatori opzionali

Il terminale dell'alloggiamento OPTION ⓰ (pagina 10) sulla parte laterale dell'apparecchio è di tipo a inserimento. È possibile collegarvi i seguenti adattatori opzionali (non in dotazione).
Per ulteriori informazioni sull'installazione si prega di rivolgersi al proprio rivenditore Sony.
Per ulteriori informazioni sugli adattatori opzionali per l'espansione del sistema si prega di consultare i rispettivi manuali d'uso.

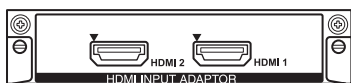
Adattatore di INGRESSO COMPONENTE/ RGB BKM-FW11

❶ **Presa Y/G, P_B/C_B/B, P_R/C_R/R IN (BNC)**: permette di effettuare il collegamento all'uscita del segnale RGB o all'uscita del segnale componente di un apparecchio video o di un PC.

❷ **Presa HD, VD IN (BNC)**: permette di effettuare il collegamento all'uscita del segnale di sincronizzazione di un PC.

Nota

Durante l'inserimento di un segnale componente non si devono inserire segnali sincronici ai connettori HD e VD. Diversamente è possibile che l'immagine non appaia correttamente.

❸ **Presa AUDIO (minipresa stereo)**: Permette di effettuare il collegamento all'uscita audio di un apparecchio video o di un PC.

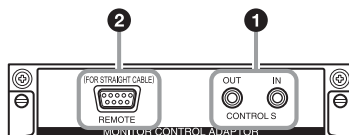
Adattatore di INGRESSO HDMI BKM-FW15

Collega all'uscita del segnale HDMI di un apparecchio video o di un PC. È possibile visualizzare video potenziati o ad alta definizione e ascoltare l'audio digitale a due canali.

Note

- Accertarsi di utilizzare esclusivamente un cavo HDMI (non in dotazione) che rechi il logo HDMI. Si raccomanda l'uso di un cavo HDMI Sony (di tipo ad alta velocità).
- Il controllo HDMI è disponibile soltanto negli apparecchi con numero di serie dal 7000001 in poi.

Adattatore di INGRESSO HD-SDI/SDI BKM-FW16

Permette di effettuare il collegamento all'uscita del segnale HD-SDI di un apparecchio video.

Adattatore di CONTROLLO MONITOR BKM-FW21

❶ **Presa CONTROL S IN/OUT (minipresa stereo)**: consente di controllare più apparecchi con un unico telecomando quando il display è collegato alla presa CONTROL S di un apparecchio video o di un altro display.

❷ **Presa REMOTE (D-sub da 9 contatti)**: permette di controllare a distanza il display mediante protocollo RS-232C. Per ulteriori informazioni si prega di rivolgersi a un rivenditore Sony autorizzato.

Nota

Non è possibile usare la presa REMOTE di questo display se l'adattatore è già collegato ad esso. Occorre usare invece la presa REMOTE dell'adattatore.

Adattatore di GESTIONE DI RETE BKM-FW32

È possibile collegare questa periferica alla rete tramite un cavo LAN (10BASE-T/100BASE-TX).
Da un PC è possibile assegnare varie impostazioni e controllare il display attraverso la rete.

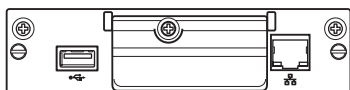
Attenzione

Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta. Per questa porta si raccomanda di seguire il manuale di istruzioni dell'adattatore opzionale.

Nota

Non è possibile usare la presa REMOTE di questo display se l'adattatore è già collegato ad esso.

IT

Adattatore per RICEVITORE STREAMING BKM-FW50

È possibile utilizzare questo display per la segnaletica digitale.
Diviene così possibile vedere film o foto oppure ascoltare musica in background nei formati specificati semplicemente inserendo i relativi supporti di memoria. È altresì possibile vedere le immagini di un computer collegato alla rete.

Attenzione

- Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta. Per questa porta si raccomanda di seguire il manuale di istruzioni dell'adattatore opzionale.
- Alcune funzioni del controllo Internet del BKM-FW50 sono limitate.

Nota

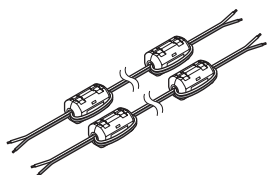
Non è possibile usare la presa REMOTE di questo display se l'adattatore è già collegato ad esso.

Operazioni preliminari

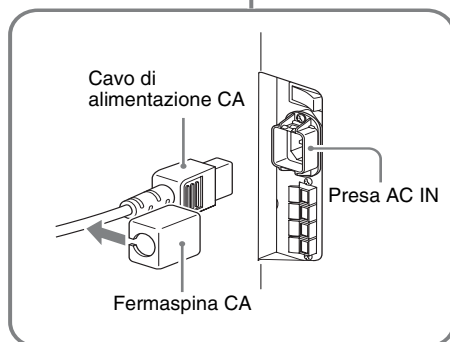
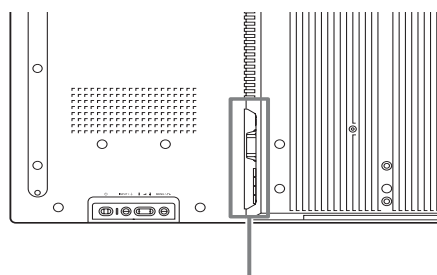
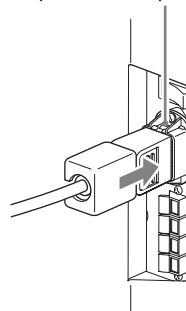
- Accertarsi innanzi tutto che tutti gli apparecchi siano disalimentati.
- Usare cavi adatti agli apparecchi da collegare.
- Collegare i cavi inserendoli completamente nelle rispettive prese. Diversamente potrebbero verificarsi disturbi.
- Per scollegare i cavi li si deve afferrare per la spina. Non tirare mai i cavi stessi.
- Fare inoltre riferimento al manuale d'uso dell'apparecchio da collegare.
- Inserire in modo saldo la spina nella presa AC IN.
- Per mantenere saldamente in posizione la spina CA si raccomanda di usare uno dei due appositi fermi (in dotazione).

Collegamento dei diffusori

Collegare i diffusori SS-SPG02 (non in dotazione). Per il loro collegamento si devono usare gli appositi cavi con essi forniti.

Cavo per diffusore (senza coperchio della presa)

Assicurarsi di collegare i diffusori in modo corretto. Per ulteriori informazioni sul collegamento dei diffusori, consultare il relativo manuale delle istruzioni. Per ulteriori informazioni sul percorso dei cavi dei diffusori vedere pagina 18.

Collegamento del cavo di alimentazione CA

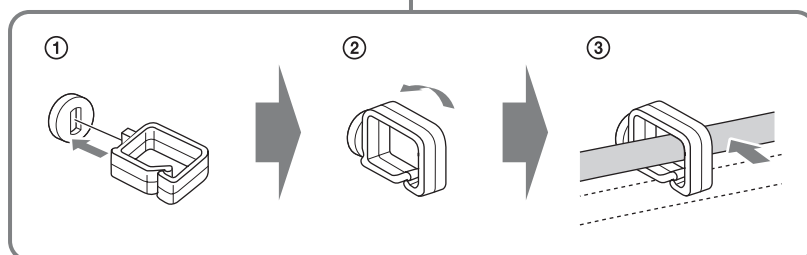
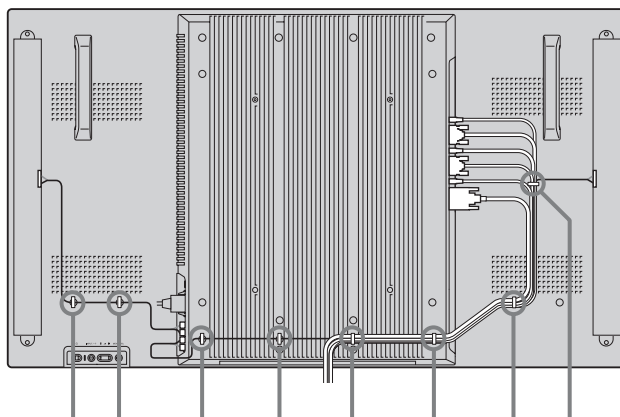
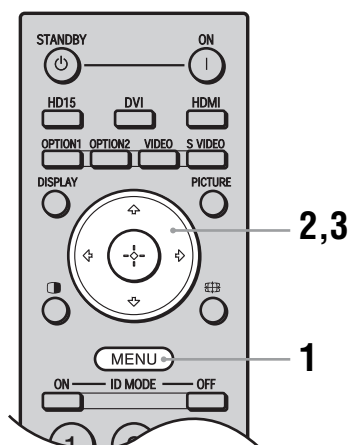
1 Inserire il cavo di alimentazione CA nella presa AC IN. Quindi fissare il fermaspina CA (in dotazione) al cavo di alimentazione CA.

2 Fare scorrere il fermaspina CA sul cavo per inserirlo nel coperchio della presa AC IN.

Per scollegare il cavo di alimentazione CA

Dopo avere sbloccato il fermaspina CA premendolo ai lati, afferrare la spina ed estrarre il cavo di alimentazione CA.

IT

Sistemazione dei cavi

Uso dei fermacavi

È possibile fissare in modo ordinato i cavi utilizzando gli appositi fermacavi in dotazione. Applicare i fermacavi come raffigurato di seguito.

Panoramica dei menu

1 Premere il tasto MENU.

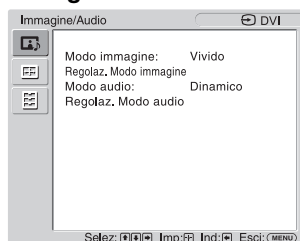
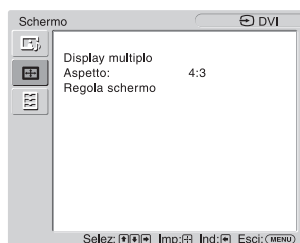
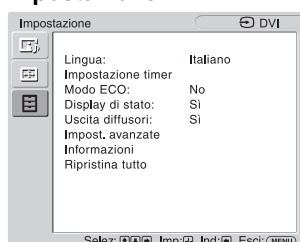
2 Premere i tasti ⇧/⇩ per evidenziare l'icona di menu desiderata.

3 Premere il pulsante ⊕ o il pulsante ⇨.

Per evidenziare un'opzione e per modificare le impostazioni in ogni schermata del menu, premere i tasti ⇧/⇩/⇦/⇨. Premere il tasto ⊕ per confermare la selezione.
Per uscire dal menu premere il tasto MENU.

Per cambiare la lingua delle indicazioni a schermo

La lingua delle impostazioni a schermo e dei messaggi può essere selezionata tra "English", "Français", "Deutsch", "Español", "Italiano" e "日本語". "English" (inglese) è l'impostazione predefinita. Vedere pagina 24.

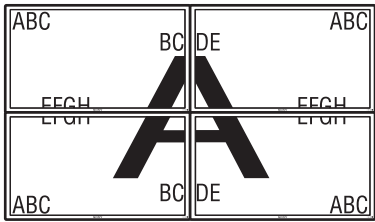
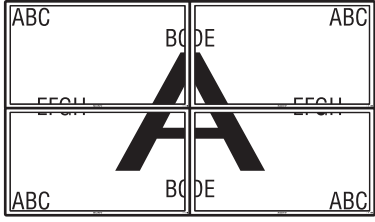
Con queste impostazioni è possibile accedere alle funzioni riportate di seguito:

Impostazioni	Per impostare/modificare
Immagine/Audio	Modo immagine: (pagina 20) Regolaz. Modo immagine (pagina 20) Modo audio: (pagina 21) Regolaz. Modo audio (pagina 21) **Nota** Non è possibile impostare o modificare "Modo immagine" e "Regolaz. Modo immagine" quando non vi è un segnale in ingresso.
Schermo	Display multiplo (pagina 22) Aspetto: (pagina 23) Regola schermo (pagina 23)
Impostazione	Lingua: (pagina 24) Impostazione timer (pagina 24) Modo ECO: (pagina 24) Display di stato: (pagina 24) Uscita diffusori: (pagina 24) Impost. avanzate (pagina 24) Informazioni (pagina 27) Ripristina tutto (pagina 28)

* A seconda delle impostazioni è possibile che le icone di menu visualizzate nella parte inferiore dello schermo non siano disponibili.

IT

Immagine/Audio Impostazioni

Per istruzioni sulla selezione e la modifica delle impostazioni, si prega di vedere la sezione “Panoramica dei menu” (pagina 19).

Menu	Funzione e utilizzo
Modo immagine	È possibile scegliere la qualità dell’immagine per farla corrispondere al tipo di immagine e alla luminosità dell’ambiente circostante. **Suggerimento** Per alternare tra un’opzione di “Modo immagine” e l’altra si può inoltre usare il tasto PICTURE del telecomando.
Vivido	Migliora la nitidezza dell’immagine e aumenta il contrasto.
Standard	Impostazione standard.
Personalizzato	Consente una regolazione più dettagliata.
Conferenza	Consente di regolare la qualità dell’immagine per le videoconferenze in condizioni di luce fluorescente. **Nota** “Conferenza” potrebbe non essere efficace a seconda dell’ambiente o del sistema di videoconferenza in uso. In tal caso occorre regolare la qualità dell’immagine passando ad un’altra impostazione del “Modo immagine” e così via.
Regolaz. Modo immagine	È possibile regolare la qualità dell’immagine per ciascun “Modo immagine” in maniera più dettagliata. **Note** • Mentre è possibile impostare e regolare ciascun “Modo immagine”, le impostazioni “Retroillum”, “Riduz. Disturbi” e “CineMotion” sono comuni a tutti i “Modo immagine” stessi. • In caso di ingresso dal PC, non è possibile regolare “Colore”, “Nitidezza”, “Riduz. Disturbi” o “CineMotion”.
Retroillum	Consente di regolare la luminosità dello schermo LCD.
Contrasto	Consente di aumentare o ridurre il contrasto.
Luminosità	Consente di regolare la luminosità dell’immagine.
Colore *	Consente di regolare l’intensità del colore.
Nitidezza *	Consente di aumentare o ridurre la nitidezza dell’immagine.
Riduz. Disturbi * No/Basso/Medio/Alto	Consente di ridurre le interferenze provenienti dall’apparecchiatura connessa. In caso di interferenze molto intense sono efficaci impostazioni più alte.
CineMotion *	Selezionare “Automatico” o “No”. Se si seleziona “Automatico”, il display dello schermo viene ottimizzato automaticamente tramite il rilevamento dei contenuti dell’immagine e l’applicazione di un processo pulldown 3:2 o 2:2 inverso. L’immagine apparirà più nitida e naturale. **Nota** A seconda del tipo di segnale d’ingresso la funzione “CineMotion” potrebbe non essere correttamente applicabile.
Correz. Gamma Alto/Medio/Basso	Consente di bilanciare le sezioni chiare e scure delle immagini. Ad impostazioni più elevate corrisponde una maggiore correzione gamma. **Nota** Non è possibile impostare “Correz. Gamma” quando “Modo immagine” è impostato su “Conferenza”.

Menu			Funzione e utilizzo
Regolaz. Modo immagine	Temp. colore		Consente di regolare a piacere i toni bianchi. I valori predefiniti vengono impostati in fabbrica. **Suggerimento** Permette di ripristinare le impostazioni predefinite selezionando “Ripristina” nella schermata di regolazione dei toni.
		Fredda	Conferisce una sfumatura azzurra ai bianchi.
		Neutra	Conferisce una sfumatura neutra ai bianchi.
		Calda	Conferisce una sfumatura rossa ai bianchi.
		Personalizzato	Offre una gamma più ampia di toni bianchi rispetto alle impostazioni che precedono.
	Potenziam. lumin.		Selezionare “Sì” o “No”. Selezionare “Sì” per regolare la qualità dell’immagine in modo da accentuare la luminosità. **Note** • “Potenziam. lumin.” è impostabile esclusivamente quando “Modo immagine” è impostato su “Vivido”. • Quando “Potenziam. lumin.” è impostato su “Sì” non è possibile regolare “Retroillum”, “Contrasto”, “Luminosità” e “Temp. colore”. • Quando “Potenziam. lumin.” è impostato su “Sì”, “Retroillum” su “Max” e “Modo ECO” su “No” la luminosità è al livello massimo.
	Ripristina		Selezionare “Annulla” o “Esegui”. Selezionare “Esegui” per ripristinare i valori predefiniti di tutte le impostazioni di “Regolaz. Modo immagine”.
Modo audio			È possibile regolare l’uscita audio dai diffusori SS-SPG02 (non in dotazione) con varie impostazioni del “Modo audio”.
	Dinamico		Consente di potenziare gli acuti e i bassi.
	Standard		Impostazione standard.
	Personalizzato		Consente una regolazione più dettagliata.
Regolaz. Modo audio			È possibile regolare il tono audio in maniera dettagliata. **Suggerimento** È possibile impostare “Acuti” e “Bassi” quando il “Modo audio” è impostato su “Personalizzato”.
	Acuti		Consente di aumentare o ridurre i suoni acuti.
	Bassi		Consente di aumentare o ridurre i bassi.
	Bilanciamento		Consente di regolare il bilanciamento dei diffusori destro e sinistro.
	Surround		Selezionare “No” o “Sì”. Quando si seleziona “Sì” il suono stereo di riproduzioni di film e musica verrà regolato per ottenere un audio molto più realistico.
	Ripristina		Selezionare “Annulla” o “Esegui”. Selezionare “Esegui” per ripristinare i valori predefiniti di tutte le impostazioni di “Regolaz. Modo audio”.

* Selezionare solo per l’ingresso video.

Schermo Impostazioni

Per istruzioni sulla selezione e la modifica delle impostazioni, si prega di vedere la sezione “Panoramica dei menu” (pagina 19).

Nota

Se correntemente non viene ricevuto nessun segnale, nelle impostazioni di “Schermo” sarà possibile selezionare solo “Display multiplo”.

Menu	Funzione e utilizzo
Display multiplo	Permette di definire le impostazioni per connettere molteplici display sino a formare una parete video. **Note** • In stato di ingresso video “Display multiplo” consente di visualizzare un’immagine il più vicino possibile alle impostazioni correnti di “Aspetto”. Tuttavia, in stato di ingresso PC, viene visualizzato l’“Aspetto” “Pieno 2”. • Se è stata selezionata una “Posizione” inferiore destra l’indicatore ⏻ si illumina anche se l’opzione “LED” è impostata su “No” L’indicatore si illumina anche nei seguenti casi: display spento (standby), errori rilevati, display in modo di sospensione, nessun segnale trasmesso o segnale trasmesso non compatibile.
Display multiplo	Specificare le impostazioni per formare una parete video.
No	Consente di utilizzare una singola schermata.
“2×2”/“3×3”/“4×4”	Impostazioni per la connessione di 2, 3 o 4 display in verticale o in orizzontale.
“1×2”/“1×3”/“1×4”	Impostazioni per la connessione di 2, 3 o 4 display in orizzontale.
“2×1”/“3×1”/“4×1”	Impostazioni per la connessione di 2, 3 o 4 display in verticale.
Posizione	Impostazioni per la posizione dello schermo di ciascun display.
Formato uscita	È possibile selezionare un formato di uscita dell’immagine. La posizione dell’immagine viene regolata automaticamente ed è possibile ottenere un’uscita immagine adeguata.
Mattonelle	Mostra tutto il segnale su ciascuno schermo.
Finestra	Mostra una sola immagine di grandi dimensioni su più display in modo naturale. Parte del segnale si estende al di fuori dell’area di visualizzazione.
LED	Selezionare “Sì” o “No”. Se si seleziona “Sì”, l’indicatore ⏻ sul pannello anteriore (pagina 7) rimane sempre acceso.

Menu	Funzione e utilizzo
Aspetto	Consente di modificare il rapporto d’aspetto dello schermo. Per ulteriori informazioni si prega di vedere vedere pagina 13. **Suggerimenti** • Per alternare tra un’opzione di “Aspetto” e l’altra è inoltre possibile usare il tasto del telecomando. • Selezionare “Zoom” per visualizzare i film e altri contenuti DVD con bande nere usando l’intera area di visualizzazione dello schermo per l’ingresso video. **Nota** Non è possibile impostare “Aspetto” mentre è in uso “Display multiplo”.
Zoom largo *	Consente di ingrandire l’immagine fino a riempire lo schermo, con una distorsione minima.
Zoom *	Consente di ingrandire l’immagine mantenendo il medesimo rapporto d’aspetto.
Pieno *	Consente di ingrandire l’immagine orizzontalmente fino a riempire lo schermo quando la sorgente dell’immagine è 4:3 (definizione standard). Quando la sorgente dell’immagine è 16:9 (alta definizione), viene visualizzata nello stesso rapporto d’aspetto 16:9.
4:3 *	Consente di visualizzare tutte le sorgenti di immagine con il rapporto di aspetto 4:3.
Pieno 1 **	Consente di ingrandire l’immagine fino a riempire lo schermo verticalmente, mantenendo lo stesso rapporto d’aspetto. È possibile che intorno all’immagine venga visualizzata una cornice nera.
Pieno 2 **	Consente di ingrandire l’immagine fino a riempire lo schermo.
Reale **	Consente di visualizzare l’immagine con il numero di punti originale. **Nota** Se la risoluzione d’ingresso è maggiore della risoluzione dello schermo (1.920 × 1.080) la visualizzazione “Reale” corrisponde a “Pieno 1”.
Regola schermo	Consente di regolare le dimensioni e la posizione dello schermo. **Nota** “Regolaz. automatica”, “Fase” e “Passo” non sono disponibili quando s’inserisce un segnale digitale, ad esempio DVI o PC.
Regolaz. automatica **	Selezionare “Annulla” o “Esegui”. Se si seleziona “Esegui”, la posizione dello schermo e la fase dell’immagine vengono regolati automaticamente quando lo schermo riceve un segnale di ingresso dal PC collegato. Si noti che con alcuni segnali d’ingresso “Regolaz. automatica”potrebbe non funzionare correttamente. In questi casi occorre regolare manualmente le opzioni riportate di seguito. **Nota** Per una regolazione corretta, effettuare gli aggiustamenti quando su tutto lo schermo è visualizzata un’immagine luminosa.
Fase **	Consente di regolare la fase nel caso si verifichino sfarfallii.
Passo **	Consente di regolare il passo qualora sull’immagine vengano visualizzate strisce verticali indesiderate.
Dim. orizz.	Consente di regolare la dimensione dell’immagine orizzontalmente.
Posiz. orizz.	Consente di regolare la posizione dell’immagine verso destra e verso sinistra.
Dim. vert.	Consente di regolare la dimensione dell’immagine verticalmente.
Posiz. vert.	Consente di regolare la posizione dell’immagine verso l’alto o il basso.
Ripristina	Selezionare “Annulla” o “Esegui”. Selezionare “Esegui” per ripristinare tutte le impostazioni predefinite di “Regola schermo”.

* Selezionare solo in caso di ingresso video.
** Selezionare solo in caso di ingresso PC.

IT

Impostazione Impostazioni

Per istruzioni sulla selezione e la modifica delle impostazioni, si prega di vedere la sezione “Panoramica dei menu” (pagina 19).

Menu	Funzione e utilizzo
Lingua	Selezionare una lingua dalle opzioni visualizzate. Selezionare “English”, “Français”, “Deutsch”, “Español”, “Italiano” o “日本語”.
Impostazione timer	È possibile regolare l’ora, visualizzare l’orologio incorporato oppure impostare il timer affinché il display si accenda/spenga a un’ora preimpostata. **Nota** Se l’orologio incorporato tende a non funzionare correttamente è possibile che la pila interna sia scarica. Per la sostituzione della batteria si prega di rivolgersi a un rivenditore Sony autorizzato.
Impostaz. ora	Consente di impostare il giorno della settimana e l’ora.
Impostaz. data	Consente di regolare la data (anno, mese, giorno). Il giorno della settimana viene impostato automaticamente.
Impostaz. ora	Consente di impostare l’ora.
Display ora	Selezionare “Sì” o “No”. Se si seleziona “Sì”, quando si preme il tasto DISPLAY sul telecomando, viene visualizzata l’ora corrente impostata.
Timer sì/no	Consente di impostare il giorno della settimana e l’ora. **Nota** Non è possibile utilizzare queste funzioni se non è stata configurata l’“Impostazione timer”.
Modo ECO	Consente di ridurre la luminosità della retroilluminazione e di ridurre il consumo energetico. Ad impostazioni più alte corrisponde un minor risparmio di energia.
No/Basso/Alto	
Display di stato	Selezionare “Sì” o “No”. Se si seleziona “Sì”, il segnale di ingresso e le informazioni relative all’“Aspetto” vengono visualizzate sullo schermo per circa 5 secondi quando si accende il display. Quando si cambia il segnale di ingresso, vengono visualizzate le informazioni relative al segnale di ingresso per circa 5 secondi. **Suggerimento** Per visualizzare il segnale di ingresso e le informazioni sull’“Aspetto” è possibile utilizzare il tasto DISPLAY del telecomando.
Uscita diffusori	Selezionare “Sì” o “No”. Selezionare “Sì” per attivare l’uscita audio dai diffusori.
Impost. avanzate	Consente di specificare impostazioni più dettagliate.
Impostaz. controllo	Consente di regolare le impostazioni di funzionamento del display e del telecomando.
Numero indice	Se necessario, è possibile cambiare il numero indice del display. Per impostare il numero indice del display utilizzare i tasti ⇧/⇩ del display e il tasto ⊕ per confermare l’impostazione. **Nota** Non è possibile impostare il “Numero indice” dal telecomando.

Menu			Funzione e utilizzo
Impost. avanzate	Modo controllo		Consente di impostare il controllo del display dal telecomando o dal display. **Nota** Durante l'uso di questa opzione i modi selezionabili variano in base alla selezione effettuata dal telecomando o direttamente dal display. Se per l'impostazione si usa il tasto ⊕ del telecomando è possibile selezionare soltanto "Display+Telecom." o "Solo telecom.". Se per l'impostazione si usa il tasto ⊕ del display è possibile selezionare soltanto "Display+Telecom." o "Solo display".
		Display+Telecom.	Consente di utilizzare il display tramite i tasti di comando sul display e sul telecomando.
		Solo display	Consente di utilizzare il display tramite i tasti di controllo sullo stesso. Per specificare questa impostazione è possibile utilizzare solo i tasti del display.
		Solo telecom.	Consente l'utilizzo del display con il telecomando. Per specificare questa impostazione è possibile utilizzare solo il telecomando.
	Reg. auto schermo		Selezionare "Sì" o "No". Se si seleziona "Sì" vengono salvate le impostazioni quali la dimensione dell'immagine e la posizione per ogni segnale di ingresso, e vengono applicate automaticamente le ultime impostazioni. **Nota** L'opzione "Reg. auto schermo" opera soltanto mentre è in ingresso un segnale RGB.
	Spegnimento autom.		Selezionare "Sì" o "No". Se si seleziona "Sì" il display entra automaticamente in modalità di risparmio energetico se non riceve alcun segnale sui connettori d'ingresso DVI, HD15 (RGB/Component), BKM-FW11 o BKM-FW15 per oltre circa 30 secondi. **Suggerimenti** • Per accendere il display mentre è in standby occorre premere il tasto ⏻ del display stesso oppure il tasto | ON del telecomando. Nel modo di risparmio energetico il display si accende automaticamente quando giunge in ingresso un segnale. • Questa funzione non è disponibile se "Logo a schermo" è impostato su "Sì" o se è attivata la funzione salvaschermo.
	Sovrascansione		Consente di specificare se visualizzare le immagini con sovrascansione o scansione semplice.
		Automatico	Determina automaticamente se il segnale è di tipo DTV, quindi esegue la sovrascansione e visualizza l'immagine.
		Sì	Consente di visualizzare l'immagine con sovrascansione.
		No	Consente di visualizzare l'immagine con scansione semplice. **Nota** Quando il segnale di ingresso è DTV, potrebbe venire visualizzata una schermata simile a quella del segnale di ingresso PC. Esempio: 480P →720 × 480/60

IT

Menu				Funzione e utilizzo
Impost. avanzate	Modo sincron.			Consente di impostare il tipo di ingresso del segnale sul contatto 13 del connettore HD15 (RGB/COMPONENT) IN. **Note** • "Modo sincron." è disponibile solo quando il segnale RGB viene trasmesso alla presa HD15. • Vi sono alcuni ingressi per i quali è possibile selezionare solo "O/Comp.". In questo caso occorre inserire segnali di sincronizzazione orizzontale/verticale attraverso il contatto 13 o 14 delle prese. • Non è possibile attivare le impostazioni del "Modo sincron." per l'ingresso tramite adattatori opzionali. • Questo display non è compatibile con i tre valori del formato sincronico di 576/60p. • Quando in "Modo sincron." si seleziona "Video" è possibile impostare esclusivamente i segnali 575/50i e 480/60i.
		O/Comp.		Consente di selezionare un ingresso di segnale sincrono orizzontale.
		Video		Consente di impostare un ingresso di segnale video.
	RGB/YUV			Consente di impostare il tipo di segnale per un dispositivo video o un PC connessi alla presa HD15 (RGB/COMPONENT) del display o alla presa BNC (RGB/COMPONENT) di un adattatore opzionale.
		Display/Option		Per impostare un segnale sul connettore HD15 del display, selezionare "Display". Per impostare un segnale sull'adattatore opzionale, selezionare "Option".
			Automatico	Consente di impostare automaticamente un segnale RGB analogico o un segnale componente ricevuto da un apparecchio collegato.
			RGB	Consente di impostare un segnale RGB analogico ricevuto da un apparecchio collegato.
			YUV	Consente di impostare un segnale componente ricevuto da un apparecchio collegato.
	RGB Segnale			Selezionare "PC" o "Video" a seconda che operi come segnale di un PC o segnale video in caso d'ingresso di un segnale RGB da 1280 × 768/60 o720 × 480/60 nella presa HD15 (RGB/COMPONENT) IN, nella presa DVI IN del display, nella presa d'ingresso HDMI dell'adattatore opzionale BKM-FW15 o nella presa d'ingresso BNC dell'adattatore opzionale BKM-FW11. Per ciascuna di queste prese è possibile eseguire in modo indipendente le impostazioni più appropriate.
		HD15/DVI/HDMI		
	Salva schermo			Questa impostazione consente di impedire o ridurre il fenomeno delle immagini residue che può verificarsi in seguito alla visualizzazione prolungata sul display della stessa immagine.
		No		La funzione di salvaschermo non è attiva.
		All White		Consente di visualizzare una schermata completamente bianca (si arresta automaticamente dopo 30 minuti e il display si porta in standby).
		Sweep		Consente di fare scorrere una barra bianca sulla schermata.
		Standby		Attiva un salvaschermo per il periodo di tempo impostato in "Impostazione timer" in standby (pagina 7) (mentre tale funzione opera il display non mostra alcuna immagine). Quando il tempo impostato è trascorso, il display torna al normale stato di standby.
	Posizione menu			Consente di cambiare l'orientamento della schermata del menu per farlo corrispondere alla direzione di installazione del display.
		Paesaggio		Consente di visualizzare la schermata del menu orizzontalmente.
		Ritratto		Consente di visualizzare la schermata del menu verticalmente.
	Logo a schermo			Selezionare "Sì" o "No". Se si seleziona "Sì", quando non viene ricevuto alcun segnale verrà visualizzato il logo.

Menu			Funzione e utilizzo
Impost. avanzate	IP Address Setup		Consente di impostare un indirizzo IP per la comunicazione tra il connettore Network (Rete) dell'adattatore opzionale e l'apparecchio, ad esempio un PC, collegato al cavo LAN. Per maggiori dettagli su come definire le impostazioni si prega di vedere la sezione "Operazioni preliminari per l'uso delle Funzioni di rete" (pagina 29). **Nota** Questa opzione è disponibile solo se è collegato l'adattatore opzionale BKM-FW32/FW50.
	Speed Setup		Consente di impostare la velocità di comunicazione tra il connettore Network (Rete) dell'adattatore opzionale e l'apparecchio, ad esempio un PC, collegato al cavo LAN. Per maggiori dettagli su come definire le impostazioni si prega di vedere la sezione "Operazioni preliminari per l'uso delle Funzioni di rete" (pagina 29). **Nota** Questa opzione è disponibile solo se è collegato l'adattatore opzionale BKM-FW32/FW50.
	Attiva ritardo		Consente di regolare il tempo che intercorre tra il momento in cui si accende il display e quello in cui si accende effettivamente. Questa opzione può essere impostata su No e da 1 a 120 secondi. Essa sopprime le fluttuazioni improvvise di carico sul sistema di alimentazione elettrica in caso di connessione di più display.
	Controllo HDMI		Se si connette un apparecchio compatibile con il controllo HDMI alla presa di ingresso HDMI dell'adattatore opzionale, è possibile controllare insieme l'apparecchio. **Note** • Questa opzione è disponibile solo se è collegato l'adattatore opzionale BKM-FW15 (numero di serie dal 7000001 in poi). • Utilizzare il telecomando per accendere/spegnere il display e l'apparecchio collegato.
		Controllo HDMI	Selezionare "Sì" o "No". Se si seleziona "Sì" viene attivato il controllo dell'apparecchio HDMI ed è possibile impostarlo su "Spegn. aut. periferica" e "Acc. aut. display". **Note** • Se non funziona, specificare le impostazioni HDMI anche sull'apparecchio collegato. • Perché sia possibile controllarlo, è necessario che l'apparecchio sia compatibile con il controllo HDMI e che sia impostato per consentire il controllo HDMI dell'apparecchio. • In base all'apparecchio HDMI, in alcuni casi il funzionamento contemporaneo con questo dispositivo potrebbe non essere possibile.
		Spegn. aut. periferica	Selezionare "Sì" o "No". Se si seleziona "Sì", quando si spegne l'alimentazione del display si spegnerà contemporaneamente anche l'alimentazione dell'apparecchio HDMI collegato.
		Acc. aut. display	Selezionare "Sì" o "No". Se si seleziona "Sì", quando si seleziona il comando di riproduzione, o un altro comando, dell'apparecchio HDMI collegato, si accenderà contemporaneamente il display.
Informazioni			Consente di visualizzare il "data", "Nome modello", "Numero di serie", "Tempo funzionam." e "Vers. Software" del display. Se si installa un adattatore opzionale (BKM-FW32/FW50) dotato di presa di rete, verranno visualizzati "IP Address", "Player IP Address" e "Network Version". Per ulteriori informazioni, consultare il manuale delle istruzioni dell'adattatore opzionale. **Nota** Con alcuni tipi di adattatore opzionale "Player IP Address" non appare.

Menu	Funzione e utilizzo
Ripristina tutto	Selezionare “Annulla” o “Esegui”. Selezionare “Esegui” per ripristinare i valori predefiniti di fabbrica di tutte le regolazioni e impostazioni. **Nota** Le voci dell’opzione “Informazioni” e il “Numero indice” non vengono ripristinati.

Operazioni preliminari per l'uso delle funzioni di rete

L'installazione di un adattatore opzionale dotato di terminale di rete consente la connessione alla rete. Prima d'iniziare si prega altresì di leggere il manuale di istruzioni dell'adattatore.

Precauzione

Per motivi di sicurezza si deve collegare la presa del display soltanto a una rete ove non vi sia pericolo di tensione eccessiva o di sovratensione.

Assegnazione dell'indirizzo IP

Quando si collega il display alla rete LAN gli indirizzi IP possono essere impostati mediante uno dei due seguenti metodi. Per ulteriori informazioni sulla selezione dell'indirizzo IP si prega di rivolgersi all'amministratore della rete.

- Assegnazione al display di un indirizzo IP fisso
  Normalmente si dovrebbe usare questo metodo. Nell'impostazione predefinita il display acquisisce l'indirizzo IP automaticamente.
- Acquisizione automatica dell'indirizzo IP
  Se la rete a cui viene collegato il display è dotata di un server DHCP è possibile che l'indirizzo IP venga assegnato automaticamente dal server stesso. Si noti che in questo caso l'indirizzo IP potrebbe cambiare ad ogni accensione del display.

Prima di assegnare l'indirizzo IP si deve collegare il cavo LAN al display in modo da stabilirne la connessione alla rete. Dopo circa 30 secondi accendere il display e definire le impostazioni desiderate.

Assegnazione al display di un indirizzo IP fisso

1. Premere il tasto MENU per visualizzare il menu principale.
2. Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impostazione" e premere il tasto ⊕.
3. Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impost. avanzate" e premere il tasto ⊕.
4. Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "IP Address Setup" e premere il tasto ⊕.
5. Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Manual" e premere il tasto ⊕.
6. Utilizzare i tasti ⇧/⇩ per scegliere l'opzione desiderata tra "IP Address", "Player IP Address"*, "Subnet Mask", "Default Gateway", "Primary DNS" e "Secondary DNS", quindi premere il tasto ⊕.

   * Non è possibile impostare "Player IP Address" con alcuni tipi di adattatori opzionali.
7. Impostare le tre cifre (da 0 a 255) per ognuno dei quattro campi d'inserimento con i tasti ⇧/⇩ del display o con i tasti numerici del telecomando, quindi premere il tasto ⊕ o ⇨
8. Impostare le tre cifre (da 0 a 255) per ognuno dei quattro campi e premere il tasto ⊕. Ripetere la stessa procedura indicata al punto 6 e selezionare la voce successiva da impostare con i tasti ⇧/⇩, quindi premere ⊕.
9. Dopo aver impostato i valori per tutte le voci desiderate selezionare "Execute" con i tasti ⇧/⇩ e premere quindi il tasto ⊕.

Selezionare "Execute" e premere il tasto ⊕. L'indirizzo IP è stato così impostato manualmente. Quando si seleziona "Cancel" l'impostazione torna ai valori iniziali.

IT

Acquisizione automatica dell'indirizzo IP

1 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu principale.

2 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impostazione" e premere il tasto ⊕.

3 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impost. avanzate" e premere il tasto ⊕.

4 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "IP Address Setup" e premere il tasto ⊕.

5 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "DHCP" e premere il tasto ⊕.

Selezionare "Execute" e premere il tasto ⊕.
L'indirizzo IP è stato così impostato automaticamente.
Quando si seleziona "Cancel" l'impostazione non viene eseguita.

Nota

Se non s'imposta correttamente l'indirizzo IP appaiono i seguenti codici di errore con la relativa causa.
Errore 1: errore di comunicazione tra il display e l'adattatore opzionale, ad esempio BKM-FW32/FW50
Errore 2: l'indirizzo IP specificato è già usato da un altro apparecchio.
Errore 3: errore relativo all'indirizzo IP
Errore 4: errore relativo all'indirizzo gateway
Errore 5: errore relativo all'indirizzo DNS primario
Errore 6: errore relativo all'indirizzo DNS secondario
Errore 7: errore relativo alla subnet mask
Errore 8: errore relativo all'indirizzo IP del lettore

Controllo dell'indirizzo IP assegnato automaticamente

1 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu principale.

2 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impostazione" e premere il tasto ⊕.

3 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Informazioni" e premere il tasto ⊕.

Appare l'indirizzo IP attualmente acquisito.

Suggerimento

Quando non è possibile acquisire correttamente l'indirizzo IP in "Informazioni" e in "Manual" di "IP Address Setup" appare quello acquisito in precedenza.

Impostazione della velocità di comunicazione

1 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu principale.

2 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impostazione" e premere il tasto ⊕.

3 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Impost. avanzate" e premere il tasto ⊕.

4 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Speed Setup" e premere il tasto ⊕.

5 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare tra "Auto", "10Mbps Half", "10Mbps Full", "100Mbps Half" e "100Mbps Full" la velocità di comunicazione desiderata e premere quindi il tasto ⊕.

Quando si seleziona "Auto" s'imposta automaticamente la velocità di comunicazione appropriata alla configurazione della rete in uso.

6 Con i tasti ⇧/⇩ selezionare "Execute" e premere quindi il tasto ⊕ per visualizzare l'impostazione.

Guida alla risoluzione dei problemi

Verificare se l'indicatore ⏻ lampeggia di colore rosso.

Se lampeggia

La funzione di autodiagnosi è attivata.

1 Verificare quante volte l'indicatore ⏻ lampeggia e per quanto tempo cessa di lampeggiare.
Ad esempio, l'indicatore lampeggia 2 volte, cessa di lampeggiare per 3 secondi e quindi lampeggia ancora 2 volte.

2 Premere il pulsante ⏻ sul display e l'interruttore di alimentazione principale per spegnere, quindi scollegare il cavo CA.
Rivolgersi al proprio rivenditore di fiducia o a un centro di assistenza Sony riferendo le informazioni sull'indicatore (numero di lampeggiamenti e intervalli senza lampeggiamento).

Se non lampeggia

1 Controllare la tabella riportata di seguito.

2 Se il problema persiste è necessario richiedere l'intervento di un tecnico qualificato.

Problema	Soluzioni possibili
Il tasto di alimentazione e i tasti di comando del display non funzionano.	• Controllare "Impostaz. controllo" (pagina 24).
L'alimentazione non si accende anche quando si preme il tasto ⏻ né se si preme il tasto I ON di accensione sul telecomando.	• Verificare che l'interruttore di alimentazione principale non sia in posizione di spento, "OFF". (pagina 9)
Dal HD-SDI OUT connettore del BKM-FW16 non proviene alcun segnale.	• Quando il display è in standby o è disalimentato non vi è alcuna uscita da HD-SDI OUT.
Non appaiono le immagini.	
Non appaiono le immagini.	• Verificare il collegamento tra l'apparecchio video e il display. • Controllare le impostazioni di "RGB/YUV" (pagina 26). • Impostare l'ingresso utilizzando il tasto INPUT del display o del telecomando (pagina 9, 11).
Il display si disattiva automaticamente.	• Controllare se "Impostazione timer" è attivato (pagina 24). • Controllare se la funzione "Spegnimento autom." è impostata su "Sì" (pagina 25). • Controllare se la temperatura ambiente è superiore a 40°C.
La qualità delle immagini è insoddisfacente.	
Assenza di colore/Immagine scura/Immagine eccessivamente chiara/Colori errati./L'immagine diventa gradualmente scura/L'immagine è disturbata dalla comparsa di linee orizzontali	• Premere il tasto PICTURE per selezionare il "Modo immagine" desiderato (pagina 11). • In "Immagine/Audio" regolare le opzioni di "Modo immagine" (pagina 20). • Verificare le condizioni del cavo del segnale. • Controllare se la temperatura ambiente è superiore a 40°C. • Controllare le impostazioni di "Modo ECO." (pagina 24)
L'intero schermo tende al verde o al porpora.	• Controllare se le impostazioni "RGB/YUV" sono state correttamente eseguite (pagina 26).

IT

Problema	Soluzioni possibili
Assenza di audio/Audio disturbato.	
Le immagini appaiono ma non si sente l’audio.	• Verificare la regolazione del volume. • Premere il tasto 🔇 del telecomando oppure il tasto ◿+ affinché l’indicazione Muting scompaia (pagina 12). • Controllare le impostazioni di “Uscita diffusori” (pagina 24).
Il telecomando non funziona.	• Verificare la polarità delle pile oppure sostituirle. • Puntare il telecomando in direzione del relativo sensore di telecomando ubicato sul display. • Accertarsi che non vi siano ostacoli nell’area attorno al sensore di telecomando. • Controllare “Impostaz. controllo” (pagina 24). • Verificare che alla presa CONTROL S IN sia collegato il cavo (BKM-FW21 non in dotazione). Non è possibile usare il telecomando durante il controllo del display tramite connessione CONTROL S. • Le fonti di illuminazione a fluorescenza possono interferire con il funzionamento del telecomando; spegnere quindi le eventuali lampade a fluorescenza accese.
Impossibile connettersi alla rete.	• Inserire il cavo saldamente nella presa di rete dell’adattatore opzionale (BKM-FW32/FW50, non in dotazione). • Controllare le impostazioni di rete del PC. • Ripristinare le impostazioni predefinite assegnando l’impostazione “Ripristina tutto” dal menu “Impostazione” e, successivamente, assegnare di nuovo alla rete le impostazioni appropriate.

Tabella di riferimento dei segnali di ingresso

Segnali del PC

	Risoluzione	Frequenza orizzontale (kHz)	Frequenza verticale (Hz)
1	VGA[a)]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz	31,5	60
3	Mac[b)] 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c)] STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1152 × 864@75 Hz (VESA STD)	67,5	75
11	Mac 21"	68,7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60,0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
14	1600 × 1200@60 Hz (VESA STD)*	75,0	60
15	848 × 480@60 Hz (CVT[d)])	29,8	60
16	848 × 480@75 Hz (CVT)	37,7	75
17	848 × 480@85 Hz (CVT)	43,0	85
18	1280 × 720@60 Hz (CVT)	44,8	60
19	1280 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
20	1280 × 768@75 Hz (CVT)	60,3	75
21	1280 × 960@60 Hz (CVT)	59,7	60
22	1360 × 768@60 Hz (CVT)	47,7	60
23	800 × 600@60 Hz (CVT)	37,4	60
24	1024 × 768@60 Hz (CVT)	47,8	60
25	1280 × 1024@60 Hz (CVT)	63,7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT)*	65,3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT)*	74,5	60
28	1920 × 1080@60 Hz	66,6	60
29	1920 × 1200@60 Hz	74,0	60

Segnali TV/video

	Risoluzione	Ingressi disponibili			
		Componente	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/24PsF	○			

a) VGS è un marchio di fabbrica registrato di International Business Machines Corporation, U.S.A.
b) Macintosh è un marchio di fabbrica di Apple Inc., registrato negli Stati Uniti d'America e in altri Paesi.
c) VESA è un marchio di fabbrica registrato di Video Electronics Standards Association.
d) VESA Coordinated Video Timing (Video Timing Coordinato VESA)

Note

- Con i segnali HDTV trasmettere il segnale sincronico a tre livelli al secondo contatto della presa HD15 (RGB/ COMPONENT) IN.
- Se dopo avere trasmesso il segnale DVD al display i colori risultano eccessivamente chiari, regolare l'opzione "Colore" nel menu "Immagine/Audio".
- Se si regola nuovamente la fase la risoluzione si riduce.
- Con i segnali provenienti da computer Macintosh non è garantito il riconoscimento dell'ingresso digitale RGB.
- Non è possibile inserire in DV1 IN i segnali contrassegnati con *.

IT

Indicazioni a schermo del segnale d'ingresso e di stato del display

Indicazione a schermo	Significato
640 × 480 / 60 (es.)	È stato selezionato un segnale d'ingresso PC.
480 / 60I (es.)	È stato selezionato un segnale d'ingresso video componente.
Segnale non compatibile	È stato selezionato un segnale d'ingresso non compatibile.
Nessun segnale	Non è stato trasmesso alcun segnale d'ingresso.
HD15	L'ingresso selezionato è HD15. "RGB/YUV" è impostato su "Automatico".
HD15 RGB	L'ingresso selezionato è HD15. "RGB/YUV" è impostato su "RGB".
HD15 Component	L'ingresso selezionato è HD15. "RGB/YUV" è impostato su "YUV".
DVI	Il segnale di ingresso selezionato è DVI.
Option	È stato selezionato l'ingresso Option. "RGB/YUV" è impostato su "Automatico".
Option RGB	È stato selezionato il segnale RGB analogico dell'ingresso Option.
Option Component	È stato selezionato il segnale video componente dell'ingresso Option.
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	È stato selezionato il segnale HDMI 1 o HDMI 2 dell'ingresso Option.
Option HD SDI	È stato selezionato il segnale HD SDI dell'ingresso Option.

Caratteristiche tecniche

Elaborazione video

Pannello LCD a matrice attiva a-Si TFT
Risoluzione dello schermo
1.920 pixel orizzontali × 1.080 righe verticali
Frequenza di campionamento
da 13,5 MHz a 162 MHz
Segnali d'ingresso Vedere pagina 33.
Passo pixel 0,4845 mm (orizzontale) × 0,4845 mm (verticale)
Dimensioni dell'immagine
930 (orizzontale) × 523 (verticale) mm
Dimensioni del display
42 pollici (diagonale 1.067 mm)

Ingressi e uscite

CONTROL S Minipresa (× 1)
REMOTE D-sub da 9 contatti (femmina) (× 1) (RS-232C)
HD15 (RGB/COMPONENT)
HD15 (RGB/COMPONENT) IN
D-sub da 15 contatti (femmina) (× 1) (Vedere pagina 36.)
AUDIO IN
minipresa stereo (× 1)
500 mVrms ad alta impedenza
DVI DVI IN
(conforme alle specifiche DVI Rev. 1.0)
AUDIO IN
Minipresa stereo (×1)
500 mVrms ad alta impedenza
SPEAKER Uscita diffusori (L/R)
6 ohm 7W + 7W

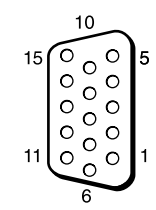
Caratteristiche generali

Alimentazione
Da 100 a 240 VCA, 50/60 Hz,
1,7 A (massimo)
Consumo elettrico
160 W (massimo)
Condizioni d'uso
Temperatura: 0 °C - 40 °C
Umidità: Dal 20% al 90% (senza condensa)
Condizioni di conservazione/trasporto
Temperatura: –10 °C - +40 °C
Umidità: Dal 20% al 90% (senza condensa)
Dimensioni 972,1 × 565,1 × 125 mm
972,1 × 613,6 × 242 mm
(incluso il supporto opzionale)
(l/a/p, escluse le parti sporgenti)
Peso Circa 25,5 kg
Circa 29 kg
(incluso il supporto opzionale)
Accessori in dotazione
Cavo di alimentazione CA (1)
Fermaspina CA (2)
Fermacavi (9)
Telecomando RM-FW002 (1)
Pile formato AA (R6) al manganese (2)
Istruzioni per l'uso (1)
Accessori opzionali
Supporto da tavolo SU-S01
Diffusori SS-SPG02
Adattatori opzionali per l'espansione del sistema serie BKM-FW
Normative sulla sicurezza
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

IT

Assegnazione dei contatti

Presa HD15 RGB/COMPONENT (D-sub da 15 contatti)

N. contatto	Segnale
1	Video rosso o C_R/P_R
2	Video verde o Y
3	Video blu o C_B/P_B
4	Terra
5	Terra
6	Terra rosso
7	Terra verde
8	Terra blu
9	Non usato
10	Terra
11	Terra
12	SDA
13	Sincronismo orizzontale o video composito (come segnale sincronico)
14	Sincronismo verticale
15	SCL

Nota

Quando s'inserisce un segnale componente non si devono inserire segnali di sincronizzazione ai contatti 13 e 14. Diversamente è possibile che l'immagine non appaia correttamente.

Indice

Numeri

4:3 13, 23

A

Acc. aut. display 27
Acuti 21
Alloggiamento OPTION 10
Aspetto 19, 23
Attiva ritardo 27

B

Bassi 21
Bilanciamento 21

C

CineMotion 20
Colore 20
Conferenza 20
Contrasto 20
Controllo HDMI 27
Correz. gamma 20

D

Dim. orizz. 23
Dim. vert. 23
Dinamico 21
Display di stato 19, 24
Display multiplo 19, 22
Display ora 24

F

Fase 23
Fermacavo 18
Finestra 22
Formato uscita 22

I

Impost. avanzate 19, 24
Impostaz. controllo 24
Impostaz. ora 24
Impostazione timer 19, 24
Impostazioni del menu Impostazione 19, 24
Impostazioni del menu Schermo 19, 22
Impostazioni Immagine/Audio 19, 20
Indicatore di alimentazione/standby 7
Informazioni 19, 28
Interruttore di alimentazione principale 9
IP Address Setup 27

L

LED 22
Lingua 19, 24
Logo a schermo 26
Luminosità 20

M

Mattonelle 22
Modo ampio 13
Modo audio 19, 21
Modo controllo 25
Modo ECO 19, 24
Modo immagine 19, 20
Modo sincron. 26

N

Nitidezza 20
Numero indice 12, 14, 24

P

Passo 23
Personalizzato 20, 21
Pieno 13, 23
Pieno 1 13, 23
Pieno 2 13, 23
Posiz. orizz. 23
Posiz. vert. 23
Posizione 22
Posizione menu 26
Potenziam. lumin. 21
Presa AC IN 9, 17
Presa AUDIO 9, 10
Presa AUDIO IN 9, 10
Presa CONTROL S OUT 9
Presa DVI 10
Presa DVI IN 10
Presa HD15 (RGB/COMPONENT) 9
Presa HD15 (RGB/COMPONENT) IN 9
Presa REMOTE 9
Presa SPEAKER 9

R

Reale 13, 23
Reg. auto schermo 25
Regola schermo 19, 23
Regolaz. automatica 23
Regolaz. Modo audio 19, 21
Regolaz. Modo immagine 19, 20
Retroillum 20
RGB/YUV 26
Riduz. disturbi 20
Ripristina 21, 23
Ripristina tutto 19, 28

S

Salva schermo 26
Segnale di ingresso 33
Segnale RGB 26
Sensore del telecomando 7
Sovrascansione 25
Speed Setup 27
Spegn. aut. periferica 27
Spegnimento autom. 25
Standard 20, 21
Surround 21

T

Tasti ID MODE 12, 14
Tasto alimentazione 9
Tasto del contrasto 12
Tasto del cursore 9
Tasto del modo ampio 11, 13
Tasto del volume 9, 12
Tasto di accensione 11
Tasto di disattivazione dell'audio 12
Tasto DISPLAY 12
Tasto DVI 11
Tasto Enter 9, 11
Tasto freccia 11
Tasto HD15 12
Tasto INPUT 9
Tasto MENU 9, 11
Tasto OPTION 1 12
Tasto PICTURE 11
Tasto Return 9
Tasto STANDBY 12
Temp. colore 21
Timer sì/no 24

U

Uscita diffusori 19, 24

V

Vivido 20

Z

Zoom 13, 23
Zoom largo 13, 23

IT

平板宽屏监视器

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

警告
此设备必须接地。

搬运方面
搬运显示器时，应握住显示器机身，而非扬声器。否则，可能会导致扬声器从装置上脱落，并将显示器摔到地上。 这会造成人身伤害。

警告
在安装此设备时，要在固定布线中配置一个易于使用的断电设备，或者将电源插头与电气插座连接，此电气插座必须靠近该设备并且易于使用。在操作设备时如果发生故障，可以切断断电设备的电源以断开设备电源，或者断开电源插头。

电源插座应安装在装置的近旁，且方便使用。

警告
1. 请使用经认可的电源线 （3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头，其接地接头应符合各国家适用的安全法规。
2. 请使用符合特定额定值 （电压、安培）的电源线 （3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头。

如果对上述电源线 / 设备接口 / 插口的使用有疑问，请垂询合格维修人员。

目录

介绍

使用前须知 4
关于安装的建议 5

部件和控制器的位置和功能

前视图 6
后视图 7
遥控器 9
按钮说明 9
遥控器上的特殊按钮 11
使用宽模式 11
使用 ID MODE 按钮 12
可选购的适配器 13

连接

连接扬声器 14
连接交流电源线 14
电缆布置 15

使用设定

菜单综述 16
Picture/Sound 设定 17
Screen 设定 19
Setup 设定 21

网络功能

使用网络功能的准备工作 24

其它信息

故障排除 26
输入信号参照表 28
规格 30
索引 32

CS

使用前须知

安全方面

- 指示工作电压、功耗等的铭牌位于本机背面。
- 万一有异物或液体进入机壳内，请拔下本机的电源插头，并经具备资格的专业人员检查之后方可继续使用。
- 如果数日以上不使用本机，请从壁装电源插座中拔下本机的电源插头。
- 断开交流电源线的连接时，请捏紧插头拔出。切勿拉拽电源线。

清洁

在清洁显示器之前务必拨掉电源线。

清洁显示器

勿让硬物刮擦，或重击显示屏表面，或使物体碰撞屏幕表面，因为这样会损坏屏幕表面。
显示屏有专门的表面处理方法。
按照以下说明操作，以防因清洁时的不当处理而损害性能。

- 用软布轻轻地擦掉屏幕表面的灰尘。最好用干净的布或擦眼镜布。
- 如果屏幕过脏，请用一块用水稍微浸湿的干净软布清洁屏幕表面。
- 切勿使用酒精、汽油、稀释剂、酸或碱性清洁溶剂、擦洗剂或经过化学处理的布，因为它们会损坏屏幕表面。

清洁机壳

- 用一块干燥的软布轻轻地擦掉污点。要擦除肮脏的污迹，需要将布用中性清洁剂稍微浸湿后擦拭，然后再用一块干燥软布将该处擦净。
- 请勿使用酒精、汽油、稀释剂或杀虫剂。否则可能会损坏表面涂漆或擦掉机器的标记。
- 如果用脏布擦拭，有损坏屏幕的危险。
- 本机和橡胶或塑料制品持续接触可能会使机器变形或引起保护层脱落。

LCD 面板

- 使 LCD 面板长时间面对太阳会损坏面板。当您将本机安装在户外或窗户旁边时，请考虑到这种情况。
- 请勿用力按或刮擦 LCD 显示屏。请勿将物品放在屏幕上。否则可能会使显示中断或损坏 LCD 显示屏。
- 您可能发现屏幕会水平显示条纹或屏幕出现残留图像。在低温环境下使用本机，屏幕还可能看起来较暗。但这些并不表示屏幕出现故障。当环境温度升高时，屏幕将返回至正常状态。
- 如果长时间显示一个静态图像，则说明图像可能被烧录在屏幕上，或是有残影。过一段时间，残影便会消失。如果出现重影，请使用屏幕保护功能，或使用某些视频或图像软件在屏幕上提供连续的动作。如果出现轻微重影 （残影），效果可能不明显，但一旦出现残影，将不会完全消失。
- 使用过程中，面板表面、机壳或框架可能会变热。这不是故障。

LCD 显示屏上的亮点和暗点

尽管LCD显示屏是以有效分辨率至少达99.99%的精湛技术制造的，屏幕中也可能会出现暗点 （像素缺陷），或是有持续发亮或闪光的亮点 （红、蓝或绿色等） 。LCD 显示屏出现的这些现象有时是由像素缺陷造成的。本装置使用较长一段时间后可能会出现这些现象。
这些并不是屏幕故障。

安装

- 在使用前请始终确认本机运行正常。无论保修期内外或基于任何理由，Sony 对任何损坏 （包括但不限于）概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不进行退货或赔偿。
- 保证良好的空气流通以防内部积热。请勿将本机放在地毯、毛毯等上面或窗帘、帏幔旁边，否则通风孔会受阻。
- 请勿将本机安装在靠近散热器或排气管等热源处，以及受阳光直射、多尘、有机械振动或冲击之处。
- 当将多台设备与本机安装在一起时，视本机与其它设备的位置而定，可能会出现以下问题，如遥控器故障、图像干扰、杂音等。

重新包装

请保存原装的纸箱和包装填料。
它们是搬运本机的理想包装箱。搬运本机时，请按照纸箱上的图示重新包装。

如果有关于本机的任何问题，请与授权的 Sony 经销商联系。

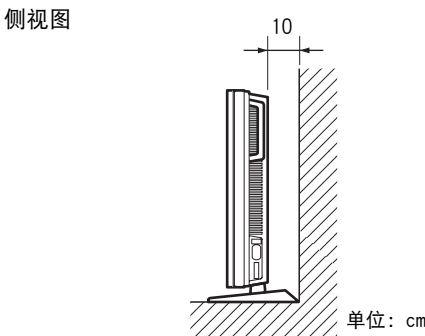
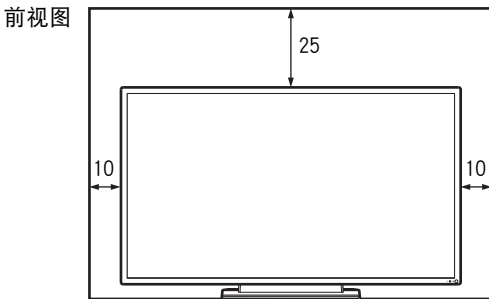
关于安装的建议

在显示器周围留出充足的空间

- 为防止因密闭显示器导致内部积热，必须确保在显示器周围至少留出下图所示的最小空间以保证适当的通风。
- 环境温度必须在0℃至40℃之间。将显示器安装在天花板附近时请小心操作。安装位置附近的温度可能会比室内高度较低处的正常温度高很多。
- 使用支架时，请使用适用的桌面支架 SU-S01 （未附带）。有关其固定方法，请参阅桌面支架的使用说明书。
- 关于五金件的安装，例如托架、螺钉或螺栓，此处无法指定产品。实际安装取决于当地授权经销商。安装方面请咨询具备资格的 Sony 专业人员。
- 显示器电源打开期间，内部会集聚一定量的热量。这会导致灼伤。在显示器电源打开时或刚进入待机模式时，应避免触摸显示器的顶部或背面。

使用桌面支架

前视图

侧视图

注

- 显示器连接着支架（未附带）时，移动或安装显示器至少需要 2 个人。
- 安装 VESA 兼容支架或类似的支架时，建议螺丝的上紧扭矩值为 2N·m （20kgf·cm）。

水平安装显示器

前视图

侧视图

垂直安装显示器

前视图

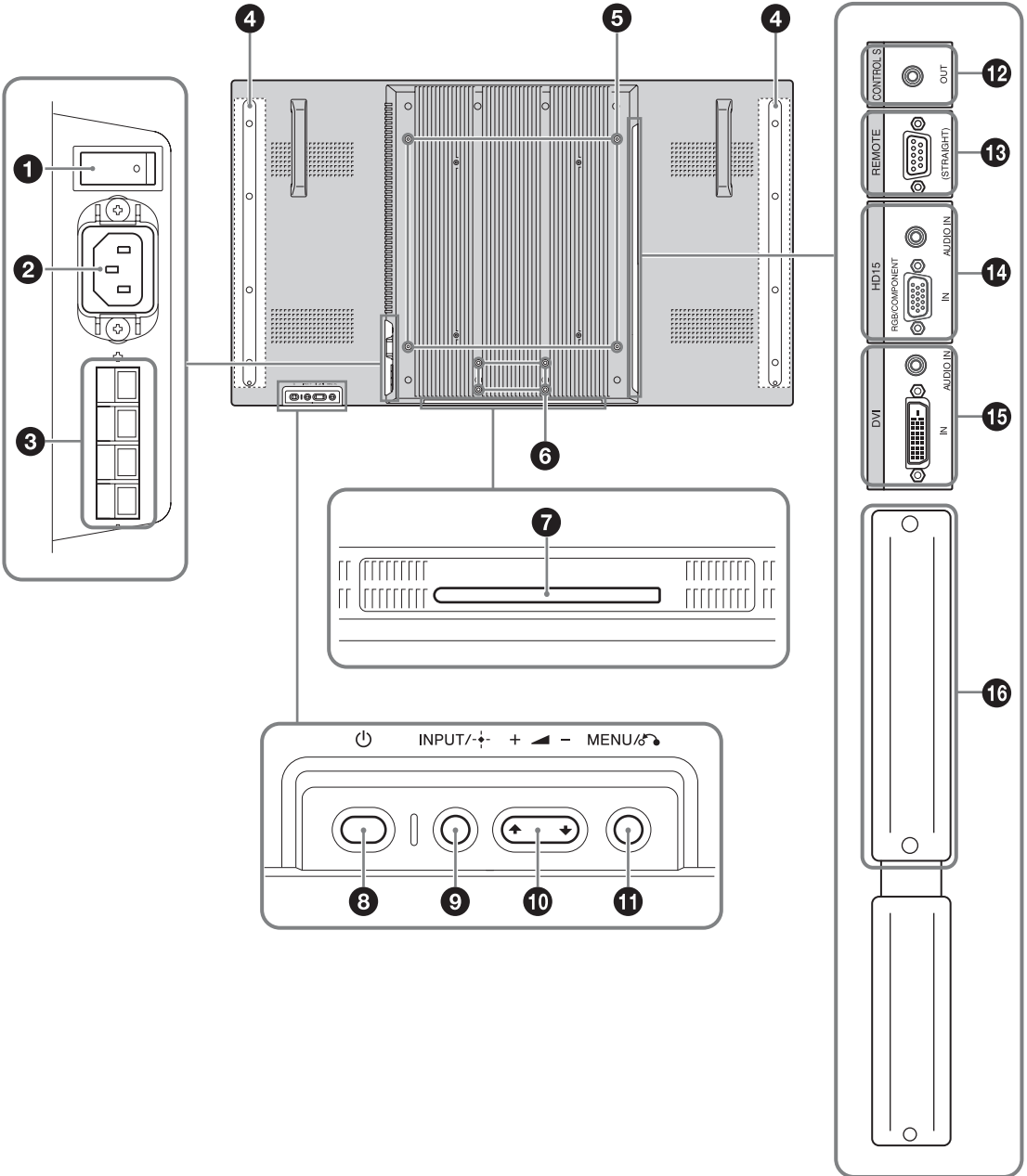
侧视图

CS

前视图

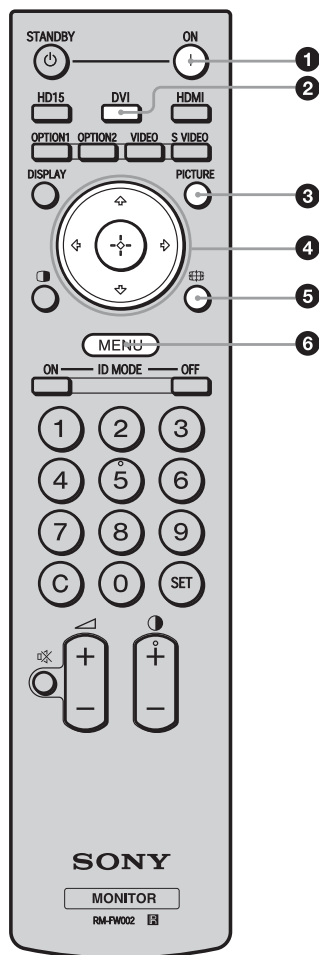
部件	说明
❶ ⏻（电源 / 待机）指示灯	• 当显示器打开时点亮为绿色。 • 当显示器处于待机模式时点亮为红色。如果信号是从个人电脑输入，则当显示器进入节电模式时将点亮为橙色。 当 ⏻ 指示灯以红色闪烁时，参见第 26 页。 **注** 当 “Multi Display” 设定中的 “LED” 选项设定为 “Off”，并且 “Position” 选项未设定到右下方，则即使显示器已打开，该指示灯也不会点亮为绿色，除没有信号或不支持该信号的情况之外。
❷ 遥控传感器	遥控光感器。

后视图

CONTROL S
OUT
REMOTE
(STRAIGHT)
HD15
RGB/COMPONENT
IN
AUDIO IN
DVI
IN
AUDIO IN
INPUT/
MENU/

CS

部件	说明
❶ 主电源开关	设定设备时，将主电源开关置于 “ON” 位置（按❘一侧）。 当主电源开关置于 “OFF” 位置时（按◯一侧），能耗为 0W。
❷ AC IN 插座	将附送的交流电源线连接至此插座和壁装电源插座。参见第 14 页。 一旦连接了交流电源线并打开主电源开关，则 ⏻ 指示灯将点亮为红色，并且显示器将进入待机模式。
❸ SPEAKER 插座	将扬声器 SS-SPG02（非附送）连接至此插座。关于连接扬声器的详细说明，请参阅扬声器附带的操作手册。关于扬声器电线接线方法的详细说明，参见第 15 页。
❹ 扬声器安装位置	安装专用扬声器 SS-SPG02。
❺ 支架安装孔	符合 VESA 标准的螺孔。（间距：400mm × 400mm，螺丝：M6） **注** 安装 VESA 兼容支架或类似的支架时，建议螺丝的上紧扭矩值为 2N·m（20kgf·cm）。
❻ 适用的桌面支架安装孔	使用这些挂钩安装桌面支架 SU-S01（未附带）。
❼ 专用桌面支架安装孔盖	安装桌面支架 SU-S01（未附带）时取下。
❽ ⏻（电源）	打开或关闭（待机）显示器。 当主电源开关置于 “ON” 位置（❘一侧）时有效。
❾ INPUT/ ⊹（执行）	按此按钮选择来自 HD15（RGB/COMPONENT）IN 连接器、DVI IN 连接器或 OPTION 插槽的信号。 每按一次 INPUT 按钮，输入信号按如下顺序循环切换。 →HD15→DVI→OPTION─┐（循环） 如果 OPTION 插槽没有安装支持视频信号的选购适配器，则 OPTION 将被跳过。 按此按钮确定选择。
❿ ◢（音量 / 光标）+/-/⇧/⇩	按下可控制扬声器的音量。当显示菜单时，按下可移动光标或设置某个值。 按此按钮确定选择。
⓫ MENU/↶（返回）	按此按钮显示菜单。 按此按钮将返回前一个菜单画面。
⓬ CONTROL S OUT（微型插孔）	当显示器连接至视频装置或另一显示器的 CONTROL S IN 插孔时，可通过单个遥控器控制多个装置中的各个装置。
⓭ REMOTE（D-sub 9 芯）	此连接器允许采用 RS-232C 协议遥控本显示器。有关详细说明，请联系授权的 Sony 经销商。
⓮ HD15（RGB/COMPONENT）（D-sub 15 芯） AUDIO（立体声微型插孔）	HD15（RGB/COMPONENT）IN：连接至视频设备或个人电脑的模拟 RGB 信号或分量信号输出。参见第 31 页。 AUDIO IN：输入音频信号。连接至视频设备或个人电脑的音频信号输出。 **注** 当输入分量信号时，切勿将同步信号输入至管脚 13 和 14。否则，可能无法正确显示图像。
⓯ DVI（DVI-D 24 芯） AUDIO（立体声微型插孔）	DVI IN：连接到视频装置或个人电脑的数字信号输出端子。支持 HDCP 复制保护。 AUDIO IN：输入音频信号。连接至视频设备等的音频信号输出。
⓰ OPTION 插槽（VIDEO/COM 端口）	此插槽支持视频信号和通信功能。在此插槽中装入一个选购适配器（BKM-FW 系列）以扩充监视器功能。参见第 13 页。

遥控器

按钮说明

❶ | ON（打开电源）按钮
按此按钮打开显示器电源。
当显示屏背面的主电源开关置于“ON”位置时有效。

❷ DVI 按钮
按此按钮选择输入 DVI 连接器的信号。

❸ PICTURE 按钮
选择“Picture Mode”。每按一次在“Vivid”、“Standard”、“Custom”和“Conference”之间切换。

❹ ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕（箭头 / 执行）按钮
⇧/⇩/⇦/⇨ 按钮用于移动菜单光标和设定值等。按 ⊕ 按钮设定所选的菜单或设定项目。

❺ ⊞（宽模式）按钮
按此按钮更改纵横比。参见第 11 页。

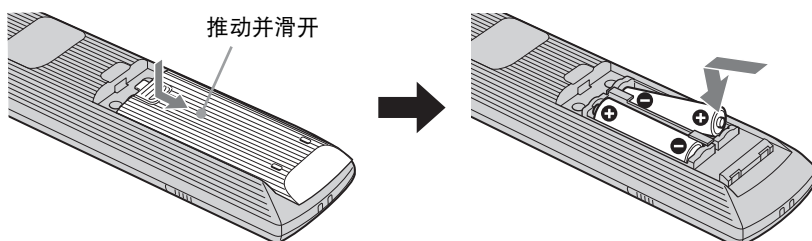
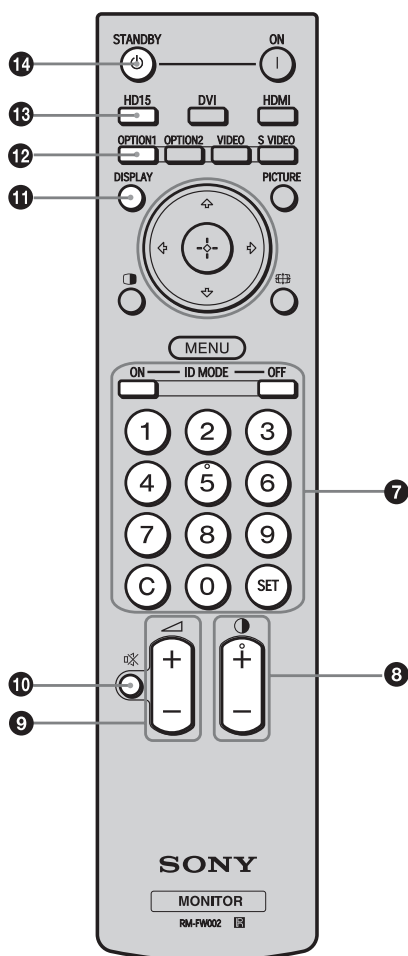
❻ MENU 按钮
按此按钮显示菜单。再按一次可将其隐藏。参见第 16 页。

CS

注

- 按钮 5 和◑ +/- 按钮各有一个触感圆点。在操作显示器时可使用触感圆点作为参照。
- 将两节 AA（R6）尺寸锰电池（附带）装入，使电池上的 ⊕ 和 ⊖ 与遥控器电池舱内的图示匹配。

注意

如果更换的电池不正确，就会有爆炸的危险。只更换同一类型或制造商推荐的电池型号。处理电池时，必须遵守相关地区或国家的法律。

❼ ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF) 按钮

可操作某个指定显示器而不影响其它同时安装的显示器。
•ON 按钮：按此按钮可在画面上显示 “Index Number”。
•0-9 按钮：按此按钮输入想要操作的显示器的 “Index Number”。
•SET 按钮：按此按钮设定输入的 “Index Number”。
•C 按钮：按此按钮清除输入的 “Index Number”。
•OFF 按钮：按此按钮返回正常模式。
参见第 12 页。

❽ ◑（对比度）+/- 按钮

调节图像 （对比度）等级。

❾ ◿（音量）+/- 按钮

按此按钮调节音量。

❿ 🔇（静音）按钮

按此按钮消音。再按一次恢复声音。

⓫ DISPLAY 按钮

按此按钮在屏幕上显示当前选定的输入、输入信号的类型以及 “Aspect”设定。再按一次可将其隐藏。如果在短时间内没有动过这些显示的信息，则这些信息会自动消失。

⓬ OPTION 1 按钮

如果安装了选购适配器，可选择来自与选购适配器相连接设备的输入信号。
如果所安装的选购适配器具有多个输入连接器，则每按一次按钮即在输入信号之间切换。

⓭ HD15 按钮

按此按钮选择 HD15 (RGB/COMPONENT) 连接器的输入信号。将根据菜单设定自动或手动选择 RGB 信号或分量信号。

⓮ ⏻ STANDBY 按钮

按此按钮将显示器变为待机模式。

注

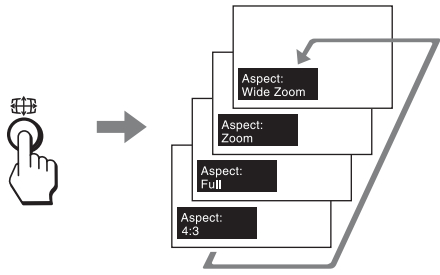
不能使用本显示器上的 HDMI 按钮、OPTION 2 按钮、VIDEO 按钮、S VIDEO 按钮及 ◨ 按钮。

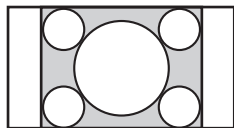
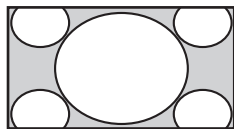
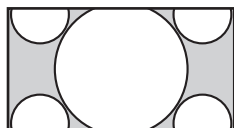
遥控器上的特殊按钮

使用宽模式

您可改变画面的纵横比。

提示

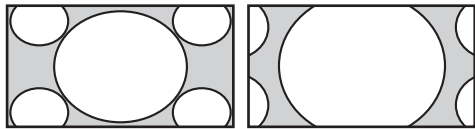
另外也可访问 “Screen” 设定中的 “Aspect” 设定。
参见第 20 页。

对于从 Video、DVD 等视频设备输入 （个人电脑输入除外）

4:3 原始源

Zoom

Full

4:3

16:9 原始源

Wide Zoom

Zoom

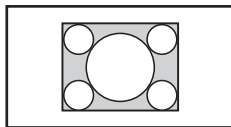
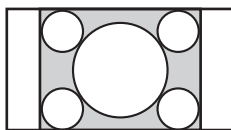
Full

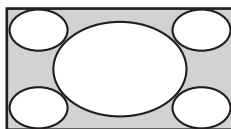
4:3

CS

对于个人电脑输入

下图表示 1,024 × 768 的输入分辨率

Real

Full 1

Full 2

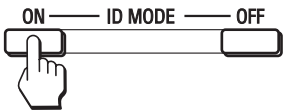
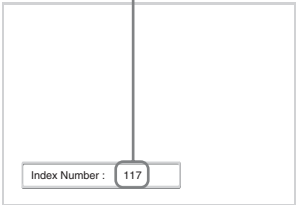
注

如果输入分辨率比面板分辨率（1,920 × 1,080）高，则 Real 显示与 Full 1 相同。

使用 ID MODE 按钮

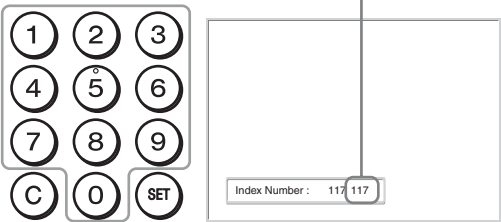
可操作某个指定显示器而不影响其它同时安装的显示器。

1 按 ON 按钮。

显示器的“Index Number”在屏幕的左下角菜单中以黑色字符显示。(每个显示器均分配有从 1 到 255 的单独预设 “Index Number”。)

Index Number

2 用遥控器上的 0 - 9 键输入想要操作的显示器的 “Index Number”。

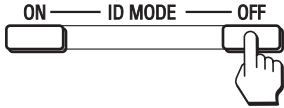
输入号码出现在各显示器“Index Number”的右边。

输入编号

3 按 SET 按钮。

所选择的显示器上的字符变为绿色，而其它的则变为红色。

只可操作以绿色字符指示的指定显示器。
同样，仅 | ON 按钮和 ⏻ STANDBY/ID MODE-OFF 按钮的操作对其它显示器有效。

4 当完成所有设定变更后，按 OFF 按钮。

显示器返回至正常画面。

若要更正 Index Number

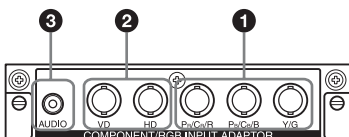
按 C 按钮清除当前输入的 “Index Number”。返回步骤 2，然后输入一个新的 “Index Number”。

提示

若要改变显示器的“Index Number”，请参阅第 21 页的“Control Setting”中的 “Index Number”。

可选购的适配器

设备侧面的 OPTION 插槽 ⑯ （第 8 页）的端子为内槽型。可以将其连接至以下可选购的适配器（非附送）。
关于安装的详细说明，请咨询 Sony 经销商。
关于系统扩展用选购适配器的详细说明，请参阅其各自的使用说明书及本说明书。

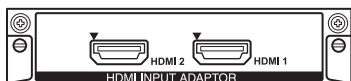
分量 /RGB 输入适配器 BKM-FW11

❶ Y/G，$P_B/C_B/B$，$P_R/C_R/R$ IN 连接器（BNC）：连接至视频设备或个人电脑的模拟 RGB 信号或分量信号输出。

❷ HD，VD IN 连接器（BNC）：连接至个人电脑的同步信号输出。

注

当输入分量信号时，切勿将同步信号输入至 HD 和 VD 连接器。否则，可能无法正确显示图像。

❸ AUDIO 插孔（立体声微型插孔）：连接至视频设备或个人电脑的音频输出。

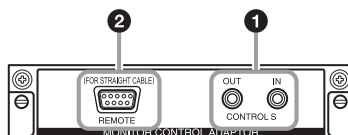
HDMI INPUT 转接器 BKM-FW15

连接至视频设备或个人电脑的 HDMI 信号输出。您可以享受效果增强的或高清晰度的视频，以及双声道数字音频。

注

- 请务必仅使用标有 HDMI 标识的 HDMI 电缆（非附送）。我们推荐您使用 Sony HDMI 电缆（高速类型）。
- 自序列号 7000001 以后均支持 HDMI 控件。

HD-SDI/SDI 输入转接器 BKM-FW16

连接至视频设备的 HD-SDI 信号输出。

显示器控制转接器 BKM-FW21

❶ CONTROL S IN/OUT 插孔（微型插孔）：当显示器连接至视频设备或另一显示器的 CONTROL S 插孔时，可通过单个遥控器控制多个设备。

❷ REMOTE 连接器（D-sub 9 芯）：可以采用 RS-232C 协议遥控显示器。有关详细说明，请联系授权的 Sony 经销商。

注

如果有转接器连接在本显示器上，则不能使用本显示器的 REMOTE 连接器。请使用本转接器的 REMOTE 连接器。

网络管理适配器 BKM-FW32

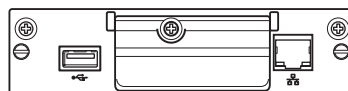
可以用 LAN 电缆（10BASE-T/100BASE-TX）将本设备连接到网络上。
您可以通过个人电脑的网络指定各种设定并控制显示器。

注意

为安全起见，请勿将可能有过高电压的外围设备配线用连接器连接到本端口上。对于本端口，请按照选购适配器的使用说明书操作。

注

如果有转接器连接在本显示器上，则不能使用本显示器的 REMOTE 连接器。

信号流接收器适配器 BKM-FW50

本显示器可用作数字标牌。
只需插入记录介质，即可用指定的数据格式轻松地播放电影、静止图像或背景音乐。此外，您还可以利用网络在该显示器上查看远程计算机上的图像。

注意

- 为安全起见，请勿将可能有过高电压的外围设备配线用连接器连接到本端口上。对于本端口，请按照选购适配器的使用说明书操作。
- 有些功能仅限 BKM-FW50 Web 控件使用。

注

如果有转接器连接在本显示器上，则不能使用本显示器的 REMOTE 连接器。

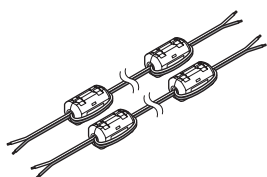
CS

开始之前

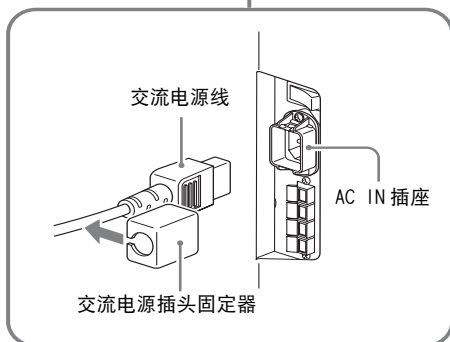
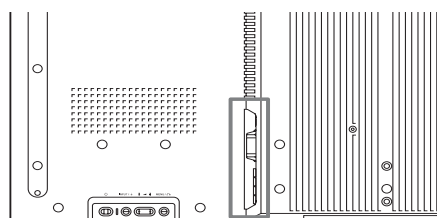
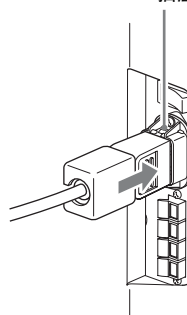
- 首先请确认各设备的电源已关闭。
- 请使用适合所要连接设备的电缆。
- 连接电缆，将其完全插入连接器或插孔。松动的连接可能会引起嗡嗡声和其它噪音。
- 断开电缆的连接时，请捏紧插头拔出。切勿拉拽电缆。
- 也可参阅所要连接设备的使用说明书。
- 请将插头牢牢插入 AC IN 插座。
- 请使用两个交流插头固定器（附送）之一以便牢牢固定交流插头。

连接扬声器

连接扬声器 SS-SPG02 （非附送）。
若要连接扬声器，请使用下列由扬声器附带的扬声器电线。

扬声器电线 （无端子盖）

必须正确连接扬声器。关于连接扬声器的详细说明，请参阅扬声器的操作手册。关于扬声器电线接线方法的详细说明，参见第 15 页。

连接交流电源线

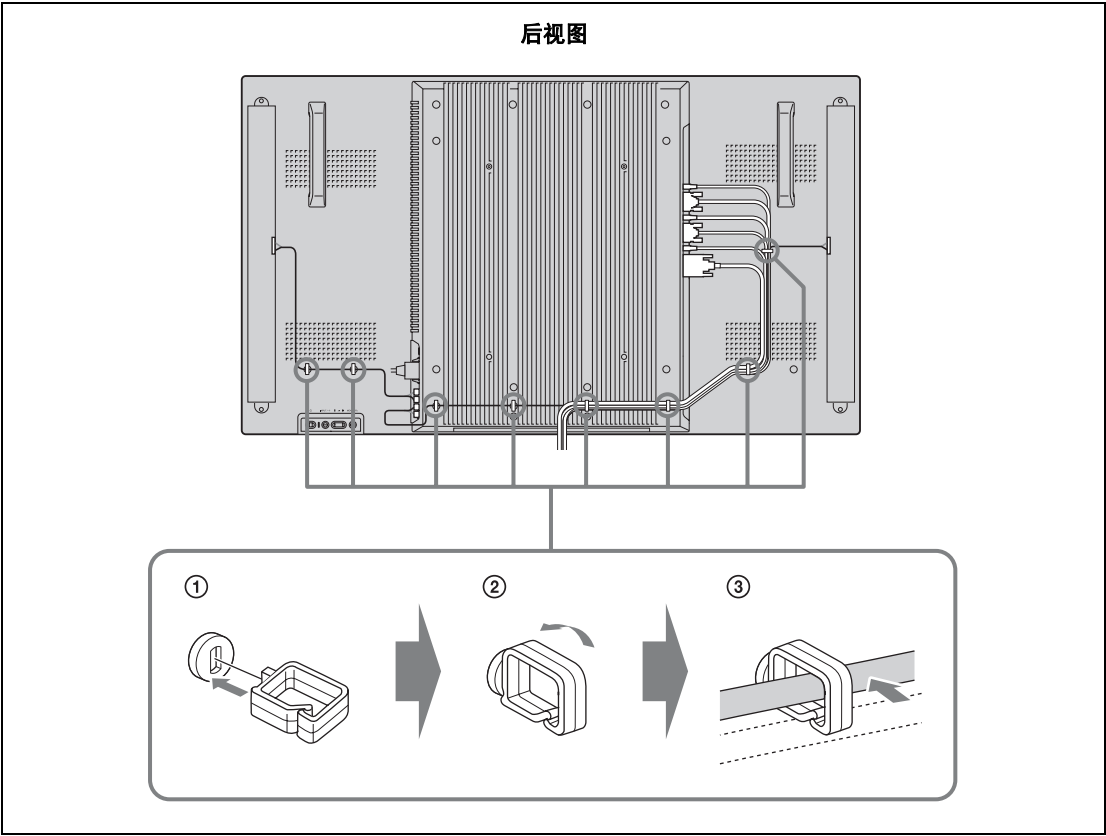
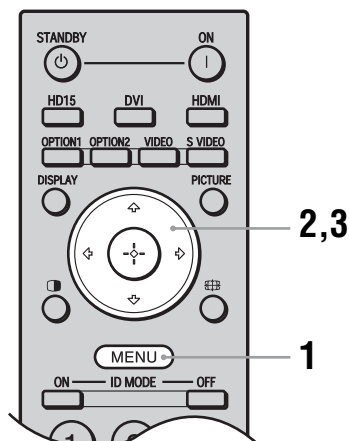
1 将交流电源线插入 AC IN 插座中。然后，将交流电源插头固定器（附送）装在交流电源线上。

2 将交流电源插头固定器盖住电源线滑动，直至其连接至 AC IN 插座盖上。

若要拔下交流电源线

按压交流电源插头固定器并将其松脱，然后捏紧插头并拔出交流电源线。

电缆布置

使用电缆夹

可用附送的电缆夹整齐地捆扎电缆。请按下图所示的方法安装电缆夹。

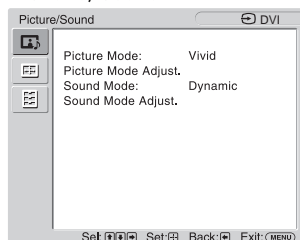
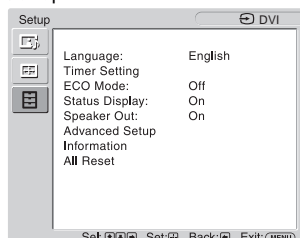
CS

菜单综述

1 按 MENU 按钮。

2 按 ⇧/⇩ 按钮加亮显示所需的菜单图标。

3 按⊕或 ⇨ 按钮。
若要加亮显示某个选项及更改各菜单画面中的设定，请按 ⇧/⇩/⇦/⇨ 按钮。按⊕按钮确认选择。
若要退出菜单，按 MENU 按钮。

若要改变屏幕显示语言

从“English”、“Français”、“Deutsch”、“Español”、“Italiano”或“日本語”中选择所要的屏幕显示设定和信息的语言。
“English”（英语）被设置为默认设定。
参见第 21 页。

这些设定使您可以使用以下功能：

设定	使您可以设定 / 更改
Picture/Sound 	Picture Mode:（第 17 页） Picture Mode Adjust.（第 17 页） Sound Mode:（第 18 页） Sound Mode Adjust.（第 18 页） **注** 无输入信号时，不能设定或更改“Picture Mode”或“Picture Mode Adjust.”。
Screen 	Multi Display（第 19 页） Aspect:（第 20 页） Adjust Screen（第 20 页）
Setup 	Language:（第 21 页） Timer Setting（第 21 页） ECO Mode:（第 21 页） Status Display:（第 21 页） Speaker Out:（第 21 页） Advanced Setup（第 21 页） Information（第 23 页） All Reset（第 23 页）

* 视设定而定，显示于画面底部的菜单图标可能不起作用。

Picture/Sound 设定

关于如何选择和更改设定，请参阅 “菜单综述” 章节 （第 16 页）。

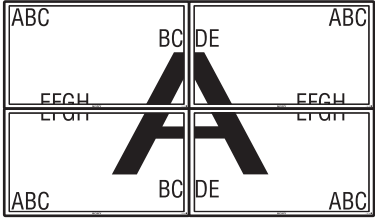
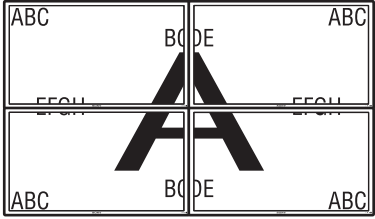
菜单			功能和操作
Picture Mode			可以选择与图像类型及周围亮度相匹配的图像质量。 **提示** 若要从 “Picture Mode” 的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的 PICTURE 按钮。
	Vivid		增强图像锐度，使对比度达到最大。
	Standard		适中设定。
	Custom		进行更精细的调节。
	Conference		调节荧光灯下视频会议的图像质量。 **注** “Conference” 可能无效 （视环境或使用的视频会议系统而定）。此时，请调节图像质量，并转换至 “Picture Mode” 等其它设定。
Picture Mode Adjust.			可以对每个 “Picture Mode” 的图像质量进行更精细的调节。 **注** • 您可以对每个 “Picture Mode” 进行设定和调整，但 “Backlight”、“Noise Reduction” 和 “CineMotion” 设定对于所有 “Picture Mode” 而言都是相同的。 • 在个人电脑输入期间，不能调节 “Chroma” 、“Sharpness” 、“Noise Reduction” 或 “CineMotion”。
	Backlight		调节 LCD 显示屏亮度。
	Contrast		调节此项提高或降低对比度。
	Brightness		调节图像亮度。
	Chroma*		调节色彩浓度。
	Sharpness*		调节此项使图像变锐或柔和。
	Noise Reduction*		降低所连接设备的噪音。噪音较大时，提高设定值会较为有效。
		Off/Low/Mid/High	
	CineMotion*		选择 “Auto” 或 “Off”。如果选择 “Auto”，则可通过检测图像内容并应用反转 3-2 降格或 2-2 降格处理来自动优化画面显示。图像看上去将显得更为清晰和自然。 **注** 取决于输入信号模式，有时可能无法正确处理 “CineMotion”。
	Gamma Correct.		平衡图像的明暗部分。设定值越高，Gamma 校正幅度越大。 **注** 当 “Picture Mode” 设定为 “Conference” 时，不能设定 “Gamma Correct.”。
		High/Mid/Low	
	Color Temp.		可根据自己的喜好对白色调进行调节。出厂时已设置默认设定。 **提示** 在色调调整画面上选择 “Reset” 可恢复默认设定。
		Cool	使白色偏蓝。
		Neutral	使白色为中性。
		Warm	使白色偏红。
		Custom	允许设定比上面幅度更宽的白色调。

CS

<table>
<tr><th colspan="2">菜单</th><th>功能和操作</th></tr>
<tr><td rowspan="2">Picture Mode Adjust.</td><td>Brightness Boost</td><td>选择“On”或“Off”。如果选择“On”，则对图像质量进行调节，旨在增强亮度。

注
• 当 “Picture Mode”设定为 “Vivid”时，只能设定 “Brightness Boost”。
• 当 “Brightness Boost”设定为 “On”时，不能调节 “Backlight”、“Contrast”、“Brightness”或 “Color Temp.”设定。
• 当 “Brightness Boost”设定为 “On”，“Backlight”设定为 “Max”，且 “ECO Mode”切换到 “Off”时，亮度将达到最大值。</td></tr>
<tr><td>Reset</td><td>选择 “Cancel”或 “OK”。如果选择 “OK”，则将 “Picture Mode Adjust.”的全部设定恢复为默认设定。</td></tr>
<tr><td colspan="2">Sound Mode</td><td>可使用多种“Sound Mode”设定调节从 SS-SPG02 扬声器（非附送）输出的声音。</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td>Dynamic</td><td>增强高音和低音。</td></tr>
<tr><td>Standard</td><td>适中设定。</td></tr>
<tr><td>Custom</td><td>进行更精细的调节。</td></tr>
<tr><td colspan="2">Sound Mode Adjust.</td><td>可以更精细地调节音调。

提示
当 “Sound Mode”设定为 “Custom”时，可以设定 “Treble”和 “Bass”。</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td>Treble</td><td>调节此项增强或减弱高音。</td></tr>
<tr><td>Bass</td><td>调节此项增强或减弱低音。</td></tr>
<tr><td>Balance</td><td>调节左 / 右扬声器的平衡。</td></tr>
<tr><td>Surround</td><td>选择 “Off”或 “On”。如果选择 “On”，则对诸如影片和音乐等的立体声进行调节，使之具有更强的真实感。</td></tr>
<tr><td>Reset</td><td>选择 “Cancel”或 “OK”。如果选择 “OK”，则将 “Sound Mode Adjust.”的全部设定恢复为默认设定。</td></tr>
</table>

* 仅在视频输入过程中选择。

Screen 设定

关于如何选择和更改设定，请参阅 “菜单综述” 章节 （第 16 页）。

注

如果当前没有信号输入，则只能选择 “Screen” 设定中的 “Multi Display”。

菜单	功能和操作
Multi Display	可以对连接多个显示器形成的电视墙进行设定。 **注** • 在视频输入过程中，“Multi Display” 将显示一张尽可能接近当前 “Aspect” 设定的图像。但在个人电脑输入过程中，它将按 “Aspect” 设定为 “Full 2” 进行显示。 • 当 “Position” 设定为右下方时，即使 “LED” 被设定为 “Off”， ⏻ 指示灯也会点亮。即使当显示器关闭 （待机）时，此指示灯仍点亮，则说明检测到错误，或显示器处于睡眠模式，包括无信号和不支持该信号的情况在内。
Multi Display	进行此项设定可形成一面电视墙。
Off	使用单个屏幕。
“2 × 2” / “3 × 3” / “4 × 4”	设定为沿垂直和水平方向连接 2 个、3 个或 4 个显示器。
“1 × 2” / “1 × 3” / “1 × 4”	设定为沿水平方向连接 2 个、3 个或 4 个显示器。
“2 × 1” / “3 × 1” / “4 × 1”	设定为沿垂直方向连接 2 个、3 个或 4 个显示器。
Position	设定每个显示器的屏幕位置。
Output Format	可以选择图像输出格式。图像位置将自动进行调节，从而输出合适的图像。
Tiles	在各个屏幕上都显示完整信号。
Window	用多个显示器自然地显示一幅大图像。部分信号会进入面板边框区域后面。
LED	选择 “On” 或 “Off”。如果选择 “On”，则前面板上的 ⏻ 指示灯 （第 6 页）将持续点亮。

菜单		功能和操作
Aspect		改变画面的纵横比。有关详细说明，参见第 11 页。 提示 • 若要从 “Aspect” 的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的按钮。 • 选择 “Zoom” 可使用视频输入屏幕上的整个可观看区域带黑带显示电影和其它 DVD 内容。 注 在使用 “Multi Display” 的同时，无法设定 “Aspect”。
	Wide Zoom*	以最小的失真放大并充满屏幕。
	Zoom*	放大图像，同时保持纵横比不变。
	Full*	当图像源为 4:3 （标准清晰源）时，水平放大图像，使之充满屏幕。当图像源为 16:9 （高清晰源）时，将以相同的 16:9 纵横比进行显示。
	4:3*	以 4:3 纵横比显示所有图像源。
	Full 1**	放大图像，沿垂直方向充满屏幕，同时保持纵横比不变。图像的四周可能会出现一个黑框。
	Full 2**	放大图像，使之充满屏幕。
	Real**	以图像的原始像点数显示图像。 注 如果输入分辨率比面板分辨率（1,920 × 1,080）高，则“Real”的显示与“Full 1”相同。
Adjust Screen		调节屏幕尺寸和位置。 注 “Auto Adjustment”、“Phase”、“Pitch”在输入个人电脑输入的信号是 DVI 等数字信号时不可用。
	Auto Adjustment**	选择 “Cancel” 或 “OK”。如果选择 “OK”，在显示器接收到来自所连接的个人电脑的输入信号时，将自动调节图像的显示位置和相位。请注意，对于某些输入信号，“Auto Adjustment” 可能效果不佳。此时，请手动调节以下选项。 注 为确保调节正确，请在整个屏幕上显示亮色的图像时再进行调节。
	Phase**	在屏幕抖动时调节相位。
	Pitch**	在图像有多余垂直条纹时调节间距。
	H Size	水平调节图像尺寸。
	H Shift	左右调节图像位置。
	V Size	垂直调节图像尺寸。
	V Shift	上下调节图像位置。
	Reset	选择 “Cancel” 或 “OK”。选择 “OK” 会将 “Adjust Screen” 的全部设定都恢复为默认设定。

*　仅在视频输入过程中选择。
**　仅在个人电脑输入过程中选择。

⊟ Setup 设定

关于如何选择和更改设定，请参阅 “菜单综述” 章节 （第 16 页）。

菜单	功能和操作
Language	从所示的语言设定中选择。请选择 “English”、“Français”、“Deutsch”、“Español”、“Italiano” 或 “日本語”。
Timer Setting	可调整时间、显示内置时钟或设定定时器，从而使显示器电源在预设的时间打开 / 关闭。 **注** 如果内置时钟走时不准，内置电池可能已耗尽。请联系经授权的 Sony 经销商来更换电池。
Clock Set	设定星期几和时间。
Date Set	设定日期 （年、月、日）。日是自动设定的。
Time Set	设定时间。
Clock Display	选择 “On” 或 “Off”。如果选择 “On”，当按下遥控器的 DISPLAY 按钮时，将显示所设定的当前时间。
On/Off Timer	设定星期几和时间。 **注** 除非已设定 “Timer Setting”，否则将无法使用此项。
ECO Mode	改变背光亮度，从而减少能耗。设定值越高越节能。
Off/Low/High	
Status Display	选择 “On” 或 “Off” 。如果选择 “On” ，当打开显示器时，输入信号及 “Aspect” 信息将在屏幕上显示约 5 秒钟。切换输入信号时，输入信号信息将显示约 5 秒钟。 **提示** 利用遥控器上的 DISPLAY 按钮可以显示输入信号和 “Aspect” 信息。
Speaker Out	选择 “On” 或 “Off”。如果选择 “On”，则从扬声器输出声音。
Advanced Setup	进入更为精细的设定。
Control Setting	此菜单用于设定显示器和遥控器的操作。
Index Number	可以根据需要更改显示器的索引号码。选择此项可以用 ⇧/⇩ 按钮设定显示器的索引号码，然后按 ⊕ 按钮确认设定。 **注** 无法使用遥控器设定 “Index Number”。
Control Mode	设定是从遥控器还是从显示器上控制显示器。 **注** 当操作此项目时，视通过遥控器还是显示器来进行选择的情况而定，可用模式将会有所不同。用遥控器上的 ⊕ 按钮设定此项目时，您仅可选择 “Display+Remote” 或 “Remote Only” 。用显示器上的 ⊕ 按钮设定此项目时，您仅可选择 “Display+Remote” 或 “Display Only”。
Display+Remote	允许用显示器上的控制按钮和遥控器来操作显示器。
Display Only	允许用显示器上的控制按钮操作显示器。只能用显示器上的按钮进入此设定。
Remote Only	允许用遥控器来操作显示器。只能用遥控器进入此设定。

CS

菜单				功能和操作
Advanced Setup	Auto Screen Adjust			选择“On”或“Off”。如果选择“On”，则保存每个输入信号的图像尺寸和位置等设定，并自动应用最后的设定。 **注** “Auto Screen Adjust”功能仅在 RGB 输入过程中有效。
	Auto Shut Off			选择“On”或“Off”。如果选择“On”，当约 30 秒以上没有信号输入到 DVI、HD15、BKM-FW11 或 BKM-FW15（RGB/ 分量）输入连接器时，显示器将自动进入节电模式。 **提示** • 在待机模式中，按显示器上的 ⏻ 按钮或遥控器上的 I ON 按钮可打开显示器。处于节电模式时，当有信号输入时显示器将自动打开电源。 • 在“On-Screen Logo”设定为“On”、启用屏幕保护功能时，该功能无效。
	Overscan			选择是否以过扫描或原样扫描状态显示图像。
		Auto		自动确定是否为 DTV 信号，然后过扫描并显示图像。
		On		以过扫描状态显示图像。
		Off		以原样扫描状态显示图像。 **注** 在 DTV 信号输入过程中，可能会显示与输入个人电脑信号时相类似的画面。例如：480P→720 × 480/60
	Sync Mode			设定 HD15（RGB/COMPONENT）IN 连接器的第 13 管脚的输入信号类型。 **注** • “Sync Mode”仅在输入 HD15 连接器的信号为模拟 RGB 信号时可用。 • 有些输入只能选择“H/Comp”。此时，经由连接器的第 13 或 14 管脚输入水平 / 垂直同步信号。 • 对于通过选购适配器的输入，无法执行 Sync Mode 设定。 • 本显示器不支持 576/60p 的三值同步格式。 • 当在“Sync Mode”中选择“Video”时，只能设定 575/50i 和 480/60i 信号。
		H/Comp		设定水平同步信号输入。
		Video		设定视频信号输入。
	RGB/YUV			设定与显示器的 HD15(RGB/COMPONENT) 连接器或选购适配器的 BNC(RGB/COMPONENT) 连接器相连接的视频设备或个人电脑的信号类型。
		Display/Option		若要设定显示器的 HD15 连接器上的信号，请选择“Display”。若要设定选购适配器上的信号，请选择“Option”。
			Auto	自动设定从所连接的设备输入的模拟 RGB 信号或分量信号。
			RGB	设定从所连接的设备输入的模拟 RGB 信号。
			YUV	设定从所连接的设备输入的分量信号。
	RGB Signal			当显示器的 HD15（RGB/COMPONENT）IN 或 DVI IN 连接器、选购适配器 BKM-FW15 的 HDMI 输入连接器或者选购适配器 BKM-FW11 的 BNC 输入连接器中输入 1280 × 768/60 或 720 × 480/60 RGB 信号时，请选择“PC”或“Video”以确定它是作为个人电脑信号还是作为视频信号使用。您可以分别为所选的每个输入连接器指定最适合的设定。
		HD15/DVI/HDMI		
	Screen Saver			此设定防止或减少由于屏幕长时间显示同一图像而可能产生的屏幕烧录或残留图像。
		Off		屏幕保护功能将不起作用。
		All White		显示为整个白屏。（大约 30 分钟后自动停止，显示器进入待机模式。）
		Sweep		白色条在画面上滚动。
		Standby		在“Timer Setting”中所设定的时间，于待机模式下打开屏幕保护功能（第 6 页）。（显示器在屏幕保护功能启动期间为黑屏。）过了设定的时间后，显示器将恢复到常规待机状态。

菜单			功能和操作
Advanced Setup	Menu Position		更改菜单画面的方向，以匹配显示器的安装方向。
		Landscape	水平显示菜单画面。
		Portrait	垂直显示菜单画面。
	On-Screen Logo		选择“On”或“Off”。如果选择“On”，当信号未输入时，将显示此标识。
	IP Address Setup		设定 IP 地址，使选购适配器的网络连接器与用 LAN 电缆连接的个人电脑等设备之间能够进行通讯。 关于如何设定的详细说明，请参阅“使用网络功能的准备工作”章节（第 24 页）。 **注** 只有在安装选购适配器 BKM-FW32/FW50 的情况下，才能使用此设定。
	Speed Setup		设定选购适配器的网络连接器与用 LAN 电缆连接的个人电脑等设备之间的通讯速度。 关于如何设定的详细说明，请参阅“使用网络功能的准备工作”章节（第 24 页）。 **注** 只有在安装选购适配器 BKM-FW32/FW50 的情况下，才能使用此设定。
	Power On Delay		调节从按下显示器开关到显示器实际打开之间的时间。请设定为 Off 或 1-120 秒。这样可以防止电源设备在连接多个装置的情况下出现突然的负载变动。
	HDMI Control		如果在选购适配器的 HDMI 输入连接器上连接与 HDMI 控件兼容的设备，则可同时对此设备进行控制。 **注** • 只有在安装选购适配器 BKM-FW15（自序列号 7000001 以后）的情况下，才能使用此设定。 • 应使用遥控器来打开 / 关闭显示器和所连接的设备。
		HDMI Control	选择“On”或“Off”。如果选择“On”，则 HDMI 设备的控制功能可以正常工作，可设定为“Auto Device Off”和“Auto Display On”。 **注** • 如果它无法工作，请同时在所连接的设备上进行 HDMI 设定。 • 要对其进行控制，所连接的设备必须与 HDMI 控件兼容，且必须设定为启用 HDMI 设备控制功能。 • 取决于 HDMI 设备，有时可能无法与本设备一起操作。
		Auto Device Off	选择“On”或“Off”。如果选择“On”，则当显示器的电源关闭时，所连接 HDMI 设备的电源也将同时关闭。
		Auto Display On	选择“On”或“Off”。如果选择“On”，则当播放所连接的 HDMI 设备或选择其他控件时，显示器的电源也将同时打开。
Information			显示该显示器的“Date”、“Model Name”、“Serial Number”、“Operation Time”以及“Software Version”。 如果安装配备有网络端子的选购适配器（BKM-FW32/FW50），则显示“IP Address”、“Player IP Address”和“Network Version”。详细说明，请参阅选购适配器的使用说明书。 **注** 有些类型的选购适配器将不显示“Player IP Address”。
All Reset			选择“Cancel”或“OK”。如果选择“OK”，则所做的所有调节和设定都将重设为出厂默认设定。 **注** “Information”选项中包含的项目以及“Index Number”不会被重设。

CS

使用网络功能的准备工作

通过安装配备有网络端子的选购适配器，可以连接到网络上。
预先另请参阅选购适配器的使用说明书。

使用前须知

为确保安全，仅可将本显示器的端口连接至无过高电压或电压浪涌危险的网络。

设定 IP 地址

连接到 LAN 时，可以使用以下两种方法之一设定显示器的 IP 地址。关于 IP 地址选择的详情，请咨询您的网络管理员。

- 为显示器指定一个固定的 IP 地址
  通常应该使用这种方法。请注意，在出厂设定中，显示器设定为自动获取 IP 地址。
- 自动获取 IP 地址
  如果显示器连接的网络具有 DHCP 服务器，您可以让 DHCP 服务器自动指定一个 IP 地址。请注意，在这种情况下，安装显示器后显示器每次打开时，IP 地址都可能会改变。

设定 IP 地址之前，先将 LAN 电缆连接至显示器以建立网络。约 30 秒钟后，打开显示器，然后开始进行所需的设定。

为显示器指定一个固定的 IP 地址

1 按 MENU 按钮，打开主菜单。

2 用⇧/⇩按钮选择“Setup”，然后按⊕按钮。

3 用 ⇧/⇩ 按钮选择“Advanced Setup”，然后按⊕按钮。

4 用 ⇧/⇩ 按钮选择“IP Address Setup”，然后按⊕按钮。

5 用 ⇧/⇩ 按钮选择 “Manual”，然后按⊕按钮。

6 用 ⇧/⇩ 按钮从“IP Address”、“Player IP Address”*、“Subnet Mask”、“Default Gateway”、“Primary DNS”、“Secondary DNS”中选择所需设定的项目，然后按⊕按钮。

  * 有些类型的邀购适配器不能设置 “Player IP Address”。

7 用显示器上的 ⇧/⇩ 按钮或遥控器上的数字键为四个方框各设定三位数字 （0-255），然后按⊕按钮或 ⇨ 按钮。

8 为四个方框各设定三位数字 （0-255），然后按⊕按钮。重复与步骤 6 相同的操作，用⇧/⇩按钮选择下一个所需设定的项目，然后按⊕按钮。

9 所有所需项目都设定了数值后，用⇧/⇩按钮选择 “Execute”，然后按⊕按钮。

选择“Execute”，然后按⊕按钮。手动设定了一个 IP 地址。
选择 “Cancel”时，设定将返回原始设定。

自动获取 IP 地址

1 按 MENU 按钮，打开主菜单。

2 用⇧/⇩按钮选择“Setup”，然后按⊕按钮。

3 用⇧/⇩按钮选择“Advanced Setup”，然后按⊕按钮。

4 用⇧/⇩按钮选择“IP Address Setup”，然后按⊕按钮。

5 用⇧/⇩按钮选择“DHCP”，然后按⊕按钮。

选择“Execute”，然后按⊕按钮。自动设定了一个 IP 地址。
选择“Cancel”时，设定将不会被执行。

注

如果未正确设定 IP 地址，则根据错误原因将显示以下错误代码。
Error 1：显示器与 BKM-FW32/FW50 等选购适配器之间的通讯错误
Error 2：指定的 IP 地址已经被其它设备所使用
Error 3：IP 地址错误
Error 4：网关地址错误
Error 5：首选 DNS 地址错误
Error 6：备用 DNS 地址错误
Error 7：子网掩码错误
Error 8：播放器 IP 地址错误

检查自动指定的 IP 地址

1 按 MENU 按钮，打开主菜单。

2 用⇧/⇩按钮选择“Setup”，然后按⊕按钮。

3 用⇧/⇩按钮选择“Information”，然后按⊕按钮。

显示当前获得的 IP 地址。

提示

无法正确获得 IP 地址时，以前获得的 IP 地址就会显示在“IP Address Setup”的“Information”和“Manual”中。

设定通讯速度

1 按 MENU 按钮，打开主菜单。

2 用⇧/⇩按钮选择“Setup”，然后按⊕按钮。

3 用⇧/⇩按钮选择“Advanced Setup”，然后按⊕按钮。

4 用⇧/⇩按钮选择“Speed Setup”，然后按⊕按钮。

5 用⇧/⇩按钮从“Auto”、“10Mbps Half”、“10Mbps Full”、“100Mbps Half”或“100Mbps Full”中选择所需设定的通讯速度，然后按⊕按钮。

如果选择“Auto”，则自动设定适合您网络配置的通讯速度。

6 用⇧/⇩按钮选择“Execute”，然后按⊕按钮反映出设定。

CS

故障排除

检查 ⏻ 指示灯是否以红色闪烁。

闪烁时

自检功能启用。

1 检查 ⏻ 指示灯闪烁的次数和停止闪烁的时间长度。
 例如，指示灯闪烁 2 次，停止闪烁 3 秒，然后再闪烁 2 次。
2 按显示器上的 ⏻ 按钮及主电源开关，将电源关闭，然后断开交流电源线的连接。
 将指示灯闪烁的方式（闪烁次数和点亮的持续时间）告知您的经销商或 Sony 服务中心。

不闪烁时

1 检查下表中的项目。
2 如果问题仍然存在，请将显示器交给有资格的专业人员进行维修。

问题	可能的解决方法
显示器上的电源按钮和控制按钮不工作。	• 检查 “Control Setting”（第 21 页）。
即使将 ⏻ 按钮置于 “ON”位置或按下遥控器上的 I ON 按钮 （打开），电源仍不开启。	• 检查主电源开关是否置于 “OFF”位置。（第 8 页）
BKM-FW16 的 HD-SDI OUT 连接器没有输出信号。	• 当此设备处于待机状态或关闭交流电源时，不会有 HD-SDI OUT 输出。
没有图像。	
没有图像。	• 检查视频设备和显示器之间的连接。 • 检查 “RGB/YUV”的设定 （第 22 页）。 • 用显示器的INPUT按钮或遥控器尝试切换输入（第8页、第9页）。
显示器自动关闭。	• 检查 “Timer Setting”是否已启用 （第 21 页）。 • 检查 “Auto Shut Off”功能是否设定为 “On”（第 22 页）。 • 检查室温是否超过 40°C。
图像质量差。	
无彩色 / 图像暗 / 图像太亮 / 色彩不正确 / 图像逐渐变暗 / 图像上出现水平噪点	• 按 PICTURE 按钮选择所需的 “Picture Mode”（第 9 页）。 • 调节 “Picture/Sound”设定中的 “Picture Mode”选项 （第 17 页）。 • 检查信号电缆是否完好无损。 • 检查室温是否超过 40°C。 • 检查 “ECO mode”中的设定 （第 21 页）。
整个画面呈淡绿或淡紫色。	• 检查 “RGB/YUV”设定是否正确 （第 22 页）。
无声音 / 杂音。	
图像显示，但无声音。	• 检查音量控制。 • 按遥控器上的🔇或⊿ +按钮，使静音符号从屏幕上消失 （第 10 页）。 • 检查 “Speaker Out”设定 （第 21 页）。

问题	可能的解决方法
遥控器无法操作。	• 检查电池的极性或更换电池。 • 将遥控器指向显示器上的遥控传感器。 • 保持遥控传感器区域无障碍物阻挡。 • 检查 “Control Setting”(第 21 页)。 • 检查电缆是否连接至 CONTROL S IN 插孔(BKM-FW21 未附带)。在显示器经由 CONTROL S 连接进行控制时,遥控器无法使用。 • 荧光灯会干扰遥控器操作;尝试关闭荧光灯。
无法连接至网络。	• 将电缆牢固插入选购适配器 (BKM-FW32/FW50,未附带)的网络端子。 • 检查个人电脑的网络设定。 • 通过在 “Setup”设定菜单上指定 “All Reset”设定恢复至默认设定,然后重新指定适当的网络设定。

CS

输入信号参照表

个人电脑信号

	分辨率	水平频率 (kHz)	垂直频率 (Hz)
1	VGA[a)] -1 （VGA 350）	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz	31.5	60
3	Mac[b)] 13"	35.0	67
4	VGA （VGA TEXT）	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA[c)] STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024×768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024×768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024×768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1152×864@75 Hz (VESA STD)	67.5	75
11	Mac 21"	68.7	75
12	1280 × 960@60 Hz (VESA STD)	60.0	60
13	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
14	1600 × 1200@60 Hz （VESA STD）*	75.0	60
15	848 × 480@60 Hz （CVT[d)]）	29.8	60
16	848 × 480@75 Hz （CVT）	37.7	75
17	848 × 480@85 Hz （CVT）	43.0	85
18	1280 × 720@60 Hz （CVT）	44.8	60
19	1280 × 768@60 Hz （CVT）	47.8	60
20	1280 × 768@75 Hz （CVT）	60.3	75
21	1280 × 960@60 Hz （CVT）	59.7	60
22	1360 × 768@60 Hz （CVT）	47.7	60
23	800 × 600@60 Hz （CVT）	37.4	60
24	1024 × 768@60 Hz （CVT）	47.8	60
25	1280 × 1024@60 Hz （CVT）	63.7	60
26	1400 × 1050@60 Hz (CVT) *	65.3	60
27	1600 × 1200@60 Hz (CVT) *	74.5	60
28	1920 × 1080@60 Hz	66.6	60
29	1920 × 1200@60 Hz	74.0	60

电视 / 视频信号

	分辨率	可用输入			
		分量	DVI	HDMI	SDI
1	480/60i	○			○
2	480/60p	○	○	○	
3	575/50i	○			○
4	576/50p	○	○	○	
5	720/50p	○	○	○	○
6	720/60p	○	○	○	○
7	1080/50i	○	○	○	○
8	1080/60i	○	○	○	○
9	1080/50p			○	
10	1080/60p			○	
11	1080/24PsF	○			

a) VGA 是美国 International Business Machines Corporation 的注册商标。
b) Macintosh 是 Apple Inc. 的商标，并已在美国及其他国家 / 地区注册。
c) VESA 是 Video Electronics Standards Association 的注册商标。
d) VESA 坐标视频计时器

注

- 对于 HDTV 信号，将三级同步信号输入到 HD15 （RGB/COMPONENT） IN 连接器的第 2 管脚。
- 如果将 DVD 信号输入至显示器后色彩显得太淡，可调整 “Picture/Sound” 设定中的 “Chroma”。
- 如果相位经过了重新调整，则分辨率将会降低。
- 不保证来自 Macintosh 计算机的信号一定能够识别数字 RGB 输入。
- 无法将标有 * 的信号输入至 DVI IN。

输入信号和显示器状态的实际屏幕显示

屏幕显示	含义
640 × 480/60（例）	所选择的输入信号为个人电脑信号。
480 / 60I （例）	所选择的输入信号为分量视频。
非支持信号	所选择的输入信号为不支持的信号。
无信号	无输入信号。
HD15	所选的输入为 HD15。 “RGB/YUV”被设定为 “Auto”。
HD15 RGB	所选的输入为 HD15。 “RGB/YUV”被设定为 “RGB”。
HD15 Component	所选的输入为 HD15。 “RGB/YUV”被设定为 “YUV”。
DVI	所选择的输入信号为 DVI。
Option	选择了 Option 输入。 “RGB/YUV”被设定为 “Auto”。
Option RGB	选择了 Option 输入的模拟 RGB 信号。
Option Component	选择了Option输入的分量视频信号。
Option HDMI 1/ Option HDMI 2	选择了 Option 输入的 HDMI 1 或 HDMI 2 信号。
Option HD SDI	选择了 Option 输入的 HD SDI 信号。

CS

规格

视频处理

面板系统　a-Si TFT 主动式矩阵 LCD 面板
显示分辨率　1,920 点（水平）× 1,080 线（垂直）
采样率　13.5 MHz 至 162 MHz
输入信号　参见第 28 页。
像素间距　0.4845（水平）× 0.4845（垂直）mm
图像尺寸　930（水平）× 523（垂直）mm
面板尺寸　42 英寸（对角线 1,067 mm）

输入和输出

CONTROL S　微型插孔（× 1）
REMOTE　D-sub 9 芯（雌）（× 1）（RS-232C）
HD15 (RGB/COMPONENT)
HD15 (RGB/COMPONENT) IN
D-sub 15 芯（雌）（× 1）（参见第 31 页。）
AUDIO IN
立体声微型插孔（× 1）
500 mVrms，高阻抗
DVI　DVI IN
（与 DVI 规格版本 1.0 兼容）
AUDIO IN
立体声微型插孔（× 1）
500 mVrms，高阻抗
SPEAKER　扬声器输出（L/R）
6 欧姆 7W + 7W

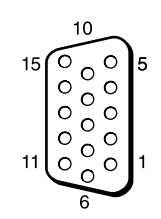
基本规格

电源要求
100 V 至 240 V 交流，50/60 Hz，
1.7 A（最大）
功率消耗
160 W（最大）
工作条件
温度：0°C 至 40°C
湿度：20% 至 90%
（无结露）
储存 / 搬运条件
温度：-10 °C 至 +40°C
湿度：20% 至 90%
（无结露）
尺寸　972.1 × 565.1 × 125 mm
972.1 × 613.6 × 242 mm
（包括选购的支架）
（宽 / 高 / 厚，不包括突出部分）
重量　大约 25.5 kg
大约 29 kg
（包括选购的支架）

附件
交流电源线（1）
交流电源插头固定器（2）
电缆夹（9）
遥控器 RM-FW002（1）
AA（R6）锰电池（2）
使用说明书（1）
选购件
桌面支架 SU-S01
扬声器 SS-SPG02
用于系统扩展的选购适配器，BKM-FW 系列
安全规则
UL 60950-1，CSA No. 60950-1-03（c-UL），FCC Class B，IC Class B，EN 60950-1（NEMKO），CE，C-Tick

设计和规格若有变更，恕不另行通知。

管脚分配

HD15 RGB/COMPONENT 连接器 （D-sub 15 芯）

管脚编号	信号
1	红色视频或 C_R/P_R
2	绿色视频或 Y
3	蓝色视频或 C_B/P_B
4	接地
5	接地
6	红色接地
7	绿色接地
8	蓝色接地
9	未使用
10	接地
11	接地
12	SDA
13	H 同步或复合视频（作为同步信号）
14	V 同步
15	SCL

CS

注

当输入分量信号时，切勿将同步信号输入至管脚 13 和 14。否则，可能无法正确显示图像。

索引

数字
4:3 11, 20

A
AC IN 插座 8, 14
Adjust Screen 16, 20
Advanced Setup 16, 21
All Reset 16, 23
Aspect 16, 20
AUDIO IN 插孔 8
AUDIO 插孔 8
Auto Adjustment 20
Auto Device Off 23
Auto Display On 23
Auto Screen Adjust 22
Auto Shut Off 22

B
Backlight 17
Balance 18
Bass 18
Brightness 17
Brightness Boost 18

C
Chroma 17
CineMotion 17
Clock Display 21
Clock Set 21
Color Temp. 17
Conference 17
Contrast 17
Control Mode 21
CONTROL S OUT 插孔 8
Control Setting 21
Custom 17, 18

D
打开电源按钮 9
电缆夹 15
电源按钮 8
电源 / 待机指示灯 6
DISPLAY 按钮 10
对比度按钮 10
DVI IN 连接器 8
DVI 按钮 9
DVI 连接器 8
Dynamic 18

E
ECO Mode 16, 21

F
返回按钮 8
Full 11, 20
Full 1 11, 20
Full 2 11, 20

G
Gamma Correct. 17
光标按钮 8

H
H Shift 20
H Size 20
HD15 (RGB/COMPONENT)连接器 8
HD15 (RGB/COMPONENT) IN 连接器 8
HD15 按钮 10
HDMI Control 23
画面设定 16, 19

I
ID MODE 按钮 10, 12
Index Number 10, 12, 21
Information 16, 23
INPUT 按钮 8
IP Address Setup 23

J
箭头按钮 9
静音按钮 10

K
宽模式 11
宽模式按钮 9, 11

L
Language 16, 21
LED 19

M
Menu Position 23
MENU 按钮 8, 9
Multi Display 16, 19

N
Noise Reduction 17

O
On/Off Timer 21
On-Screen Logo 23
OPTION 1 按钮 10
OPTION 插槽 8
Output Format 19
Overscan 22

P
Phase 20
Picture Mode 16, 17
Picture Mode Adjust. 16, 17
PICTURE 按钮 9
Pitch 20
Position 19
Power On Delay 23

R
Real 11, 20
REMOTE 连接器 8
Reset 18, 20
RGB Signal 22
RGB/YUV 22

S
Screen Saver 22
Sharpness 17
设置设定 16, 21
输入信号 28
Sound Mode 16, 18
Sound Mode Adjust. 16, 18
Speaker Out 16, 21
SPEAKER 插座 8
Speed Setup 23
Standard 17, 18
STANDBY 按钮 10
Status Display 16, 21
Surround 18
Sync Mode 22

T
Tiles 19
Timer Setting 16, 21
Treble 18
图像 / 声音设定 16, 17

V
V Shift 20
V Size 20
Vivid 17

W
Wide Zoom 11, 20
Window 19

Y
遥控传感器 6
音量按钮 8, 10

Z
执行按钮 9
主电源开关 8
Zoom 11, 20